
こがねい
データブック
2024

小金井市

目 次

1 基礎資料	1
1. 位置・アクセス	3
2. 人口・土地	5
2 環境と都市基盤	13
1. みどりと水の環境整備	15
2. 循環型社会の形成	22
3. 環境保全の推進	30
4. 市街地整備	34
5. 住環境の整備	37
6. 都市インフラの整備	43
7. 交通環境の整備	46
3 地域と経済	49
1. 危機管理体制の充実	51
2. 地域の安全・安心の向上	57
3. 産業・観光の振興	63
4. 都市農業の振興	70
4 子どもと教育	73
1. 子どもの育ちの支援	75
2. 子育て家庭の支援	82
3. 子育て・子育て環境の充実	89
4. 学校教育の充実	90
5. 学校環境の整備	96
5 文化と生涯教育	97
1. 芸術文化の振興	99
2. 国際交流・都市間交流の推進	101
3. 人権・平和・男女共同参画の尊重	102
4. 生涯学習の振興	105
5. スポーツの振興	116
6 福祉と健康	121
1. 福祉のまちづくりの推進	123
2. 高齢者の生きがいの充実	125
3. 高齢者が暮らし続ける仕組みの充実	128
4. 障がい者福祉の充実	131

5. 健康の維持・増進	136
7 計画の推進	139
1. 市民参加・協働の推進	141
2. 積極的な情報発信	149
3. 計画的な行財政運営	156

〈 利用にあたっての留意事項 〉

- ・ 本書は、当市の現状を様々なデータで表したもので、今後の政策及び計画づくりに活用するものである。
- ・ 本書は、当市の基礎資料と「第5次小金井市基本構想・前期基本計画」の6つの政策とこれに紐づく29施策からなる。
- ・ 本書のデータは、原則として、令和6年4月1日現在である。それ以外の場合は、各図表の下に時点を記載した。小金井市の全域図には、国土地理院の基盤地図情報をベース地図として利用している。
- ・ 本書の図表は、当市各部課の資料と関係官公庁等の資料からなり、その出典については各図表の下に(資料:「資料名」)として、それ以外は部署名・機関名を記載した。
- ・ 図表における記載の中で、「年」は1～12月を示し、「年度」は4～3月を示す。なお、図表中では、平成を「H」、令和を「R」として簡略化した箇所がある。
- ・ 図表中の数値については、原則として、表示数値以下を四捨五入して掲載している。したがって、比率の合計は必ずしも100%にならないことがある。
- ・ 棒グラフと折線グラフが一緒に掲載されている場合、左側の目盛りが棒グラフ、右側が折線グラフの目盛りである。
- ・ 近隣市との比較については、武蔵野市、三鷹市、府中市、調布市、小平市、国分寺市、西東京市(7市)を比較対象の範囲とし、項目によって7市の中から比較対象を選定した。

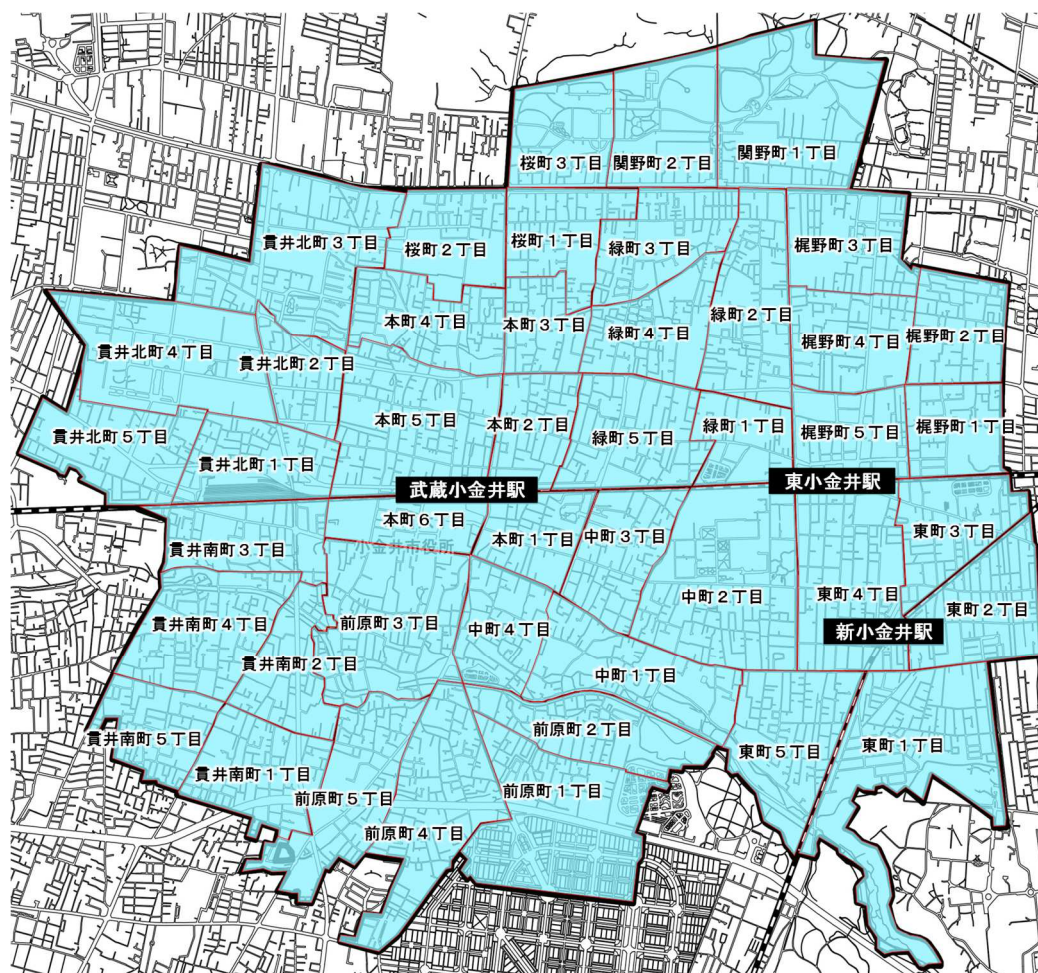
1 基礎資料

1. 位置・アクセス

【位置、アクセスに関する小金井市の特性】

小金井市は、東京都のほぼ中央、都心から約25km西方に位置し、主要都市までのアクセスに優れています。また、都心に近いながらも、豊かな自然環境に恵まれた都市です。

図表1 小金井市全域図



○面積 11.30km² (東西4.1km、南北4.0km)

○標高 40m (東町)、75m (貴井北町)

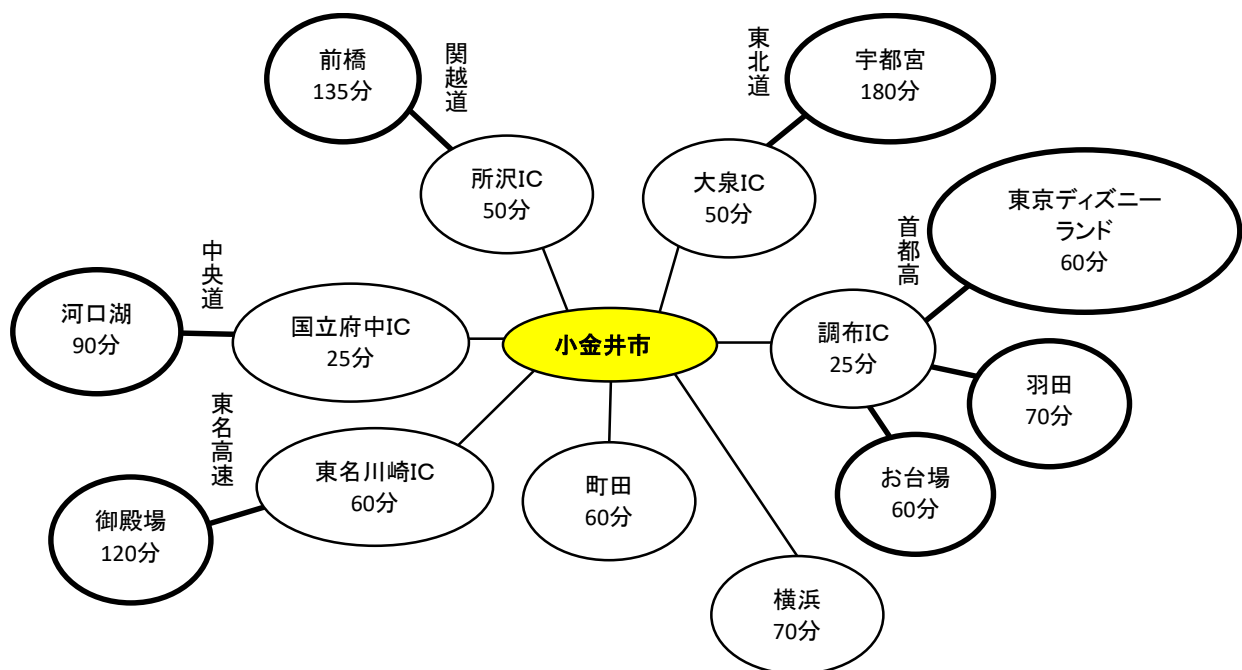
○小金井市は、東京都のほぼ中央、武蔵野台地の南西部にあり、都心から約25km西方に位置しています。昭和33年10月1日に市制を施行し、東京都で10番目の市になりました。現在は約12万人を超える人が小金井市で暮らしています。「黄金に値する豊富な水が出る」ことから名付けられたという説があるなど、豊かな自然環境に恵まれた都市です。また、市内には多くの大学・研究施設が設置されており、文教都市としての性格を有しています。

図表2 小金井市から主要都市へのアクセス

【電車による主要都市への所要時間】

武蔵小金井駅	⇒	JR中央本線	⇒	東京駅	40分
	⇒	JR中央本線	⇒	新宿駅	26分
	⇒	JR中央本線・京王井の頭線	⇒	渋谷駅	35分
	⇒	JR中央本線	⇒	立川駅	10分
	⇒	JR中央本線	⇒	八王子駅	21分
	⇒	JR中央本線・西武国分寺線・西武新宿線	⇒	所沢駅	26分
	⇒	JR中央本線・京王井の頭線・東急東横線	⇒	横浜駅	75分

【道路による主要都市等への所要時間】



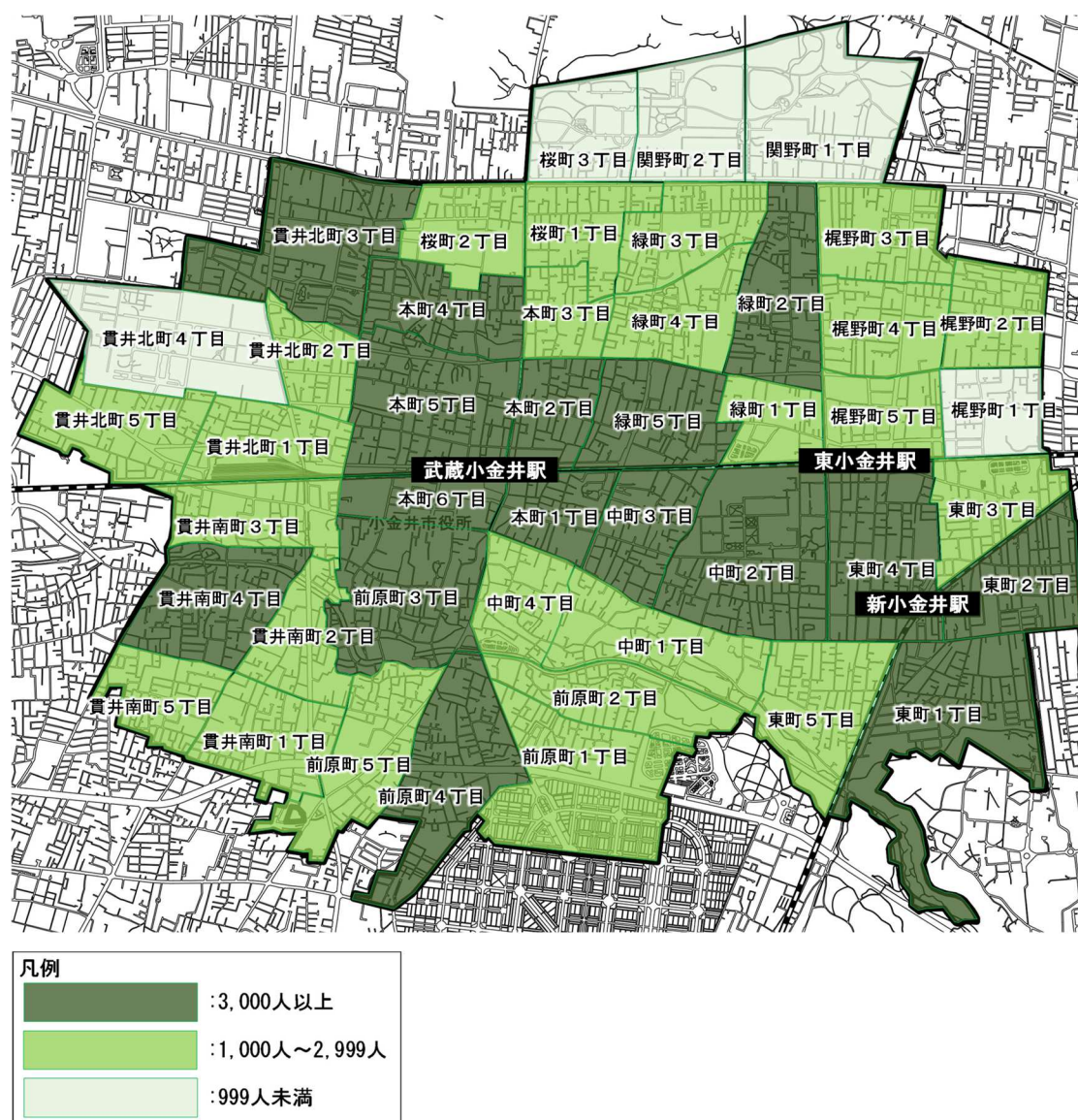
注) 上記の所要時間はあくまでも目安であり、実際には道路交通状況により異なる。

2. 人口・土地

【人口に関する小金井市の特性】

人口は一貫して微増傾向で推移しています。年少人口及び生産年齢人口はほぼ同水準で推移している一方、老年人口は増加が著しく、高齢化が進んでいます。また、人口の増加に伴い、世帯数が増加しており、中でも単身世帯の増加が顕著です。

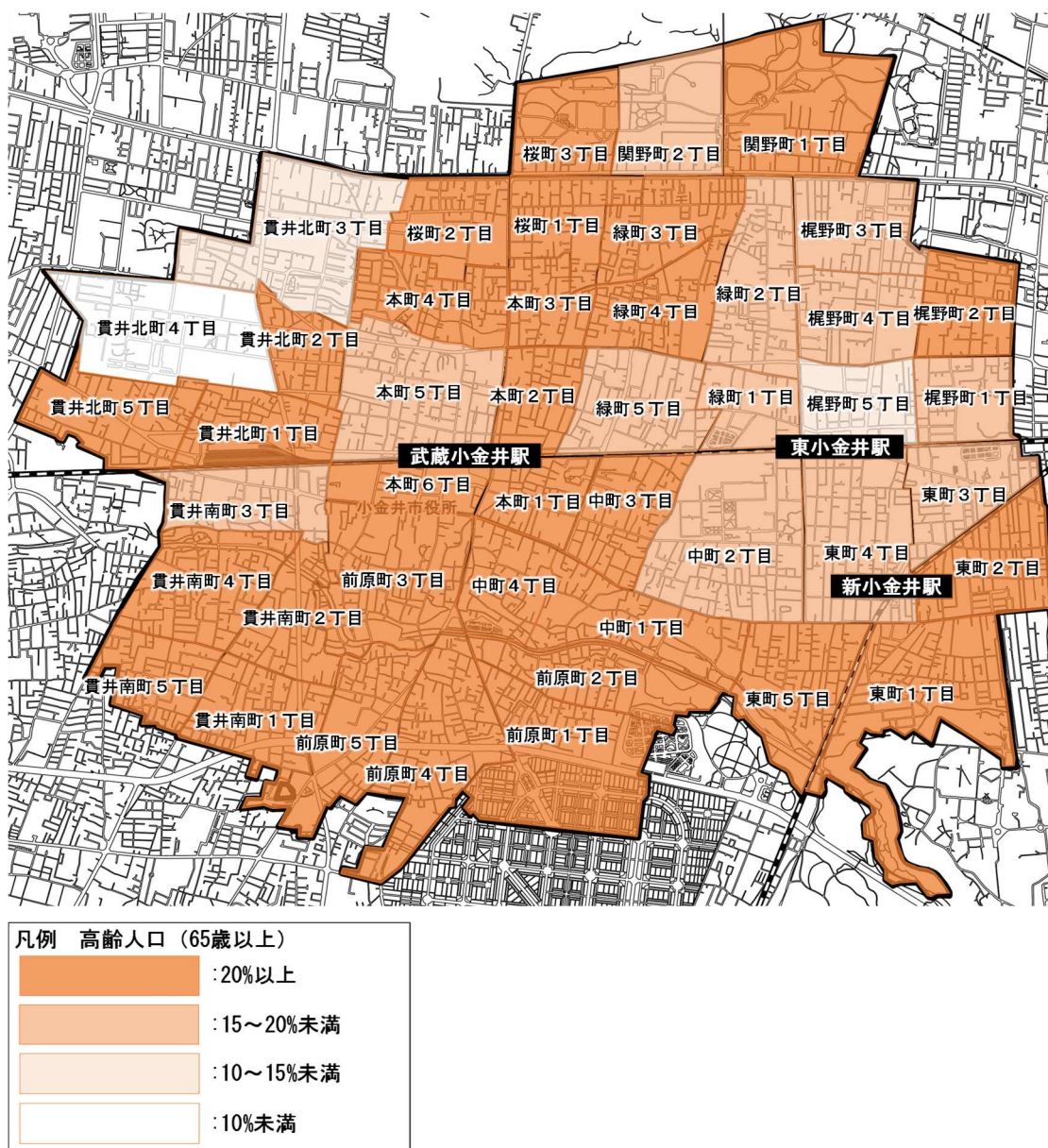
図表3 人口分布



注) 令和6年4月1日現在

(資料：市民課)

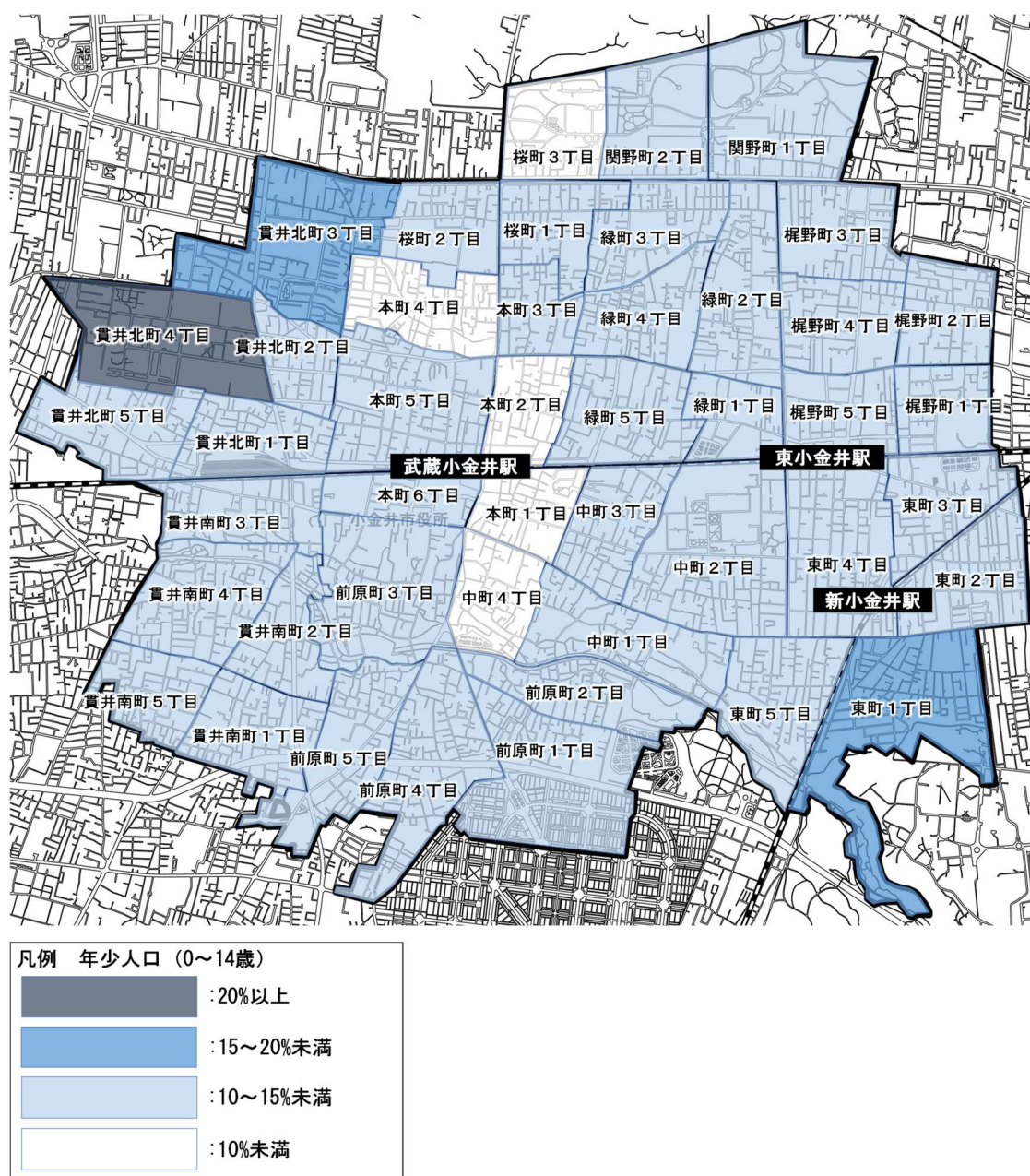
図表4 老年人口比率



注) 令和6年4月1日現在

(資料：市民課)

図表5 年少人口比率

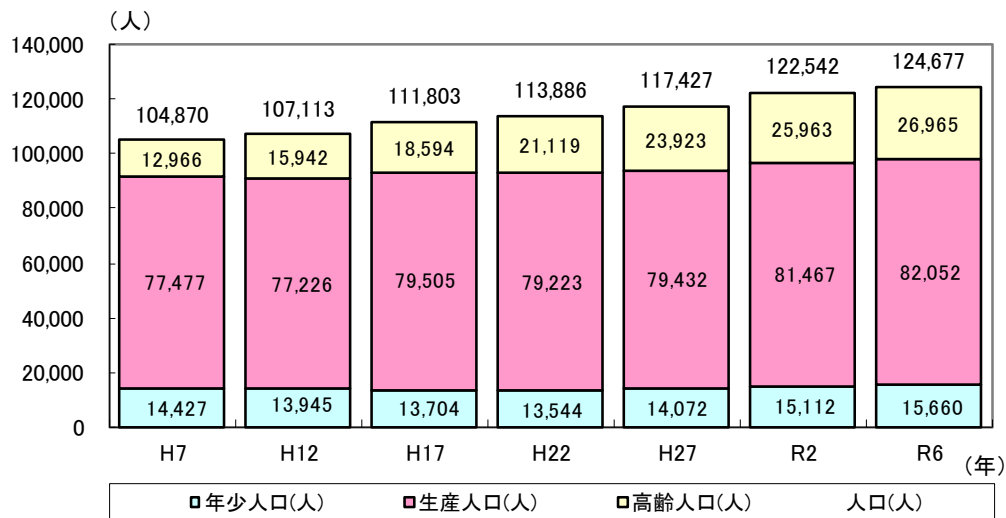


注) 令和6年4月1日現在

(資料：市民課)

1 基礎資料

図表6 人口属性割合の推移



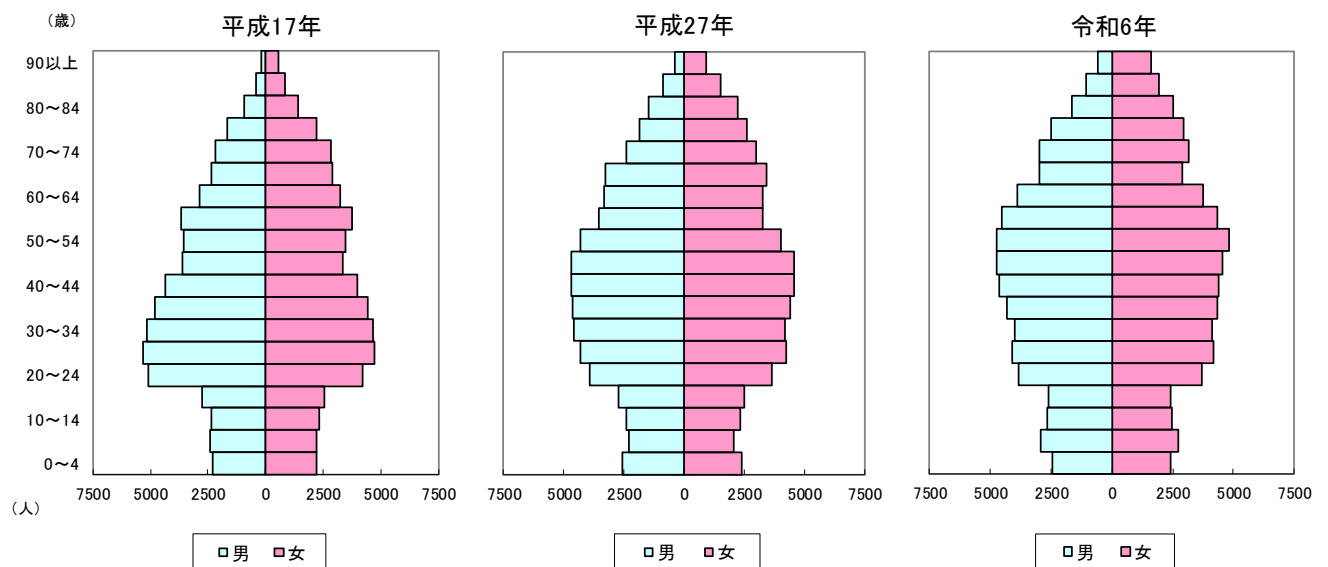
注1) 年少人口とは0～14歳、生産年齢人口とは15～64歳、老年人口とは65歳以上を指す。

注2) 各年1月1日現在

注3) H7年、H12年は、外国人登録人口は含まない。

(資料：市民課)

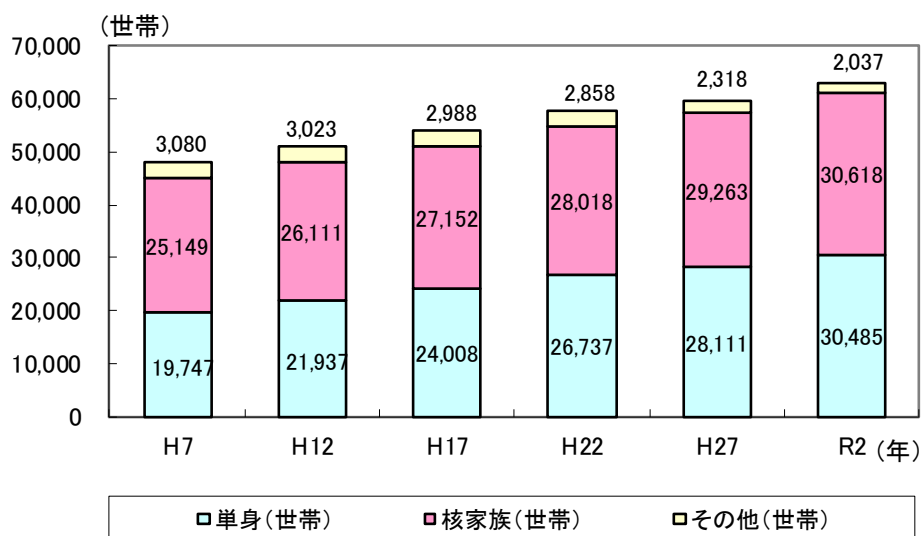
図表7 人口ピラミッド



注) 各年11月1日現在

(資料：市民課)

図表 8 世帯数の推移



注) その他(世帯)は、「三世代世帯」や「非親族世帯」などを含む。

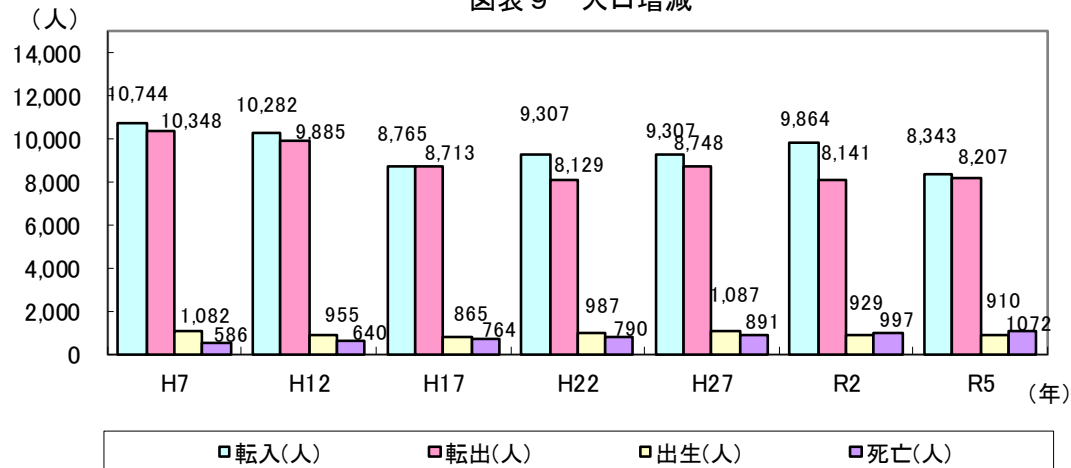
(資料:「国勢調査」)

【人口流出入に関する小金井市の特性】

転入者が転出者を上回る状況が続いています。また、出生数が死亡数を上回る状況が続いていましたが、令和2年以降、死亡数が出生数を上回っています。

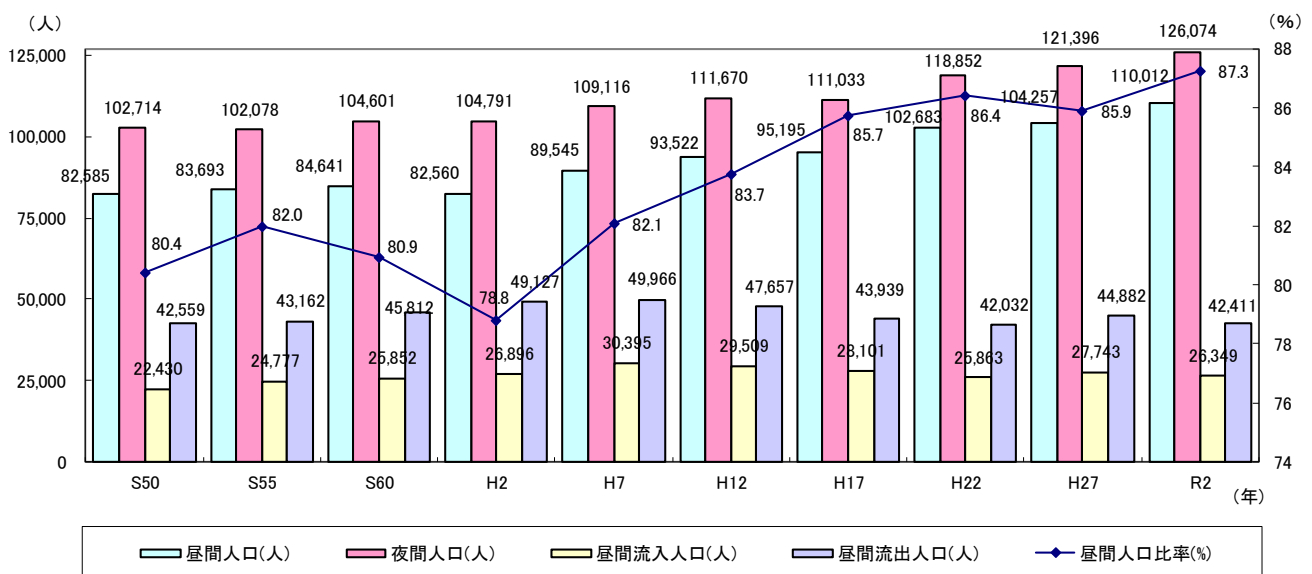
昼間流出口は昼間流入人口の1.6～1.7倍程度になっており、都心の「ベッドタウン」となっていると考えられます。

図表9 人口増減



（資料：「事務報告書」）

図表10 昼夜間人口推移



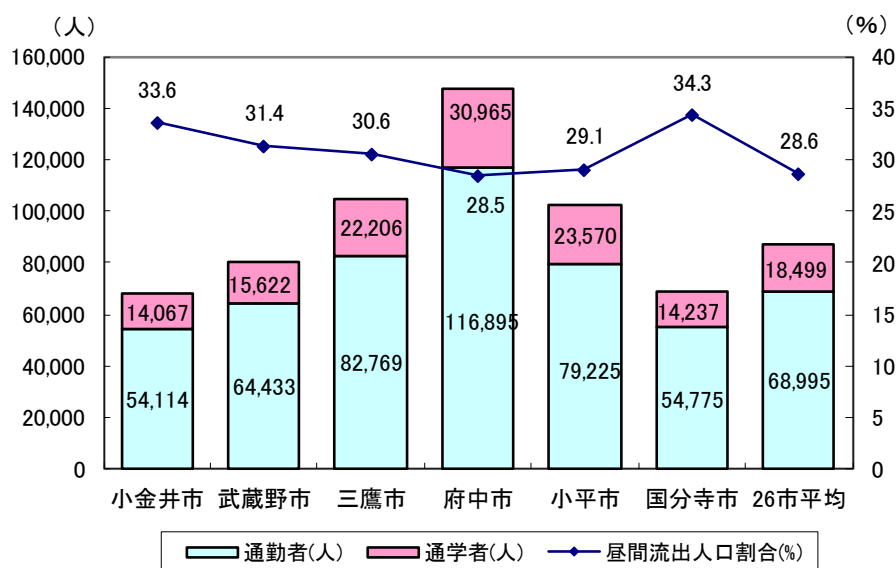
注1) 昼間流入人口＝昼間人口で「うち県内他市区町村に常住」と「うち他県に常住」の合計。

昼間流出人口＝常住地による人口で「うち県内他市区町村で従業・通学」と「他県で従業・通学」の合計

注2) 各年10月1日現在

（資料：「国勢調査」）

図表11 昼間流出人口内訳(近隣市との比較)

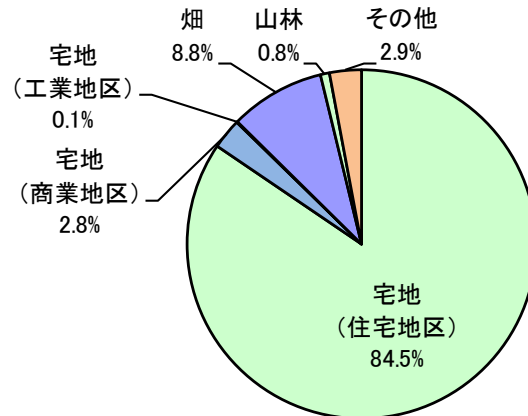


(資料 : 「東京都の昼間人口」 令和2年10月現在)

【土地に関する小金井市の特性】

小金井市は市域の80%以上が宅地（住宅地区）であり、住宅都市としての性格が強い市といえます。市内の宅地は長期に渡って増加傾向にあり、一方で畑の面積が減少しています。

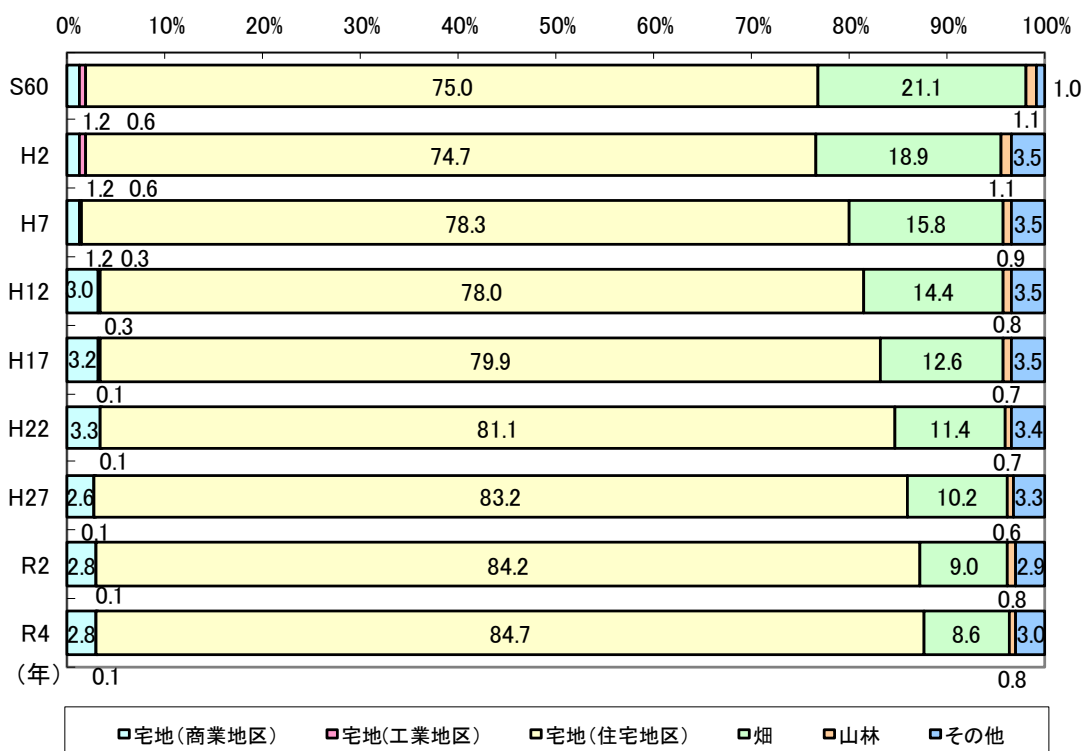
図表12 地目別土地面積割合



注) 令和4年11月1日現在

(資料:「多摩地域データブック」2023)

図表13 地目別土地面積の推移



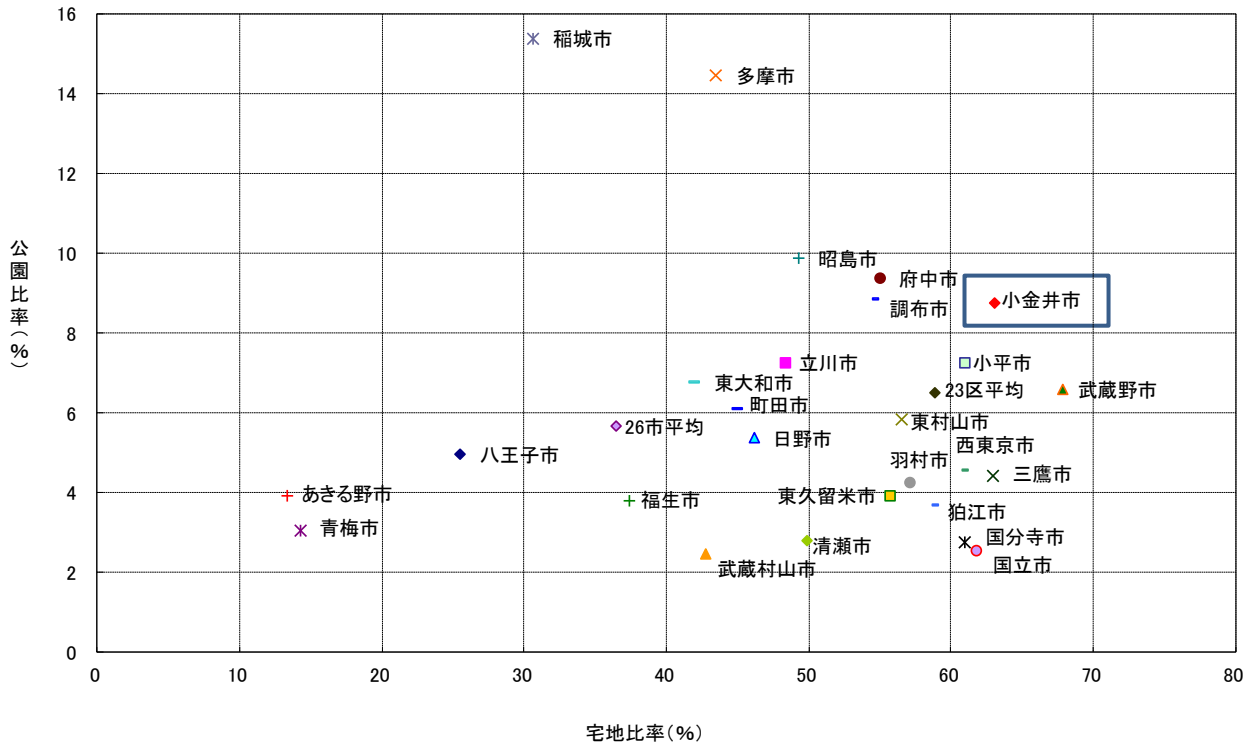
注) 各年10月1日現在

(資料:「東京都統計年鑑」)

2 環境と都市基盤

1. みどりと水の環境整備

図表14 自治体面積に占める宅地・公園の比率



	宅地比率 (%)	公園比率 (%)
小金井市	63.10	8.78
26市平均	36.55	5.66
23区平均	58.95	6.53
府中市	55.00	9.39
武蔵野市	67.90	6.60
三鷹市	63.00	4.41
国分寺市	61.04	2.77
小平市	61.05	7.27

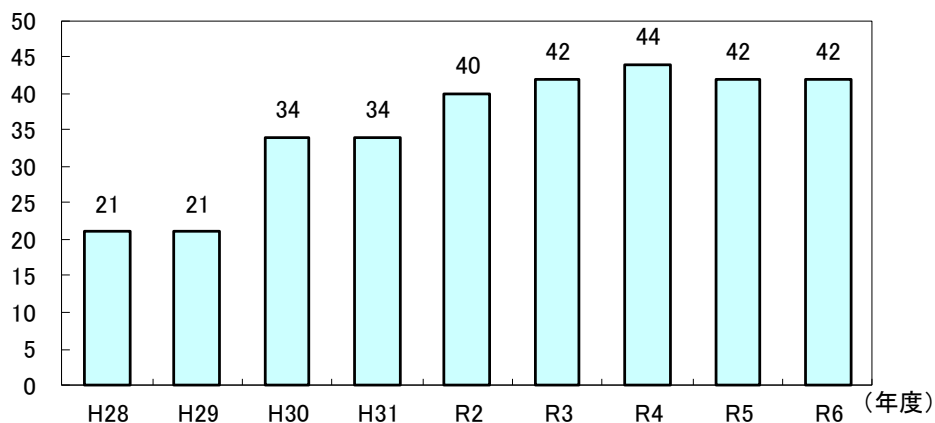
注1) 市部：令和4年8月現在、区部：令和4年8月現在

注2) 26市平均は26市の自治体面積に占める宅地及び公園の面積の比率、23区平均は23区の自治体面積に占める宅地及び公園の面積の比率。

(資料：「東京都統計年鑑」令和4年度)

公園緑地は着実に増加しています。また、花壇ボランティア等の環境美化サポーターが活動する公園数は令和4年度時点で44園にのぼり、その後は微減傾向で推移しています。みどりに対する意識の啓発、市民による公園・緑地づくりが着実に推進しています。

図表15 花壇ボランティア等の環境美化サポーターが活動する団体数
(園)

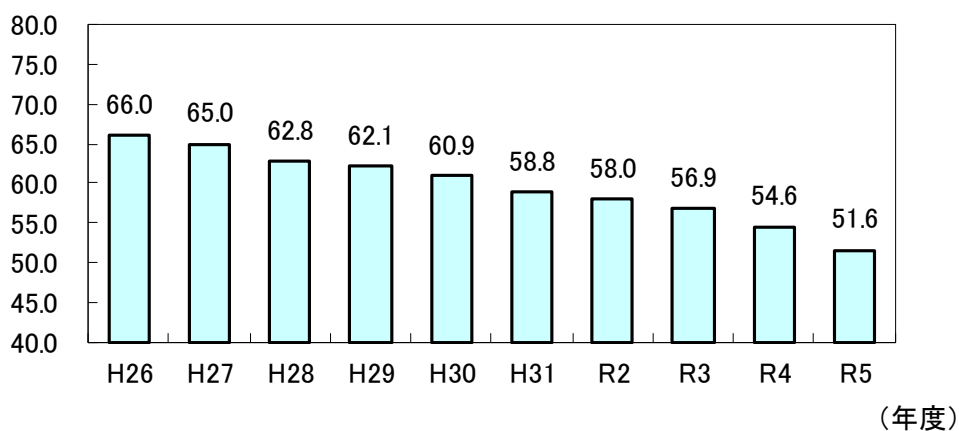


(資料：環境政策課)

生産緑地面積は毎年度減少しています。特に平成27年度から平成28年度、および令和3年度から令和5年度にかけての減少が大きくなっています。

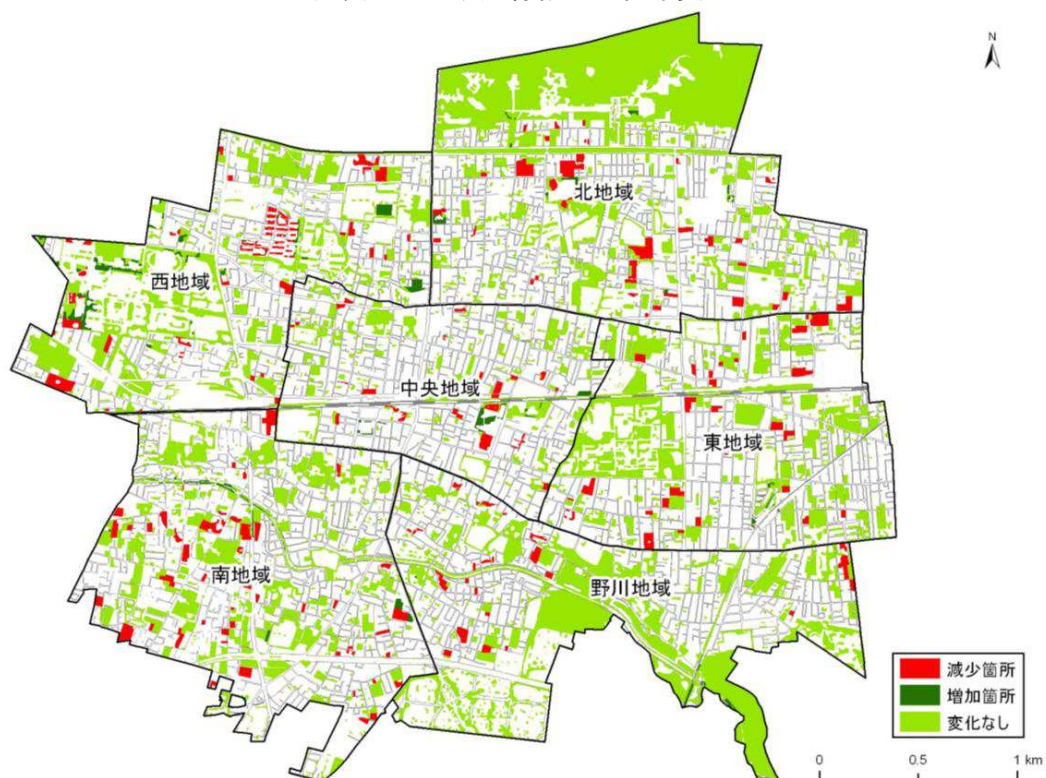
また、緑被地が減少した地域が市内各地に点在しており、緑被地が増加した地域よりも多くみられます。

図表16 生産緑地面積の推移
(万㎡)



(資料：環境政策課)

図表17 地域別緑被地の経年変化

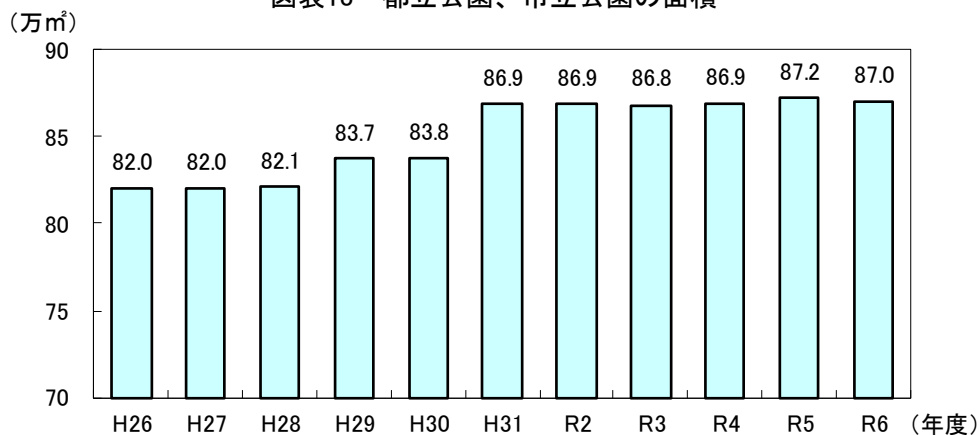


注) 平成21年度から平成31年度までの経年変化。

(資料:「小金井市緑の環境実態調査報告書」)

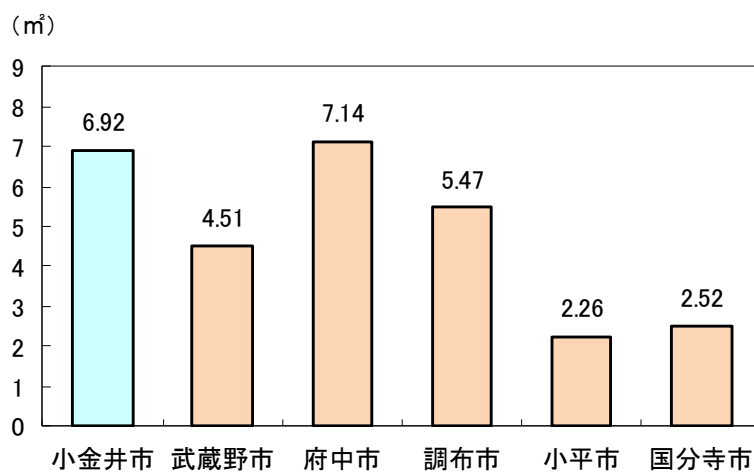
小金井市は広大な面積を有する3つの都立公園が立地するなど、近隣市のなかでもみどり豊かな環境にあり、公園面積も年々拡大しています。また、1人当たり公園面積も近隣市に比し高い水準にあります。保存樹木・保存生垣の状況は、長年大きく変化はしていません。

図表18 都立公園、市立公園の面積



(資料：「公園調書」令和5年度)

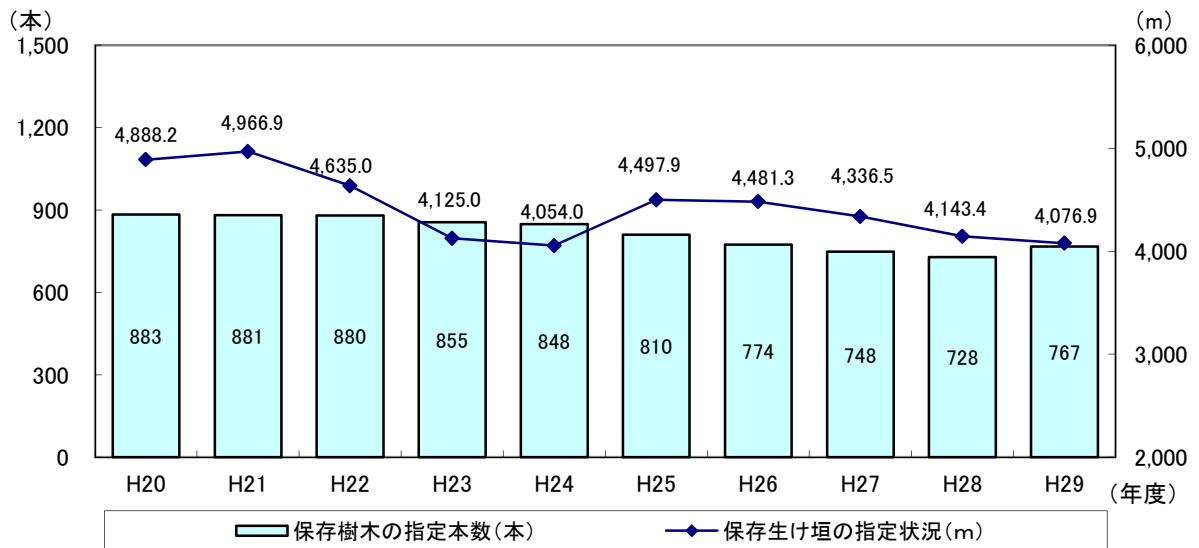
図表19 近隣市1人当たりの公園面積比較データ



注) 令和5年4月1日現在

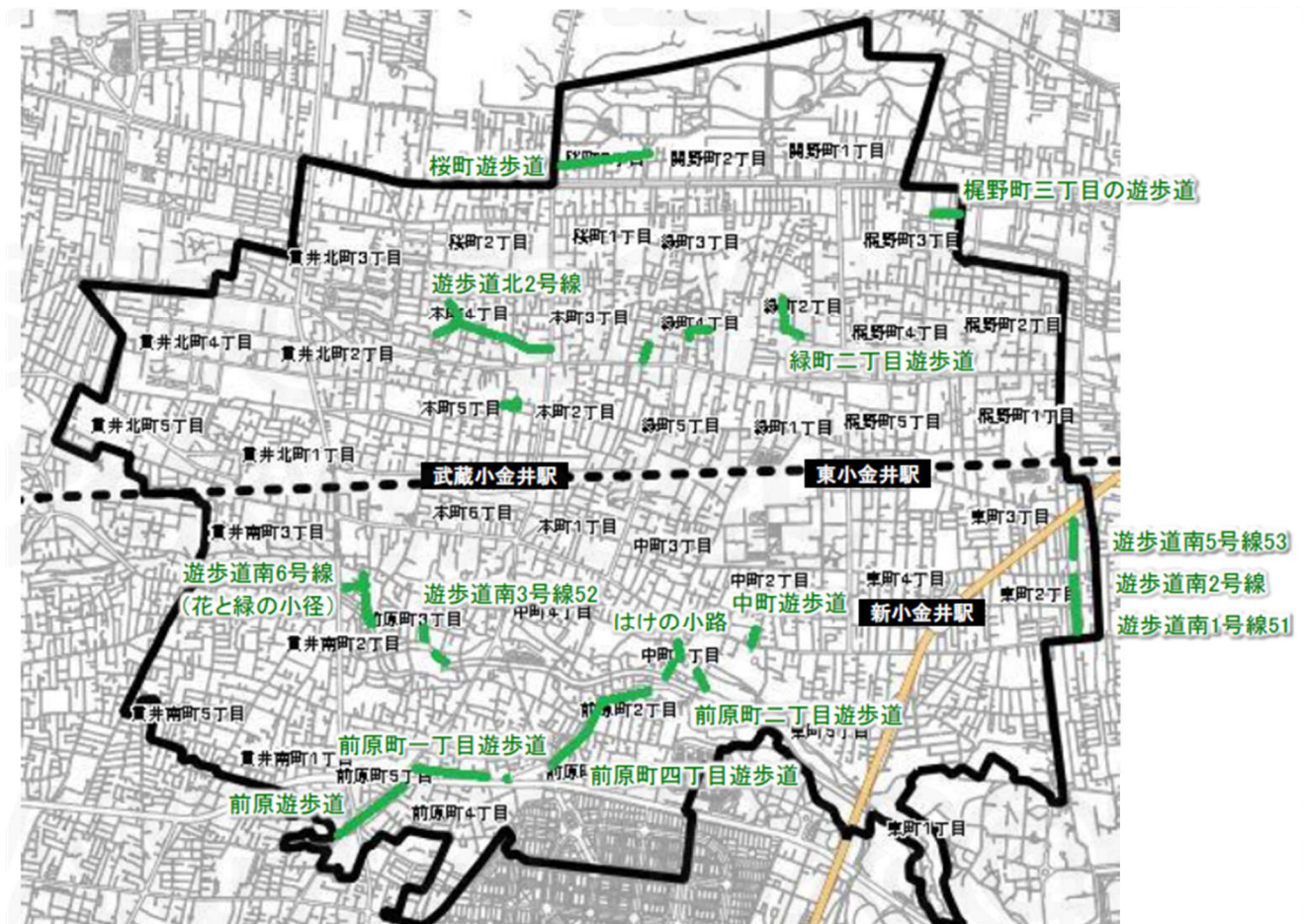
(資料：「公園調書」令和5年度)

図表20 保存樹木・保存生け垣の指定状況



(資料：環境政策課)

図表21 遊歩道の分布



注) 令和6年4月現在

(資料：道路管理課)

小金井市には、野川および国分寺崖線（はけ）からの湧水があり、市民の憩いの場として機能しています。

また、小金井市では雨水の下水道管への流入を抑制し、自然環境の保全及び回復、資源の再利用を促すため、雨水浸透施設および雨水貯留施設の設置を促進しています。特に「雨水浸透ます」の設置数は毎年着実に伸びており、市内に8万8千基（令和5年度末現在）以上が設置されています。

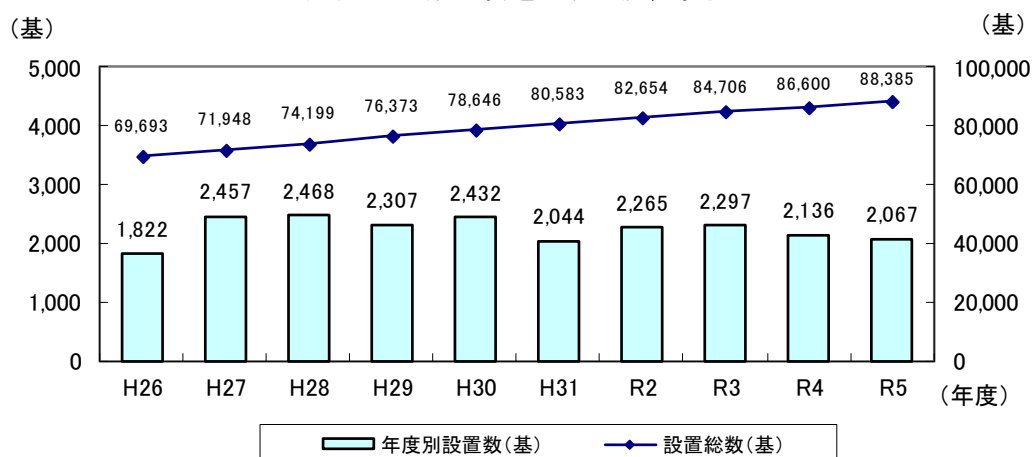
図表22 現在の湧水分布図



注) 令和6年3月現在

(資料：環境政策課)

図表23 雨水浸透ますの設置状況



(資料：下水道課)

図表24 市における貯留槽の雨水の再利用状況

施設名	設置年月	貯留量(l)	使用状況
西庁舎	H14年7月	700	雨水浸透ます見学者向け浸透実験、打ち水、清掃
前原小学校	H16年3月	500	屋上緑化の水撒き
公民館貫井南分館	H17年3月	500	植栽の水撒き、打ち水
東小金井駅開設記念会館	H17年7月	500	植栽の水撒き
上水公園管理棟	H18年3月	500	植栽の水撒き
前原暫定集会施設	H18年4月	500	植栽の水撒き
緑小学校	H18年6月	500	壁面緑化の水撒き
さわらび学童保育所	H22年3月	500	植栽の水撒き
まえはら学童保育所	H22年3月	200	植栽の水撒き
梶野公園	H23年2月	500	植栽の水撒き
環境配慮住宅型研修施設	H23年9月	500	植栽の水撒き
さくらなみ学童保育所	H24年3月	250	植栽の水撒き
たけとんぼ学童保育所	H24年3月	200	植栽の水撒き
けやき保育園	H26年3月	500	植栽の水撒き
貫井北センター	H26年3月	200	植栽の水撒き
あかね学童保育所	H26年3月	250	敷地内の水撒き
みなみ学童保育所	H28年3月	250	敷地内の水撒き

令和7年1月現在

(資料：建築営繕課)

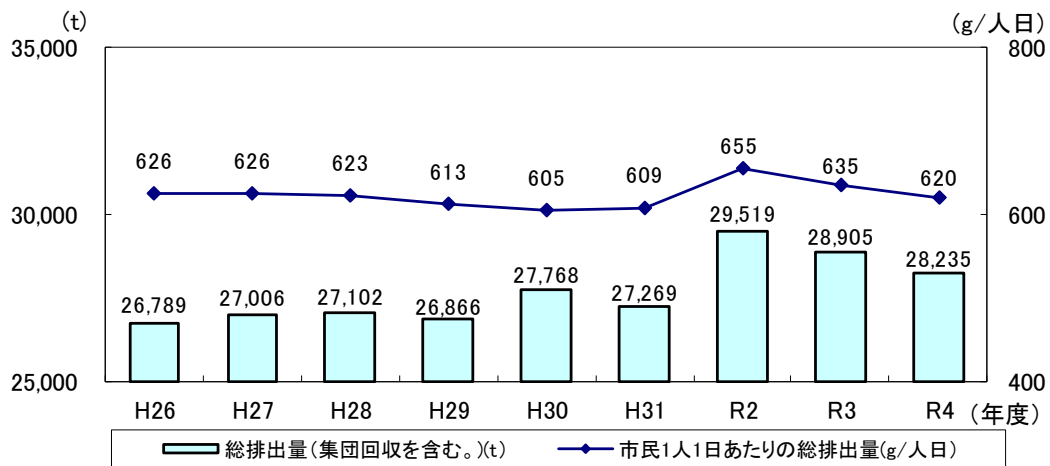
2. 循環型社会の形成

市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量について、平成31年度までは減少傾向であったものの、令和2年度に増加し、以降減少傾向です。また、ごみ・資源物総排出量の量は平成31年以降増加傾向にあります。総資源化率は平成29年度以降、減少傾向で推移しています。生ごみ減量化処理機器の購入補助件数が減少していることとも関連していると考えられます。

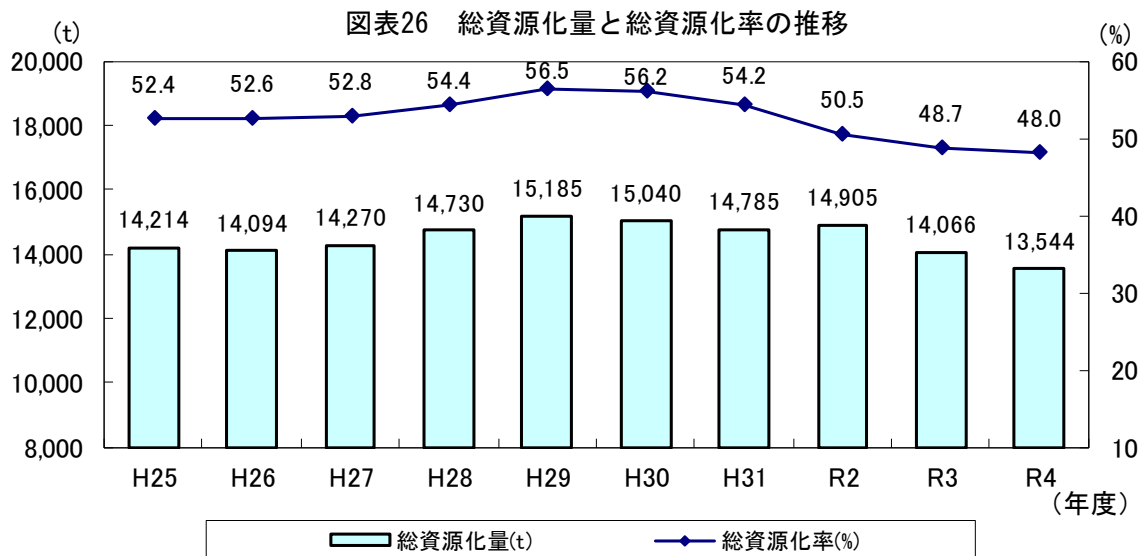
近隣市と比較すると、小金井市の市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量は少なく、総資源化率は高水準を維持しています。集団回収の実施回収は近年出大きく変化はありません。

ごみ・資源物処理経費について、令和2年に減少し以降は横ばいで推移しています。令和4年度のごみ・資源物処理段階別経費の主な内訳は約50%が中間処理、約40%が運搬となっています。

図表25 ごみ・資源物総排出量の推移

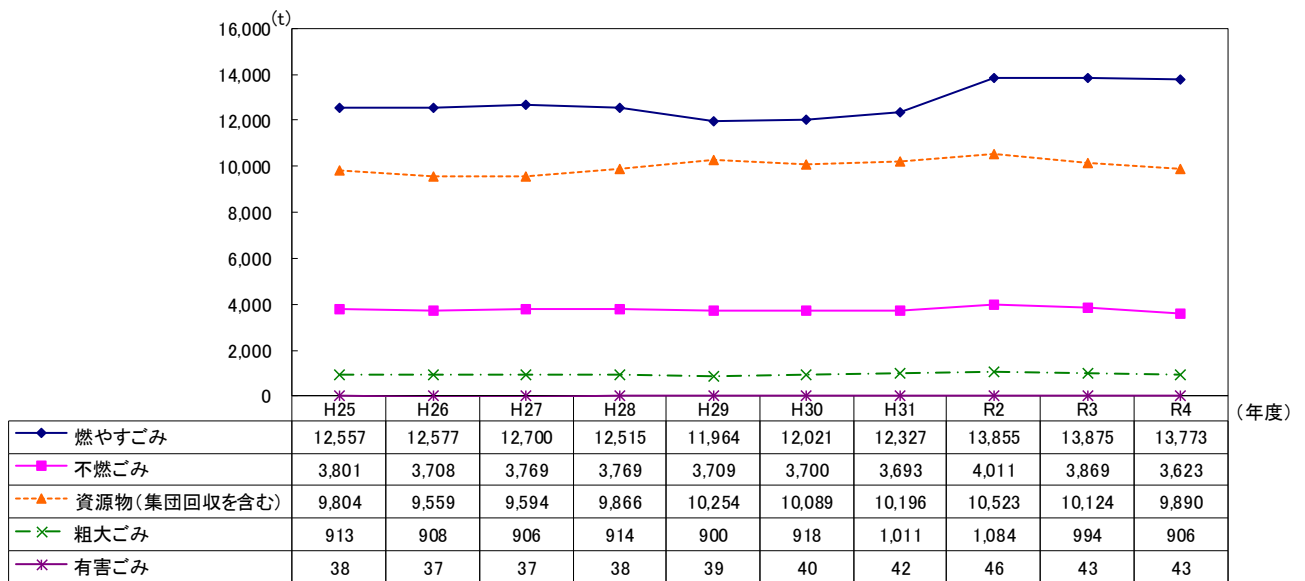


(資料：「清掃事業の概要」令和5年度)



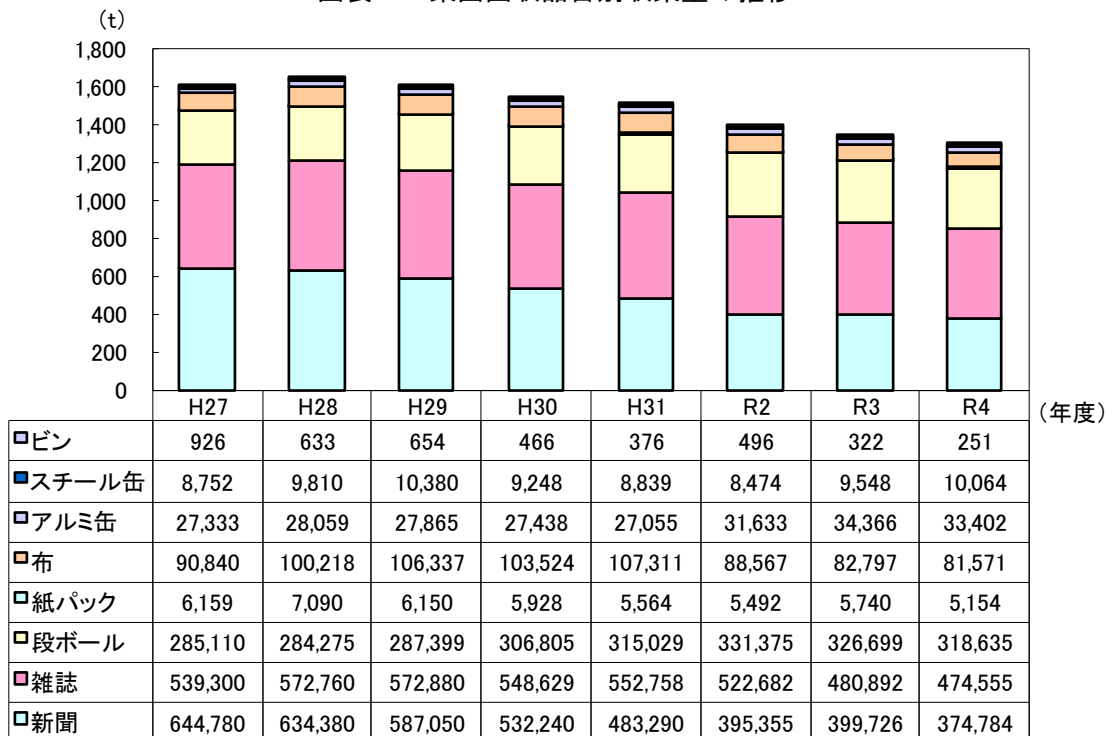
(資料：「多摩地域ごみ実態調査」)

図表27 ごみ・資源物総排出量内訳の推移



(資料：「清掃事業の概要」令和5年度)

図表28 集団回収品目別収集量の推移

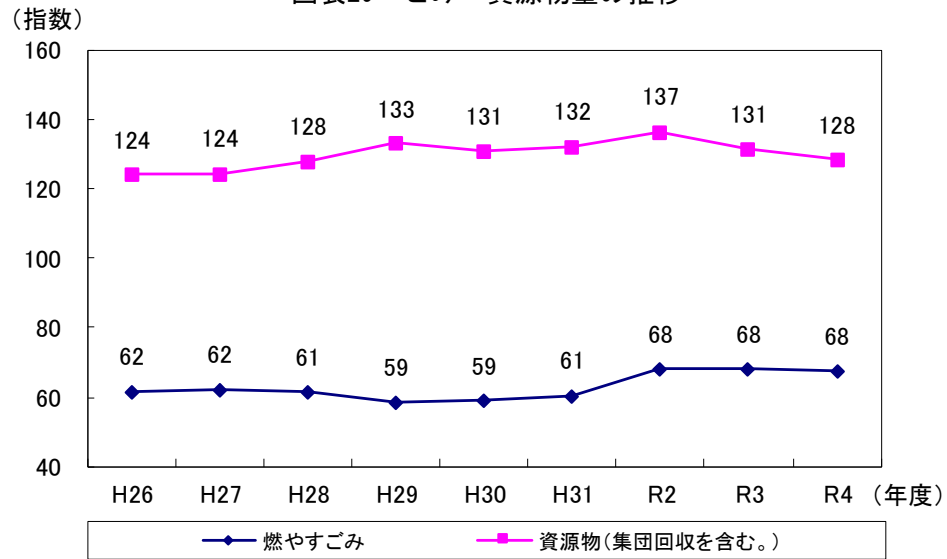


注) データテーブル内の単位はkg。

(資料：「清掃事業の概要」令和5年度)

2 環境と都市基盤

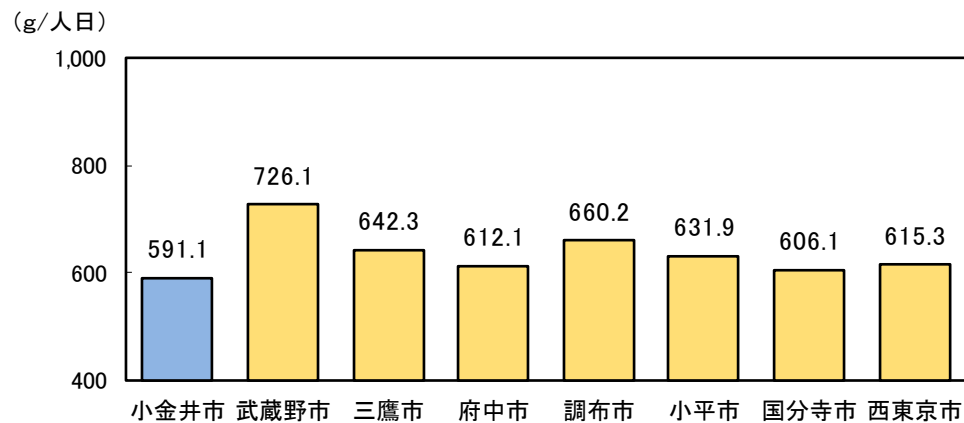
図表29 ごみ・資源物量の推移



注) 平成16年度を100とした指数。

(資料:「清掃事業の概要」令和5年度)

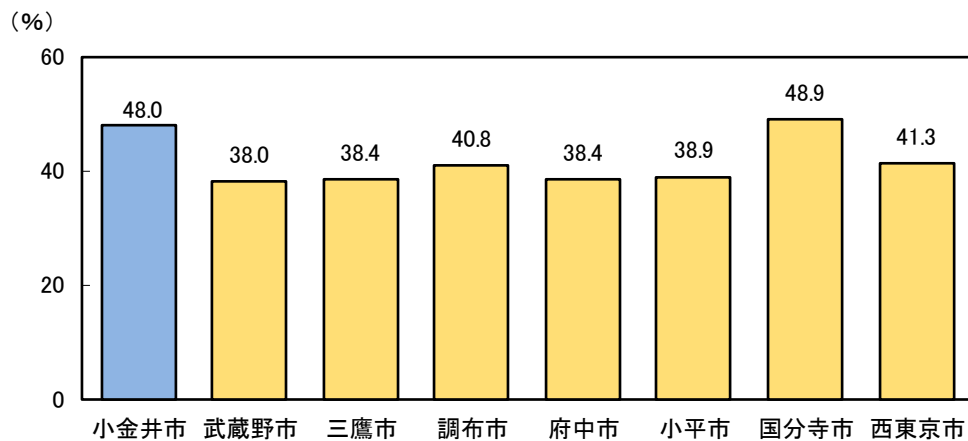
図表30 市民1人1日当たりのごみ・資源物総排出量の近隣市比較



注) 令和4年度実績

(資料:「多摩地域ごみ実態調査」)

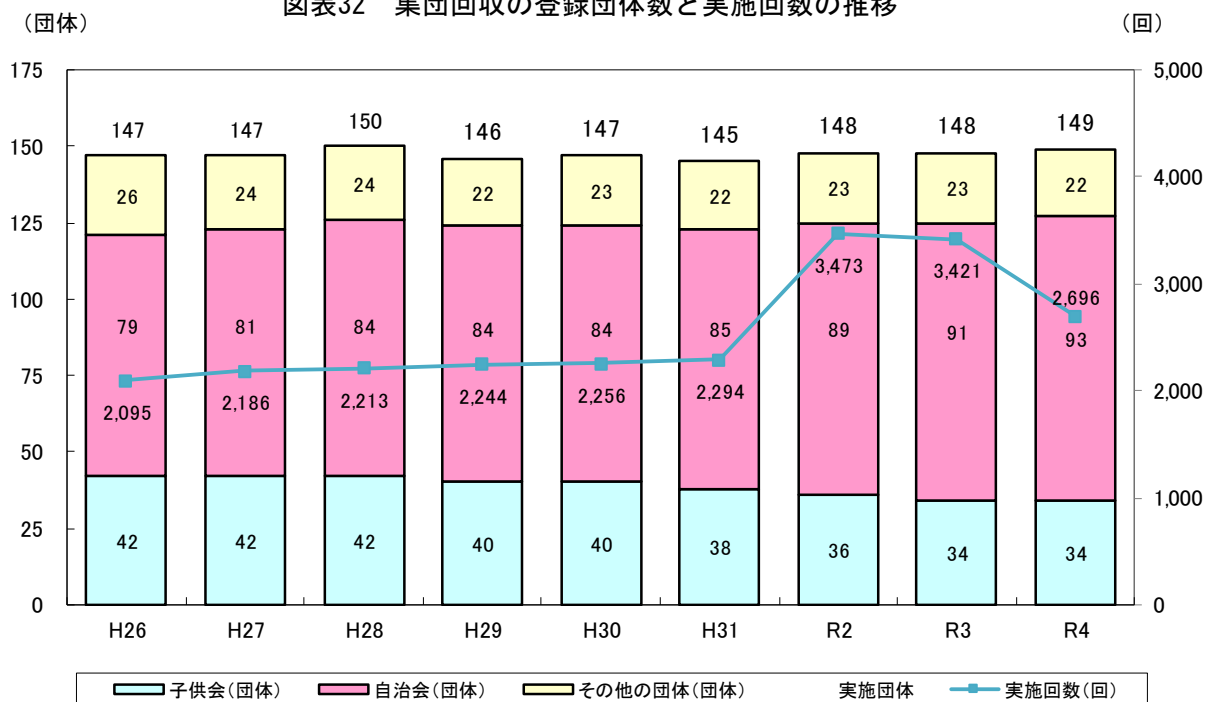
図表31 総資源化率(近隣市比較)



注) 令和4年度実績

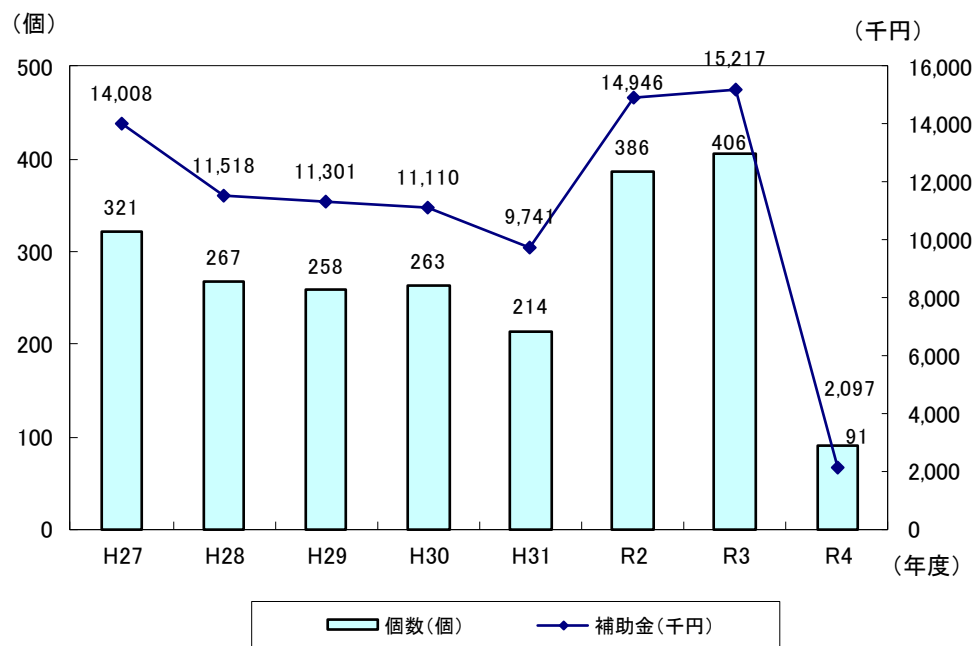
(資料:「多摩地域ごみ実態調査」)

図表32 集団回収の登録団体数と実施回数の推移



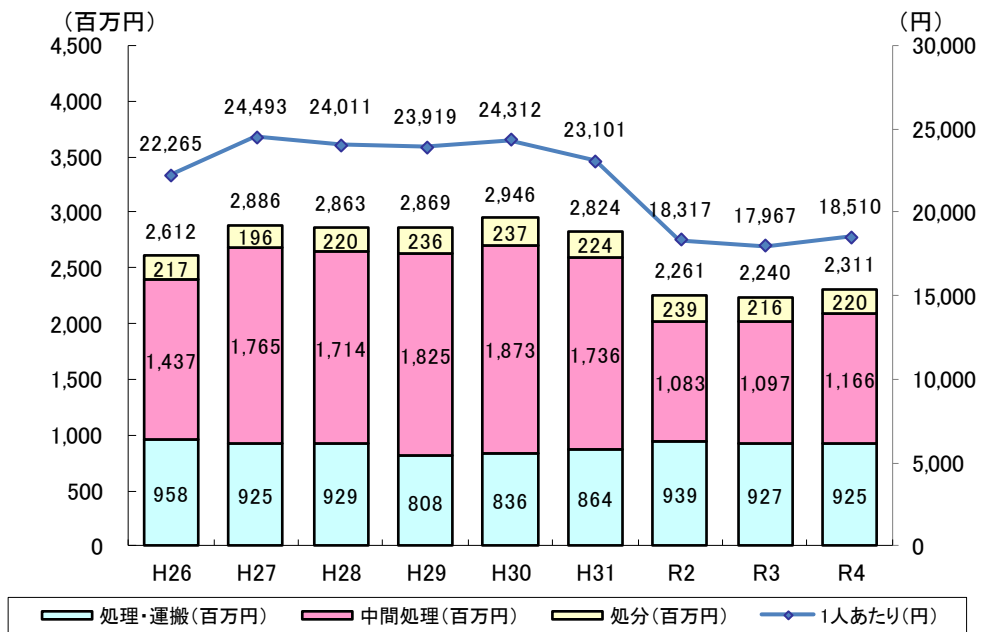
(資料:「清掃事業の概要」令和5年度)

図表33 生ごみ減量化処理機器購入費補助の推移



(資料:「清掃事業の概要」令和5年度)

図表34 ごみ・資源物処理経費の推移(廃棄物会計)

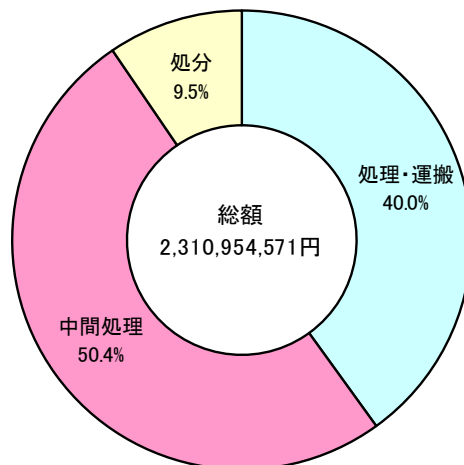


注1) し尿処理経費は含まない。

注2) 清掃事務経費は収集運搬・中間処理・処分経費の割合に応じて按分し、加算している。

(資料:「清掃事業の概要」令和5年度)

図表35 ごみ・資源物処理段階別経費内訳



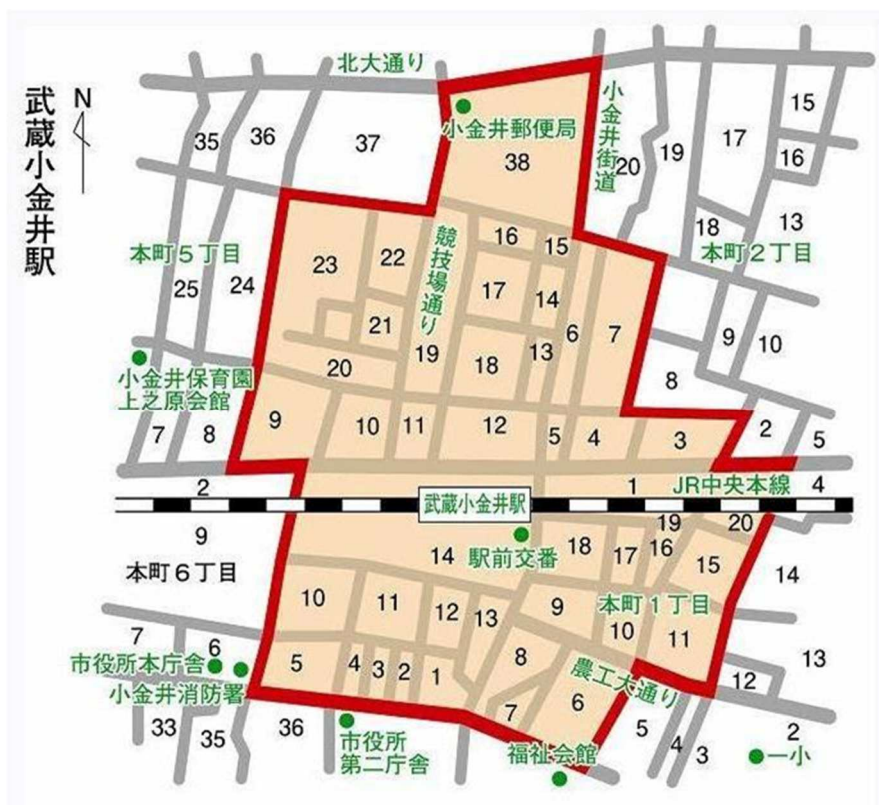
注) 令和4年度実績

(資料:「清掃事業の概要」令和5年度)

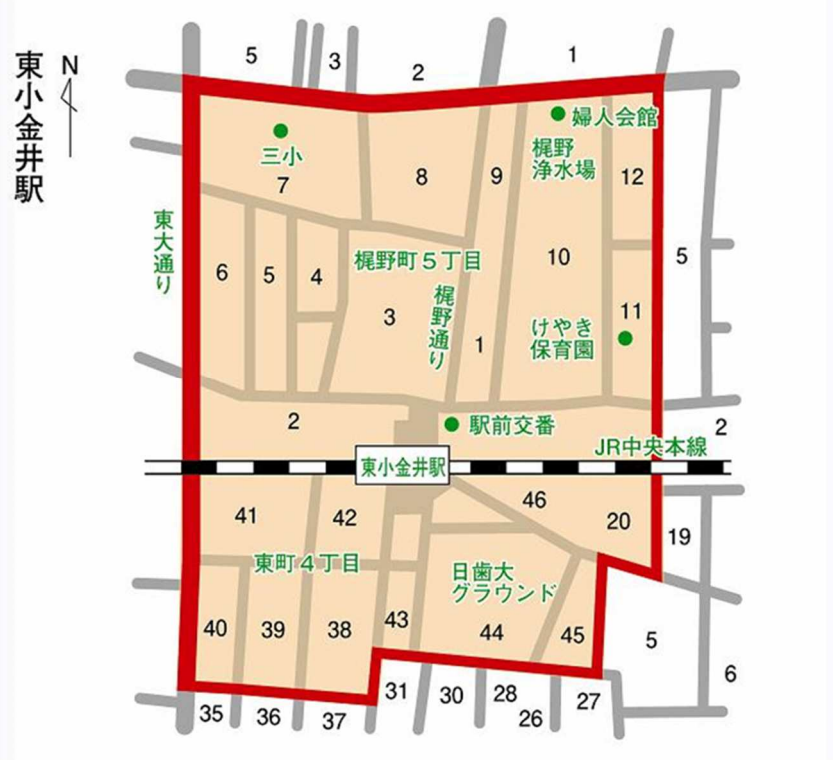
清潔で美しいまちづくりを推進し、道路等における喫煙による危険及び迷惑を防止するため、武蔵小金井駅、東小金井駅、新小金井駅を中心としたエリアで、道路上での喫煙を終日禁止する「路上禁煙地区」を指定しています。

図表36 路上禁煙地区

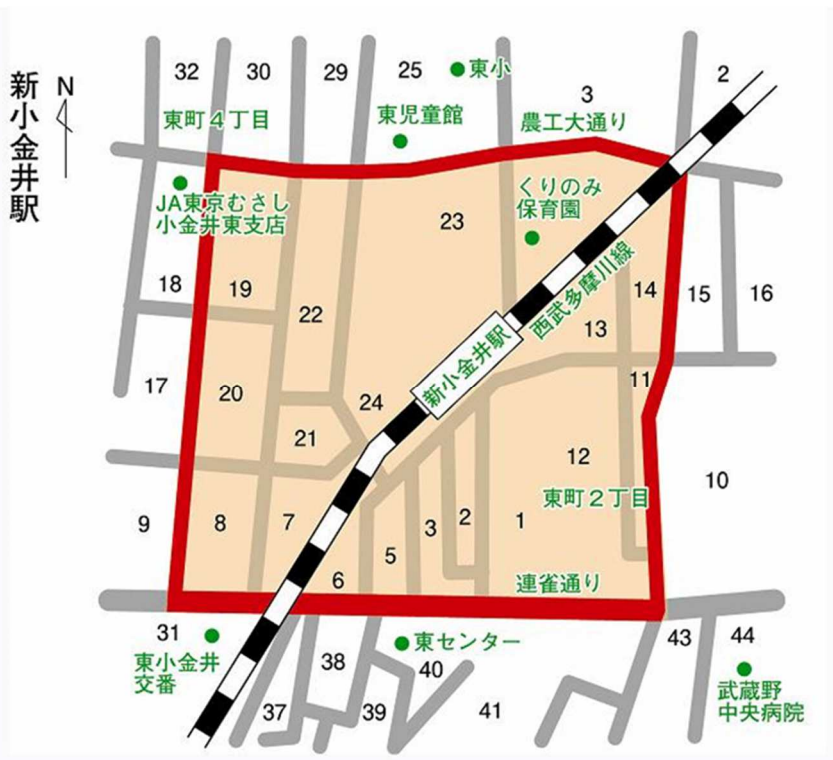
【武蔵小金井駅】



【東小金井駅】



【新小金井駅】



注) 令和6年1月現在
(資料: ごみ対策課)

3. 環境保全の推進

年1回開催される環境フォーラムは、毎年、特定の視点を設けて実施してきています。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったものの、以降は参加者が増加し令和5年度は1,200人を超えています。

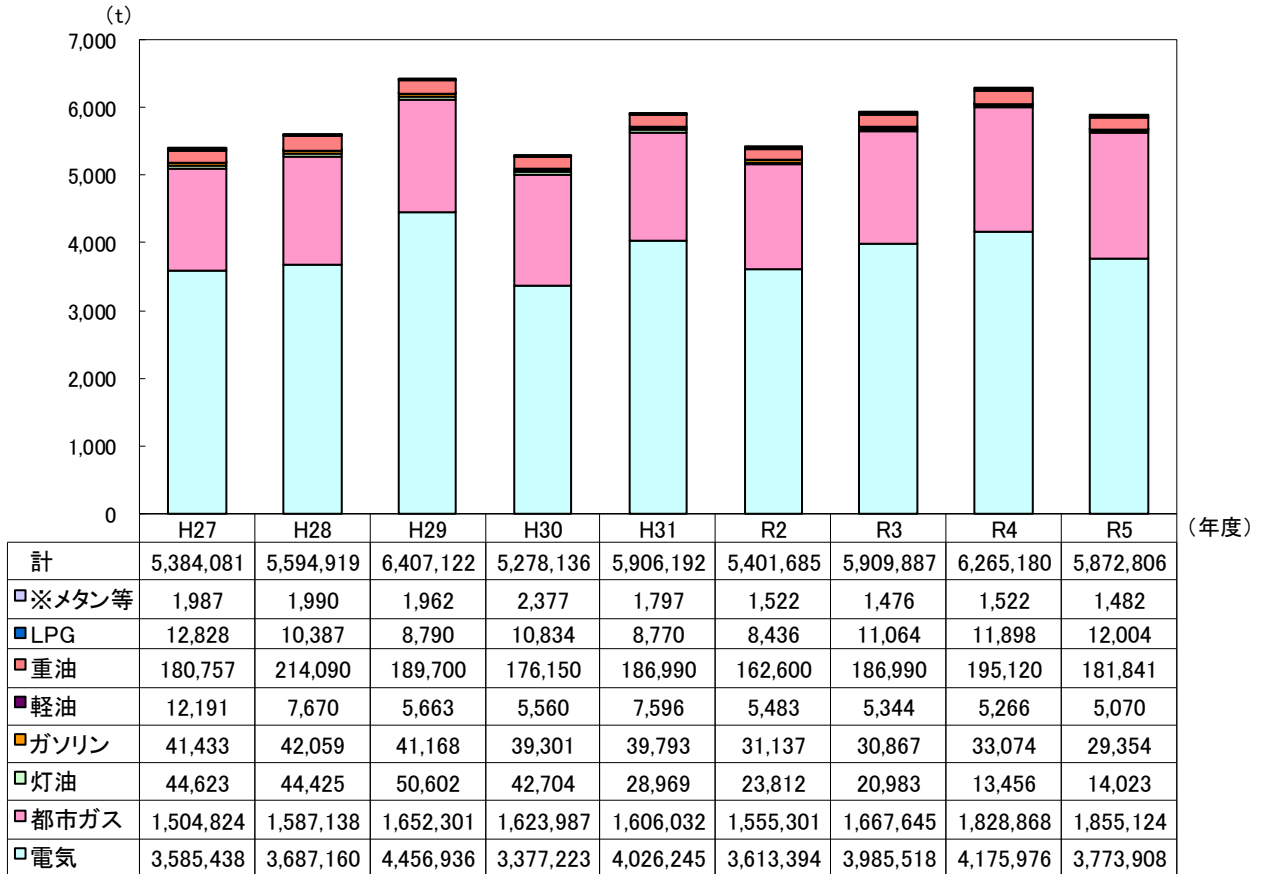
図表37 環境フォーラム開催概要

年度	タイトル	概要	参加者数
29	こがねい環境フォーラム2017@環境楽習館 「木のめぐみ 森だくさん」	講座「森や木が育む食卓」では、日常の「食」と森や木の関わり、毎日の食卓に取り入れられる知恵、食育、「森のうなぎ」などについてお話をいただき、大変好評であった。	156名
30	こがねい環境フォーラム2018 「めぐる・ひろがる・未来につなげる」	「めぐる・ひろがる・未来につなげる」をテーマにものづくりなどを通じて、触れあい、体感しながら、環境について楽しく学べる様々なプログラムを行った。特に、積み木遊びコーナーは人の途切れが殆どなく、大盛況だった。	440名
31	こがねい環境フォーラム2019 「環境×防災～自然と手を取り合って生きていくために～」	各環境団体のポスター展示や、市民ワークショップをはじめ、ペン立て制作コーナーや防災井戸・給水地点の紹介など、様々なプログラムを開催した。	323名
2	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施せず	中止
3	環境フォーラム2021 in こがねい～ 暮らしの歩みで明日をつくる！～	展示だけではなく、水引を使ってアクセサリーを制作したり、一斗缶を再利用しロケットストーブづくりに挑戦するなど、今ある環境に目を向け、暮らしの中で楽しみながら環境について学ぶ機会を提供した。	1,138名
4	こがねい環境フォーラム2022 ～自然と人の共生をめざして～	自然と人が共生できる社会をめざすために、森林をはじめ、川、海、大気の環境について、まちで暮らす私たちができることは何か、さまざまな角度から考えられるフォーラムとした。	890名
5	こがねい環境フォーラム2023 ～自然との共生について考えよう～	環境賞受賞作品や、市内中学生の間伐材による木工作品および市内さまざまな環境団体の活動を紹介するパネルの展示、気候危機車座トーク、ワークショップなどを開催した。 また、フォーラム内で気候変動等に関する意識調査を行い、フォーラム終了後も令和6年3月22日まで第二庁舎風除室にて意識調査を行った。	1,239名

(資料：環境政策課)

市庁舎等すべての公共施設における温室効果ガス排出量は、年によってばらつきがあります。項目別にみると、軽油、ガソリン及び灯油については、減少傾向にあります。

図表38 市庁舎等すべての公共施設(自動車を含む)における温室効果ガス排出量の推移



注1) メタン等とは、二酸化炭素以外の温室効果ガスであるメタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンを指す。

注2) データテーブル内の単位はkg

(資料：環境政策課)

行政や事業者等が、それぞれに監視・測定や規制・指導、発生抑制など公害の未然防止に向けて必要な措置をとり、公害が発生した場合には、迅速で的確な措置を講じることとしています。

近年の傾向としては、小金井市の大気汚染物質測定平均値は各値とも区部平均及び多摩地区平均にほぼ連動しています。一酸化炭素、浮遊微粒子、二酸化窒素ともに概ね減少傾向にありますが、オキシダントは増加傾向にあり、加えて、区部平均及び多摩地区平均よりも高めで推移しています。

図表39 大気汚染物質測定平均値の推移

一酸化炭素(CO)			(単位:ppm)
年度	特別区平均	多摩地域平均	小金井市
H14	0.6	0.5	0.5
H16	0.5	0.5	0.5
H18	0.5	0.4	0.5
H20	0.4	0.4	0.4
H22	0.4	0.4	0.4
H24	0.4	0.3	0.3
H26	0.3	0.2	0.2
H28	0.2	0.2	0.1
H30	0.2	0.2	－
R2	0.3	0.2	－
R4	0.3	0.3	－

浮遊微粒子(SPM)			(単位:ppm)
年度	特別区平均	多摩地域平均	小金井市
H14	0.033	0.033	0.033
H16	0.029	0.028	0.028
H18	0.030	0.028	0.028
H20	0.024	0.023	0.018
H22	0.022	0.020	0.017
H24	0.020	0.018	0.016
H26	0.021	0.019	0.019
H28	0.017	0.016	0.017
H30	0.019	0.016	－
R2	0.015	0.013	－
R4	0.014	0.013	－

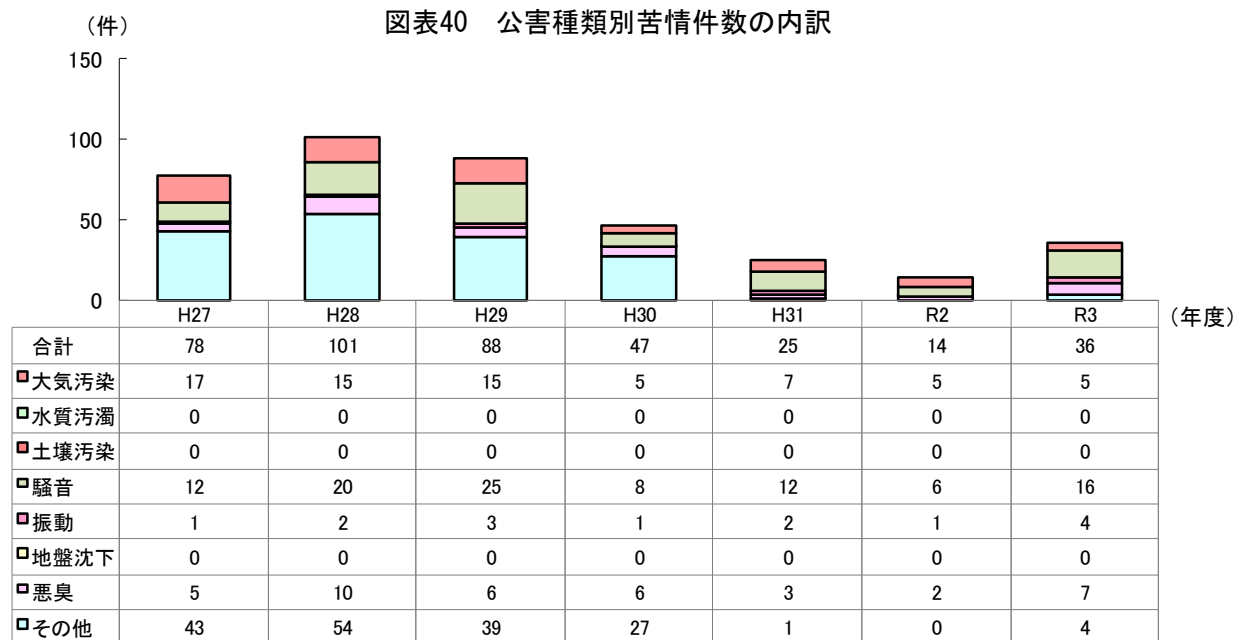
二酸化窒素(NO₂) (単位:ppm)

年度	特別区平均	多摩地域平均	小金井市
H14	0.029	0.024	0.026
H16	0.028	0.023	0.025
H18	0.027	0.022	0.024
H20	0.023	0.018	0.019
H22	0.022	0.017	0.017
H24	0.020	0.015	0.014
H26	0.019	0.014	0.014
H28	0.018	0.013	0.012
H30	0.016	0.012	－
R2	0.014	0.011	－
R4	0.014	0.010	－

オキシダント(OX 5時～20時) (単位:ppm)

年度	特別区平均	多摩地域平均	小金井市
H14	0.025	0.031	0.030
H16	0.026	0.030	0.030
H18	0.027	0.031	0.031
H20	0.029	0.033	0.034
H22	0.030	0.035	0.037
H24	0.028	0.032	0.035
H26	0.030	0.034	0.035
H28	0.029	0.033	0.034
H30	0.031	0.034	0.041
R2	0.031	0.033	－
R4	0.031	0.033	0.037

(資料:「多摩地域データブック」)

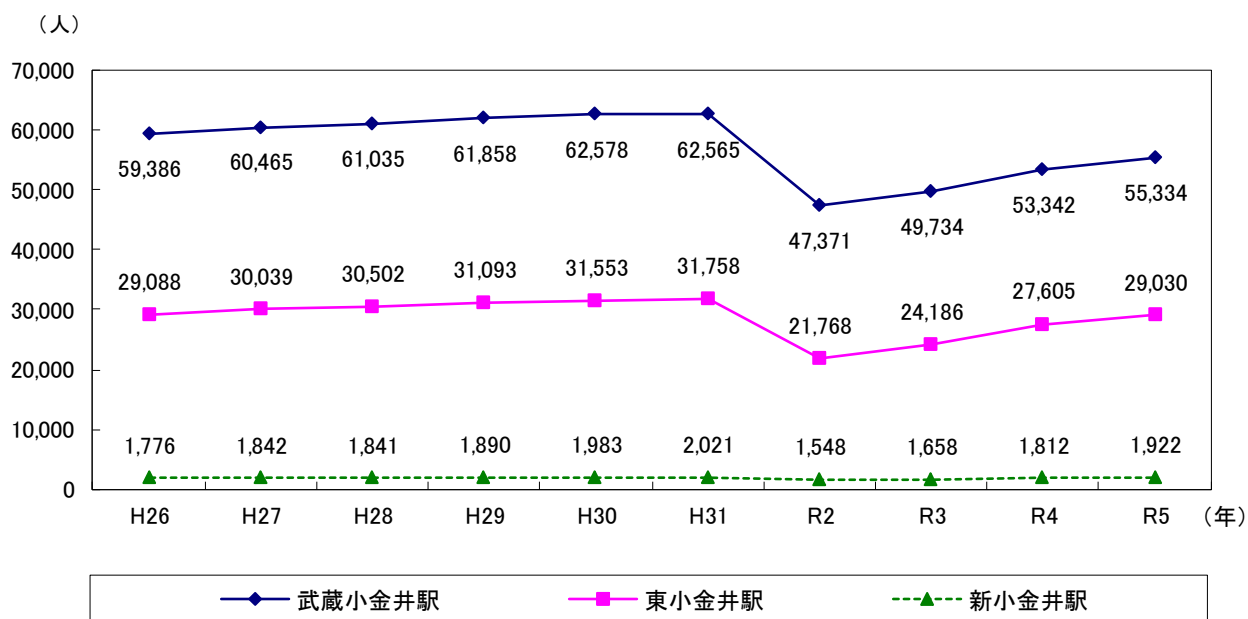


(資料:「多摩地域データブック」、「東京都統計年鑑」)

4. 市街地整備

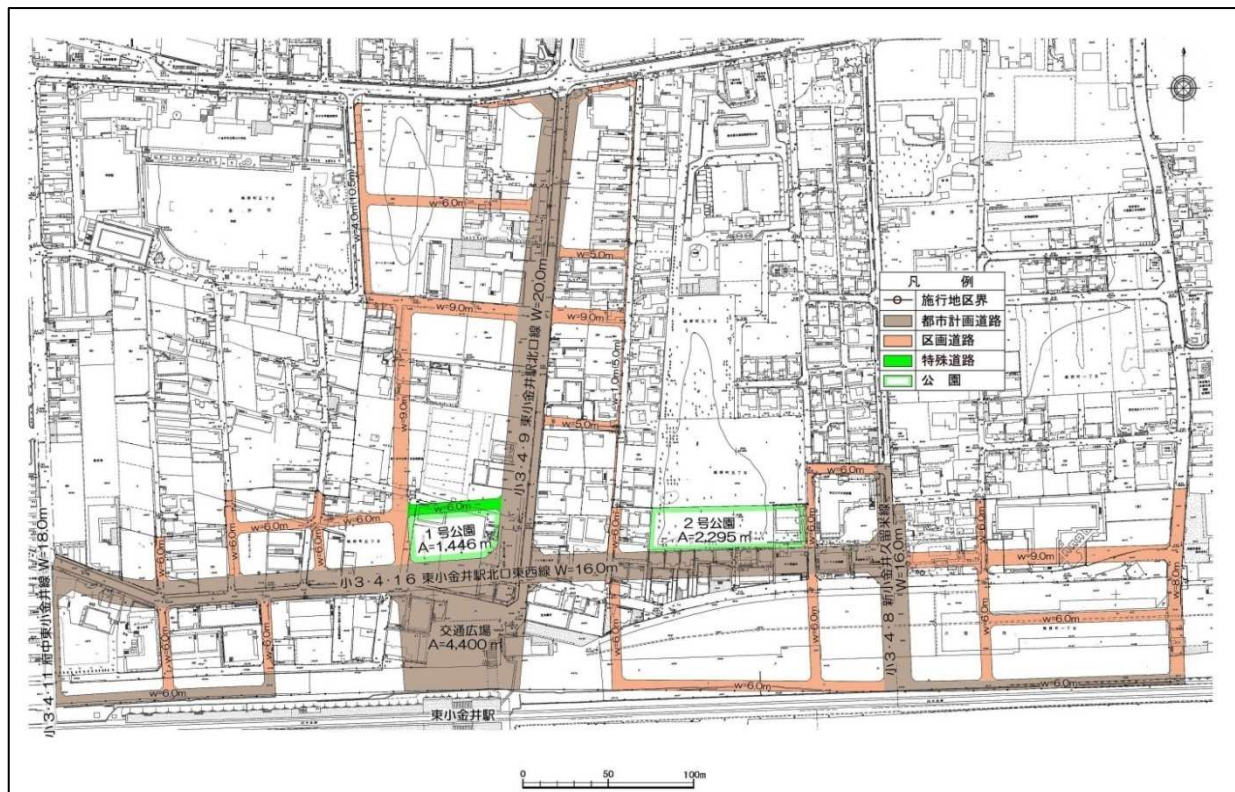
市内には、3つの駅があります。そのうち武蔵小金井駅の一日の平均乗客数が最も多く、二番目に多い東小金井駅の約2倍となっています。新型コロナウイルスの影響で令和2年度に乗客数が大きく落ち込みましたが、令和2年度以降の武蔵小金井駅の乗客数はやや回復、東小金井駅についてはほぼ回復しています。東小金井駅北口では、東小金井駅北口土地区画整理事業が施行され、公園の整備、道路の整備が進められています。

図表41 市内3駅の1日平均乗客数の推移



(資料：東日本旅客鉄道(株)、西武鉄道(株))

図表42-1 東小金井駅北口土地区画整理事業設計図



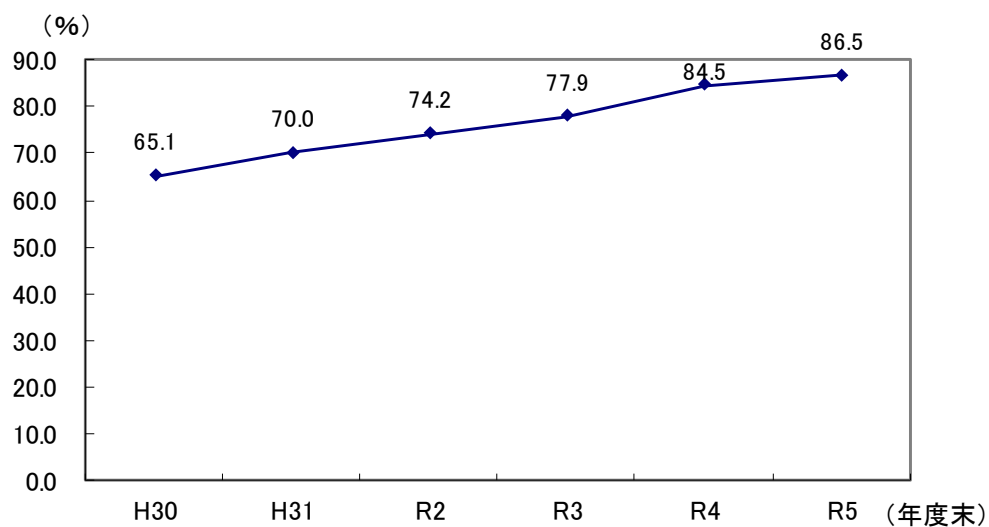
(資料：区画整理課)

図表42-2 東小金井駅北口土地区画整理事業予定箇所図



(資料：区画整理課)

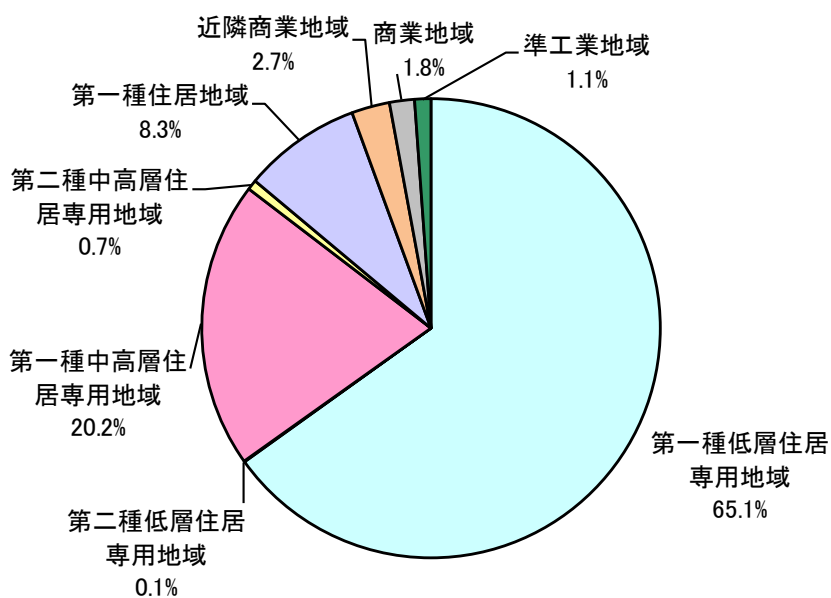
図表43 東小金井駅北口土地区画整理事業 近年の進捗状況率（事業費ベース）



（資料：区画整理課）

住居系の用途地域が全体の94.3%を占めており、そのうち低層住居専用地域が65.1%を占めています。小金井市は住居系を中心とした市街地となっています。また、商業系は4.5%を占めています。

図表44 用途地域の割合



注) 令和6年9月現在

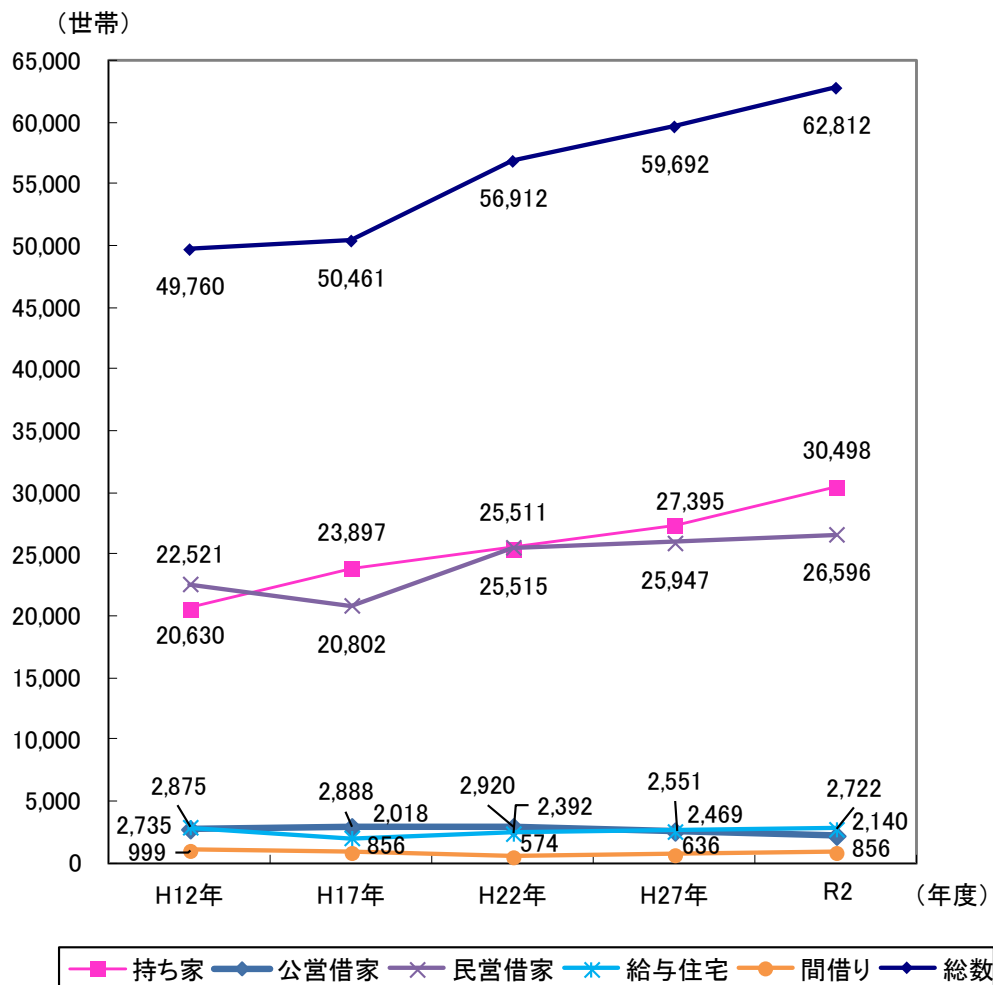
（資料：都市計画課）

5. 住環境の整備

住宅所有総数は長期に渡って増加傾向にあり、特に平成17年から22年にかけて大幅に増加しました。この期間には民営借家の伸び率が特に大きくなっています。

住宅地の地価は平成17年まで下落傾向にありましたが、平成24年以降、わずかに上昇傾向にあります。公示価格（住宅地）は多摩地域平均よりも高い水準で推移しています。

図表45 住宅所有関係の推移



注) 公営借家には都市機構・公社の借家を含む。

(資料:「国勢調査」)

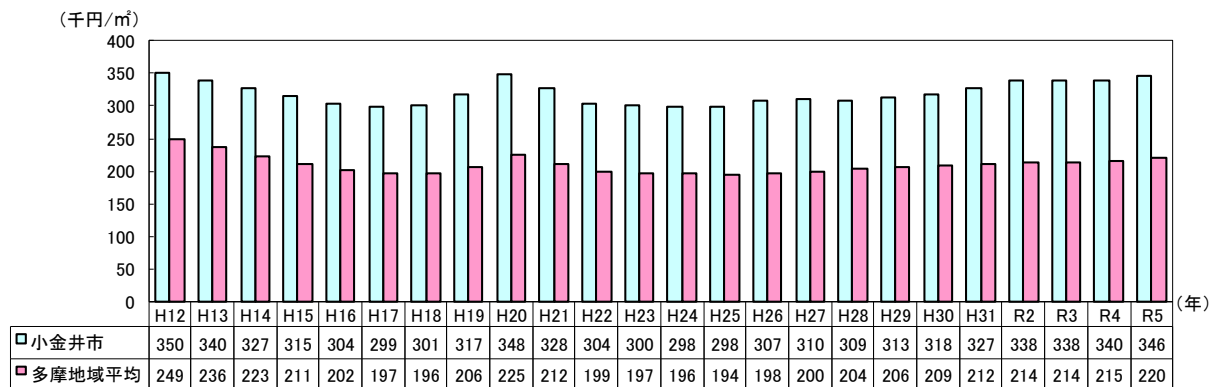
図表46 所有関係別住宅状況

(世帯数単位:世帯、人員単位:人)

地 域	住宅に住む一般世帯									住宅以外に住む一般世帯
	総 数			主 世 帯					間借り	世帯数
				総数	持ち家	公営・都市機 構・	民営の借家	給与住宅		
	世帯数	世帯人 員	1世帯当 たり人員						世帯数	
小金井市	62,812	123,724	1.97	61,956	30,498	2,140	26,596	2,722	856	
東町	9,215	16,932	1.84	9,083	3,791	431	4,613	248	132	50
東町1丁目	1,617	3,461	2.14	1,594	1,001	54	518	21	23	13
東町2丁目	1,463	2,903	1.98	1,436	770	143	496	27	27	16
東町3丁目	1,280	2,286	1.79	1,266	412	79	731	44	14	-
東町4丁目	3,643	5,791	1.59	3,589	852	155	2,445	137	54	17
東町5丁目	1,212	2,491	2.06	1,198	756	-	423	19	14	4
梶野町	5,510	10,757	1.95	5,436	2,236	-	3,002	198	74	29
梶野町1丁目	553	951	1.72	550	209	-	332	9	3	1
梶野町2丁目	1,183	2,434	2.06	1,168	592	-	549	27	15	10
梶野町3丁目	1,154	2,601	2.25	1,139	494	-	590	55	15	8
梶野町4丁目	1,438	2,752	1.91	1,415	583	-	777	55	23	10
梶野町5丁目	1,182	2,019	1.71	1,164	358	-	754	52	18	-
関野町	606	1,221	2.01	592	176	-	400	16	14	2
関野町1丁目	309	602	1.95	304	79	-	221	4	5	1
関野町2丁目	297	619	2.08	288	97	-	179	12	9	1
緑町	8,198	16,577	2.02	8,097	3,886	440	3,453	318	101	28
緑町1丁目	943	1,902	2.02	929	399	-	495	35	14	4
緑町2丁目	1,804	3,817	2.12	1,795	902	-	771	122	9	11
緑町3丁目	1,205	2,569	2.13	1,194	565	201	399	29	11	2
緑町4丁目	1,151	2,452	2.13	1,128	533	239	314	42	23	-
緑町5丁目	3,095	5,837	1.89	3,051	1,487	-	1,474	90	44	11
中町	6,399	12,520	1.96	6,322	2,817	223	3,002	280	77	31
中町1丁目	979	2,117	2.16	964	606	-	348	10	15	4
中町2丁目	2,242	4,369	1.95	2,222	850	31	1,134	207	20	15
中町3丁目	2,037	4,091	2.01	2,011	810	192	968	41	26	4
中町4丁目	1,141	1,943	1.70	1,125	551	-	552	22	16	8
前原町	6,908	14,352	2.08	6,814	4,149	128	2,390	147	94	62
前原町1丁目	707	1,644	2.33	698	527	-	153	18	9	25
前原町2丁目	821	1,784	2.17	809	563	-	197	49	12	9
前原町3丁目	2,323	4,329	1.86	2,290	1,102	128	1,011	49	33	3
前原町4丁目	1,909	4,175	2.19	1,883	1,277	-	584	22	26	11
前原町5丁目	1,148	2,420	2.11	1,134	680	-	445	9	14	14
本町	11,807	21,351	1.81	11,658	5,789	495	5,027	347	149	58
本町1丁目	2,229	4,114	1.85	2,204	1,194	-	957	53	25	7
本町2丁目	2,119	3,423	1.62	2,092	853	39	1,138	62	27	9
本町3丁目	1,138	2,070	1.82	1,120	527	-	530	63	18	9
本町4丁目	1,570	2,981	1.90	1,547	662	438	436	11	23	1
本町5丁目	3,194	5,918	1.85	3,158	1,492	18	1,512	136	36	17
本町6丁目	1,557	2,845	1.83	1,537	1,061	-	454	22	20	15
桜町	2,123	4,441	2.09	2,077	1,280	48	731	18	46	13
桜町1丁目	1,152	2,384	2.07	1,122	715	-	404	3	30	11
桜町2丁目	738	1,587	2.15	726	462	48	204	12	12	2
桜町3丁目	233	470	2.02	229	103	-	123	3	4	-
貫井北町	6,023	12,440	2.07	5,944	2,581	29	2,290	1,044	79	39
貫井北町1丁目	1,080	2,042	1.89	1,067	517	-	529	21	13	1
貫井北町2丁目	1,128	1,999	1.77	1,101	436	-	641	24	27	17
貫井北町3丁目	2,500	5,756	2.30	2,481	910	29	624	918	19	8
貫井北町4丁目	98	192	1.96	98	19	-	26	53	-	6
貫井北町5丁目	1,217	2,451	2.01	1,197	699	-	470	28	20	7
貫井南町	6,023	13,133	2.18	5,933	3,793	346	1,688	106	90	16
貫井南町1丁目	1,164	2,758	2.37	1,151	818	-	314	19	13	3
貫井南町2丁目	820	1,940	2.37	810	547	-	237	26	10	1
貫井南町3丁目	1,371	2,830	2.06	1,343	787	-	519	37	28	8
貫井南町4丁目	1,501	3,260	2.17	1,475	976	24	470	5	26	3
貫井南町5丁目	1,167	2,345	2.01	1,154	665	322	148	19	13	1

(資料:「国勢調査」令和2年)

図表47 公示価格の平均価格(住宅地)



(資料:「多摩地域データブック」)

図表48 基準地価の推移(住宅地)

(単位:千円/㎡)

基準地番号	住居表示	用途地域等	価格									
			H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
小金井-1	前原町3-20-9	1低専(50・80)	297	302	304	310	318	318	318	323	331	342
2	貫井南町3-3-21	1低専(40・80)	281	287	291	300	310	310	310	315	323	334
3	緑町4-7-4	1低専(50・80)	331	339	345	356	367	369	369	374	384	397
↓	4 中町2-7-14	1低専(40・80)										
↓	4 中町4-8-17	1低専(50・80)	316	323	328	338						
↓	4 東町1-10-4	1低専(50・100)					325	325	325	329	336	346
↓	5 前原町2-21-13	1低専(50・100)	286	291	293							
↓	5 本町5-4-20	1低専(50・80)				420	437	443	444	452	466	490
6	梶野町2-4-17	1低専(40・80)	310	317	324	334	346	346	346	352	360	372
7	前原町4-15-10	1低専(40・80)	255	258	260	266	272	272	272	276	281	290
8	貫井北町3-16-3	1低専(50・100)	288	291	294	301	310	310	310	312	316	326
9	中町3-14-15	1低専(50・100)	335	342	349	360	372	377	378	384	392	406
変 動 率(住宅地平均)			0.9	1.9	1.3	2.8	3.2	0.4	0.1	1.4	2.3	3.5
↓	5-1 本町1-18-7	商業(80・500)										
↓	5-1 本町1-18-9	商業(80・500)	1,250	1,300	1,360	1,420	1,510	1,540	1,540	1,580	1,630	1,740
↓	5-2 本町3-8-6	近商(80・300)	441	447	453	467	500	514	514	525	541	570
変 動 率(商業地平均)			1.4	2.7	3.0	3.8	6.7	2.4	0.0	2.4	3.1	6.1

注1)「↓」印は基準地の変更を示す。

注2)各年7月1日現在

(資料:都市計画課)

高齢者への良質な住宅供給の一環として、住宅に対するバリアフリー化を推進するため、手すりの取付けや浴槽の取替え等の在宅での生活の質の確保を図ることを目的とした給付事業を実施しています。

市内には、市営住宅は1棟、高齢者住宅は5棟あります。

図表49 高齢者自立支援住宅改修給付状況

種 目		H30年度				H31年度				R2年度			
		単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計
予 防 改 修	手すりの取付け	2	0	0	2	0	2	1	3	2	0	0	2
	床段差の解消	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
	洋式便器への取替え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
設 備 改 修	便器の様式化	2	3	1	6	0	1	1	2	0	0	3	3
	浴槽の取替え	7	6	7	20	5	8	8	21	5	5	8	18
	流し、洗面台の取替え	0	1	1	2	0	1	0	1	0	1	1	2
合 計		11	10	9	30	5	13	10	28	7	7	12	26

種 目		R3年度				R4年度				R5年度			
		単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計	単身世帯	高齢者のみ世帯	その他の世帯	合計
予 防 改 修	手すりの取付け	0	2	1	3	0	4	2	6	1	2	1	4
	床段差の解消	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	洋式便器への取替え	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備 改 修	便器の様式化	2	0	1	3	0	1	1	2	1	0	0	1
	浴槽の取替え	11	6	5	22	5	6	4	15	8	6	6	20
	流し、洗面台の取替え	1	0	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0
合 計		14	8	8	30	6	11	7	24	10	8	7	25

(資料：「事務報告書」)

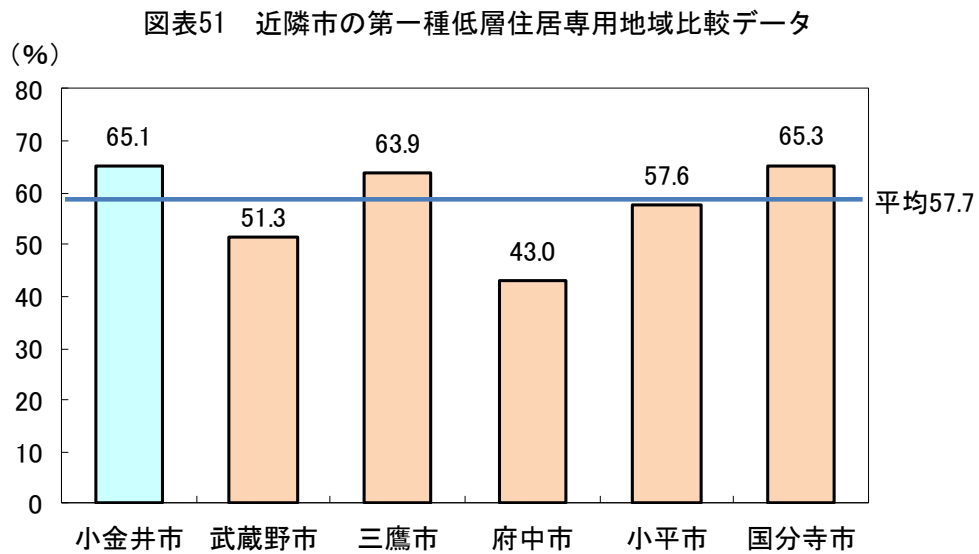
図表50 市営住宅等の概要

区分	名称	位置	種別	棟数	戸数	入居対象	備考
市営住宅	小金井市市営住宅	桜町二丁目8番13号	公営	1	35	一般障害者	
高齢者住宅	コーポくりのみ(借上型)	東町三丁目1番25号	単独	1	10	高齢者	管理人住戸1戸有
	シルバーピアグリーン(借上型)	緑町三丁目9番8号	単独	1	10	高齢者	管理人住戸1戸有
	ボヌールはけの道(借上型)	前原町三丁目23番20号	公営	1	17	高齢者	管理人住戸1戸有
	コンフォール貫井(借上型)	貫井南町五丁目21番12号	公営	1	18	高齢者	管理人住戸1戸有
	グリーンタウン小金井(借上型)	緑町四丁目12番16号	公営	3	103	高齢者	内70戸が公募住宅
市営住宅等 合計				8	193		

注) 令和3年10月1日現在

(資料：「小金井市市営住宅長寿命化計画」)

低層住宅に係る良好な住居の環境を保護するために第一種低層住居専用地域を設定しています。小金井市では第一種低層住居専用地域の割合が65.1%となっており、近隣市平均の57.7%よりも高くなっています。



注) 令和6年6月現在

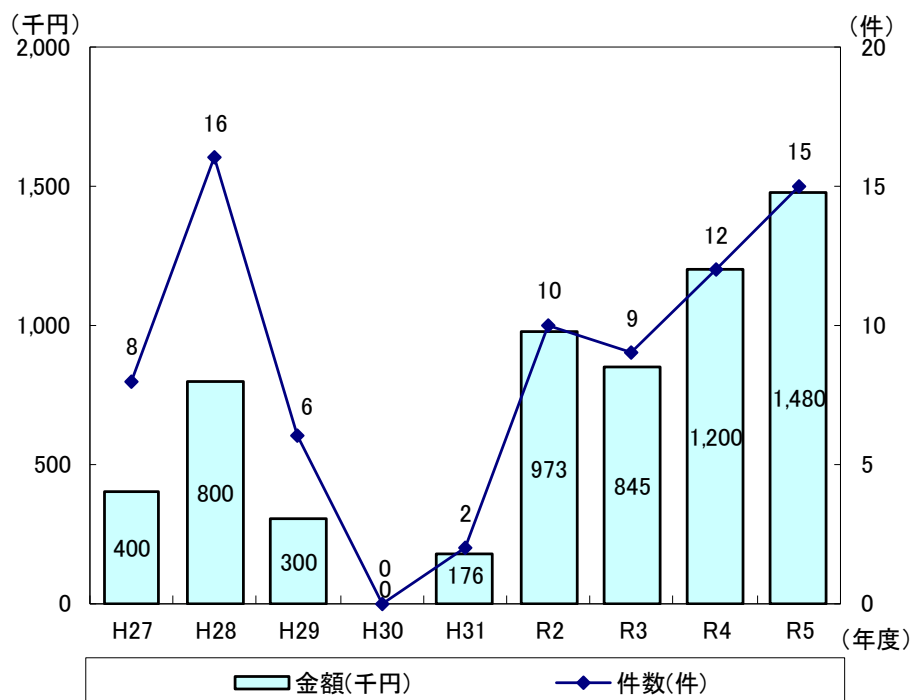
(資料：都市計画課)

耐震診断について、平成30年度は0件でしたが、令和2年度に大幅に増加し、令和3年度は微減したものの以降は増加傾向で推移しています。

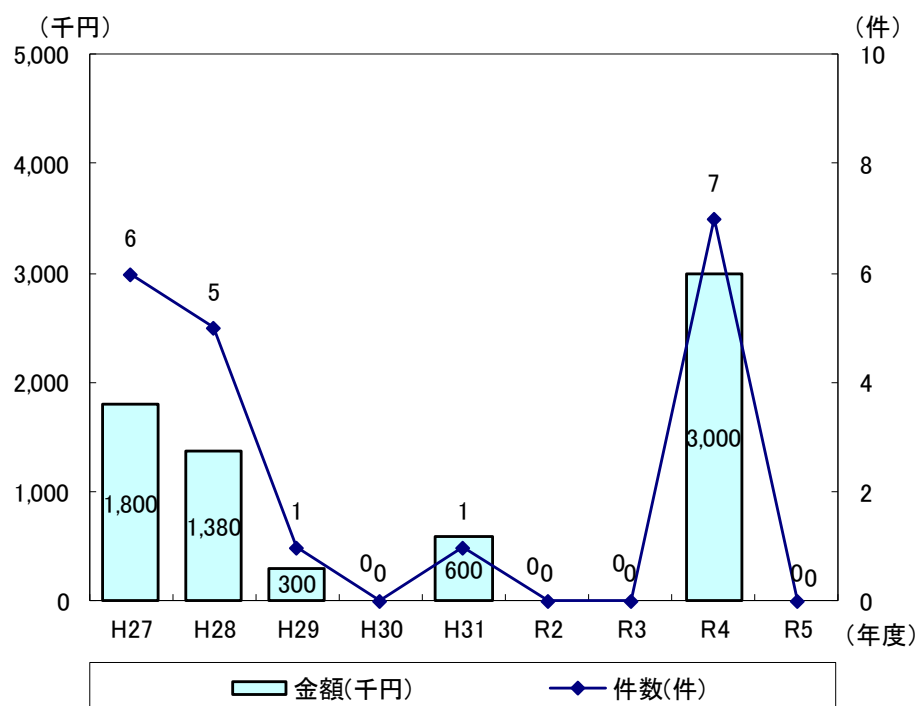
耐震改修について、近年では令和4年度は大幅に増加したものの、それ以外の助成件数は低迷しています。

図表52 木造住宅耐震化助成実績の推移

【耐震診断】



【耐震改修】

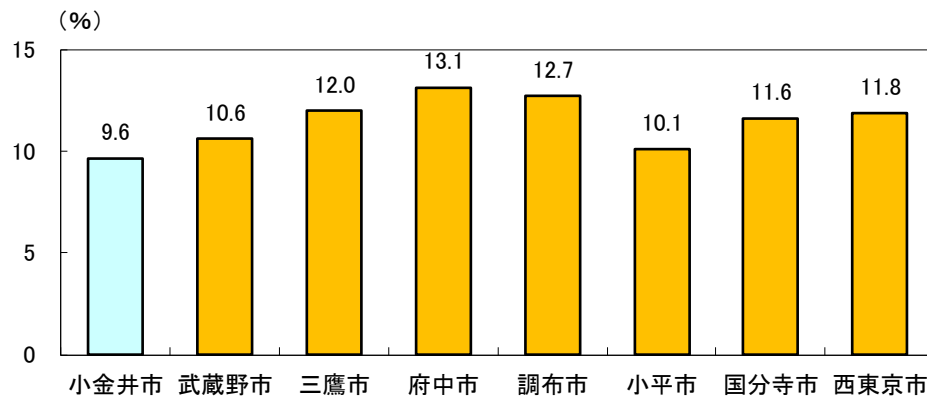


(資料：「事務報告書」)

6. 都市インフラの整備

都市計画道路の整備率は平成29年度末では47.2%でしたが、令和6年度では48.8%まで整備が完了し着実に整備が進捗しています。しかし、道路率は近隣市と比較し最下位となっており、幅員の狭い道路が多い状況となっています。また、車道幅員5.5m以上の規格改良道路も近隣市と比較して多くはありません。

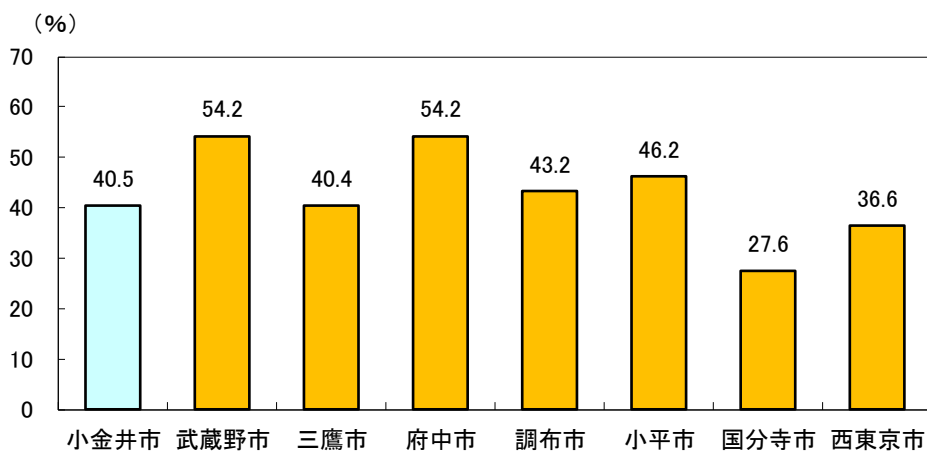
図表53 近隣市の道路率(道路面積/行政面積)



注) 令和5年4月1日現在

(資料:「東京都道路現況調書」)

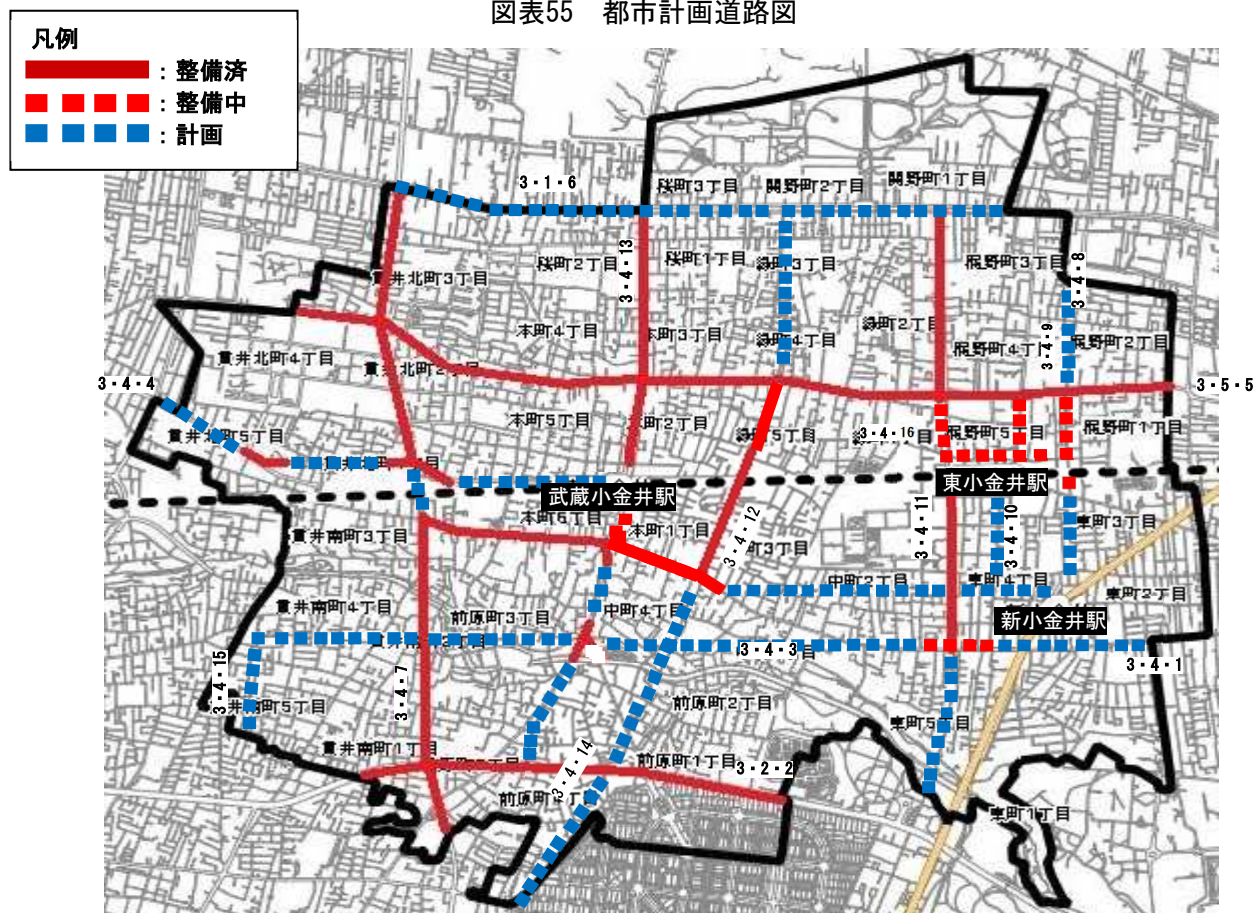
図表54 近隣市の車道幅員5.5m以上の規格改良道路



注) 令和5年4月1日現在

(資料:「東京都道路現況調書」)

図表55 都市計画道路図



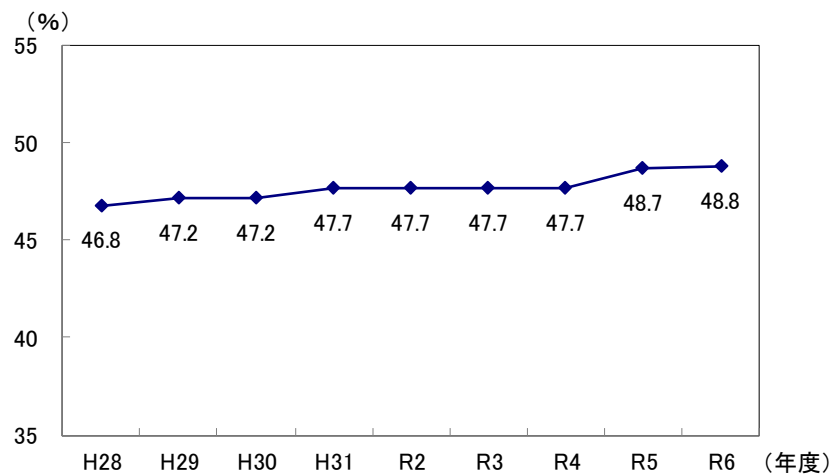
	番号			路線名	起点	終点	幅員	整備状況
1	3	1	6	東京立川線	梶野町3丁目	貫井北町3丁目	45～49	計画
2	3	2	2	東京八王子線	前原町1丁目	貫井南町1丁目	30	整備済
3	3	4	1	三鷹国分寺線	東町1丁目	貫井南町4丁目	16	一部整備中
4	3	4	3	新小金井貫井線	東町4丁目	貫井南町3丁目	16	一部未整備
5	3	4	4	小金井日野駅線	本町5丁目	貫井北町5丁目	16	一部未整備
6	3	4	7	府中清瀬線	前原町5丁目	貫井北町3丁目	20	一部未整備
7	3	4	8	新小金井久留米線	東町4丁目	梶野町2丁目	16	一部整備中
8	3	4	9	東小金井駅北口線	梶野町5丁目	梶野町5丁目	16	整備中
9	3	4	10	東小金井駅南口線	東町4丁目	東町4丁目	18	計画
10	3	4	11	府中東小金井線	東町5丁目	緑町2丁目	16	一部整備中
11	3	4	12	多磨墓地小金井公園線	前原町4丁目	緑町3丁目	16	一部未整備
12	3	4	13	小金井久留米線	本町5丁目	桜町2丁目	16	一部整備中
13	3	4	14	小金井駅前原線	本町6丁目	前原町4丁目	16	一部整備中
14	3	4	15	府中国分寺線	貫井南町5丁目	貫井南町4丁目	16	計画
15	3	4	16	東小金井駅北口東西線	梶野町5丁目	梶野町5丁目	16	整備中
16	3	5	5	三鷹駅国分寺線	梶野町1丁目	貫井北町4丁目	12	整備済
16路線延長 31.330m								

注1) 中央本線付属街路は除く。

注2) 令和6年3月現在

(資料：都市計画課)

図表56 都市計画道路の整備率推移



注) 令和 6 年 3 月現在

(資料：都市計画課)

野川第一調節池及び第二調節池周辺は希少で身近な自然を有している地域です。放置しておく、自然環境の過度の攪乱と衰退がもたらされると危惧されることから、自然再生事業の対象地区となっています。

図表57 自然再生事業を実施する地区



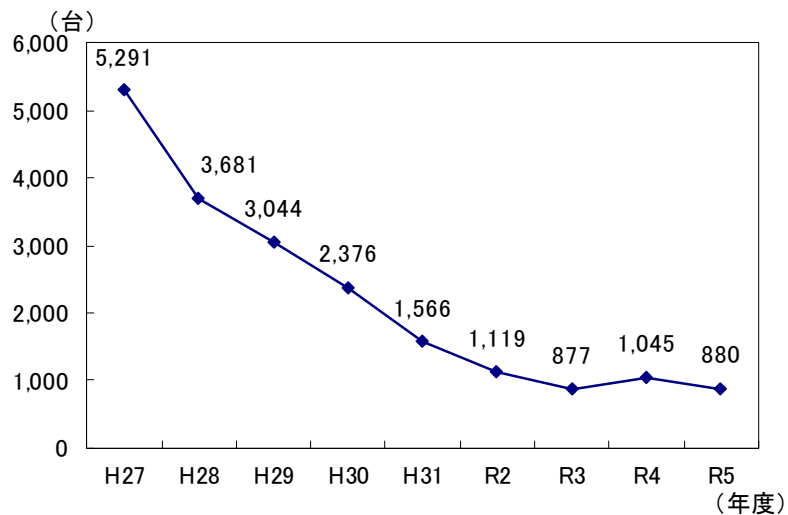
(資料：東京都建設局)

7. 交通環境の整備

放置自転車の撤去台数は、これまでの施策の取り組みにより減少傾向にあり、令和5年度では平成27年度の約6分の1にまで減少しています。

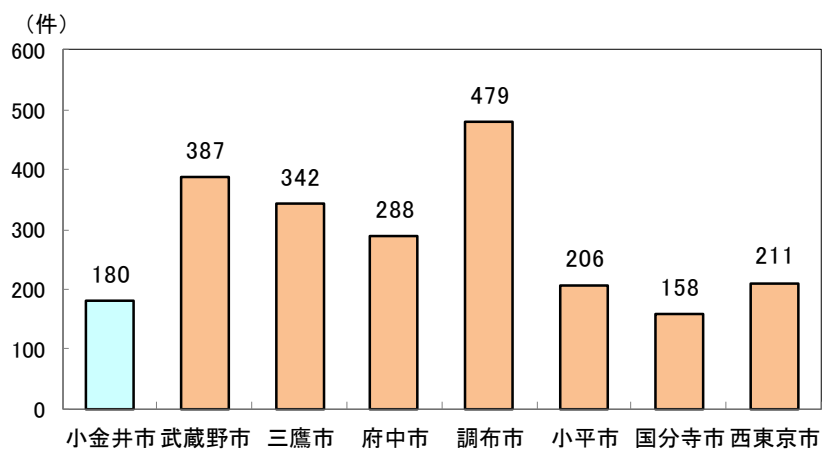
交通事故発生件数は、近隣市と比較し国分寺市に次いで2番目に低い発生件数となっています。

図表58 放置自転車の撤去台数の推移



(資料：「事務報告書」)

図表59 交通事故発生件数



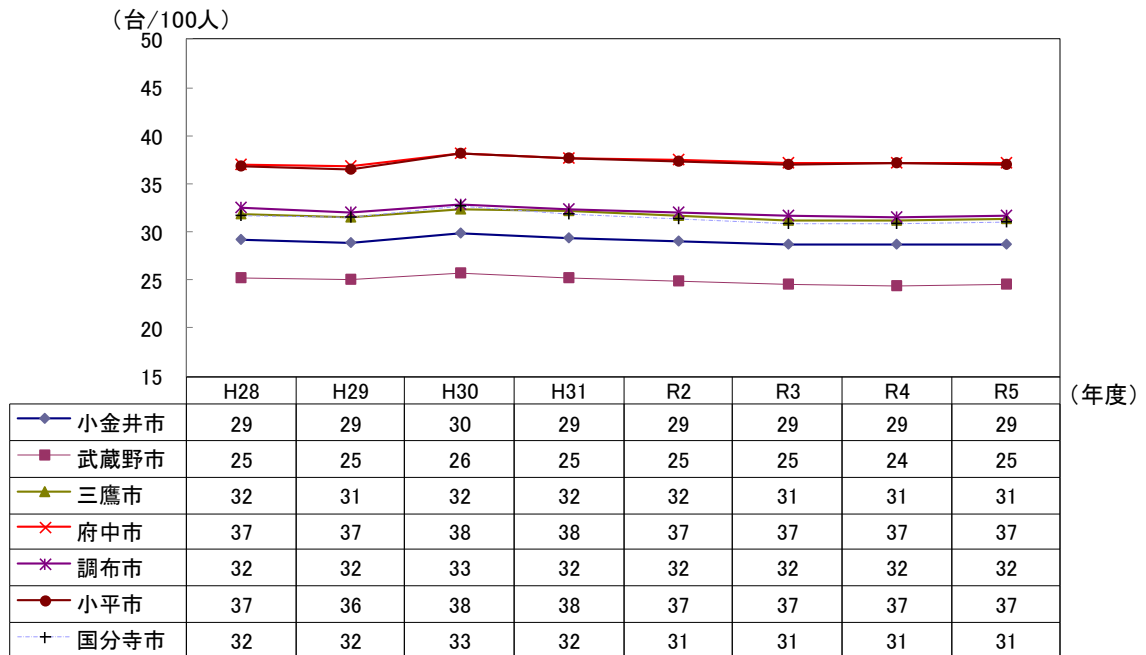
注) 人身事故のみ。

(資料：「多摩地域データブック」2023)

自動車保有台数は減少傾向にあります。

CoCoバス乗車人数は平成26年から平成31年にかけて全路線で大きな増減はありませんでしたが、令和2年に乗車人数が大幅に減少しています。以降は増加傾向で推移しているものの、急減した令和2年よりも前の水準には戻っていません。

図表60 人口100人当たりの自動車保有台数



(資料：「多摩地域データブック」2023)

図表61 CoCoバス乗車人数の推移

(単位：人)

路線名	運行開始日		H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5※3
北東部循環	平成17年4月26日	年間	526,075	496,759	493,073	502,293	516,571	477,777	310,331	373,834	418,205	404,950
		1日平均	1,441	1,357	1,351	1,376	1,415	1,305	850	1,024	1,146	1,106
		運行本数	42便※1									
貴井前原循環	平成15年3月1日	年間	234,520	235,440	227,112	219,930	220,400	209,010	150,644	165,104	184,665	176,329
		1日平均	643	643	622	603	604	571	413	452	506	482
		運行本数	31便									
東町循環	平成17年3月20日	年間	93,542	93,092	93,977	99,015	104,495	95,686	61,804	72,185	86,760	80,986
		1日平均	256	254	257	271	286	261	169	198	238	221
		運行本数	21便									
中町循環	平成17年3月21日	年間	138,114	137,311	132,336	129,755	153,183	151,073	105,854	119,308	135,620	146,114
		1日平均	378	375	363	355	420	413	290	327	372	399
		運行本数	21便	21便	21便	21便	21便	21便	21便	21便	21便	21便
野川・七軒家循環	平成20年9月7日	年間	91,027	90,046	89,817	92,767	92,215	90,546	59,835	64,381	74,299	60,567
		1日平均	249	246	246	254	253	247	164	176	204	165
		運行本数	24便									

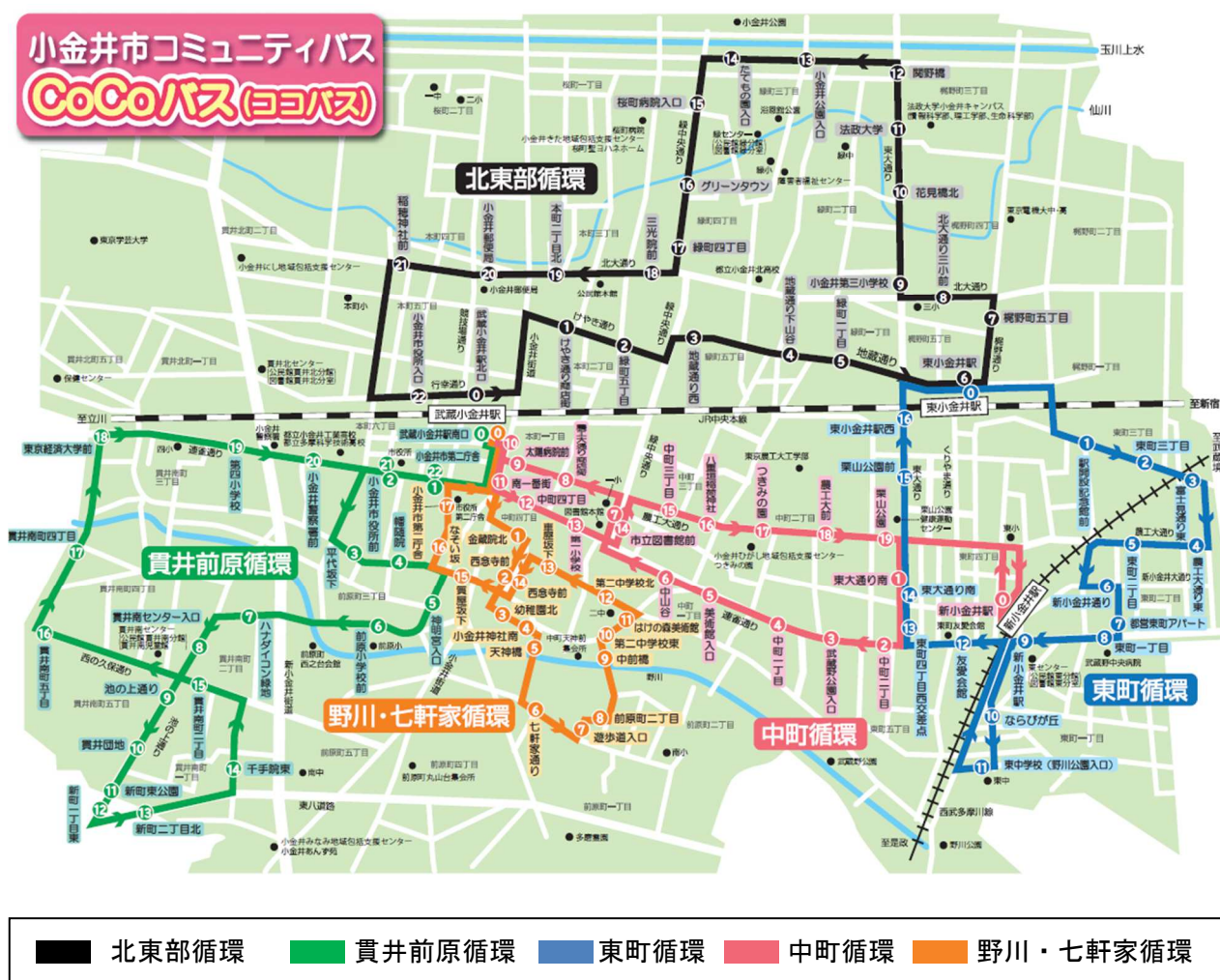
※1) 土曜・日曜・祝日は40便

※2) 試験運行H23. 10. 16～H24. 3. 31まで27便【7時～20時】

※3) R5. 4. 1再編により、運賃体系及び一部ルートを変更

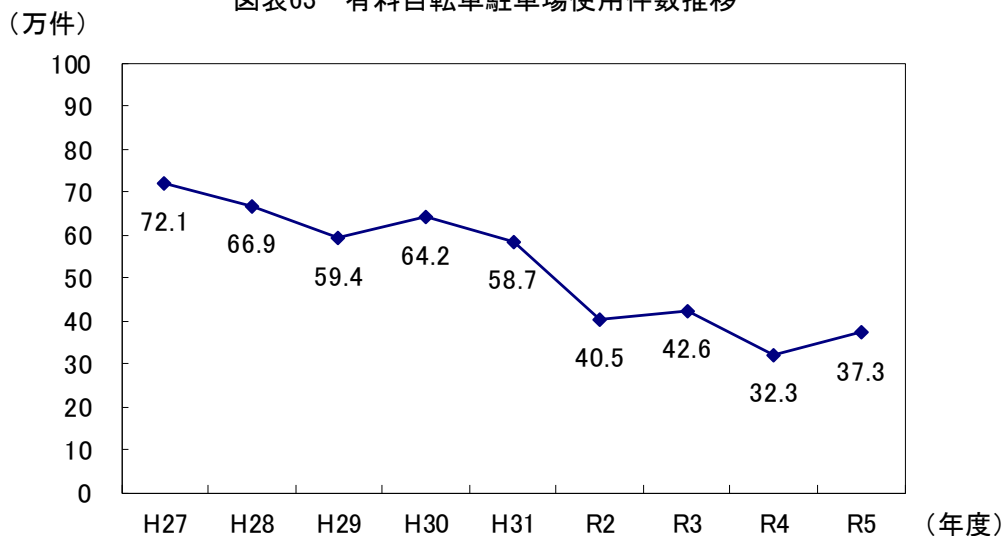
(資料：交通対策課)

図表62 CoCoバス、CoCoバス・ミニルート



(資料：交通対策課)

図表63 有料自転車駐車場使用件数推移



注) 市営自転車駐車場のみ

(資料：「事務報告書」)

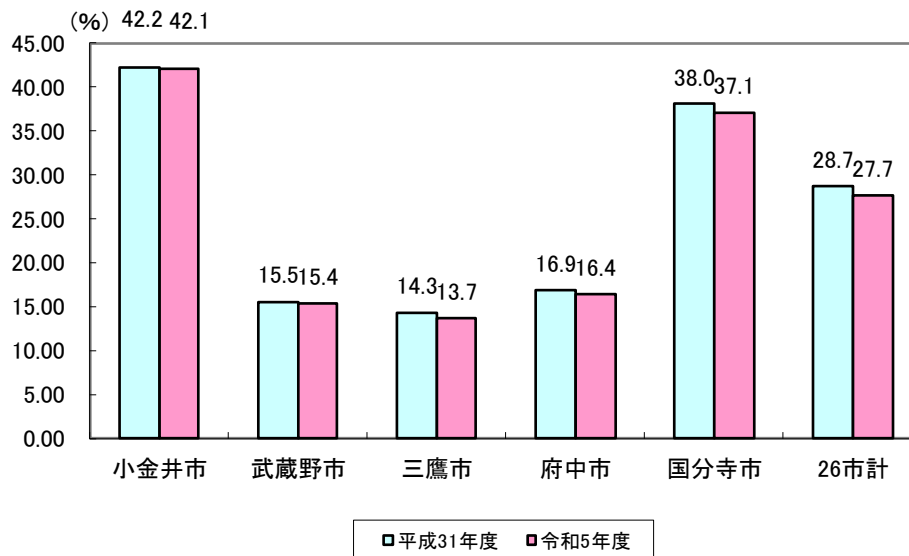
3 地域と経済

1. 危機管理体制の充実

建物構造は非木造化が進みつつありますが、他市に比べて高い水準にあります。また、幅員3.5メートル未満の道路延長率が他市に比べて高いといえます。

地域危険度について、ランクが低い方が安全ですが、市内の多くの地域で1か2となっています。

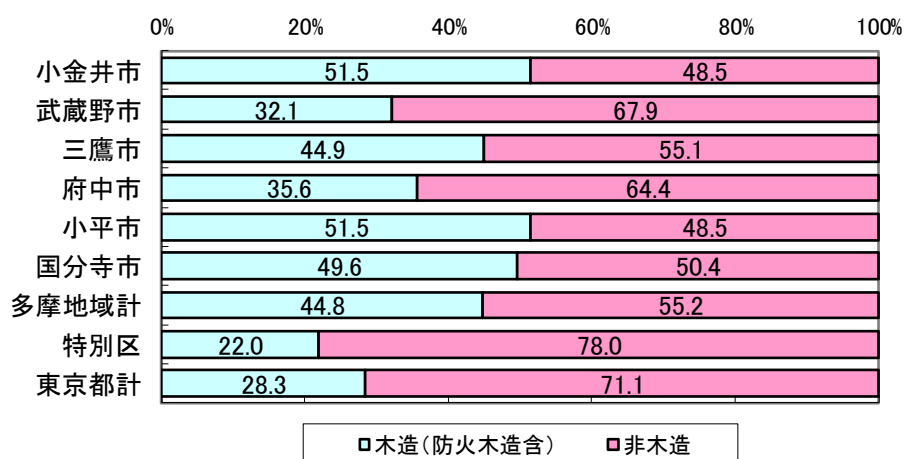
図表64 市公道の実延長に対する車道幅員3.5m未満の道路延長率



注) 私道は含まれていない。

(資料:「東京都道路現況調書」)

図表65 建物構造別比率



自治体名	木造		非木造		合計 床面積(㎡)
	床面積(㎡)	割合(%)	床面積(㎡)	割合(%)	
小金井市	2,562,199	51.5	2,415,168	48.5	4,977,367
武蔵野市	2,351,529	32.1	4,985,214	67.9	7,336,743
三鷹市	3,465,501	44.9	4,250,548	55.1	7,716,049
府中市	4,294,069	35.6	7,779,746	64.4	12,073,815
小平市	4,094,267	51.5	3,851,424	48.5	7,945,691
国分寺市	2,709,939	49.6	2,754,194	50.4	5,464,133
26市計	85,353,950	44.8	105,024,422	55.2	190,378,372
特別区	116,301,293	22.0	411,365,605	78.0	527,666,898
東京都計	205,030,692	28.3	518,933,398	71.7	723,964,090

(資料：東京都総務局行政部市町村課「令和5年度固定資産概要調書」)

図表66 地域危険度双測定調査結果

町名	町丁目	建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
		第8回(H30年)		第9回(R4年)		第8回(H30年)		第9回(R4年)		第8回(H30年)		第9回(R4年)	
		順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク	順位	ランク
1	梶野町 1丁目	3,559	1	3,905	1	3,977	1	3,914	1	2,208	2	3,581	1
2	梶野町 2丁目	2,376	2	2,662	2	2,067	2	1,654	2	1,385	2	1,618	2
3	梶野町 3丁目	3,139	1	3,480	1	1,980	2	2,221	2	1,974	2	2,631	2
4	梶野町 4丁目	3,173	1	3,286	1	2,299	2	1,719	2	2,230	2	2,520	2
5	梶野町 5丁目	3,647	1	4,000	1	3,599	1	3,473	1	2,467	2	3,954	1
6	桜町 1丁目	2,728	2	2,828	2	2,135	2	1,263	2	1,212	2	1,363	2
7	桜町 2丁目	3,901	1	4,133	1	3,623	1	3,510	1	3,112	1	4,189	1
8	桜町 3丁目	3,368	1	3,909	1	3,919	1	3,850	1	3,470	1	3,917	1
9	関野町 1丁目	3,480	1	3,454	1	4,340	1	4,134	1	2,555	2	3,414	1
10	関野町 2丁目	2,642	2	2,954	1	4,308	1	3,516	1	1,823	2	2,882	1
11	中町 1丁目	2,398	2	2,655	2	2,674	2	2,760	2	1,165	3	1,604	2
12	中町 2丁目	3,742	1	4,016	1	3,427	1	3,259	1	2,813	2	3,772	1
13	中町 3丁目	2,362	2	2,570	2	845	3	763	3	1,199	2	1,505	2
14	中町 4丁目	1,926	2	2,351	2	1,727	2	1,685	2	906	3	1,416	2
15	貴井北町 1丁目	3,000	1	3,287	1	2,209	2	1,678	2	2,015	2	2,954	1
16	貴井北町 2丁目	2,521	2	2,690	2	2,372	2	2,240	2	3,109	1	3,306	1
17	貴井北町 3丁目	3,414	1	3,766	1	3,039	1	3,290	1	3,351	1	3,603	1
18	貴井北町 4丁目	4,772	1	5,122	1	5,056	1	4,778	1	3,856	1	5,120	1
19	貴井北町 5丁目	2,657	2	2,779	2	2,861	1	2,803	2	1,738	2	2,463	2
20	貴井南町 1丁目	2,644	2	2,819	2	1,928	2	1,860	2	1,878	2	2,128	2
21	貴井南町 2丁目	2,937	1	3,249	1	2,923	1	3,097	1	2,298	2	2,650	2
22	貴井南町 3丁目	2,935	1	3,362	1	1,855	2	2,284	2	2,169	2	2,854	1
23	貴井南町 4丁目	2,190	2	2,289	2	1,474	2	1,197	2	889	3	858	3
24	貴井南町 5丁目	2,067	2	2,181	2	528	3	970	3	404	3	728	3
25	東町 1丁目	2,711	2	3,125	1	2,001	2	1,981	2	1,044	3	1,980	2
26	東町 2丁目	2,070	2	2,349	2	682	3	848	3	737	3	1,067	3
27	東町 3丁目	3,132	1	3,270	1	1,857	2	1,889	2	779	3	1,330	2
28	東町 4丁目	2,285	2	2,689	2	2,321	2	1,801	2	1,406	2	1,690	2
29	東町 5丁目	2,064	2	2,342	2	1,317	2	954	3	904	3	1,129	3
30	本町 1丁目	1,600	2	2,063	2	1,471	2	1,430	2	1,637	2	1,858	2
31	本町 2丁目	2,049	2	2,345	2	926	3	925	3	1,087	3	1,521	2
32	本町 3丁目	1,941	2	2,281	2	1,192	3	1,046	3	963	3	1,294	2
33	本町 4丁目	2,081	2	2,455	2	1,966	2	1,332	2	1,882	2	2,052	2
34	本町 5丁目	2,985	1	3,243	1	2,091	2	1,902	2	2,242	2	2,964	1
35	本町 6丁目	3,311	1	3,759	1	3,487	1	4,060	1	3,655	1	4,072	1
36	前原町 1丁目	3,142	1	3,295	1	1,219	2	1,316	2	1,839	2	2,218	2
37	前原町 2丁目	1,992	2	2,245	2	888	3	852	3	432	3	734	3
38	前原町 3丁目	2,561	2	3,087	1	2,085	2	2,024	2	1,301	2	1,970	2
39	前原町 4丁目	2,611	2	2,837	2	1,637	2	1,340	2	1,434	2	1,919	2
40	前原町 5丁目	2,856	1	2,993	1	1,703	2	1,725	2	1,788	2	2,476	2
41	緑町 1丁目	3,548	1	3,701	1	3,665	1	3,641	1	1,913	2	2,927	1
42	緑町 2丁目	2,915	1	2,998	1	1,805	2	1,546	2	1,658	2	2,199	2
43	緑町 3丁目	2,266	2	2,609	2	1,622	2	1,268	2	790	3	1,001	3
44	緑町 4丁目	2,768	2	3,106	1	1,611	2	1,631	2	1,239	2	1,813	2
45	緑町 5丁目	2,900	1	3,153	1	1,943	2	1,856	2	1,908	2	2,296	2

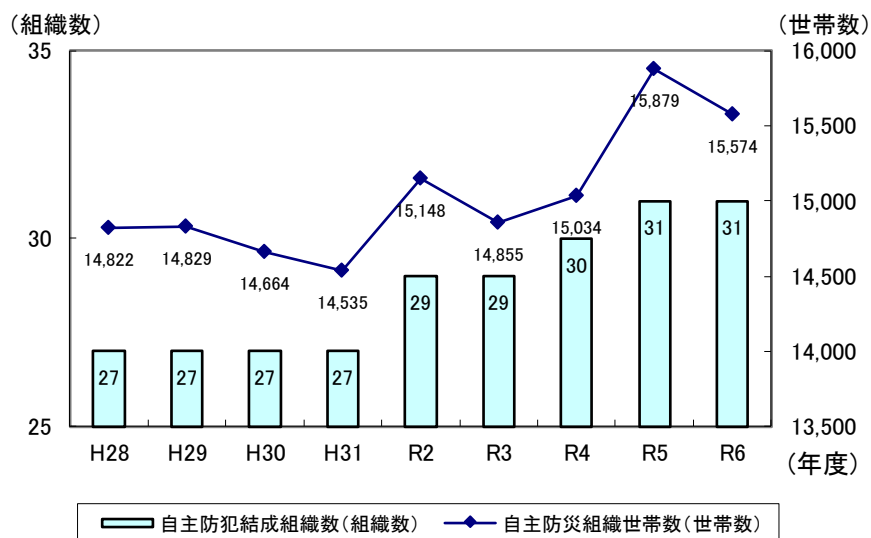
建物倒壊危険度				火災危険度				総合危険度			
第8回(H30年)		第9回(R4年)		第8回(H30年)		第9回(R4年)		第8回(H30年)		第9回(R4年)	
ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数	ランク	個数
1	21	1	25	1	13	1	12	1	6	1	15
2	24	2	20	2	26	2	26	2	27	2	24
3	0	3	0	3	6	3	7	3	12	3	6
4	0	4	0	4	0	4	0	4	0	4	0
5	0	5	0	5	0	5	0	5	0	5	0

(資料：東京都都市整備局)

自主防災組織結成組織数は、平成28年度から平成31年度までは27組織で横ばいとなっていました。令和2年度から上昇し令和6年度では31組織となっています。

自主防災組織加入世帯数は、平成31年まで減少傾向で推移していましたが、令和2年に増加し、令和3年に一度減少しますが令和4年以降は15,000世帯以上の水準となっています。

図表67 自主防災組織結成数、組織加入世帯数



(資料：地域安全課)

図表68 自主防災組織加入率

世帯数単位：世帯、加入率単位：%

自主防災組織加入世帯数	市内世帯数	加入率
15,574	63,067	24.69

注1) 市内世帯数は、住民基本台帳による東京都の世帯数による。

注2) 自主防災組織加入世帯数：令和6年6月現在

市内世帯数：令和6年4月1日現在

(資料：地域安全課)

図表69 避難場所

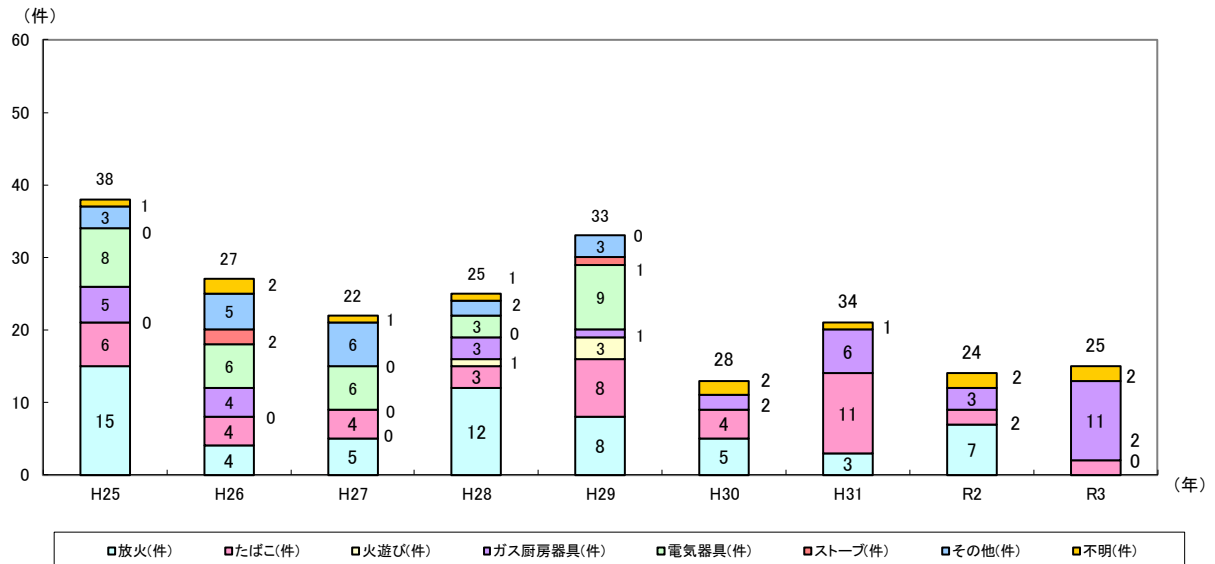


● 広域避難場所	● 一時避難場所
都立武蔵野公園(都立野川公園、国際基督教大学高等学校を含む)	小金井第一小学校
東京農工大学(栗山公園を含む)	小金井第二小学校
都立小金井公園	小金井第三小学校
東京学芸大学	小金井第四小学校
多磨霊園	東小学校
	前原小学校
	本町小学校
	緑小学校
	南小学校
	小金井第一中学校
	小金井第二中学校
	東中学校
	緑中学校
	南中学校
	東京電機大学中学校・高等学校
	法政大学緑町グラウンド
	上水公園運動施設
	中央大学附属中学校・高等学校
	都立多摩科学技術高等学校
	梶野公園

(資料：地域安全課)

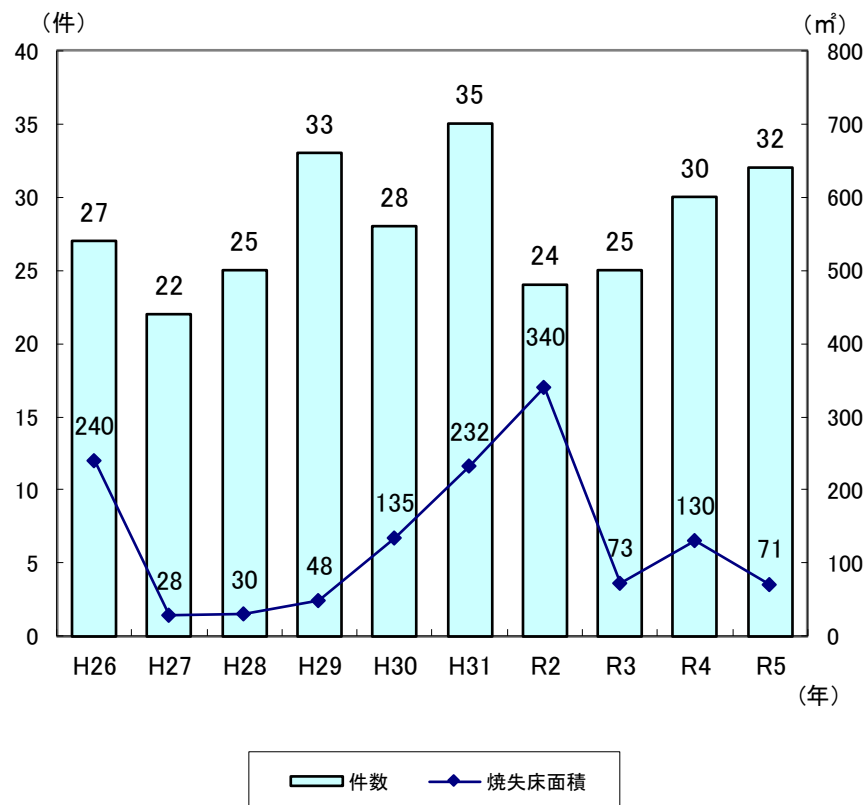
火災の件数は、年20～40件の間で増減しながら推移しています。

図表70 原因別火災発生状況



(資料：「こがねいのとうけい」)

図表71 火災件数、焼失床面積



(資料：「こがねいのとうけい」)

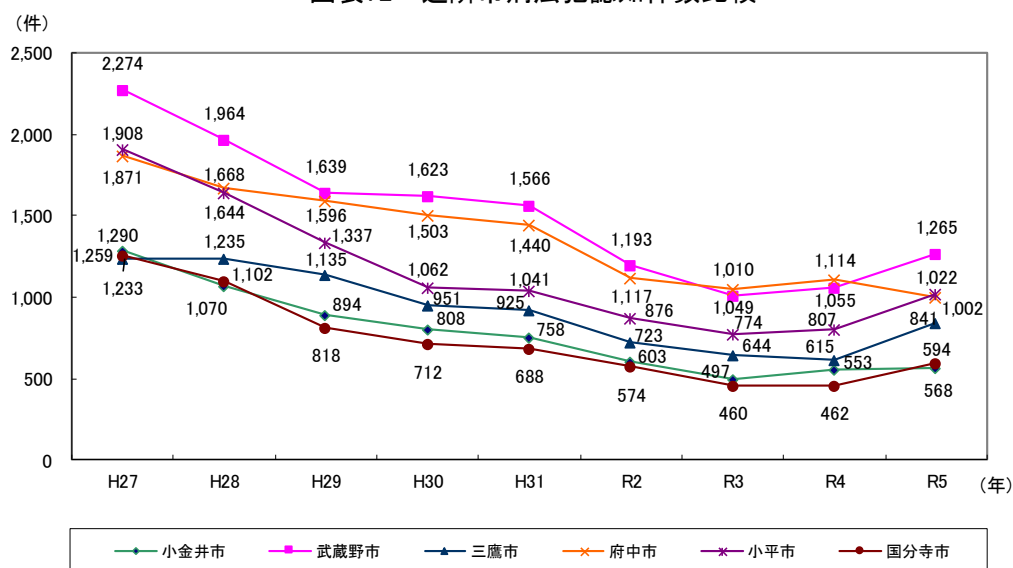
2. 地域の安全・安心の向上

刑法犯認知件数は、令和3年までは減少傾向にありましたが、令和4年に微増しており、他の市でも概ね同様の傾向を示しています。また、刑法犯のなかでは、自転車盗が多くを占めています。

人口1000人当たりの犯罪発生件数は4.5件であり、近隣都市と大きく変わりません。犯罪発生割合は自転車盗や車上ねらいといった、窃盗が多くなっています。侵入窃盗発生認知件数について、令和5年では近隣市と比較し小平市について2番目に少ない16件となっています。防犯資器材支給団体数、資器材支給件数は令和5年に大幅に増加しています。

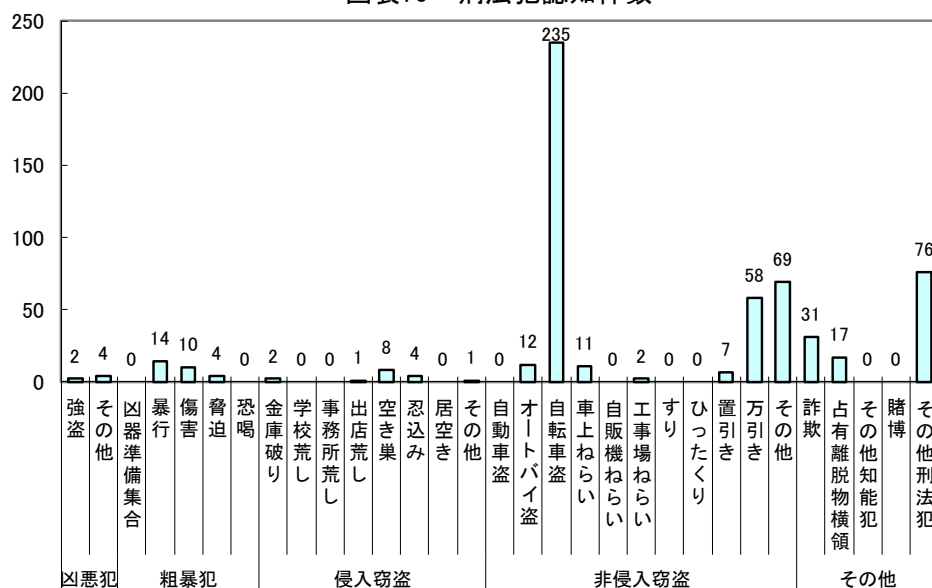
小金井市では、防犯に向けてこがねい安全・安心メールを配信しています。令和5年度の配信状況では、アポ電・特殊詐欺情報が71.8%を占めています。

図表72 近隣市刑法犯認知件数比較



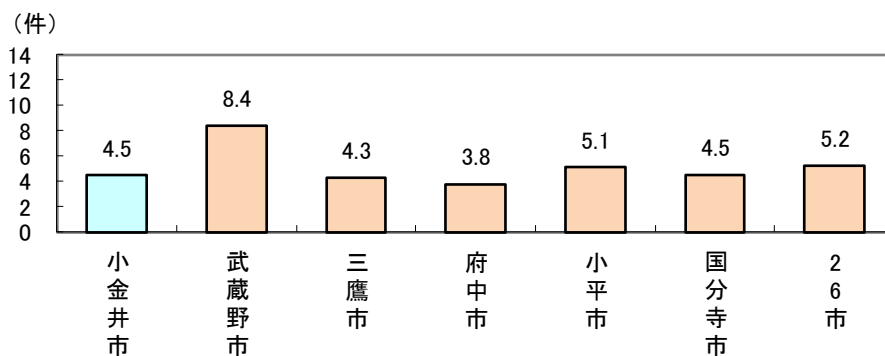
(資料：警視庁)

図表73 刑法犯認知件数



(資料：警視庁)

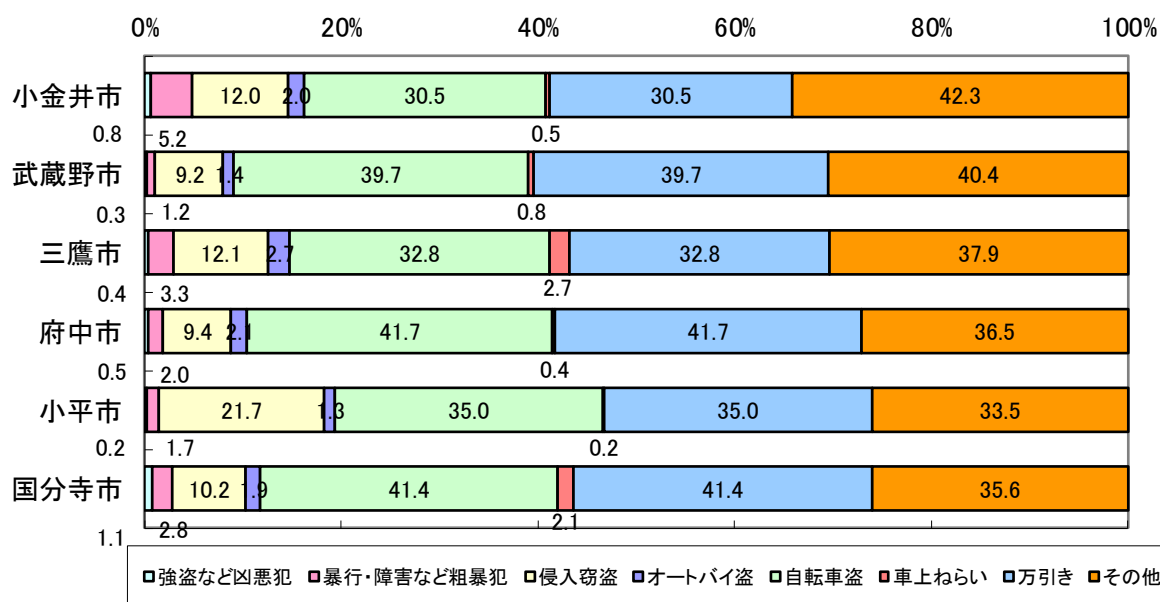
図表74 人口1000人当たりの犯罪発生件数



注) 人口は令和5年10月1日現在

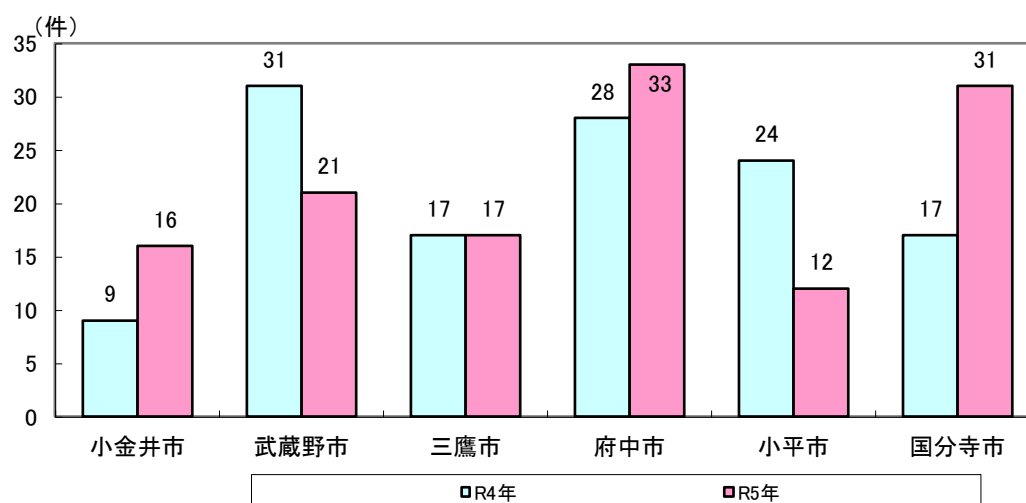
(資料：警視庁、東京都)

図表75 犯罪発生割合



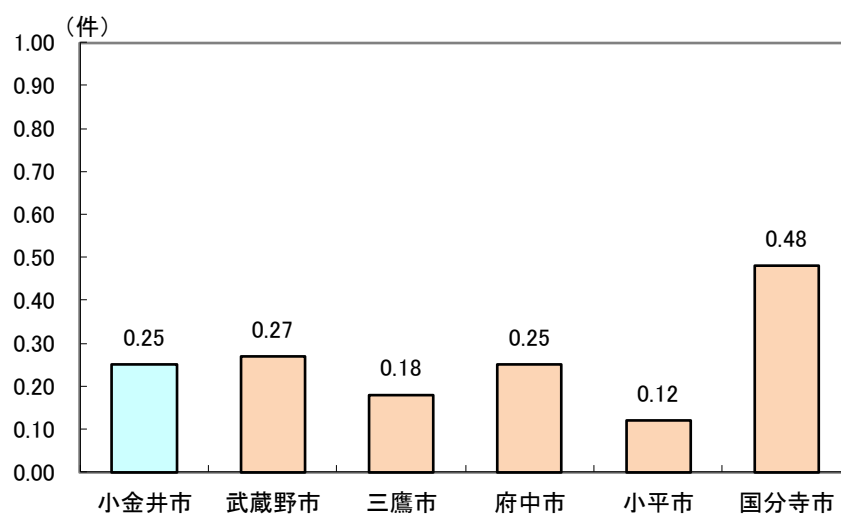
(資料：警視庁)

図表76 侵入窃盗発生認知件数



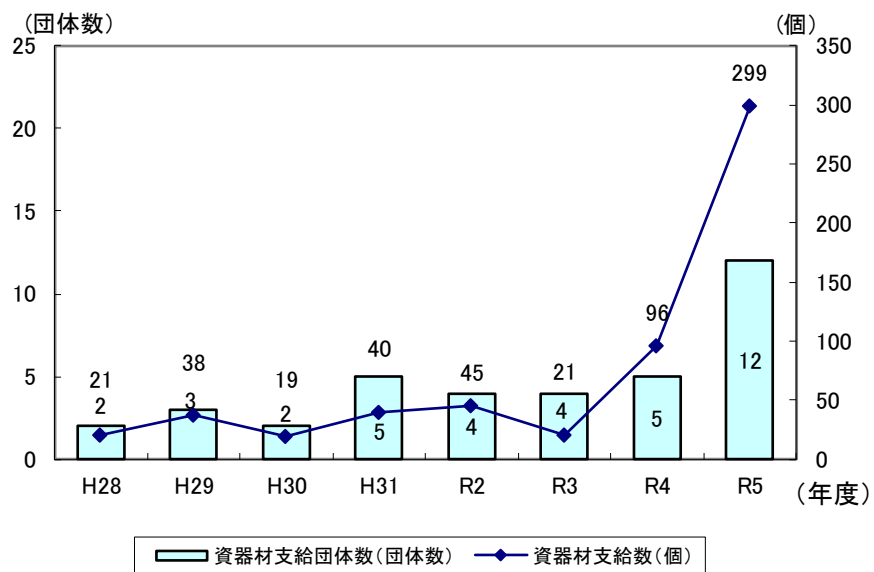
(資料：警視庁)

図表77 1000世帯当たりの侵入窃盗発生件数



(資料：警視庁、東京都)

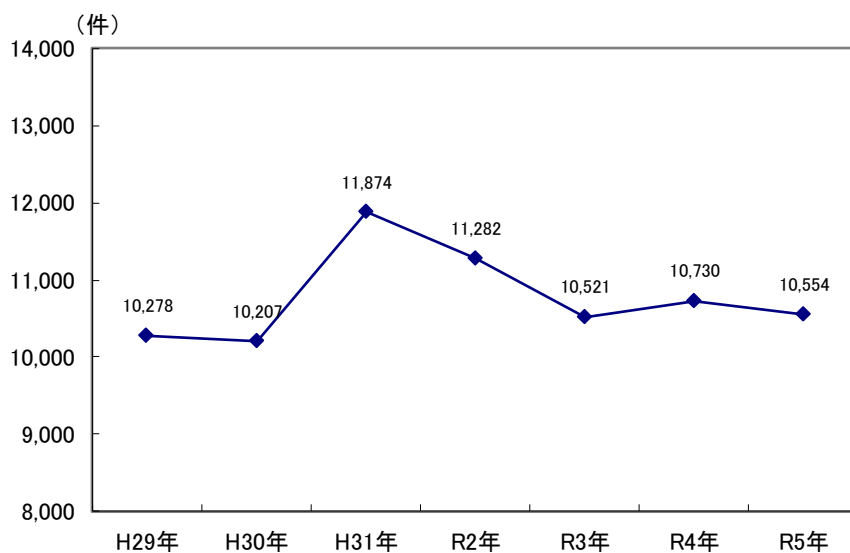
図表78 防犯資器材支給団体数、資器材支給件数



注) 資器材支給団体数は延べ数。

(資料：地域安全課)

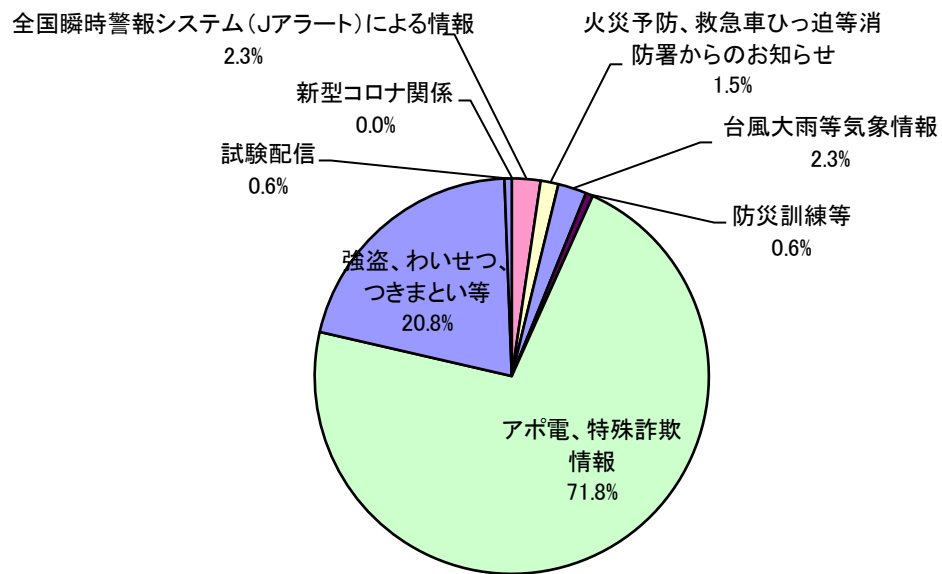
図表79 こがねい安全・安心メール登録状況



注) 各年度末(3月)集計。

(資料：地域安全課)

図表80 内容別こがねい安全・安心メール配信状況



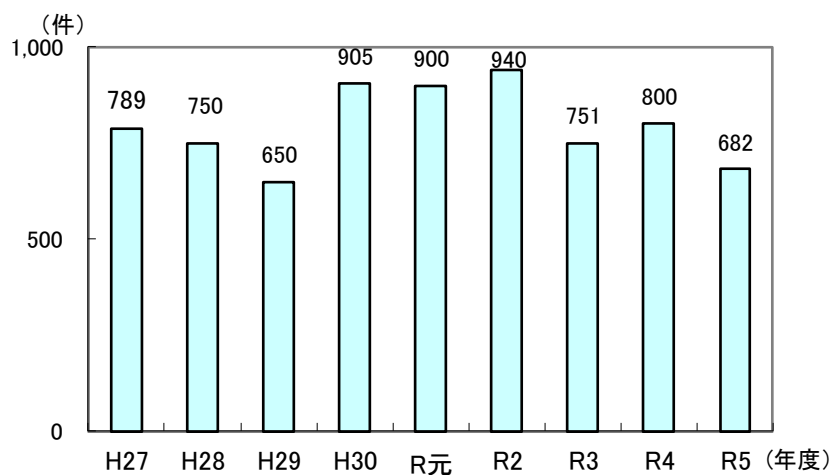
注1) 総配信数は、近隣市発生事案を除く。

注2) 令和5年度

(資料：地域安全課)

消費者相談件数は平成30年度から令和2年度にかけて900件を超えていましたが、令和3年度以降はこの水準を下回っており令和5年度は682件となっています。相談内容では、令和3年度以降、「不動産賃借」に関連することが最も多くなっています。

図表81 消費者相談件数



(資料：経済課)

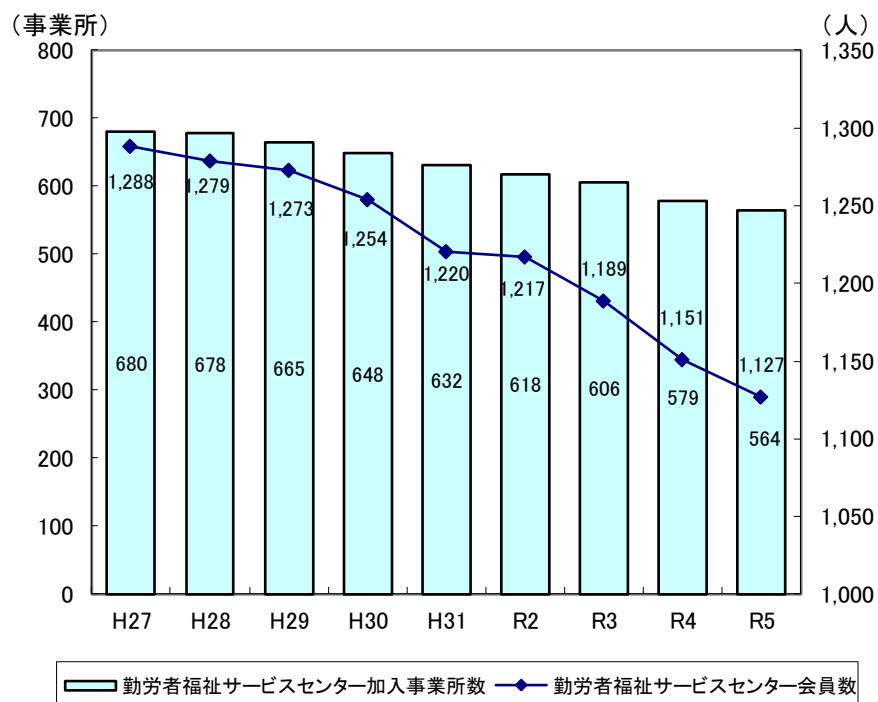
図表82 相談の内訳(過去5年間、上位3分野)

年度別	順位	内容	件数(件)
令和元年度	1	商品一般	156
	2	不動産賃借	47
	3	工事・建築	44
令和2年度	1	デジタルコンテンツ	66
	2	商品一般	57
	3	不動産賃借	54
令和3年度	1	不動産賃借	60
	2	商品一般	44
	3	工事・建築	35
令和4年度	1	不動産賃借	51
	2	工事・建築	35
	3	商品一般	32
令和5年度	1	不動産賃借	34
	2	商品一般	21
	3	金融関連サービス	20

(資料：経済課)

加入事業所数の減少とともに、会員数も減少傾向にあります。

図表83 勤労福祉サービスセンター加入事業者数・会員数



(資料：経済課)

3. 産業・観光の振興

小金井市の産業は、近隣他市と同様に第三次産業が中心です。第三次産業の事業所数、従業者数の構成比はともに90%以上を占めており、近隣他市よりも高めとなっています。一方、第二次産業の比率は近隣他市よりも低めとなっています。

小金井市は事業所数が近隣他市より少ないことや、就業者の昼間人口比率が低いことから、市外で働いている市民が多いことがわかります。

廃業事業所数に比べて新設事業所数が多く、令和3年の事業所数は平成28年と比べて増加しており3,576箇所となっています。

図表84 近隣市と比較した産業別事業所及び従業者

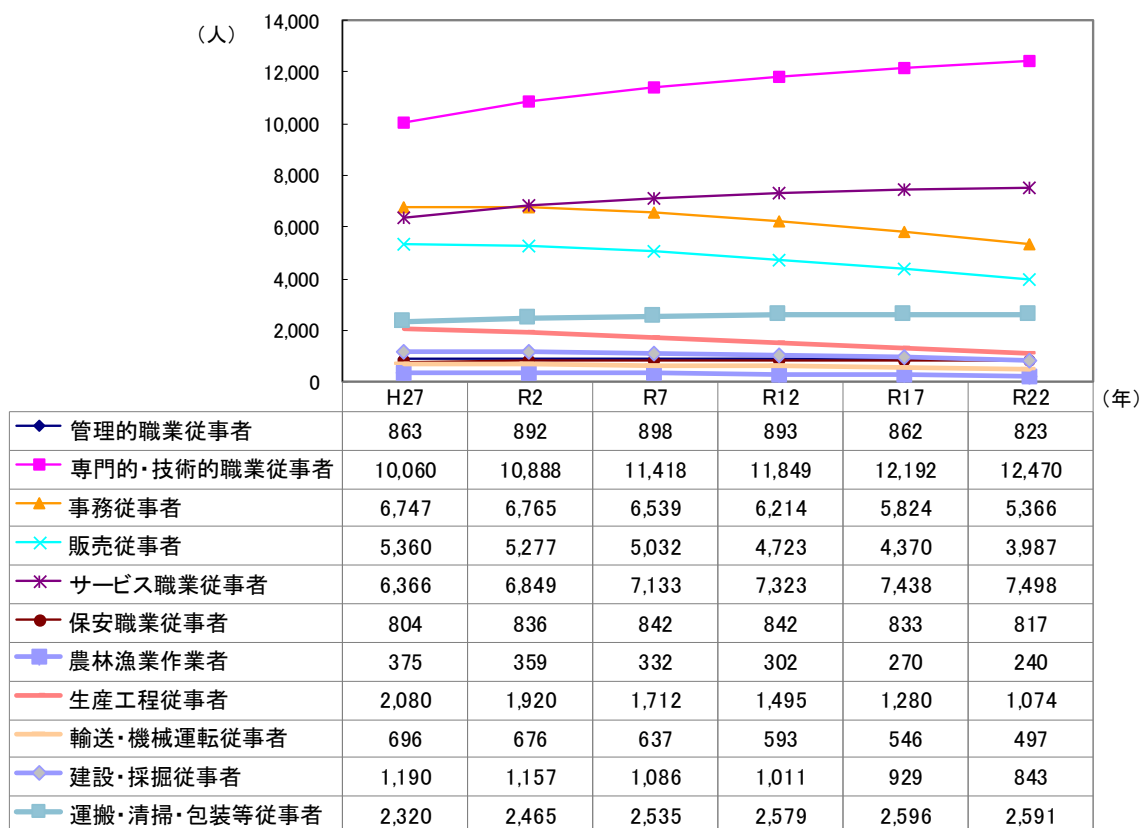
	第一次産業		第二次産業		第三次産業	
	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数
小金井市	4(0.1%)	23(0.1%)	254(8.7%)	1,932(6.2%)	2,664(91.2%)	29,271(93.7%)
武蔵野市	4(0.1%)	13(0.0%)	393(5.1%)	6,134(7.0%)	7,384(94.9%)	81,086(93.0%)
三鷹市	14(0.3%)	73(0.1%)	650(12.9%)	7,445(12.2%)	4,361(86.8%)	53,429(87.7%)
府中市	10(0.1%)	166(0.1%)	1,136(15.2%)	20,490(17.9%)	6,340(84.7%)	93,786(82.0%)
小平市	10(0.2%)	95(0.2%)	609(13.5%)	9,335(14.9%)	3,883(86.3%)	53,422(85.0%)
国分寺市	7(0.2%)	23(0.1%)	310(8.9%)	2,875(7.9%)	3,164(90.9%)	33,654(92.1%)

注1) 令和3年6月1日現在

注2) 国及び地方公共団体の事業所も含む。

(資料:「経済センサス活動調査」(令和3年))

図表85 職業別就業者数予測



注1) 職業分類は、平成21年12月の日本標準職業分類による。

注2) 各年10月1日現在

(資料:「東京都就業者予測」「国勢調査」)

図表86 事業所の存続、新設及び廃業（民営事業所のみ）

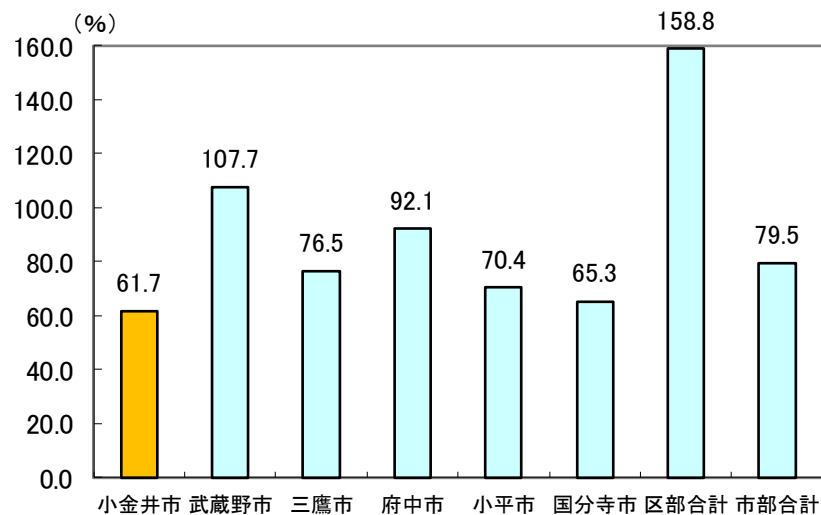
（事業所数単位：箇所、割合単位：％）

	事業所数		存続事業所数		新設事業所数		廃業事業所数	
	R3	H28	事業所数	割合	事業所数	割合	事業所数	割合
小金井市	3,576	2,905	2,825	79.0%	751	21.0%	476	13.3%
武蔵野市	10,285	7,467	7,405	72.0%	2,880	28.0%	1,553	15.1%
三鷹市	6,246	5,040	5,158	82.6%	1,088	17.4%	631	10.1%
府中市	9,566	7,325	7,342	76.8%	2,224	23.2%	942	9.8%
小平市	5,679	4,641	4,486	79.0%	1,193	21.0%	664	11.7%
国分寺市	4,529	3,450	3,596	79.4%	933	20.6%	556	12.3%

注) 令和元年6月1日現在

(資料：「経済センサス活動調査」(令和3年))

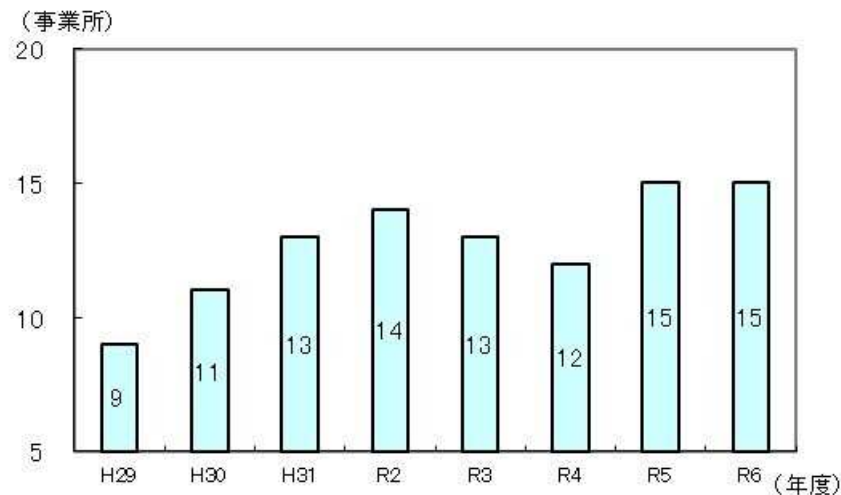
図表87 就業者人口の昼夜比較



注) 令和2年10月1日現在(資料：「東京都の昼間人口」)

農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数は、概ね安定的に推移しています。
継続した支援が求められています。

図表88 農工大・多摩小金井ベンチャーポートの入居事業所数



(資料：経済課)

小売業の事業所数は平成28年から令和3年にかけて増加しており、従業者数も増加しているものの、従業者数は他市に比べて増加率が低くなっており、年間商品販売額の増加率も他市に比べて低めになっています。

図表89 小売業の事業所数、従業者数、年間商品販売額

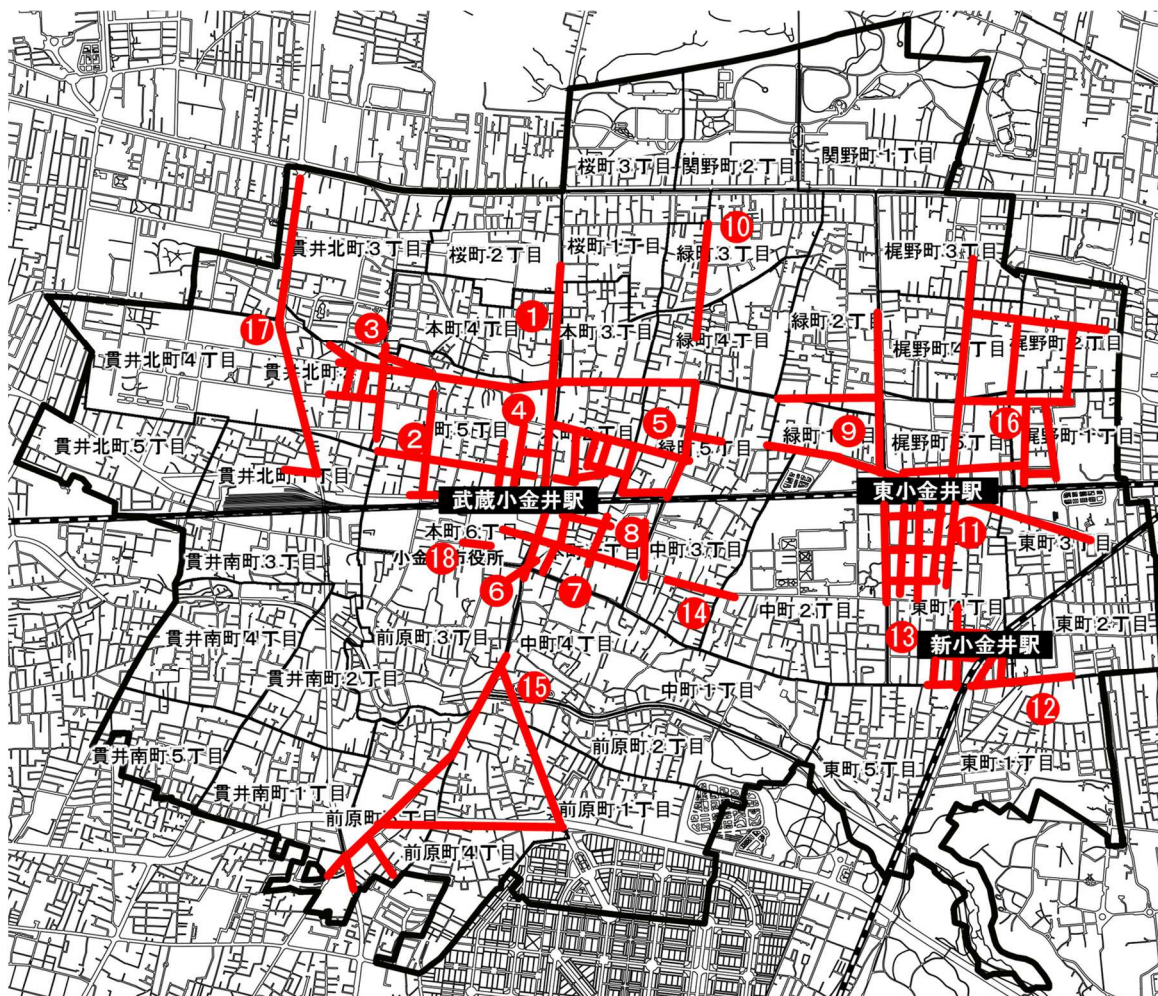
(事業所数単位:箇所、従業者数単位:
人、販売額単位:百万円、増減率単位:%)

	事業所数			従業者数			年間商品販売額		
	H28	R3	増減率	H28	R3	増減率	H28	R3	増減率
小金井市	405	467	15.3	4,359	5,058	16.0	86,014	103,593	20.4
武蔵野市	1,278	1,379	7.9	11,912	14,644	22.9	290,433	342,798	18.0
三鷹市	579	689	19.0	6,218	7,554	21.5	139,907	216,528	54.8
府中市	948	1,149	21.2	10,160	14,598	43.7	216,411	563,635	160.4
小平市	701	758	8.1	6,548	7,945	21.3	123,632	206,568	67.1
国分寺市	455	569	25.1	4,699	5,793	23.3	96,052	121,403	26.4

注) 令和3年6月1日現在

(資料:「経済センサス活動調査」(令和3年))

図表90 商店会の状況

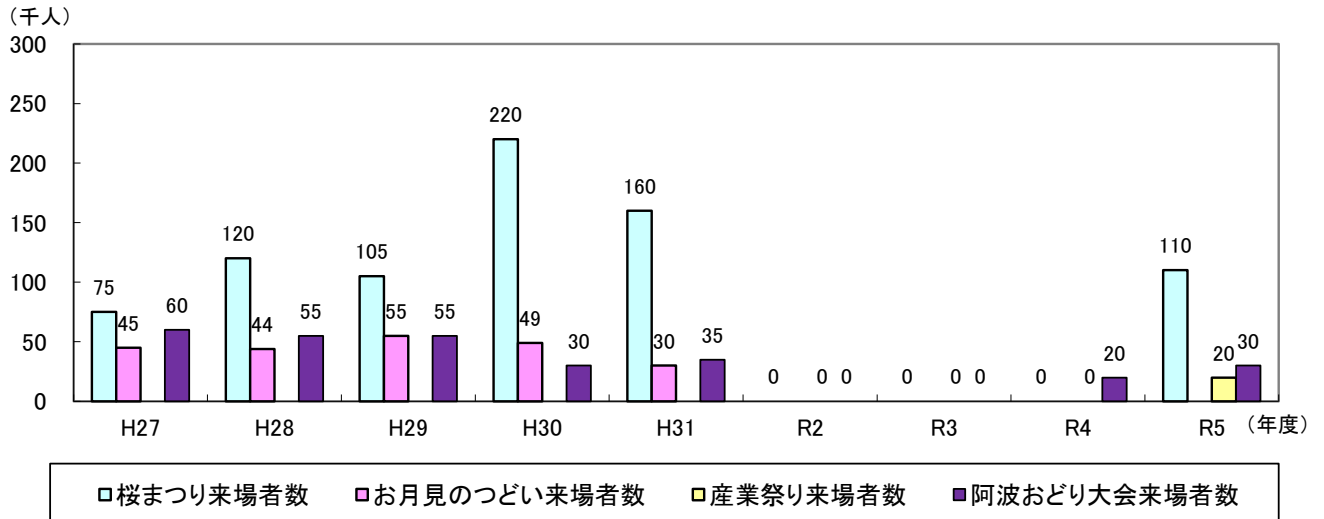


	商店会 名称	H25.8月現在	H30. 8月現在	R6. 8月現在
1	小金井市商業振興会	110	81	75
2	武蔵小金井駅前商店会	64	63	48
3	京王通り商店会	30	32	33
4	小金井市北口仲通り商店会	58	52	45
5	小金井市けやき通り商店会	30	42	53
6	小金井市中央商店街協同組合	62	61	50
7	農工大通り振興会	65	53	51
8	蛇の目通り商店会	38	33	42
9	東小金井北口商店会	52	47	39
10	緑町中央商店会	9	7	5
11	東小金井南口商店会	106	122	132
12	新小金井商店会	32	34	19
13	新小金井西口商店会	45	29	21
14	中町明和会	10	7	6
15	前原坂下商店会	57	36	36
16	東小金井駅北口地域振興会	48	47	43
17	貫井北町商工振興会	26	17	15
18	シャトー小金井商店会	17	17	14

(資料：経済課)

桜まつりなど市内行事における来場者数については、様々な要因により、年ごとにばらつきがみられます。

図表91 市内行事における来場者数



注) 令和2年度から令和4年度の桜まつりは中止。

注) 令和2年度からお月見のつどいは産業祭りに変更。令和2年度から令和4年度の産業祭りは中止。

注) 令和2年度の阿波おどりは中止。令和3年度は屋外実施せず。

(資料：経済課)

小金井市の工業は、令和2年から令和3年にかけて事業所数、製造出荷額が増加しましたが、従業員数が減少しました。
近隣市と比較すると、事業所数、従業者数、出荷額ともに少なく一事業所あたりの規模が小さいのが特徴です。

図表92 工業における事業所数、従業者数、製品出荷額推移

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:
人、販売額単位:千万円、増減率単位:%)

	事業所数(箇所)			従業者数(人)			製造品出荷額等		
	R2	R3	増減率(%)	R2	R3	増減率(%)	R2	R3	増減率(%)
小金井市	15	23	53.3	335	286	-14.6	412,710	433,237	5.0
武蔵野市	25	40	60.0	333	694	108.4	486,286	966,778	98.8
三鷹市	66	84	27.3	1,342	1,516	13.0	2,903,338	2,856,136	-1.6
府中市	114	134	17.5	13,100	12,520	-4.4	72,759,743	69,808,013	-4.1
小平市	66	76	15.2	3,165	3,099	-2.1	10,809,646	9,472,706	-12.4
国分寺市	21	25	19.0	917	806	-12.1	1,809,644	1,672,863	-7.6

注) 製造品出荷額等は千万円単位に変換。

注) 事業所数及び従業者数については、令和2年6月1日、令和3年6月1日現在。製造品出荷額等については各年1月から12月の合計。従業者4人以上の事業所についての数値。

(資料:「東京都統計年鑑」(令和3年、令和4年))

図表93 工業における1事業所当たりの製造品出荷額と従業者数、1事業者当たりの製造品出荷額

(事業所数単位:箇所、従業者数単位:人、販売額単位:万円)

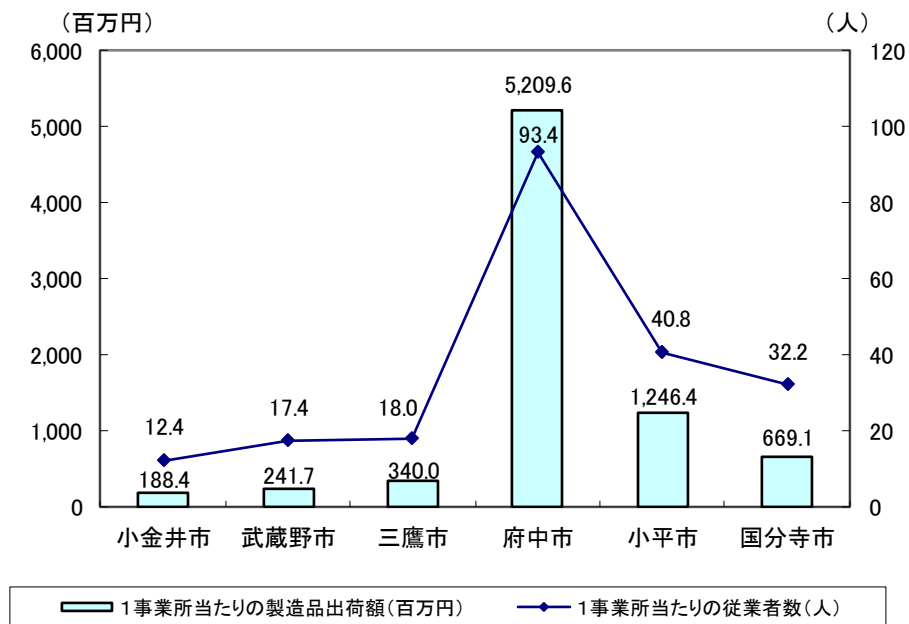
	事業所数①	従業者数②(人)	製造品出荷額等③	事業所当出荷額等③/①	事業所当従業者数②/①	従業者数当出荷額等③/②
小金井市	23	286	433,237	18,836.4	12.4	1,514.8
武蔵野市	40	694	966,778	24,169.5	17.4	1,393.1
三鷹市	84	1,516	2,856,136	34,001.6	18.0	1,884.0
府中市	134	12,520	69,808,013	520,955.3	93.4	5,575.7
小平市	76	3,099	9,472,706	124,640.9	40.8	3,056.7
国分寺市	25	806	1,672,863	66,914.5	32.2	2,075.5

注) 製造品出荷額等は万円単位に変換。

注) 事業所数及び従業者数については、令和3年6月1日現在。製造品出荷額等については令和2年1月から12月の合計。

(資料:「東京都統計年鑑」(令和3年、令和4年))

図表94 工業における1事業所当たりの製造品出荷額と従業者数



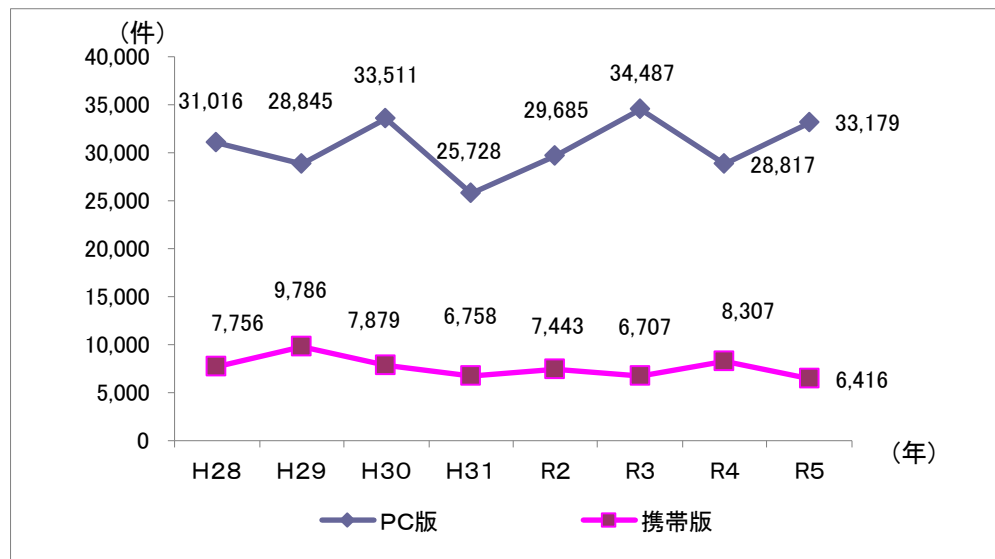
注) 1事業所当たりの従業者数については令和3年6月1日現在。

1事業所当たりの製造品出荷額については令和2年1月から12月の合計。

(資料:「東京都統計年鑑」(令和4年))

こがねい仕事ネットへのアクセス数は年によってばらつきが見られます。

図表95 こがねい仕事ネットのアクセス数の推移



注1) こがねい仕事ネットのサイトリニューアル(平成28年3月)とともにアクセス数のカウント方法を変更した。

注2) こがねい仕事ネットのスマートフォン対応(令和5年12月)により、携帯版を廃止した。

(資料:経済課)

4. 都市農業の振興

農家数、経営耕地面積ともに減少傾向にあります。農業産出額も平成27年以降減少しています。

図表96 農家数、経営耕地面積

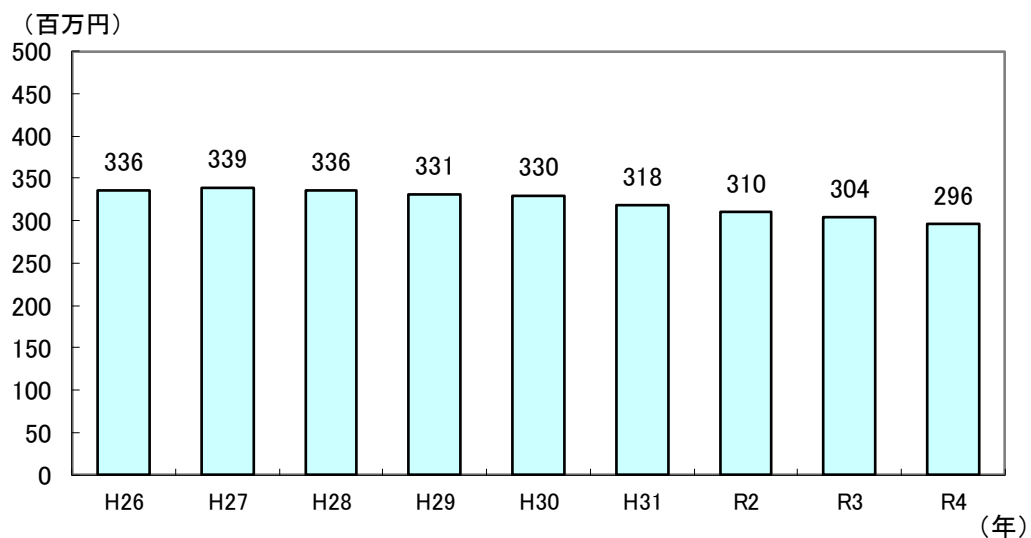
	農家数(件)			経営耕地面積(アール)		
	H27	R2	増減率	H27	R2	増減率
小金井市	149	127	-14.8	7,076	5,472	-22.7
武蔵野市	68	59	-13.2	4,014	3,470	-13.6
三鷹市	265	246	-7.2	13,994	12,540	-10.4
府中市	326	276	-15.3	10,694	8,873	-17.0
小平市	312	273	-12.5	14,632	12,779	-12.7
国分寺市	205	176	-14.1	14,720	12,825	-12.9

注1) 経営耕地面積は田・畑・樹園地面積の合計。

注2) 各年2月1日現在

(資料:「東京都統計年鑑」(令和4年))

図表97 農業産出額



(資料: 経済課)

図表98 農業産出額順位(上位5品種)

		H30年	H31年	R2年	R3年	R4年
1位	品種	トマト	トマト	トマト	トマト	トマト
	割合(%)	11	11	11	11	11
2位	品種	コマツナ	コマツナ	コマツナ	コマツナ	コマツナ
	割合(%)	6	6	7	7	7
3位	品種	ナス	ナス	ナス	ナス	ナス
	割合(%)	5	5	5	5	5
4位	品種	ホウレンソウ	ホウレンソウ	ホウレンソウ	ホウレンソウ	ホウレンソウ
	割合(%)	3	3	3	3	3
5位	品種	ミズナ	ミズナ	ミズナ	ミズナ	ミズナ
	割合(%)	3	3	3	3	3

(資料：経済課)

図表99 農家数・経営耕地面積の推移

	H2年	H7年	H12年	H17年	H22年	H27年	R2年
農家数(件)	245	207	197	170	169	149	127
経営耕地面積(アール)	14,943	12,295	11,602	8,506	8,413	7,076	5,472

注)各年2月1日現在

(資料：「農林業センサス」)

農業との交流を図る一環として、市民農園や高齢者農園を設置しています。

図表100 市民農園・体験農園の面積

■市民農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
くりやま市民農園	814	40
ぬくいきた市民農園	851	45
ぬくいきた第2市民農園	540	27
みどり第2市民農園	863	51
みどり第3市民農園	967	45
ぬくいみなみ市民農園	542	28
ぬくいみなみ第2市民農園	1,000	50

■体験農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
たかはしファーム	300	10

■高齢者農園

名称	面積(m ²)	区画数(区画)
東町二丁目高齢者農園	697	60
中町二丁目高齢者農園	675	35

注) 令和6年4月1日現在

(資料：経済課)

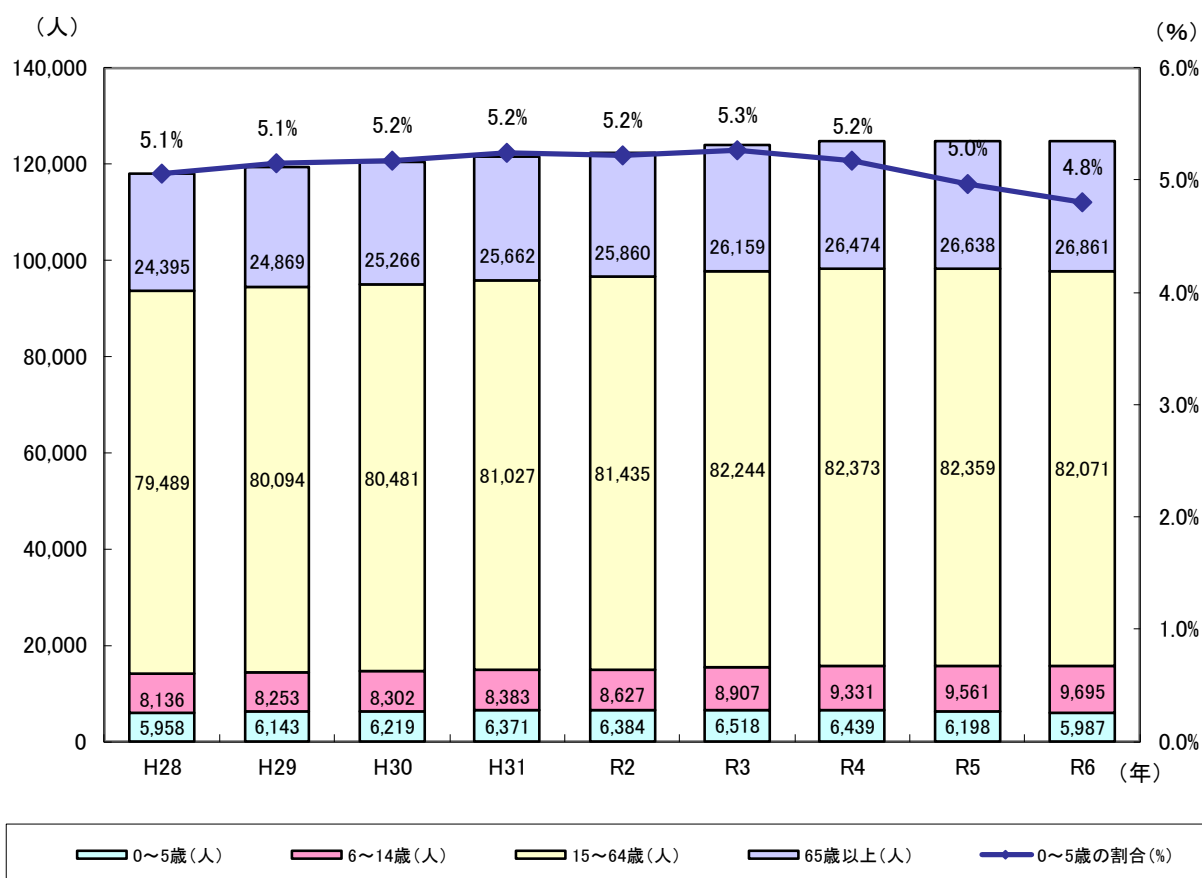
4 子どもと教育

1. 子どもの育ちの支援

小金井市の人口は増加傾向で推移していましたが、令和6年は微減しています。0～5歳人口についてはこれよりも早い令和4年から減少傾向で推移しており、人口に占める0～5歳の割合も低下しています。

合計特殊出生率については、小金井市は平成28年及び平成29年を除き、全国と東京都の中間で推移しており、令和4年は前年と比較して微増し1.16となっています。

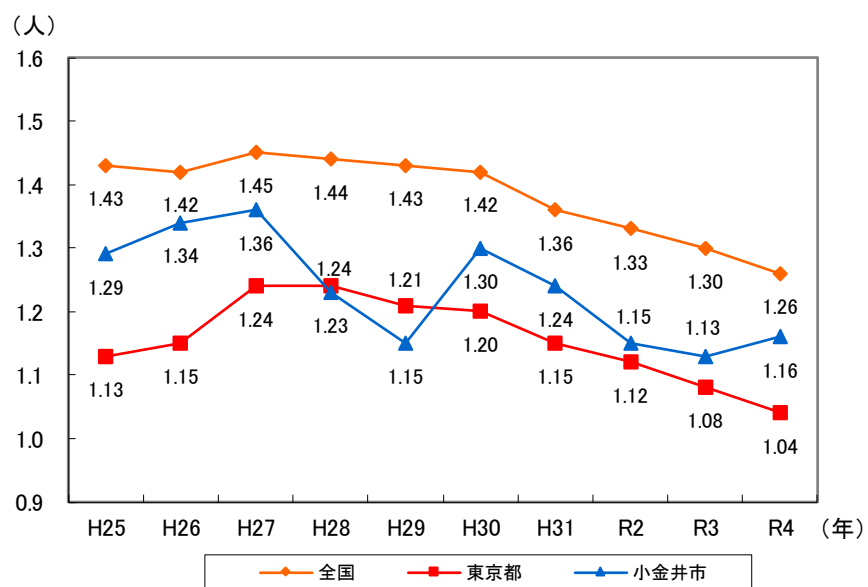
図表101 年齢階層別人口と0～5歳人口比率の推移



注) 各年1月1日現在

(資料:「年齢別人口報告表」)

図表102 合計特殊出生率の推移

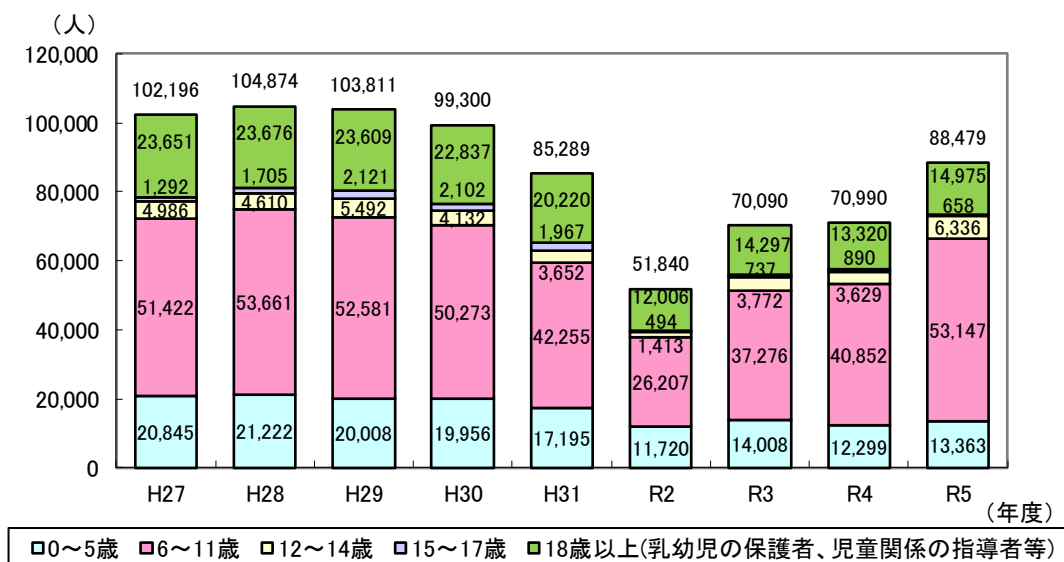


注) 合計特殊出生率は「15～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

(資料:「人口動態統計」)

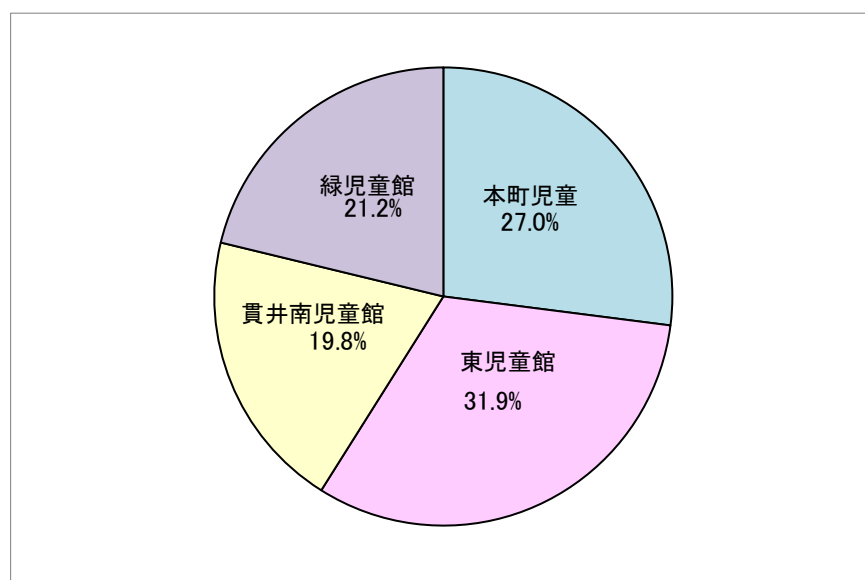
子どもの居場所や交流の場として、児童館・プレーパークは小学生を中心とした幅広い年齢層の利用があります。児童館の利用者数は令和2年の新型コロナウイルスの流行をきっかけに減少していますが、令和5年にかけて増加しています。また、子どもの遊びと学びの機会としての児童遊園や子供広場等は市内全域に整備されています。

図表103 児童館利用者数の推移



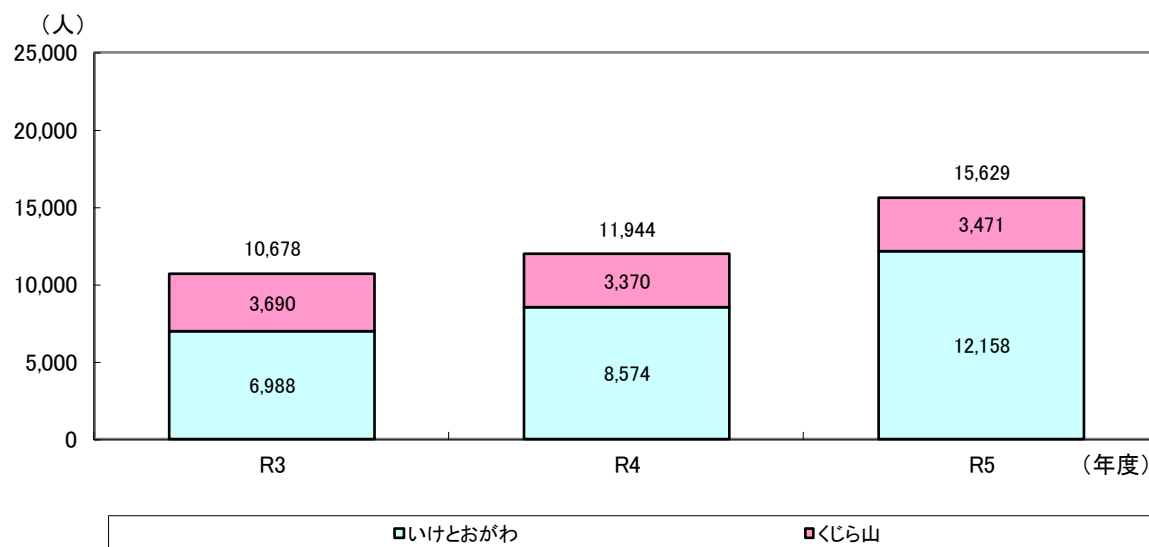
(資料：「事務報告書」)

図表104 児童館利用者割合(令和5年度)



(資料：児童青少年課)

図表105 冒険遊び場(プレーパーク)利用者数の推移



注) 平成27年～令和5年度

(資料:「事務報告書」)

図表106 子ども会の会員数及び位置



(単位:人)

(単位:人)

(単位:人)

学校区	番号	子供会名	会員数
一 小・南小ブロック	一 小地区	1 親交	1
		2 杉の子	79
		3 くりのこ	44
		4 新木町	31
	南小地区	5 はけの道	41
		6 前原町一丁目	85
		7 前原2丁目	101
		8 前原町4丁目	182
二 小・本町小地区	二 小地区	9 若葉	36
		10 つくし	8
		11 本町二丁目桜	33
		12 本町四丁目	72
		13 桜友	140
		14 とんぼ	36
		15 いずみ	28
		16 ひかり	39
	本町小地区	17 松風	97

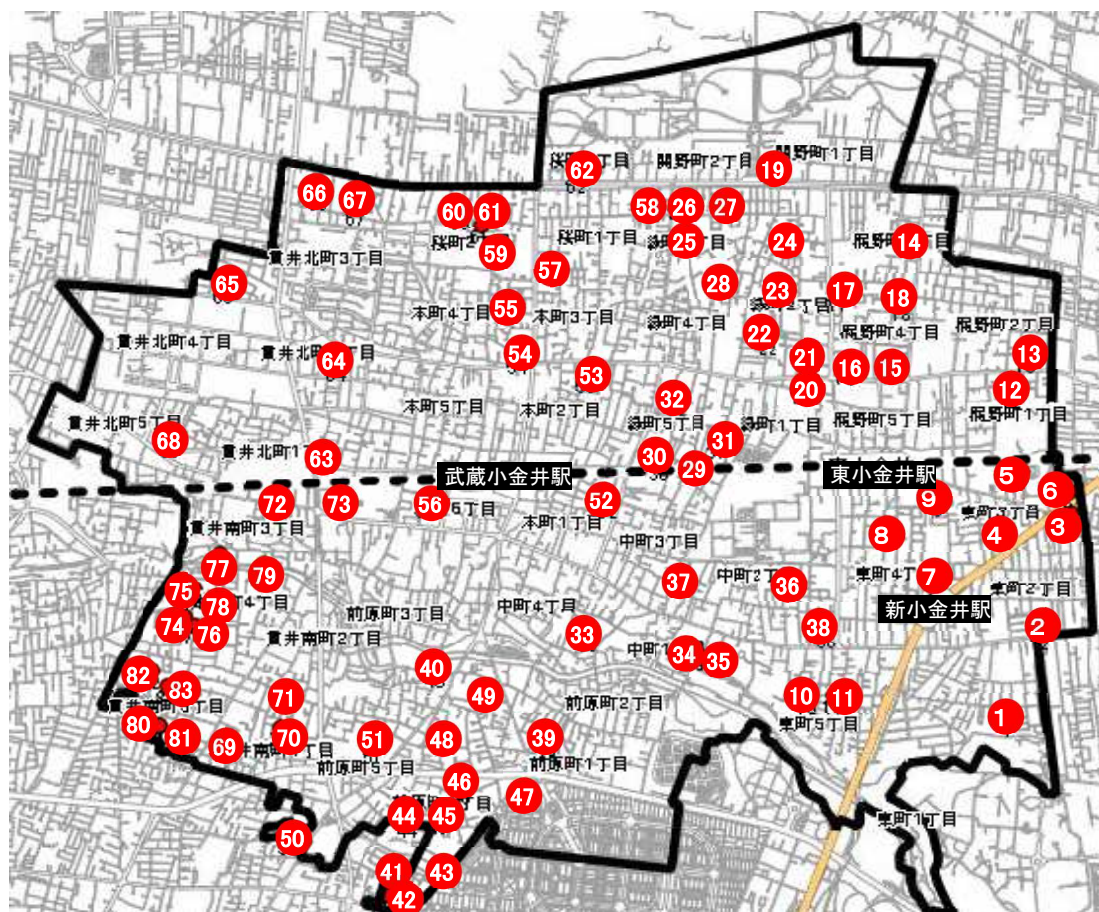
学校区	番号	子供会名	会員数
三 小・緑小地区	三 小地区	18 みどり	31
		19 梶野青空	22
		20 梶野ひまわり	90
		21 栗の実	53
		22 どんぐり	82
	緑小地区	23 緑町あおぞら	33
		24 緑町ひまわり	81
		25 関野町	103
		26 三丁目竹の子	49
		27 よつば	37
小四小・前原小ブロック	四 小地区	28 わんぱく	42
		29 坂上北組	26
		30 坂下中組	114

学校区	番号	子供会名	会員数
四 小・前原小ブロック	四 小地区	31 弁天通り	51
		32 つくしのこ	23
		33 かぜのこ	37
	前原小地区	34 青空	61
		35 前原三丁目	50
東 小・一部南小ブロック	東 小地区	36 若葉はやぶさ	25
		37 木の芽ならびが丘	66
		38 かしの木	50
		39 こだま	1
	南小地区	40 わかくさ	22
		41 杉の子西	19
		42 かもしかきつね	48

注) 令和6年8月31日現在

(資料: 児童青少年課)

図表107 遊び場(児童遊園)

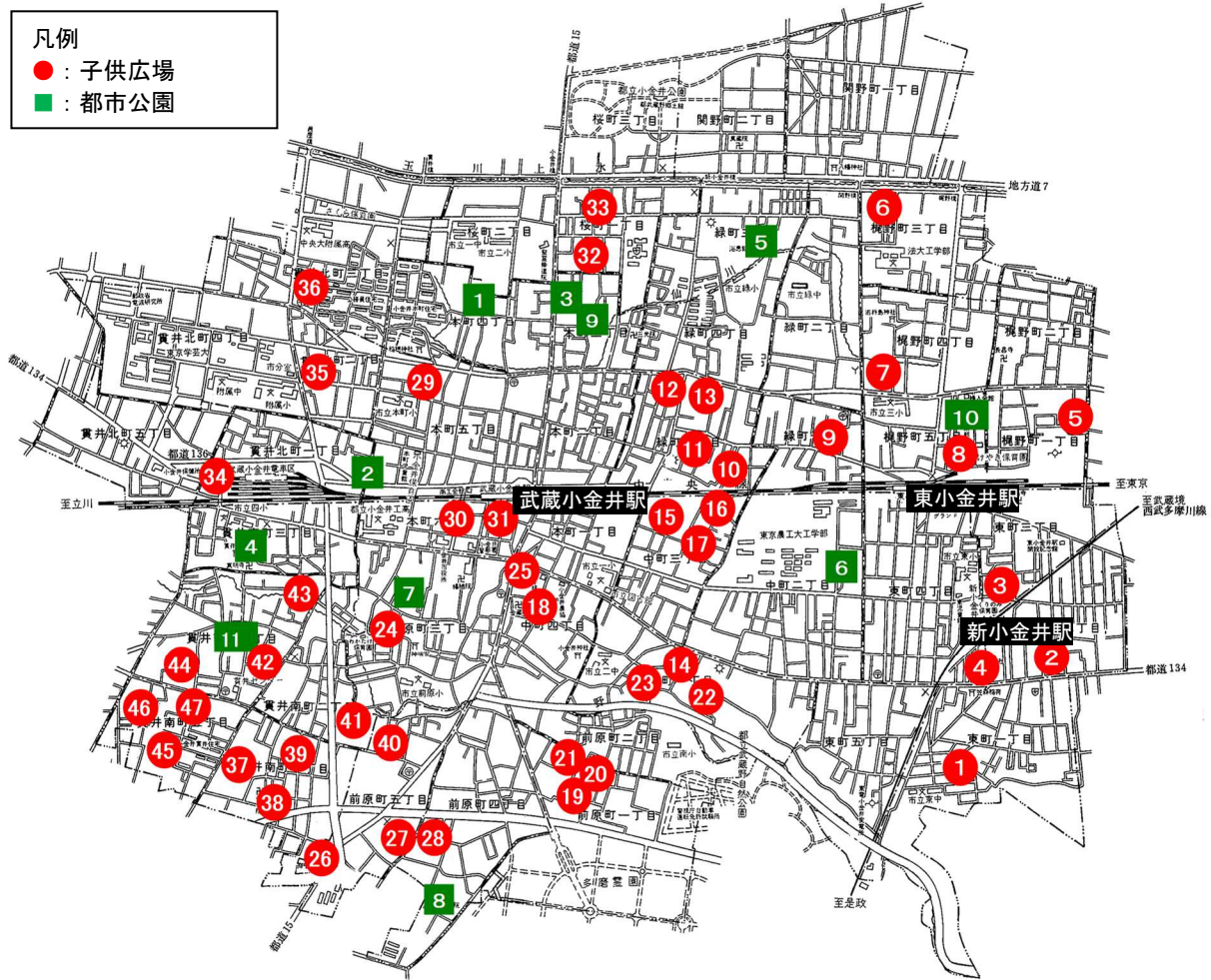


番号	名 称	面積(m ²)	番号	名 称	面積(m ²)	番号	名 称	面積(m ²)	番号	名 称	面積(m ²)
1	シャラノキ公園	451	21	四本けやき公園	196	42	モッコク公園	253	63	ゆずりは公園	474
N	東町かえで公園	390	22	梅の木公園	297	43	前原町四丁目公園	340	64	かわせみ公園	120
2	やまばと公園	999	23	ナナカマド公園	218	44	前原町四丁目児童遊園	323	65	コウヤマキ公園	329
3	東町二丁目第2児童遊園	129	24	緑町コニファー公園	303	45	イチヨウ公園	1,585	66	木の実公園	235
4	東町三丁目児童遊園	632	25	緑町三丁目児童遊園	600	46	もみの木公園	110	67	貫井橋公園	386
5	東町三丁目第2児童遊園	202	26	みどり公園	324	47	前原町クスノキ公園	105	68	貫井北町五丁目児童遊園	114
6	バンダ公園	1,017	27	緑町キンモクセイ公園	108	48	メグスリノキ公園	244	69	ネムノキ公園	210
7	東町シナノキ公園	744	28	緑町さくら公園	231	49	丸山台公園	325	70	貫井南遊歩道公園	392
8	東町トチノキ公園	300	29	やまざくら公園	186	50	前原町ハナミズキ公園	335	71	かきの木公園	367
9	東町四丁目児童遊園	221	30	やまもも公園	172	51	ふじのき公園	566	72	貫井南町緑の森公園	165
10	マルメロ公園	184	31	ひさかき公園	181	52	ハナミズキ公園	213	73	貫井南花木公園	421
11	アオギリ公園	170	32	はぐくみ公園	206	53	本町ハナミズキ公園	578	74	ムクロジ公園	232
12	梶野町くぬぎ公園	571	33	中町シダレザクラ公園	280	54	本町公園	315	75	アオダモ公園	203
13	もくれん公園	263	34	ヤマボウシ公園	206	55	タブノキ公園	140	76	貫井南町四丁目第4児童遊園	265
14	梶野町ハナノキ公園	1,281	35	ムジナ坂上公園	201	56	本町さくら公園	288	77	貫井南町大けやき公園	364
15	禄水郷公園	126	36	中町二丁目児童遊園	237	57	むさこぶらっと公園	233	78	貫井かしのき公園	498
16	梶野町四丁目児童遊園	140	37	中町二丁目第2児童遊園	312	58	本町カツラ公園	460	79	貫井もちのき公園	275
17	さるすべり公園	106	38	中町二丁目第3児童遊園	398	59	こもれび公園	209	80	貫井南つつじ公園	237
18	梶野町クルミ公園	232	39	前原やなぎ公園	491	60	さくら公園	575	81	サンシュユ公園	392
19	関野町エノキ公園	173	40	野川緑地公園	601	61	桜町なかよし公園	337	82	なつみかん公園	506
20	緑町二丁目児童遊園	310	41	前原町かけはしの森公園	565	62	きりの木公園	756	83	リーフィア貫井南公園	262
									84	もみじの里公園	628

注) 令和6年4月現在

(資料: 環境政策課)

図表108 遊び場(子供広場・都市公園)



ア. 子供広場

番号	名 称	面積(㎡)	番号	名 称	面積(㎡)	番号	名 称	面積(㎡)	番号	名 称	面積(㎡)
1	ナ ツ グ ミ 広 場	90	15	ハ ケ の 上 広 場	71	28	楓 の 木 広 場	47	1	上 水 公 園	16,663
2	東町三丁目第2子供広場	84	16	前原町一丁目第2子供広場	40	34	ク ス ノ キ 広 場	31	2	上 の 原 公 園	2,025
3	東町ポケット広場	57	17	前原町一丁目第4子供広場	74	35	ザ イ フ リ ボ ク 広 場	40	3	桜 町 公 園	888
4	梶野町まつのき広場	540	18	七 軒 家 広 場	90	36	貫井南町一丁目第2子供広場	93	4	三 楽 公 園	4,205
5	梶野町四丁目子供広場	37	19	前原町二丁目第2子供広場	29	37	貫井南町一丁目第3子供広場	47	5	浴 恩 館 公 園	14,278
6	リ ン ゴ 広 場	43	20	前原町二丁目第3子供広場	41	38	貫井南町カリン広場	53	6	栗 山 公 園	15,882
7	クワノキ広場	53	21	ナ ツ メ 広 場	45	39	下 弁 天 子 供 広 場	970	7	前 原 町 三 丁 目 公 園	705
8	シデザクラ広場	44	22	前原坂ポケット広場	44	40	ロ ウ バ イ 広 場	93	8	ぐ み の 木 公 園	747
9	も み じ 広 場	73	23	前原町五丁目子供広場	83	41	貫井南町四丁目第2子供広場	42	9	小 長 久 保 公 園	3,045
10	緑町五丁目第2子供広場	49	24	前 原 町 さ く ら 広 場	36	42	貫井南町四丁目第3子供広場	67	10	梶 野 公 園	10,549
11	中町一丁目第2子供広場	45	25	ピ ラ カ ン サ 広 場	82	43	貫井南町五丁目子供広場	69	11	貫 井 け や き 公 園	1,290
12	中町三丁目暫定広場	7,130	26	ゆ り の き 広 場	50	44	貫井南町五丁目第3子供広場	66			
13	中町三丁目子供広場	75	27	大 尽 の 坂 広 場	60	45	ヤ マ ボ ウ シ 広 場	68			
14	中町三丁目第2子供広場	63									

注) 令和6年4月現在

(資料: 環境政策課)

2. 子育て家庭の支援

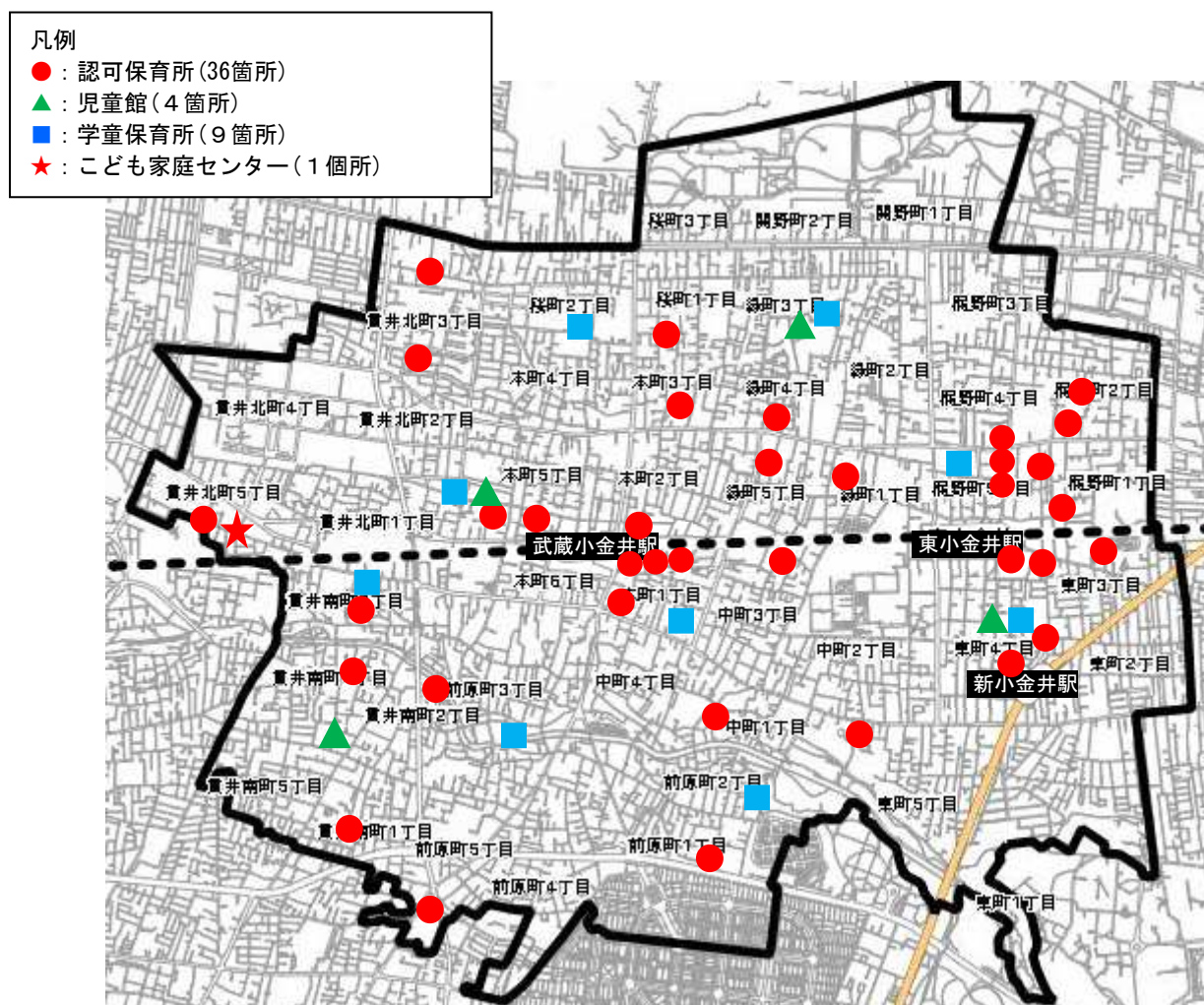
待機児童は令和5年から0人となり、すべての希望する児童が保育園を利用できています。一時保育利用は、平成23年度より定期利用保育を開始し、勤務の形態が多様化する中で一時保育の需要も年々増加の傾向にありましたが、令和2年度に大幅に減少し以降はほぼ横ばいで推移しています。ひとり親家庭においては、就労につながるような訓練や資格を得るための資金を給付する事業について父子家庭も受給できるよう充実が図られています。

図表109 主な子育て支援施策一覧

項 目	概 要
こども家庭センター	母子保健法及び児童福祉法の改正に伴い、全ての妊産婦、子育て世代、子どもへ一体的に相談支援を行うこども家庭センターの設置が市町村の努力義務として位置付けられたことを受け、平成16年1月設立の小金井市子ども家庭支援センターに新たに母子保健機能を統合し、令和6年4月1日に小金井市子ども家庭センターとして開設した。妊娠期から子育て期に係る切れ目のない支援の充実に回り、虐待予防及び子育て支援対策に取り組む。
育児支援ヘルパー派遣	産前産後の体調不良で安静を要する方や多胎家庭等で、家事・育児の支援を必要としており、日中の援助がない家庭に対して、家事・育児を行うヘルパーを派遣する。
養育支援訪問	養育に対する支援が特に必要と認められる妊産婦、児童及びその保護者に対し、養育に対する相談、指導、助言その他必要な支援を行うことを目的とし、専門支援員が居宅への訪問支援を行う。
子育て世帯訪問支援事業	家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅を訪問支援員が訪問し、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐ。
子どもショートステイ	保護者の方が、傷病・看護、冠婚葬祭・出張、育児疲れ・育児不安などで、子どもを養育することが困難になったときに、市が指定する児童養護施設で短期間(宿泊)子どもを預かる。
トワイライトステイ	保護者が、仕事等で平日夜間に不在となり、児童の養育が困難になった場合に、市が指定する保育施設において、17時から22時までの間(日帰り)子どもを預かる。
ファミリー・サポート・センター	子育ての手助けをして欲しい方(依頼会員)とそのお手伝いをしたい方(協力会員)の会員組織で、地域の中で相互に助け合いながら子育てをする援助活動(有償のボランティア活動)を行う。
子育てひろば(地域子育て支援拠点事業)	こども家庭センターや児童館等の機能を活用して身近なところで集いの場を提供しながら、子育て家庭の支援を行うことにより、子どもの健やかな育成を図る。
産後ケア	出産後のサポートが必要な産婦と乳児に対し、医療機関及び助産所において、助産師のケアや授乳・育児のアドバイスを受け、産婦の休息を促す。
学童保育所(9箇所)	保護者が就労等により放課後及び学校休業日に保育を受けられない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供して健全な育成を図る。
民設民営学童保育所(1箇所)	市が定めた基準に基づき開設及び運営を実施している民間の学童保育所。
保育関係	
認可保育園(24園) 認定こども園(1園)	国が定めた「児童福祉施設最低基準」(建物の大きさ、園庭の広さ、保育士数、保育時間など)を満たした施設。定員20人以上。
小規模保育事業(8園) 家庭的保育事業(3園)	国が定めた「児童福祉施設最低基準」(建物の大きさ、園庭の広さ、保育士数、保育時間など)を満たした施設。定員は5人まで(家庭的保育事業)、19人まで(小規模保育事業)。
認証保育所(6箇所)	東京都が定めた設置基準に基づいて認証された保育所。
保育室(3箇所)	市と利用契約を結び、一定の設置基準に基づいて運営され、保育士又は看護師資格等を有する人が多様なニーズに対応しながら、施設の特徴を生かし保育する。
家庭福祉員	生後6週以上3歳未満の子どもを保育士又は看護師資格等を持ち保育経験を有する人が、自宅において最高3人まで預かり保育する。
一時保育(9箇所)	保護者の継続的・長時間就労等に伴う一時的な保育や保護者の傷病等により緊急に保育を必要とする場合や保護者の育児に伴う心理的、肉体的負担を解消するために必要な場合に、一時的に子どもを預かる。
ひとり親家庭福祉関係	
ホームヘルプサービス	日常生活を営むのに支障があるひとり親家庭に対して、一定期間、育児や食事の世話などを手伝うホームヘルパーを派遣する。
母子・父子自立支援プログラム策定	母子・父子自立支援プログラム策定員が、ひとり親家庭等の親の自立・就労支援のために個々の状況・ニーズに応じた自立支援計画書を策定し、ハローワークとの連携のもと支援を行う。
母子家庭及び父子家庭自立支援教育訓練給付金	母子家庭の母または父子家庭の父が、就労に就く際に必要な教育訓練を受講した場合に、その経費の一部を支給する。
母子家庭及び父子家庭高等職業訓練促進給付金等	母子家庭の母または父子家庭の父が、就労に就く際に有利である資格取得を促進し、生活の負担の軽減を図るために、受講期間の一定期間について、訓練促進費を支給する。
ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金	ひとり親家庭の親または子が、よりよい条件での就職や転職をするため、高等学校卒業程度認定試験への合格を目指して講座を受講する場合に、その経費の一部を補助する。

(資料：子育て支援課、こども家庭センター、保育課、児童青少年課)

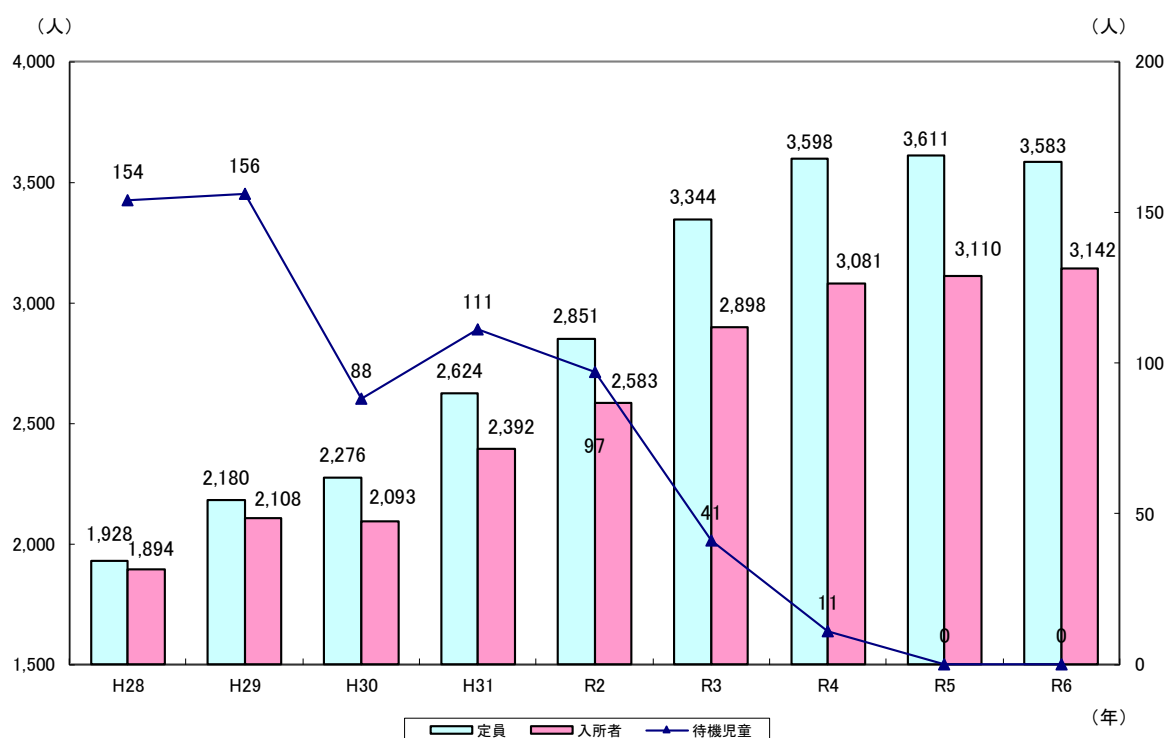
図表110 主な子ども関連施設の位置



(資料：保育課、児童青少年課)

4 子どもと教育

図表111 認可保育所待機児童数・定員数・入所者数の推移



注) 各年 4 月 1 日現在

(資料：保育課)

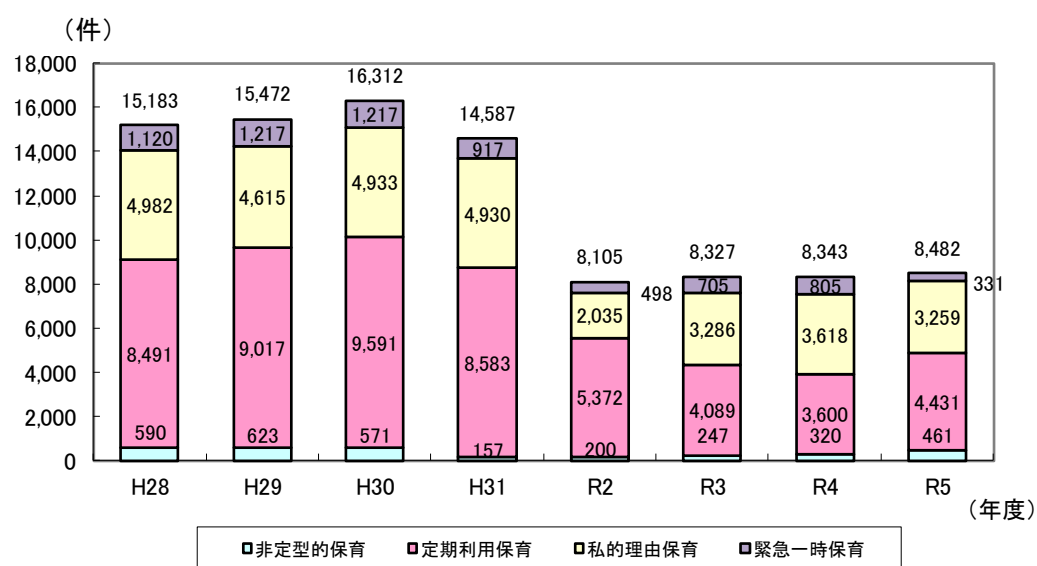
図表112 年齢別認可保育所入所待機率(近隣市との比較)

	施設数 (箇所)	定員 (人)	待機率				
			0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上
小金井市	44	3583	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
武蔵野市	36	3026	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
三鷹市	49	4130	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
府中市	56	5611	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
調布市	72	6234	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%
小平市	50	4047	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
国分寺市	44	3611	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%
西東京市	41	3791	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%

注) 令和 6 年 4 月現在

(資料：保育課)

図表113 一時保育利用状況の推移



(資料：保育課)

小金井市では7施設の幼稚園を運営しており、1,000人を超える定員を確保しています。経済的支援に関して、小金井市の出産育児一時金は他市と同様に充実しています。また、子育て相談は増加の傾向にあり、子ども家庭支援センターを中心とし、各機関で連携しながら対応しています。子育てに困難を抱える家庭には、さまざまなサポートで相談等を行い、子育て・子育ての支援充実を図っています。学童保育所の利用は、年度によって若干の増減がありますが、年々増加傾向にあります。

図表114 幼稚園の定員・幼児数

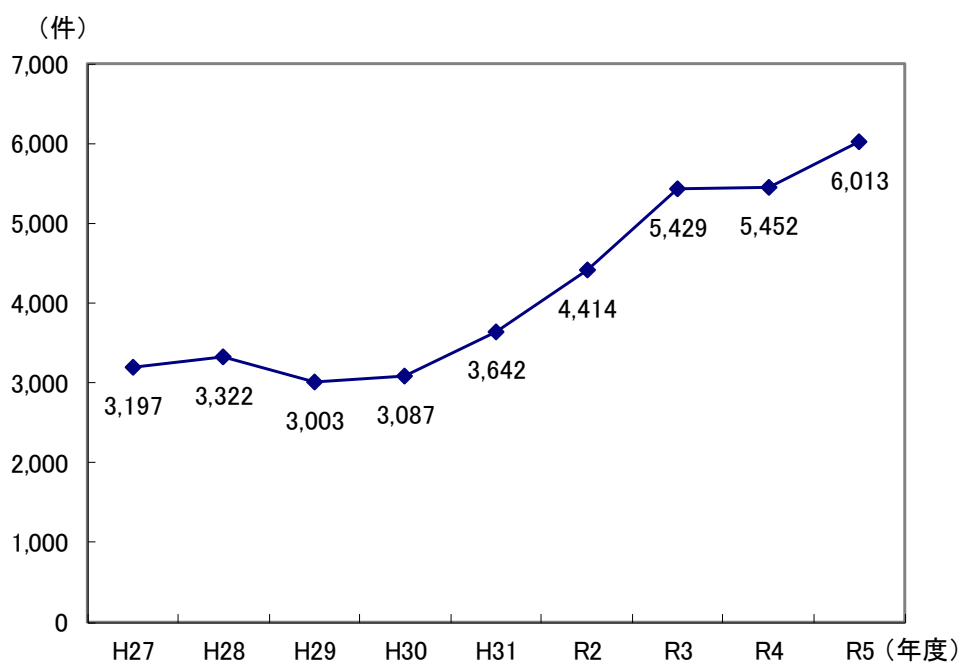


番号	名称	定員	園児数				学級数
			3歳	4歳	5歳	計	
1	小金井教会幼稚園	70	16	6	17	109	3
2	朋愛幼稚園	170	34	56	61	321	7
3	みそら幼稚園	210	44	52	70	376	7
4	こどものくに幼稚園	105	20	29	35	189	4
5	せいしん幼稚園	210	11	20	32	273	3
6	ぬくい幼稚園	210	31	41	42	324	7
7	小金井けやきの森認定こども園	39	13	13	13	78	3
合計		1,014	169	217	270	1,670	34

注) 令和6年5月1日現在

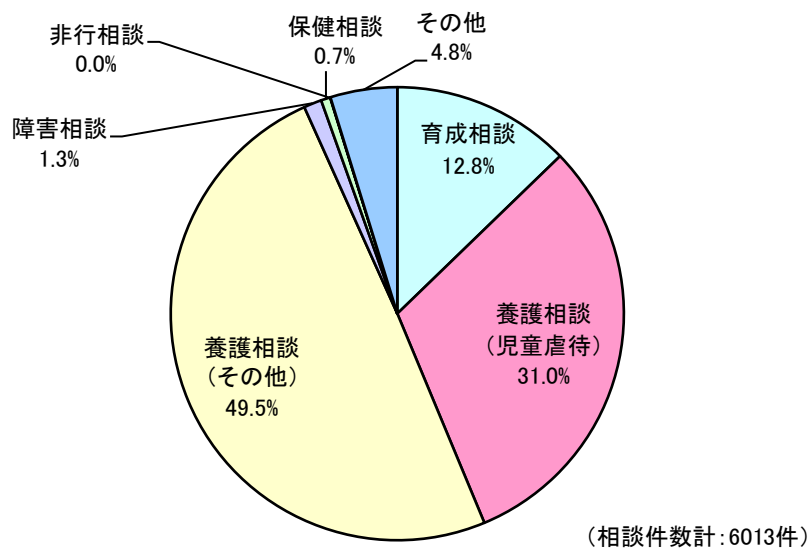
(資料：保育課)

図表115 子育て相談件数の推移(子ども家庭支援センター)



(資料：子育て支援課)

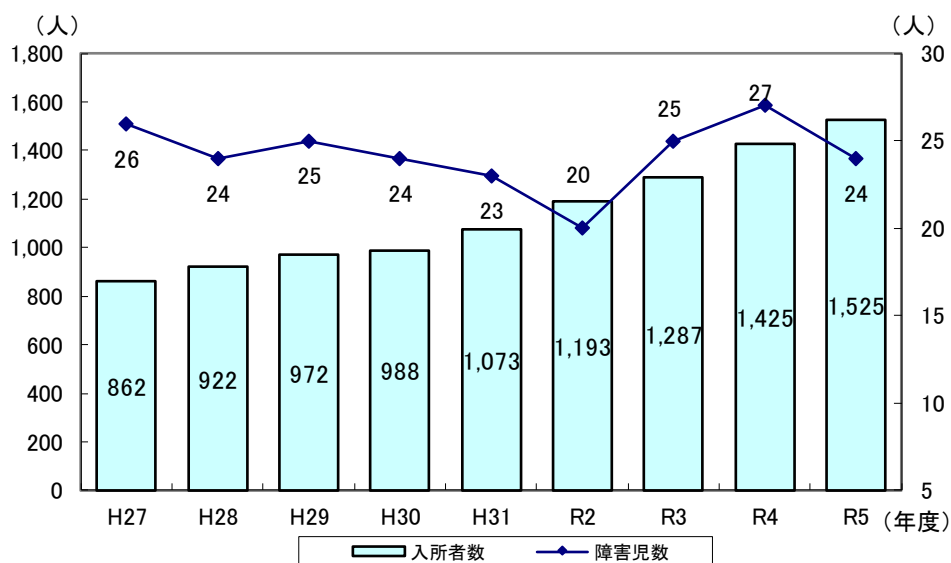
図表116 子育て相談の内容別構成比



注) 令和5年度

(資料：「事務報告書」)

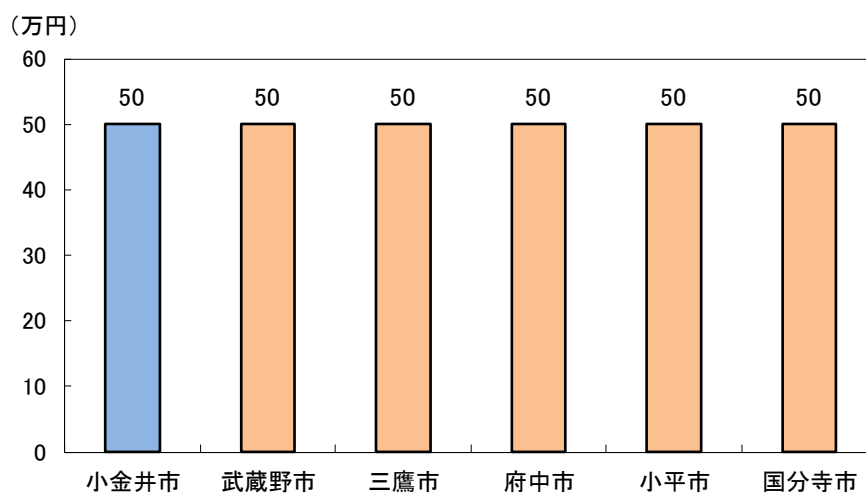
図表117 学童保育入所者数の推移



(資料：「事務報告書」)

経済的支援に関して、小金井市の出産育児一時金は他市と同様に充実しています。

図表118 国民健康保険の出産育児一時金(近隣市比較)



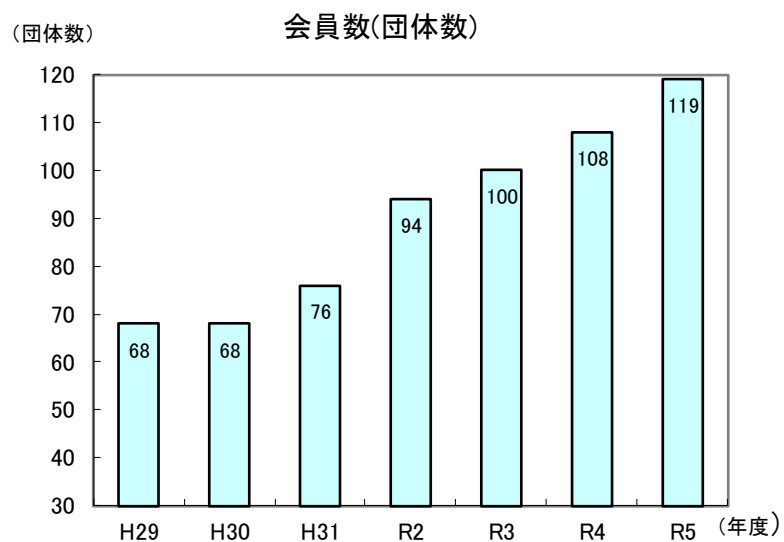
注) 府中市：産科医療補償制度の適用外医療機関で出産した場合は48万8千円支給。

(資料：保険年金課)

3. 子育て・子育て環境の充実

子育て・子育て支援ネットワーク協議会において、市内のNPOや市民団体の参加が年々増えており、地域の子育て・子育て支援団体のネットワークの充実が図られてきています。

図表119 小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会の会員数推移



(資料：子育て支援課)

4. 学校教育の充実

公立小学校の児童数は増加傾向で推移しています。他方、公立中学校の生徒数は年度による増減があり、長期的には横ばいで推移しています。

平成20年度から執行状況の点検評価の取り組みを実施しており、評価結果に基づいて取り組みの改善を進めています。

図表120 公立小学校児童数の推移

年度	学校数	学級数	総数(人)	1学級当たりの 児童数(人)	特別支援学級	
					学級数	総数(人)
H27	9	152	4,846	31.88	7	49
H28	9	157	4,921	31.34	7	49
H29	9	158	5,056	32.00	8	50
H30	9	163	5,177	31.76	8	50
H31	9	169	5,429	32.12	8	51
R2	9	174	5,592	32.14	7	52
R3	9	181	5,771	31.88	9	57
R4	9	186	5,965	32.07	9	59
R5	9	188	6,075	32.31	9	57

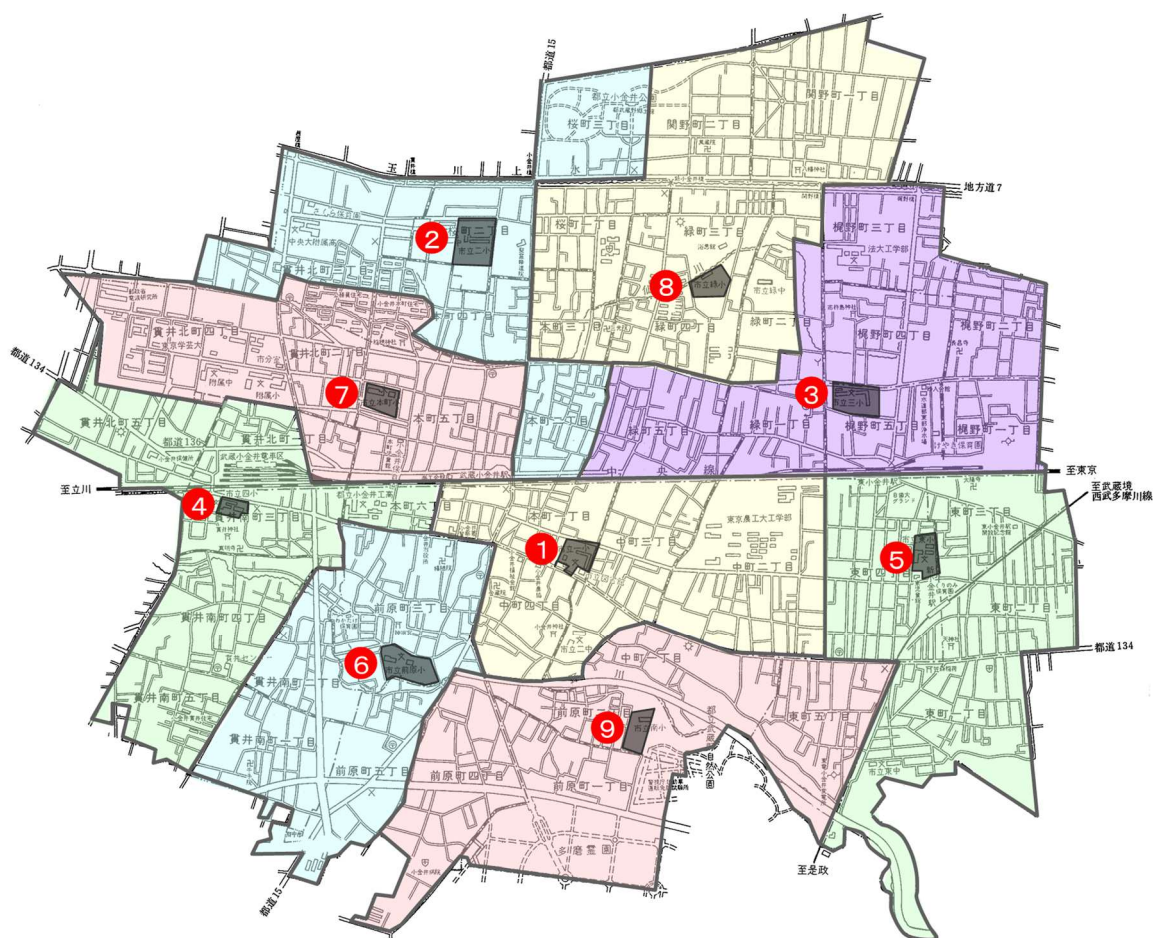
(資料：「事務報告書」)

図表121 公立中学校生徒数の推移

年度	学校数	学級数	総数(人)	1学級当たりの 児童数(人)	特別支援学級	
					学級数	総数(人)
H27	5	65	2,300	35.38	6	30
H28	5	65	2,208	33.97	5	32
H29	5	63	2,149	34.11	7	45
H30	5	61	2,040	33.44	7	44
H31	5	59	1,998	33.86	7	41
R2	5	59	2,051	34.76	5	37
R3	5	61	2,147	35.20	6	33
R4	5	64	2,199	34.36	6	37
R5	5	64	2,238	34.97	6	34

(資料：「事務報告書」)

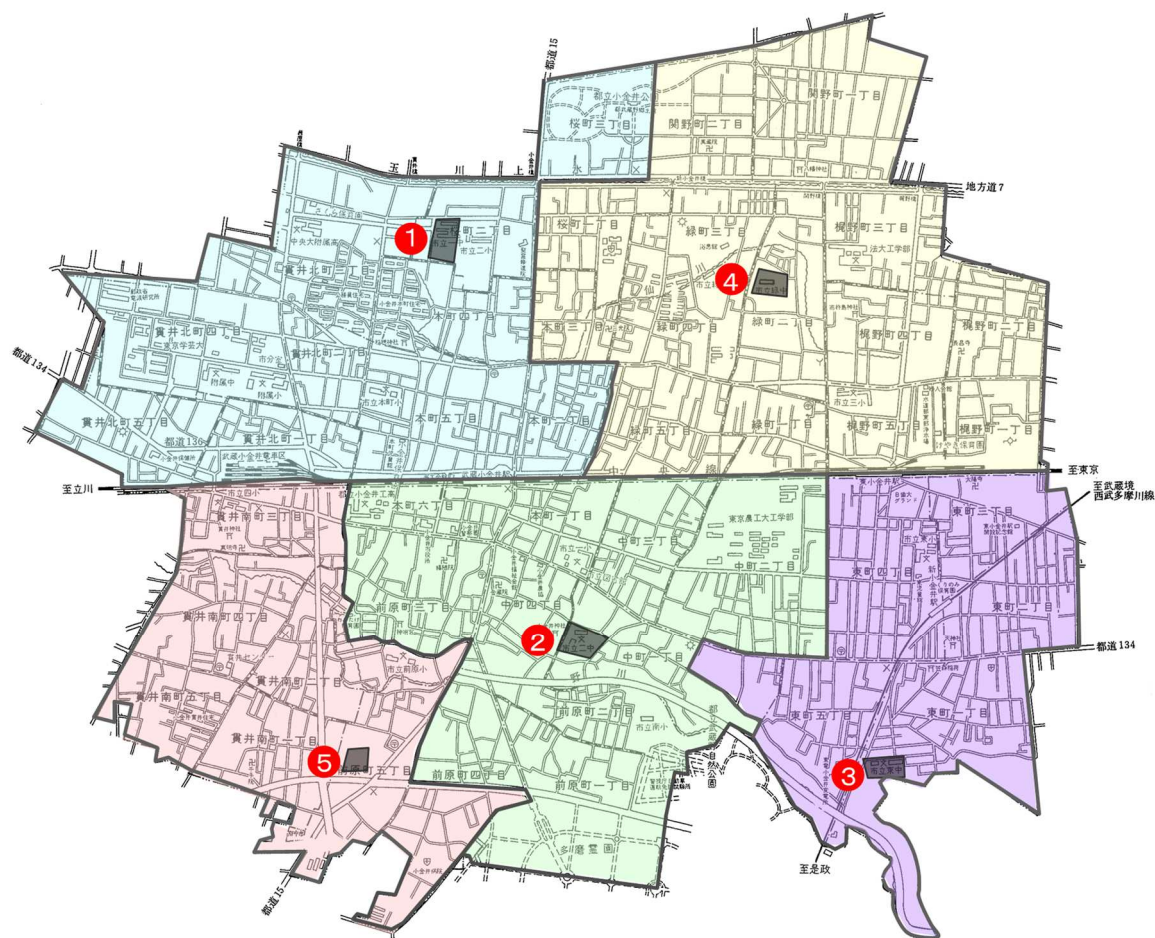
図表122 市立小学校通学区域



1	小金井第一小学校	4	小金井第四小学校	7	本町小学校
2	小金井第二小学校	5	東小学校	8	緑小学校
3	小金井第三小学校	6	前原小学校	9	南小学校

(資料：「小金井の教育」)

図表123 市立中学校通学区域



1	小金井第一中学校	3	東中学校	5	南中学校
2	小金井第二中学校	4	緑中学校		

(資料：「小金井の教育」)

図表124 平成30年度小金井市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価
(評価対象：令和5年度・令和6年度分)について

【学校教育】			教育委員会の取組	点検及び評価対象項目名	担当	評価結果	
						R5年度	R6年度
小金井市教育委員会 の 教育目標	小金井市教育委員会の基本方針 基本方針1・2・3	第3次明日の 小金井教育プラン (R3～R7)	施策1 人権教育の推進	1 人権教育に係る教員研修の実施	指導室	A	A
				2 いじめ防止対策推進条例の周知と運用	指導室	B	B
			施策2 思いやりや公共心の育成	3 いじめ・不登校に関する対策	指導室	B	B
				4 体験活動・ボランティア活動の充実	指導室	—	B
				5 道徳教育の充実	指導室	A	A
			施策3 個性と創造力を伸ばす教育の推進	6 その子らしさを伸ばす教育の推進	指導室	A	A
				7 読書活動・表現活動の充実	指導室	A	A
				8 国際社会を生きるための語学指導の充実	指導室	A	A
				9 個性や創造力を育むための文化的行事の充実	指導室	α	A
			施策4 特別な支援を必要とする児童・生徒の教育の 充実	10 (仮称)教育支援センターの設置	学務課・指導室	A	B
				11 特別支援教育の推進	学務課・指導室	A	A
			施策5 確かな学力の確立	12 個を伸ばす授業改善と学力向上	指導室	A	A
				13 未来を創る力を育むICT活用の推進	学務課・指導室	B	B
			施策6 健康・食育の推進	14 体育・健康・安全教育の充実	指導室	A	A
				15 食育の推進	学務課・指導室	B	B
				16 給食関連整備	庶務課・学務課	B	A
			施策7 信頼される学校づくりの推進	17 コミュニティ・スクールの推進	指導室	A	A
				18 学校施設の充実	庶務課・学務課	A	A
				19 通学路の安全確保	学務課・指導室	A	A
				20 学区域の見直し	学務課	B	B
				21 豊かな放課後の居場所づくり	指導室	B	B
			施策8 教員の研修と働き方改革	22 校内研修と教員の研修の充実	指導室	A	A
				23 教員の働き方改革	学務課・指導室	B	B

4 子どもと教育

【生涯学習】				施策	点検及び評価対象項目名	担当	評価結果	
							R5年度	R6年度
小金井市教育委員会 の教育目標	小金井市教育委員会 の基本方針	基本方針4	第4次小金井市生涯学習推進計画（R3～R7） 基本理念 「さあ、動き出そう！人生100年時代」 学びでつながる笑顔のまち小金井	施策の方向性1 誰もが生涯学習に親しむ環境づくり	1-1 0歳から始まる生涯学習	生涯学習課・図書館・公民館	A	A
					1-2 人生100年時代を楽しむ生涯学習の推進 ～子どもから高齢者まで～	生涯学習課・図書館・公民館	A	A
					1-3 共生社会における生涯学習の推進	生涯学習課・図書館・公民館	A	A
					1-4 「新しい日常、新しい生活様式」を踏まえた学びの推進	図書館・公民館	A	A
				施策の方向性2 地域と共につくる生涯学習	2-1 学校・地域が連携した生涯学習活動の推進	生涯学習課	B	A
					2-2 学びの継続と成果の活用の推進	生涯学習課・公民館	B	B
					2-3 地域団体や学校との連携による学びの推進	生涯学習課・図書館・公民館	A	A
					2-4 郷土の歴史や芸術・文化に親しむ機会の充実	生涯学習課	A	B
				施策の方向性3 生涯学習のネットワークづくり	3-1 支援者の人材育成とコーディネート機能の充実	生涯学習課・図書館・公民館	A	A
					3-2 社会教育施設等の活用の推進	生涯学習課・図書館・公民館	B	B
					3-3 情報発信・相談体制の充実	生涯学習課・図書館・公民館	B	B

【評価基準】

評価	評価基準	今後の事業展開（目安）
A	当該年度目標を達成している。	「拡充」又は「継続（現状維持）」
B	当該年度目標を概ね達成している。	「継続（現状維持）」又は「見直し（手法等）」
C	当該年度目標を達成したとはいえず、改善する必要がある。	「見直し（手法等）」
D	当該年度目標を達成することができていない。又は事業に着手できていない。	「廃止（縮小）」

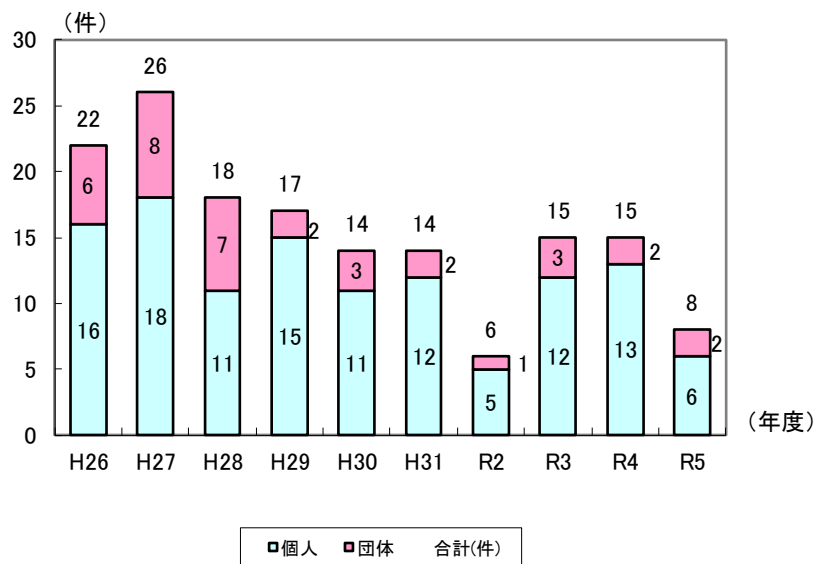
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当該年度目標を達成したとはいえない事業の評価指標（令和6年度は廃止）

評価	評価基準
α	新型コロナウイルス感染症対応の創意工夫がなされた取り組みとなっている。
—	上記以外

（資料：庶務課）

健全育成や学校教育の充実向上をねらいとして、児童・生徒、団体の表彰を毎年行っています。

図表125 児童・生徒表彰者・団体数の推移



注) 表彰にあたっては、小金井市教育委員会児童・生徒表彰規定による。
(資料：指導室)

5. 学校環境の整備

市内の小中学校の校舎・体育館の耐震化は平成20年度までに完了している状況です。また、小中学校14校のうち、6校の校庭芝生化を実施しています。

子どもの安全に向け、子どもを見守る家「カンガルーポケット」の加入を促進しており、令和2年度まで加入者数が減少していましたが、以降は横ばいで推移しています。

図表126 市立小中学校校舎・体育館耐震化状況

	学校数	平成11年度	平成14年度	平成15年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
小学校	9	—	前原小	本町小	一小	二小 四小 緑小	三小	東小 南小
中学校	5	二中	緑中	—	—	—	南中	一中 東中

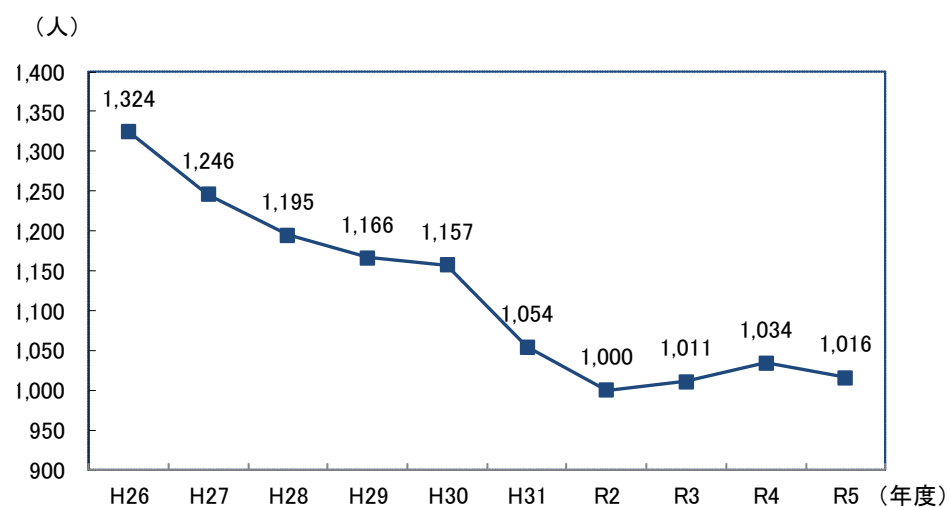
(資料：庶務課)

図表127 市内小・中学校校庭芝生化実施状況

学校名	実施状況
小金井第一小学校	—
小金井第二小学校	実施
小金井第三小学校	—
小金井第四小学校	実施
東小学校	—
前原小学校	実施
本町小学校	実施
緑小学校	—
南小学校	—
小金井第一中学校	—
小金井第二中学校	—
東中学校	実施
緑中学校	—
南中学校	実施

(資料：庶務課)

図表128 子どもを見守る家「カンガルーポケット」の加入者数の推移



(資料：指導室)

5 文化と生涯教育

1. 芸術文化の振興

図表129 小金井市芸術文化振興計画推進事業の推移

年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
計画期間 事業名	第3期【次の10年間の計画を市民と市の協働で検討】			
I. 市民とアーティストが協働した作品の制作	■学校連携事業 ・小金井市立緑小学校 「からだところを感じよう」: 尾花藍子(振付家) ・小金井市立本町小学校 「詩人になってみよう」: 大崎清夏(詩人) ・小金井市立前原小学校 「未来のタネずかんをつくろう」: NPO法人アートフルアクション	■高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」 ■pen友プロジェクト: 呉夏枝(作家)	■高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」 ■pen友プロジェクト: 呉夏枝(作家)	■高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」
II. 芸術と市民をつなぐ機会の整備	■連続トーク「市民講座 対話をひらく」: 大木裕之(映像作家)、天野太郎(学芸員)、アサダワタル(文化活動家)	■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 「小学生のためのプログラミング教室」: 久保田晃弘(多摩美術大学教授) ・小金井市立前原小学校 「スライム自由研究」: 須之内元洋(札幌市立大学デザイン学部)	■学校連携事業 ・小金井市立本町小学校 「とうめいになった私が見た景色～Chromebookで撮影してみよう～」: 小山渉(アーティスト)	■「こがねいのわ」ハッシュタグ作戦
III. 市民参加のきっかけとなる講座の運営	■高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」	■まちはみんなのミュージアム: 大崎清夏(詩人)、砂連尾理(ダンサー)	■まちはみんなのミュージアム: 大崎清夏(詩人)、砂連尾理(ダンサー)	■0, 1歳のための初めての文化体験講座 ■「空き地」で遊ぼう!
IV. 成果を共有する	平成30年度小金井市芸術文化振興計画推進事業 成果展示「未来のタネ展」～「いま」ここから未来を描く～	小金井アートウィークス ・まちはみんなのミュージアム ・ワークショップ型公演「はけの森で身体はうたう」 ・えいちゃんふえす2	小金井アートウィークス ・まちはみんなのミュージアム ・えいちゃんふえす3	小金井アートウィークス ・えいちゃんふえす4～重なりゆく土と新しい種と～
実施主体	特定非営利活動法人 アートフル・アクション			

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画期間 事業名	第3期【次の10年間の計画を市民と市の協働で検討】		
I. 地域に開かれた芸術文化の拠点と交流の機会を提供する	ダンス保育園!! Inくじら山	タズネル	タズネル
II. 芸術と市民をつなぐ機会の整備	高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」	高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」	高齢者のためのはじめての映像制作の会「映像メモリーちゃんぼんクラブ(えいちゃんくらぶ)」
III. 市民参加のきっかけとなる講座の運営	0, 1歳のための初めての文化体験講座	0, 1歳のための初めての文化体験講座	0, 1歳のための初めての文化体験講座
IV. 成果を共有する	小金井アートウィークス ・えいちゃんふえす5～風にゆれてすすむ～	小金井アートウィークス ・えいちゃんふえす6～地域に記の種を蒔く～	小金井アートウィークス ・えいちゃんふえす7
実施主体	特定非営利活動法人 アートフル・アクション		

(資料: コミュニティ文化課)

市民交流センターは、平成24年3月に公の施設として開館し、地域文化振興の拠点を目指して運営を行っています。令和5年度におけるホールやギャラリー、和室、マルチスペースの利用率は平成29年に比べて高くなっており、また、練習室は平成25年度時点から既に高かったことから、市民の活動拠点として有効に機能しています。

はけの森美術館は、教育普及、関連企画に力を入れています。

図表130 市民交流センターの利用率

施設名	平成29年度	令和5年度
大ホール	69.0%	75.5%
小ホール	80.6%	86.2%
市民ギャラリー	78.2%	64.9%
練習室1	98.5%	98.5%
練習室2	90.9%	91.0%
練習室3	92.0%	89.1%
練習室4	97.3%	98.6%
和室	69.3%	66.3%
計	85.1%	85.5%

マルチパーパススペースA区画	7.5%	13.0%
マルチパーパススペースB区画	32.40%	36.0%
マルチパーパススペースC区画	23.60%	30.0%
スペース「N」	41.40%	46.7%
計	26.20%	31.4%

(資料：「令和5年度小金井市民交流センター事業報告書」)

図表131 はけの森美術館の入館者数(令和5年度)

	3.27～5.14 所蔵作品展 「海と画家との説話 性一海をめぐる中村 研一の物語一」	9.2～11.5 企画展 「笹川治子＜中村研 一作品とともに＞届 けられた色」	12.2～1.28 共同巡回展 「うるおうアジアー近 代アジアの芸術、そ の多様性一」	3.24～(5.12) 所蔵作品展 「中村研一の往還一 都市、郊外、道の向こ う一」	合計
開催日数(日)	38	56	36	7	137
来館者数(人)	983	1451	1330	179	3,943

(資料：「事務報告書」)

2. 国際交流・都市間交流の推進

国際交流事業では、こどもを対象にした事業、大人向けの事業を行っています。回数を重ねて定着してきた事業もあります。日本語スピーチコンテストには毎年多くのこどもたちが参加しています。

図表132 国際交流事業への参加人数

年度	事業名	参加者数(人)
令和2年度	第8回日本語スピーチコンテスト	22
	国際理解講座	17
	うどん打ち体験会&国際交流懇親会	中止
	こども国際交流フットサル大会	中止
令和3年度	第9回日本語スピーチコンテスト	19
	国際理解講座	11
	うどん打ち体験会&懇親会	中止
	こども国際交流フットサル大会	中止
令和4年度	第10回日本語スピーチコンテスト	39
	国際理解講座	30
	うどん打ち体験会&懇親会	中止
	こども国際交流フットサル大会	中止
	防災語学講座	21
令和5年度	第11回日本語スピーチコンテスト	43
	国際理解講座	17
	うどん打ち体験会&懇親会	37
	国際交流ミニ運動会	64
	防災語学講座	11

(資料:「事務報告書」)

3. 人権・平和・男女共同参画の尊重

市民憲章の趣旨に基づき、人権尊重の理念を広めるため、市民への人権啓発活動を行っており、毎年12月4日から10日までの人権週間には、啓発物の配布の他、講演会やパネル展示などを実施しています。また、市民生活における人権問題に対する相談窓口として、毎月第3月曜日（祝日の場合は翌開庁日）と、人権擁護委員の日及び人権週間の前後に人権身の上相談を開催しています。

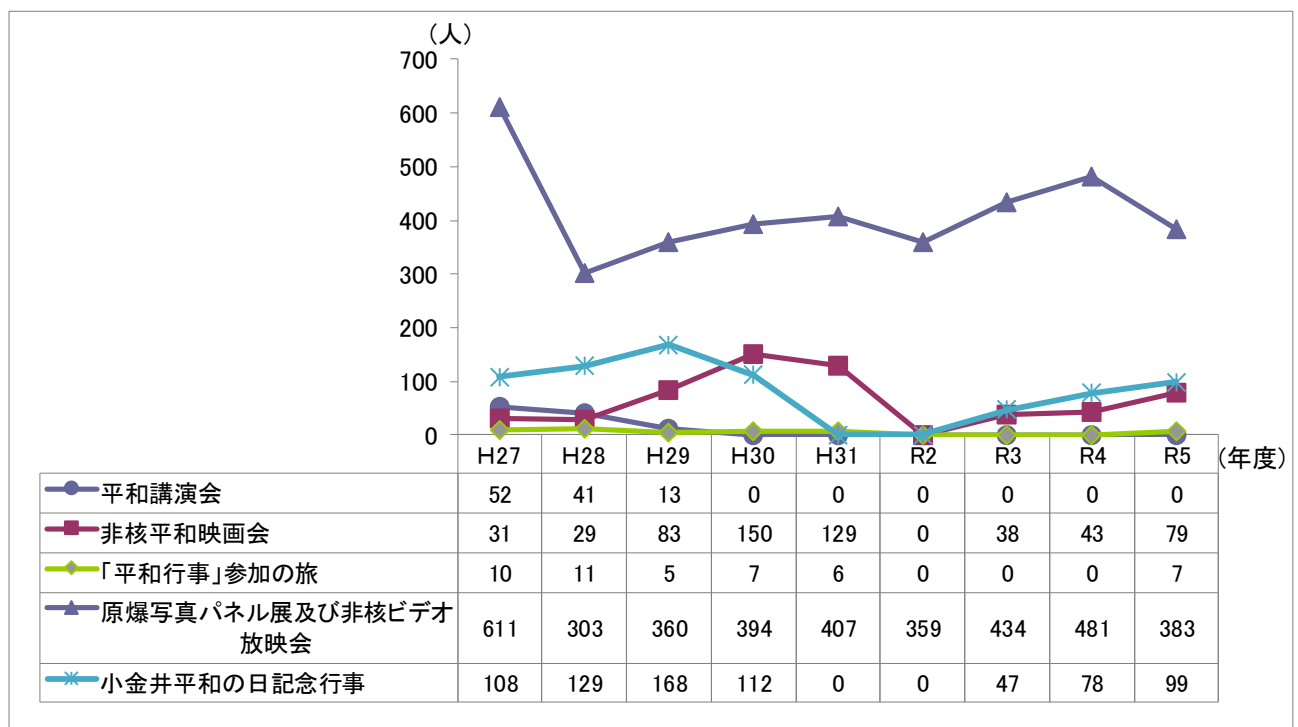
人権・平和事業に関しては、原爆写真パネル展に毎年多くの参加者が集まっています。また、戦争の悲惨さや愚かしさが直接語り継がれる機会が少なくなり、平和に対する意識が薄れていくことが懸念されることから、平成26年12月に「小金井平和の日条例」を制定し、3月10日を小金井平和の日と定め、この日を中心に、平和意識の高揚を図るための「記念行事」を実施しています。

図表133 人権身の上相談件数

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談件数(件)	26	26	21	17	21	-	1	12	10

（資料：「事務報告書」）

図表134 人権・平和施策への参加者数



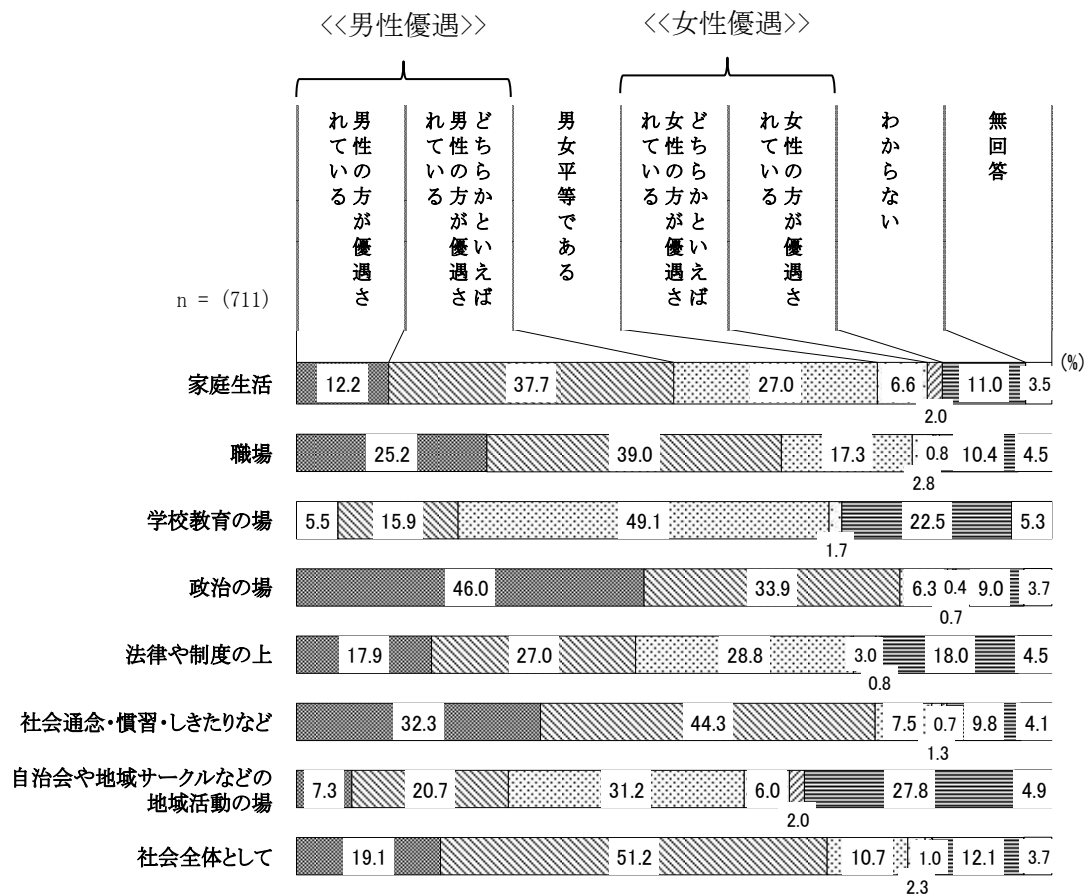
（資料：「事務報告書」）

男女平等に関する市民意識調査の結果として、社会全体として「男性の方が優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」を合わせた『男性優遇』を感じている市民が半数を大きく超えています。

審議会などにおける女性の割合は30%台で推移し、近年増加傾向にあります。

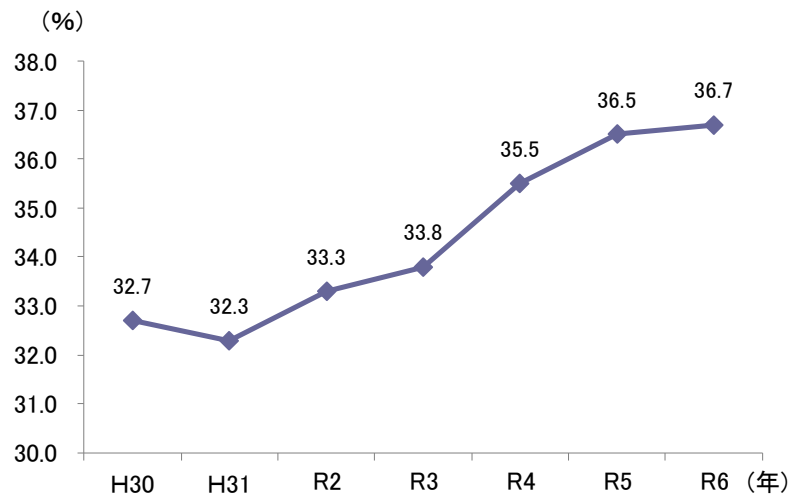
小金井市の市職員管理職における女性の割合は、年度による増減はあるものの、概ね横ばいの推移となっています。

図表135 地域社会での男女平等意識



(資料：「男女平等に関する市民意識調査報告書」(令和2年3月))

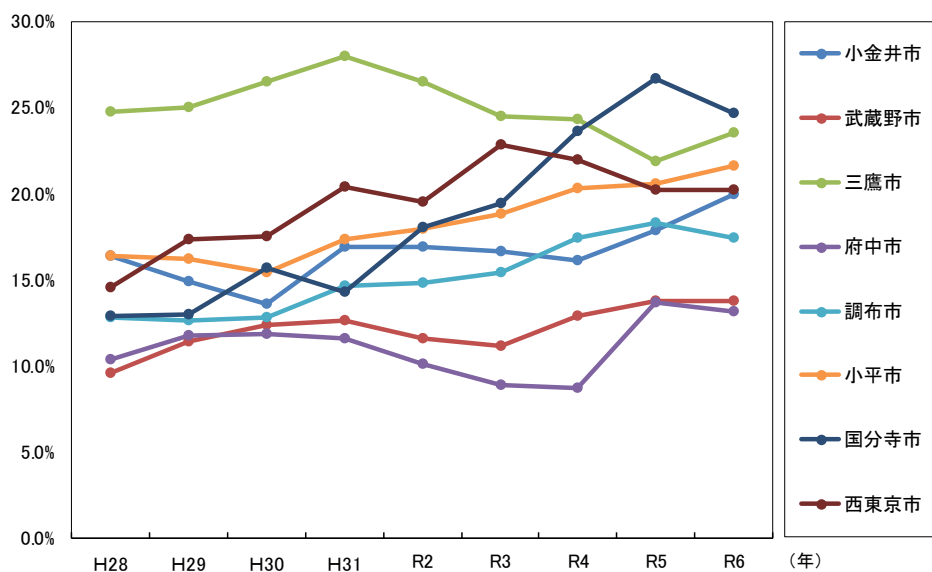
図表136 各種審議会等における女性の割合



注) 各年 4 月 1 日現在

(資料：企画政策課)

図表137 市職員管理職における女性の割合



	H28	H29	H30	H31	R2	R3	R4	R5	R6
小金井市	16.4%	14.9%	13.6%	16.9%	16.9%	16.7%	16.2%	17.9%	20.0%
武蔵野市	9.6%	11.4%	12.4%	12.6%	11.7%	11.2%	13.0%	13.8%	13.8%
三鷹市	24.8%	25.0%	26.5%	28.0%	26.5%	24.5%	24.4%	21.9%	23.5%
府中市	10.4%	11.8%	11.9%	11.6%	10.2%	9.0%	8.8%	13.7%	13.2%
調布市	12.8%	12.7%	12.8%	14.6%	14.8%	15.4%	17.4%	18.3%	17.4%
小平市	16.4%	16.2%	15.4%	17.4%	18.0%	18.8%	20.3%	20.6%	21.6%
国分寺市	12.9%	13.0%	15.7%	14.3%	18.1%	19.4%	23.6%	26.7%	24.7%
西東京市	14.6%	17.4%	17.6%	20.5%	19.5%	22.9%	22.0%	20.3%	20.3%

注) 各年 4 月 1 日現在

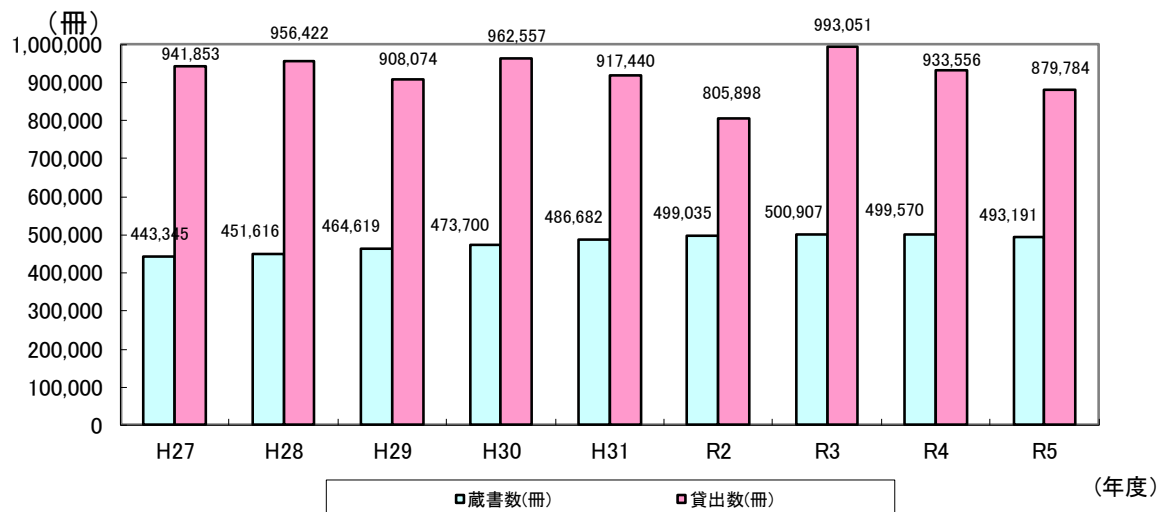
(資料：「東京都区市町村男女平等参画施策推進状況調査報告」)

4. 生涯学習の振興

全国の公共図書館による貸出数について、近年では令和3年度に大幅に増加したものの、以降は減少傾向で推移しています。一方、小金井市の図書館の貸出数は、新型コロナウイルス感染症が流行した令和2年を除いて、90万冊前後で安定的に推移しています。他方で、小金井市の図書館は貸出冊数の制限がないに関わらず、近隣市と比較して、閲覧席数が最も少なく、ICタグの導入も小金井市のみ済んでいない状況です。開館の状況については、開館日数ではそれほど遜色はないものの、本館の開館時間は他市より短くなっています。年齢別の図書館の利用率としては、40～49歳が一番高くなっています。

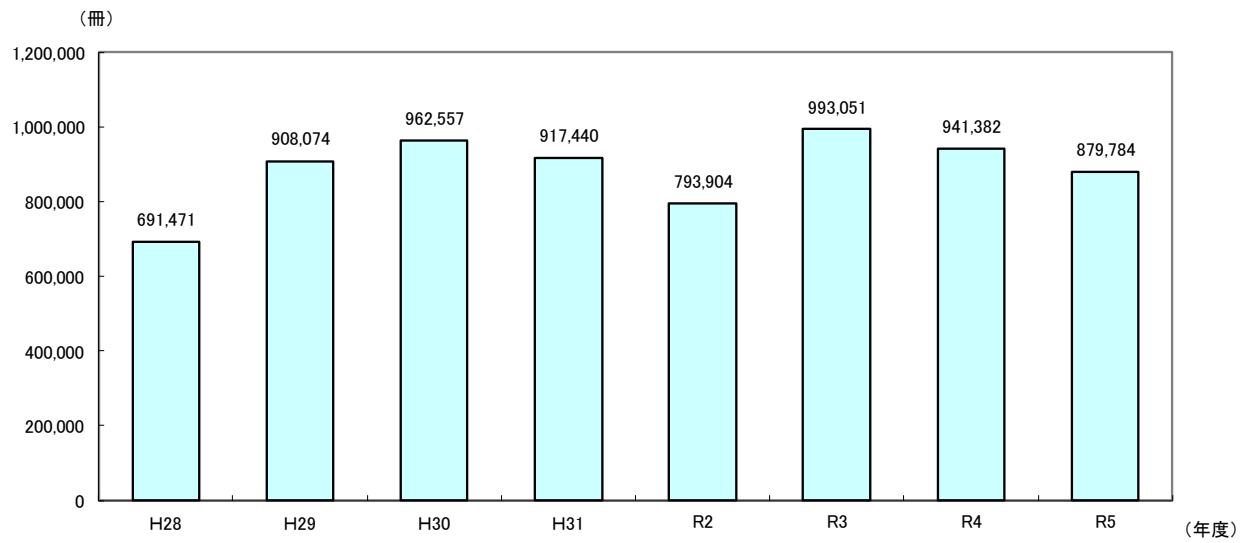
公民館の利用率は施設によってバラつきあるものの、公民館本館が最も高い利用率で推移しています。かつては利用率が最も高かった東分館は、令和5年度時点では本館、貫井北分館に次いで3番目となっています。

図表138 図書館における蔵書数と個人貸出数の推移



(資料：「事務報告書」)

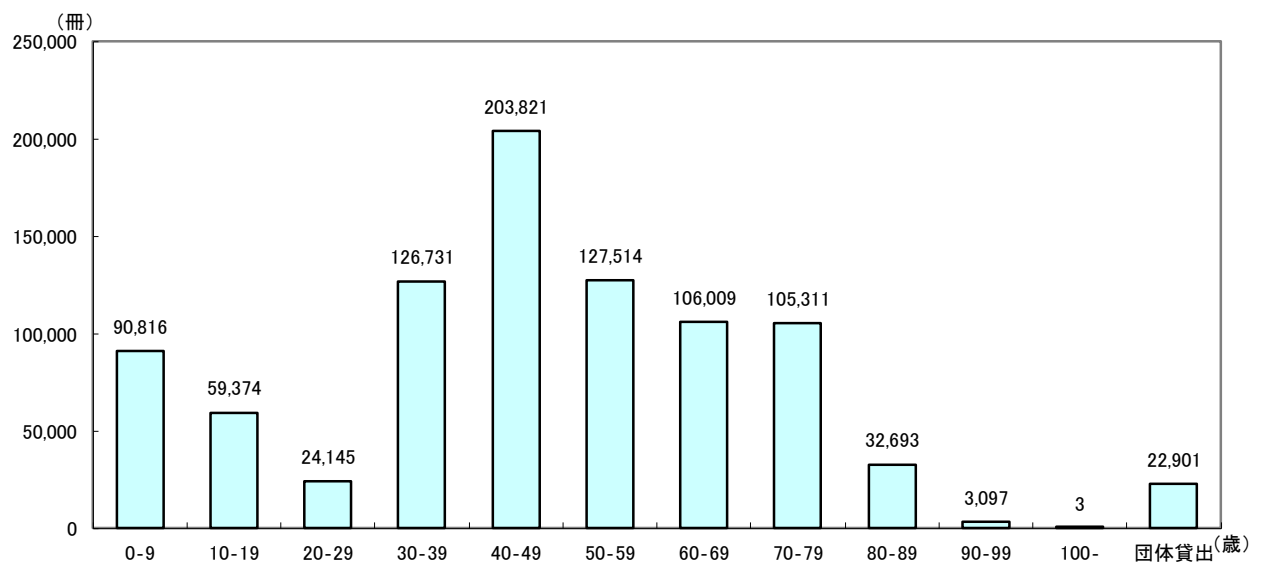
図表139 全国公共図書館貸出冊数



注) 個人貸出に限る。

(資料: 「日本の図書館 統計と名簿」2024)

図表140 年齢階層別の図書貸出利用状況



(資料: 図書館)

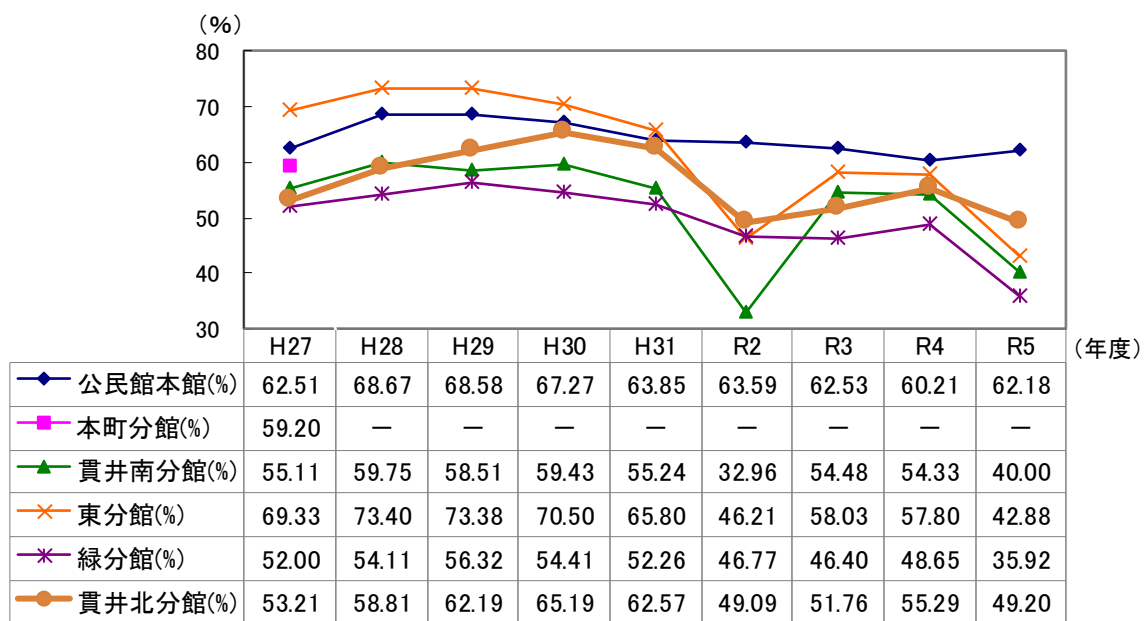
図表141 近隣市図書館との比較

	人口(人)	面積(km ²)	条例記載の図書館数(館)		図書館床面積(m ²)		閲覧席数(席)		年間延べ開館日数(日)		蔵書数(冊)	
			総数	1km ² 当たり	総数	人口千人当たり	総数	人口千人当たり	総数	1館平均	総数	人口1人当たり
小金井市	124,677	11.3	4	0.35	3,131	25.11	112	0.90	1,216	304	497,823	4.0
武蔵野市	148,079	10.9	3	0.28	19,014	128.40	527	3.56	898	299	980,571	6.6
三鷹市	190,309	16.4	5	0.30	6,222	32.69	350	1.84	1,479	296	823,445	4.3
府中市	259,941	29.4	13	0.44	9,147	35.19	616	2.37	4,148	319	1,566,614	6.0
調布市	239,247	21.5	11	0.51	7,618	31.84	385	1.61	3,262	297	1,335,291	5.6
小平市	196,388	20.5	11	0.54	10,301	52.45	262	1.33	3,029	275	1,173,246	6.0
国分寺市	129,007	11.4	6	0.53	3,487	27.03	126	0.98	1,830	305	595,370	4.6
西東京市	205,737	15.7	6	0.38	5,817	28.27	194	0.94	1,755	293	781,891	3.8
近隣7市平均	186,673	17.1	7	0.43	8,092	45.12	322	1.69	2,202	299	969,281	5.2

	個人貸出冊数(冊)		資料費(円)		中央館の開館時間	ICタグの導入	利用者用インターネット端末
	総数	人口1人当たり	総数	人口1人当たり			
小金井市	879,784	7.1	46,311,000	371.45	10:00 ~ 17:00 (平日の水・木・金は一階のみ20:00まで)	無	有
武蔵野市	2,278,994	15.4	91,246,000	616.20	9:30~20:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
三鷹市	1,848,957	9.7	73,727,000	387.41	9:30~20:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
府中市	1,774,996	6.8	104,539,000	402.16	9:00~22:00	有	有
調布市	2,301,797	9.6	86,106,000	359.90	9:00~20:30	有	有
小平市	1,365,201	7.0	51,491,000	262.19	10:00~19:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
国分寺市	798,247	6.2	24,965,000	193.52	9:30~20:00(土・日・祝は17:00まで)	有	有
西東京市	1,912,675	9.3	77,860,000	378.44	9:00~20:00(土・日・祝は18:00まで)	有	有
近隣7市平均	1,645,081	8.9	69,530,625	371.41	-	-	-

(資料:「東京都公立図書館調査」(令和6年度))(ICタグ以外)

図表142 公民館の各館利用率の推移



注 1) 本町分館は、旧福社会館閉館に伴い公民館本館が本町分館に仮移転したことにより、平成28年度から休止。

(資料：「事務報告書」)

図表143 公民館施設利用状況

平成31年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	8,354	－	14,498	23,227	27,421	29,320	102,820
利用人数(人)	31,998	－	37,033	63,693	83,153	72,440	288,317
利用率(%)	63.85	－	55.24	65.80	52.26	62.57	－

令和2年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	6,456	－	6,703	12,540	15,865	18,267	59,831
利用人数(人)	12,761	－	16,054	21,689	44,551	36,444	131,499
利用率(%)	63.59	－	32.96	46.21	46.21	5.44	－

令和3年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	7,399	－	11,868	17,455	22,514	22,742	81,978
利用人数(人)	17,385	－	22,007	31,264	56,297	44,656	171,609
利用率(%)	62.53	－	54.48	58.03	46.40	51.76	－

令和4年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	7,892	－	14,209	20,267	26,205	25,363	93,936
利用人数(人)	21,630	－	30,678	38,877	73,090	54,893	219,168
利用率(%)	60.21	－	54.33	57.80	48.65	55.29	－

令和5年度

	公民館本館	本町分館	貫井南分館	東分館	緑分館	貫井北分館	合計
利用件数(時間)	8,158	－	8,817	15,378	20,219	24,967	77,539
利用人数(人)	20,089	－	19,446	29,978	42,899	44,080	156,492
利用率(%)	62.18	－	40.00	42.88	35.92	49.20	－

注1) 本町分館は、旧福祉会館閉館に伴い公民館本館が本町分館に仮移転したことにより、平成28年度から休止。

(資料:「事務報告書」)

社会教育施設は、市内に9か所あります。

校庭開放実績における日数及び人数について、令和2年度から令和4年度まで新型コロナウイルス感染症の影響により実施できない状況でしたが、令和5年度より再開しています。

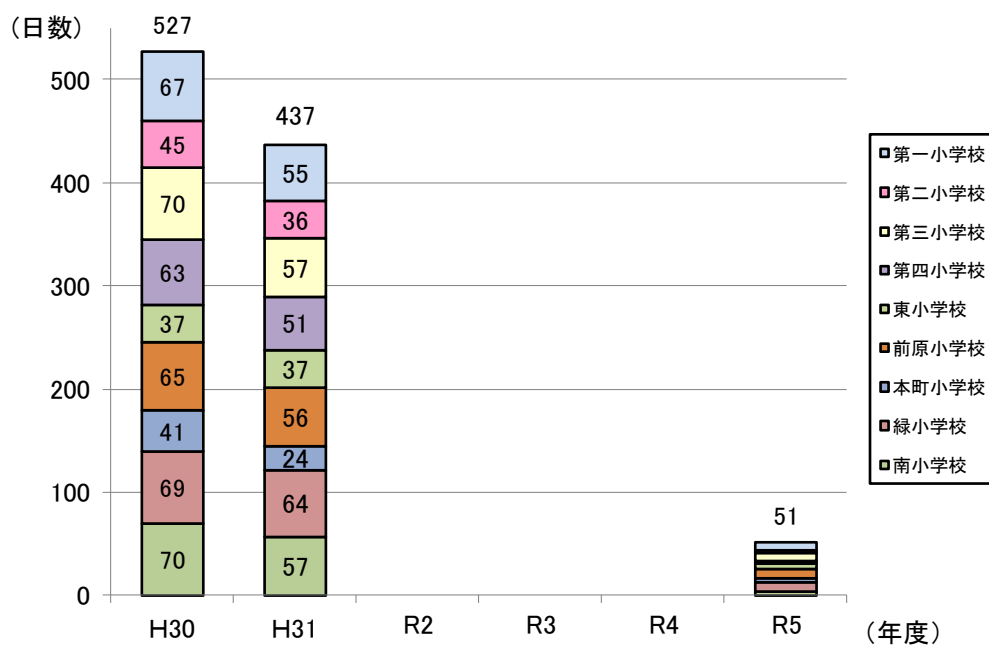
図表 144 社会教育施設



番号	名称
1	小金井市公民館
2	小金井市公民館本町分館
3	小金井市公民館貫井南分館 小金井市公民館東分館
4	小金井市立図書館東分室 小金井市公民館緑分館
5	小金井市立図書館緑分室
6	小金井市立図書館
7	小金井市前原町西之台会館図書室
8	文化財センター
9	小金井市公民館貫井北分館 小金井市立図書館貫井北分室

(資料：生涯学習課)

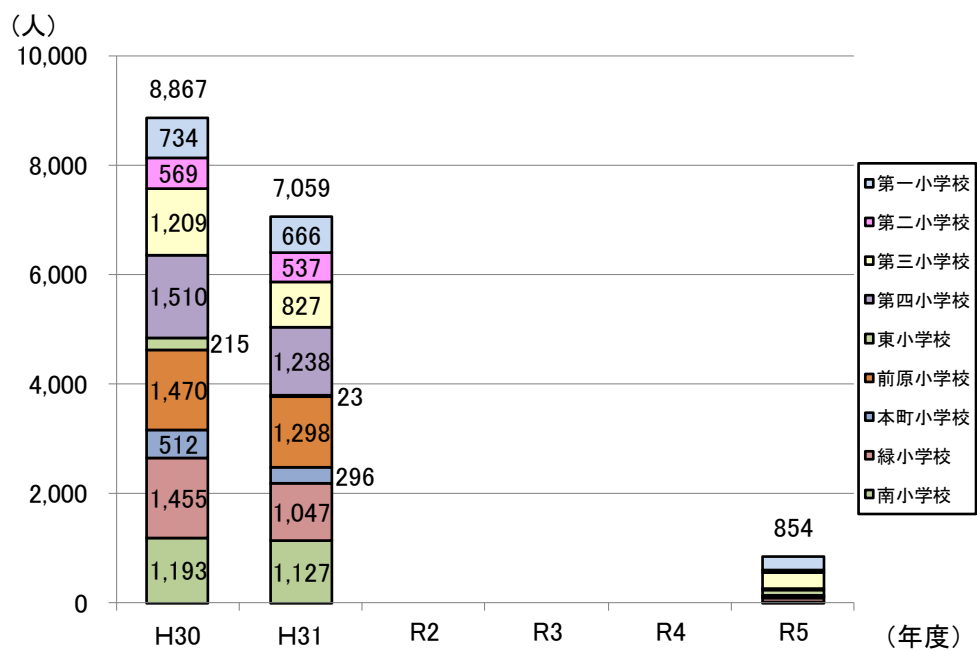
図表145 校庭開放実績(日数)



注1) 令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の流行により校庭開放なし。

(資料：生涯学習課)

図表146 校庭開放実績(人数)



注1) 令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症の流行により校庭開放なし。

(資料：生涯学習課)

放課後子ども教室について、参加者数が増加傾向にありますが、ボランティア数は減少傾向にあります。

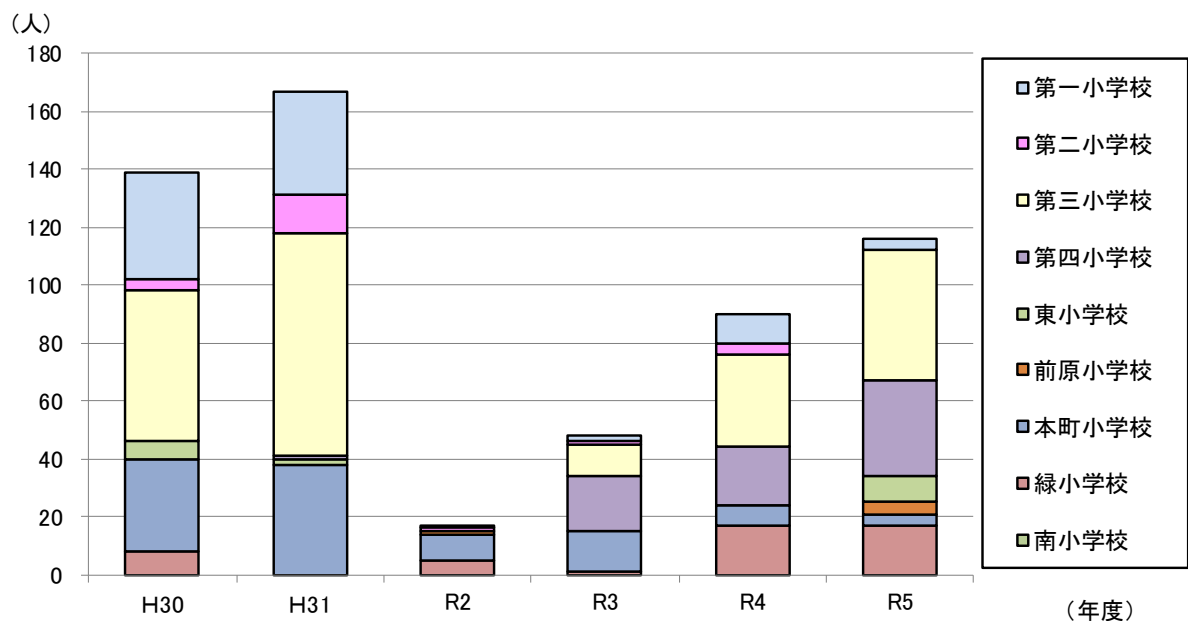
図表147 社会教育団体の登録者数

登録団体数	内訳) 文科系	内訳) 体育系
87	81	6

注) 令和6年4月現在

(資料：生涯学習課)

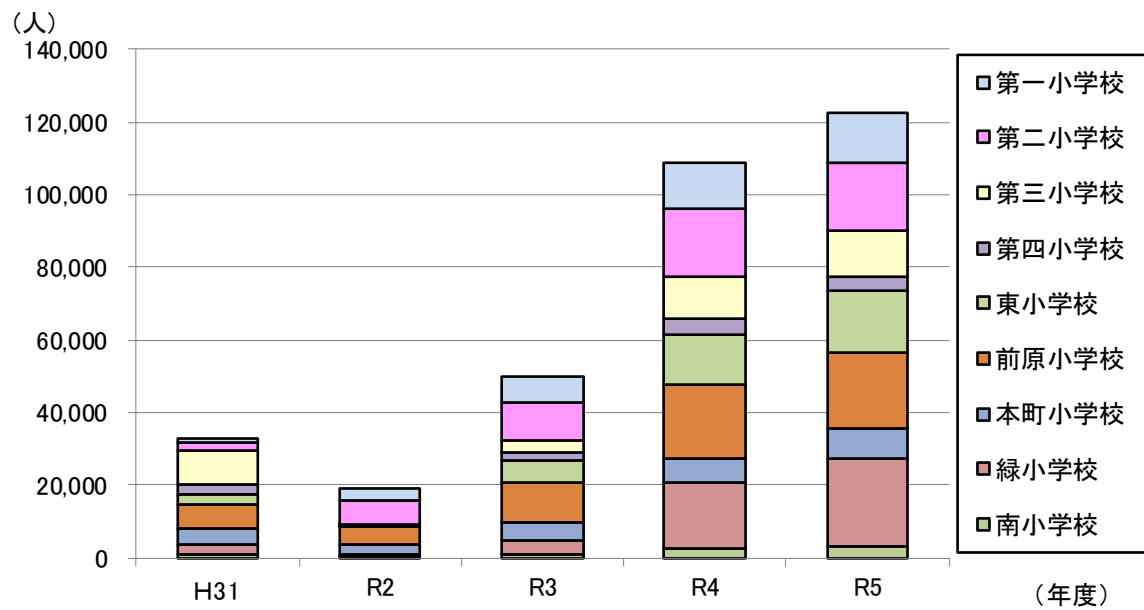
図表148 放課後子ども教室年度別ボランティア数



	H30	H31	R2	R3	R4	R5
第一小学校	37	36	1	2	10	4
第二小学校	4	13	1	1	4	0
第三小学校	52	77	0	11	32	45
第四小学校	0	1	0	19	20	33
東小学校	6	2	0	0	0	9
前原小学校	0	0	1	0	0	4
本町小学校	32	38	9	14	7	4
緑小学校	8	0	5	1	17	17
南小学校	0	0	0	0	0	0
計	139	167	17	48	90	116

(資料：生涯学習課)

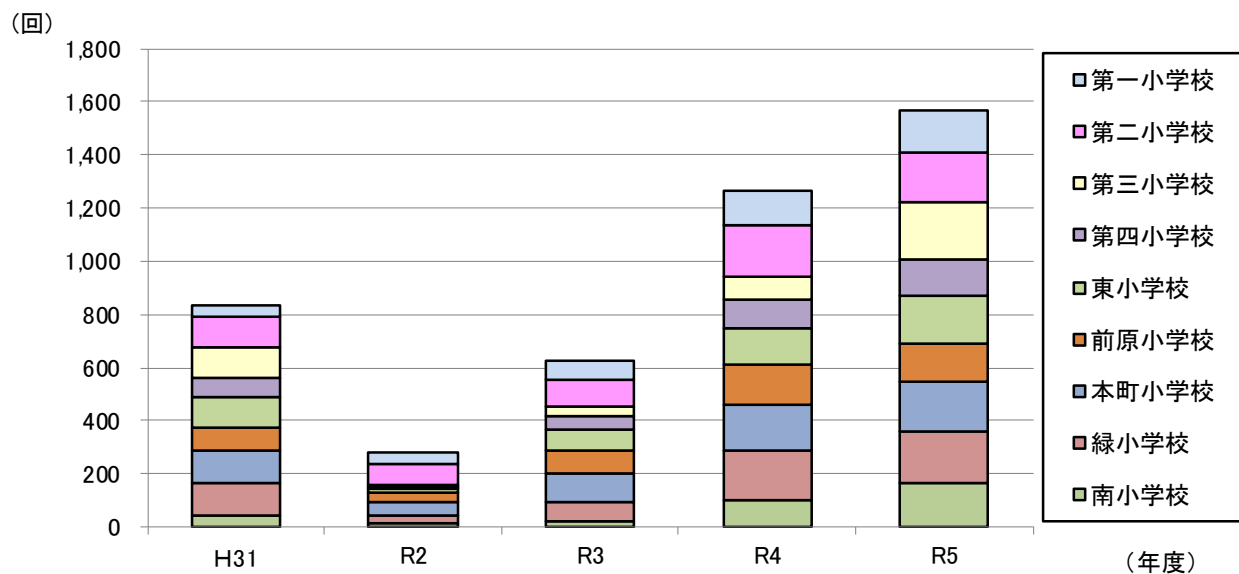
図表149 放課後子ども教室年度別参加者数



	H31	R2	R3	R4	R5
第一小学校	1,451	2,978	7,054	12,559	14,102
第二小学校	2,037	6,397	10,407	18,361	18,403
第三小学校	9,208	141	3,473	11,974	12,474
第四小学校	2,942	555	2,272	4,233	4,188
東小学校	2,592	213	5,566	13,519	16,990
前原小学校	6,751	4,949	11,453	20,711	20,775
本町小学校	4,512	2,837	4,643	6,651	8,430
緑小学校	2,728	621	4,152	18,240	23,905
南小学校	797	170	800	2,353	3,403
計	33,018	18,861	49,820	108,601	122,670

(資料：生涯学習課)

図表150 放課後子ども教室年度別開催数



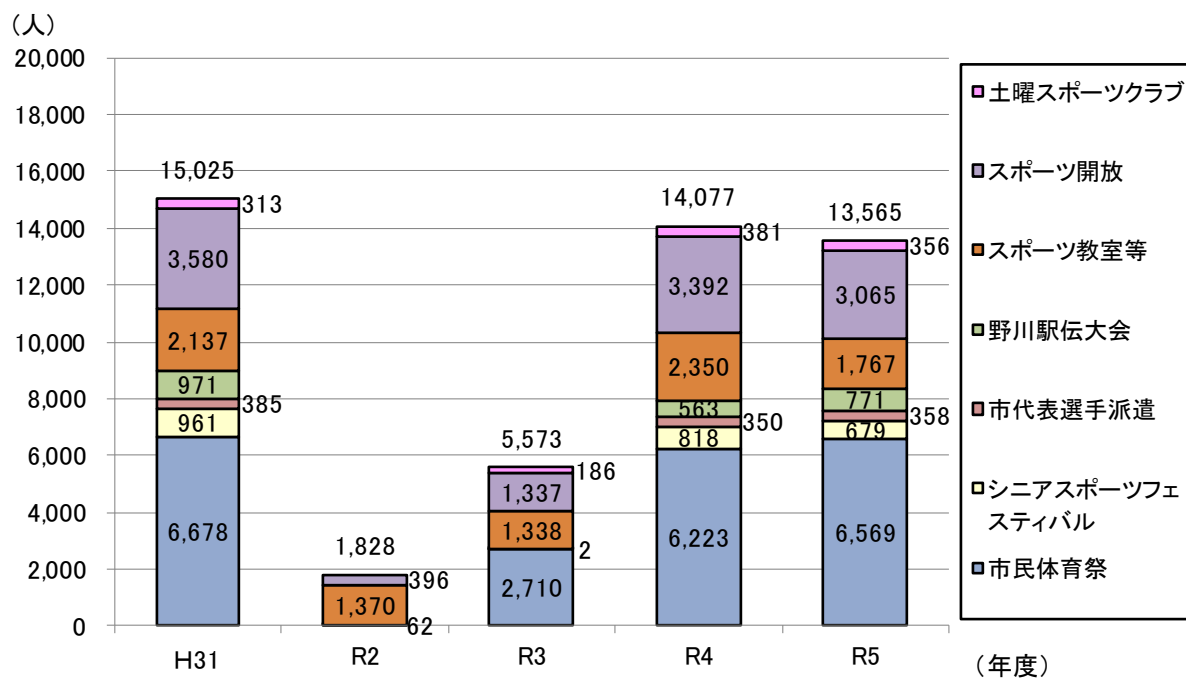
	H31	R2	R3	R4	R5
第一小学校	45	45	69	136	160
第二小学校	116	78	102	187	181
第三小学校	117	7	33	92	218
第四小学校	73	9	51	104	134
東小学校	115	13	79	141	182
前原小学校	80	38	91	147	146
本町小学校	127	49	105	174	186
緑小学校	118	29	68	186	191
南小学校	46	13	25	101	168
計	837	281	623	1,268	1,566

(資料：生涯学習課)

5. スポーツの振興

スポーツ教室・スポーツ大会への参加者数は、令和2年度及び令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できないものが多く減少しましたが、令和4年度以降は持ち直しつつあります。

図表151 スポーツ教室・スポーツ大会の参加者数の推移



	H31	R2	R3	R4	R5
市民体育祭	6,678	中止	2,710	6,223	6,569
シニアスポーツフェスティバル	961	中止	中止	818	679
市代表選手派遣	385	62	2	350	358
野川駅伝大会	971	中止	中止	563	771
スポーツ教室等	2,137	1,370	1,338	2,350	1,767
スポーツ開放	3,580	396	1,337	3,392	3,065
土曜スポーツクラブ	313	中止	186	381	356
合計	15,025	1,828	5,573	14,077	13,565

(資料：生涯学習課)

総合体育館の個人使用者数は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和2年に減少し、令和3年度以降は持ち直しつつあるものの、以前の水準には及ばない状況です。
清里山荘の利用者数についても令和2年度に大幅に減少しましたが、以降は増加傾向で推移しています。

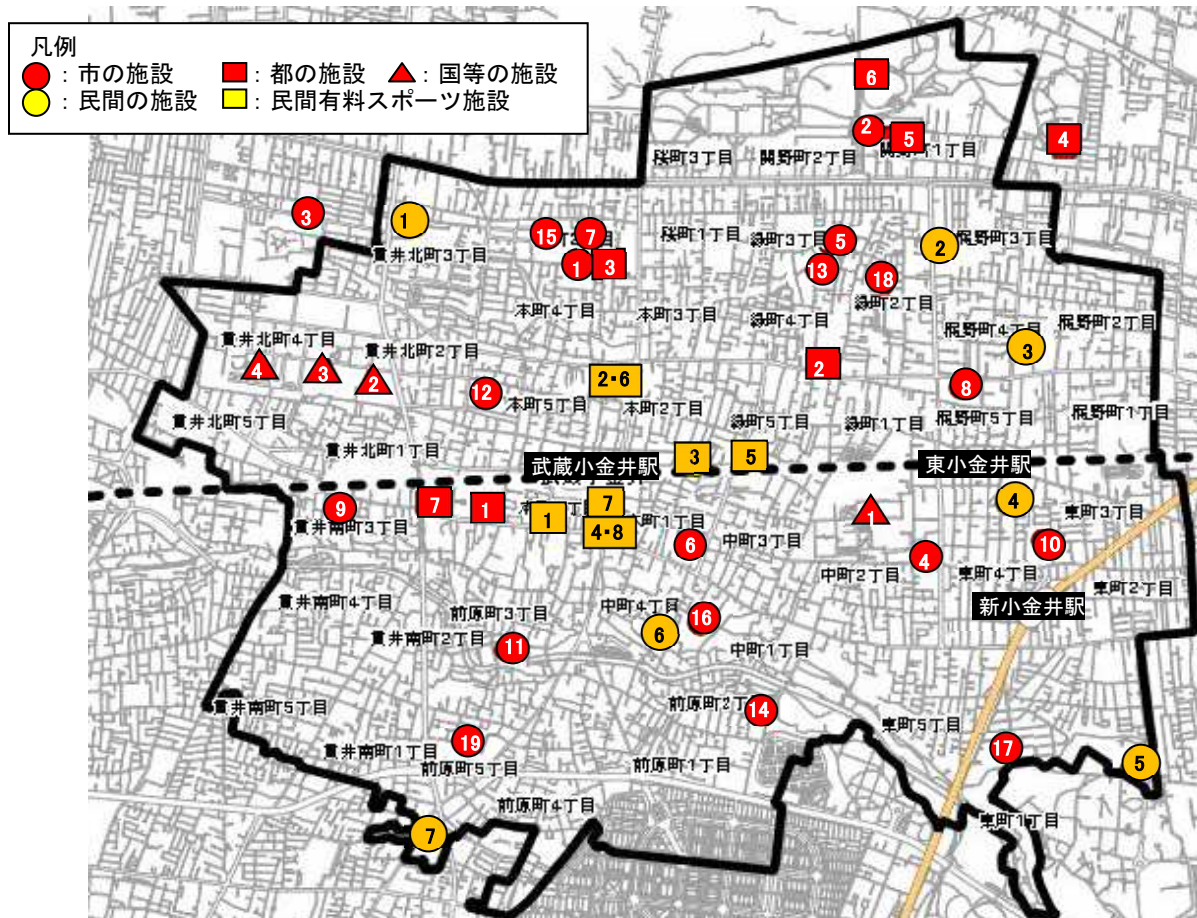
図表152 総合体育館の利用状況の推移

(単位：人)

		H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
1	開館日数(日)	336	204	313	320	348
	月平均(日)	28.0	17.0	26.1	26.7	29.0
2	使用者総数	254,819	88,428	185,397	189,941	222,038
	一日平均使用者数	758	433	592	594	638
3	個人使用者総数	182,115	63,041	131,063	122,599	139,296
	内訳					
	大体育室の使用者	11,410	12,526	17,064	13,329	14,532
	小体育室の使用者	8,827	4,337	4,642	4,152	2,945
	柔道場の使用者	2,320	209	630	176	269
	剣道場の使用者	5,511	1,664	3,279	3,466	3,399
	ランニング走路の使用者	327	-	-	-	-
	トレーニング室の使用者	42,290	9,775	18,642	22,144	30,586
	温水プールの使用者	106,349	34,530	86,806	79,332	87,565
4	貸切使用者総数	72,704	25,387	52,975	67,342	82,742
	内訳					
	大体育室の使用者	23,349	7,660	16,416	27,413	33,510
	小体育室の使用者	15,958	6,439	13,070	13,237	16,303
	柔道場の使用者	11,666	3,846	9,349	10,918	13,260
	剣道場の使用者	6,243	3,990	5,088	5,979	7,323
	温水プールの使用者	6,645	1,300	4,833	4,982	6,031
	会議室の使用者	8,843	2,152	4,219	4,813	6,315

(資料：生涯学習課)

図表153 体育施設



番号	名称	番号	名称
市の施設		5 都立小金井公園弓道場	
1	上水公園運動施設 (グラウンド・テニスコート場)	6	都立小金井公園サイクリングセンター
2	市総合体育館	7	小金井警察署
3	市テニスコート場	国等の施設	
4	市栗山公園健康運動センター	1	東京農工大学
5	浴恩館公園運動施設(テニスコート場)	2	東京学芸大学附属小学校
6	市立小金井第一小学校	3	東京学芸大学附属中学校
7	市立小金井第二小学校	4	東京学芸大学
8	市立小金井第三小学校	民間の施設	
9	市立小金井第四小学校	1	中央大学附属高等学校
10	市立東小学校	2	法政大学小金井キャンパス
11	市立前原小学校	3	東京電気大学中学校・高等学校
12	市立本町小学校	4	日本歯科大学グラウンド
13	市立緑小学校	5	国際基督教大学附属高等学校
14	市立南小学校	6	小金井神社弓道場
15	市立小金井第一中学校	7	総合学院テクノスカレッジ
16	市立小金井第二中学校	民間有料スポーツ施設	
17	市立東中学校	1	シャトーアスレチッククラブ小金井
18	市立緑中学校	2	大栄ボウル(ボウリング)
19	市立南中学校	3	小金井トレーニングセンター
都の施設		4	ジョイフィット24武蔵小金井
1	都立多摩科学技術高校	5	メガロス武蔵小金井
2	都立小金井北高等学校	6	東急スポーツオアシス武蔵小金井
3	都立小金井特別支援学校	7	ジェクサー・リフレッシュスタジオ
4	スポーツ施設管理センター (野球場・テニスコート場)	8	ホットヨガスタジオLAVA武蔵小金井店

(資料：生涯学習課)

図表154 年度別清里山荘利用者一覧

(単位:人)

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実定員数	1,534	1,534	1,534	1,534	1,534
開所日数(日)	321	207	280	328	327
延定員数	41,392	28,184	33,800	42,536	42,354
利用率	17.4%	7.6%	16.0%	21.3%	22.0%
市内幼児	432	206	254	267	256
市内小学生	2,478	202	393	2,295	2,271
市内中学生	320	56	101	522	340
市内高校生	38	26	30	15	46
市内一般	2,327	1,036	1,254	1,963	2,089
市内小計	5,595	1,526	2,032	5,062	5,002
市外幼児	133	60	129	131	146
市外小学生	257	81	2,357	2,350	2,237
市外中学生	107	18	27	42	88
市外高校生	117	8	12	28	93
市外一般	974	450	853	1,454	1,732
市外小計	1,588	617	3,378	4,005	4,296
利用者合計	7,183	2,143	5,410	9,067	9,298

(資料：生涯学習課)

6 福祉と健康

1. 福祉のまちづくりの推進

高齢者福祉、障がい福祉に関する法律の整備が進み、また、地域における成年後見制度利用促進の体制づくりも進められつつあります。このような中、権利擁護センターの利用者数は、令和2年度から令和5年度にかけて増加しています。特に権利擁護に関する相談の増加が顕著であり、また、成年後見に関する相談も多く寄せられています。

図表155 権利擁護センター利用実績

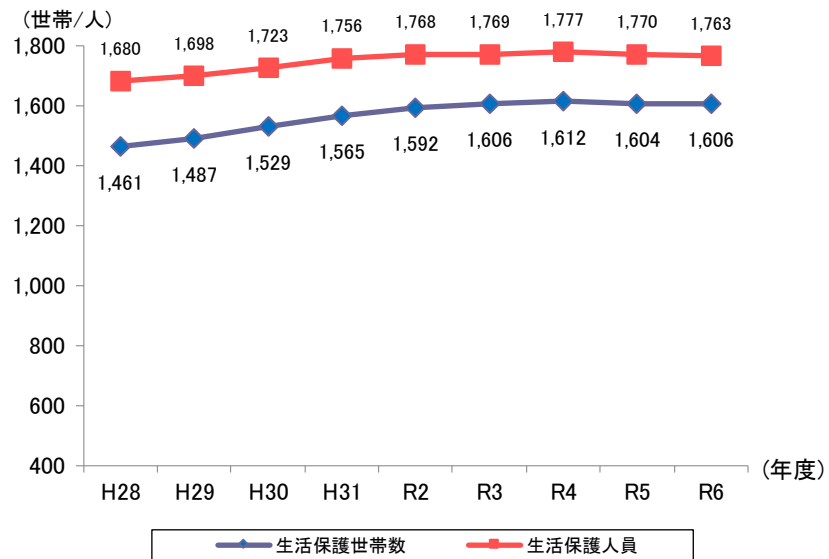
(単位：件)

区分	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
権利擁護区分	8,847	8,617	8,725	9,921	10,986
法律	6	9	8	0	0
福祉サービス	0	5	4	0	3
成年後見	360	747	706	614	1,081
苦情	13	11	0	1	3
生活相談	0	5	8	14	1
その他	135	372	297	327	88
計	9,361	9,766	9,748	10,877	12,162

(資料：地域福祉課)

生活保護世帯数、生活保護人員共に、概ね令和2年度より横ばいで推移しています。

図表156 生活保護世帯及び人員の推移

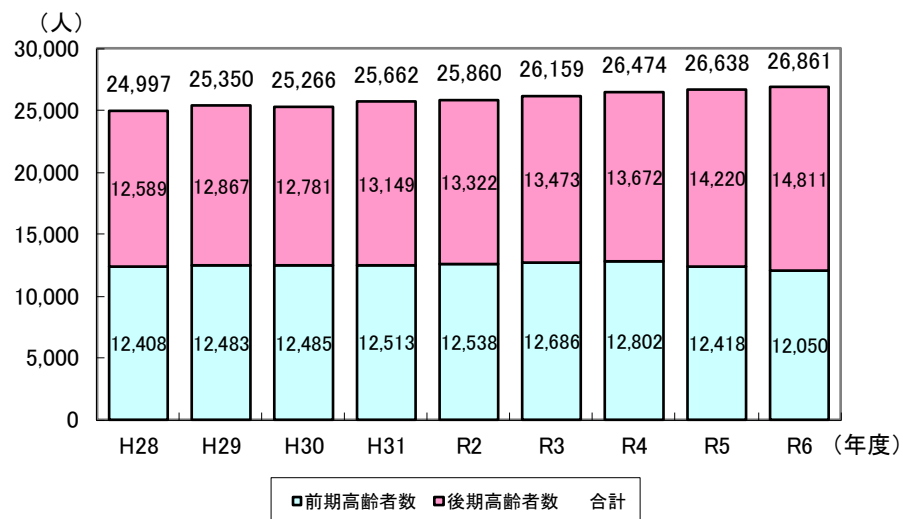


(資料：地域福祉課)

2. 高齢者の生きがいの充実

高齢者数は微減傾向で推移しています。前期高齢者はほぼ横ばいで推移していますが、後期高齢者は増加傾向にあります。

図表157 高齢者数の推移



注1) 各年度3月31日現在

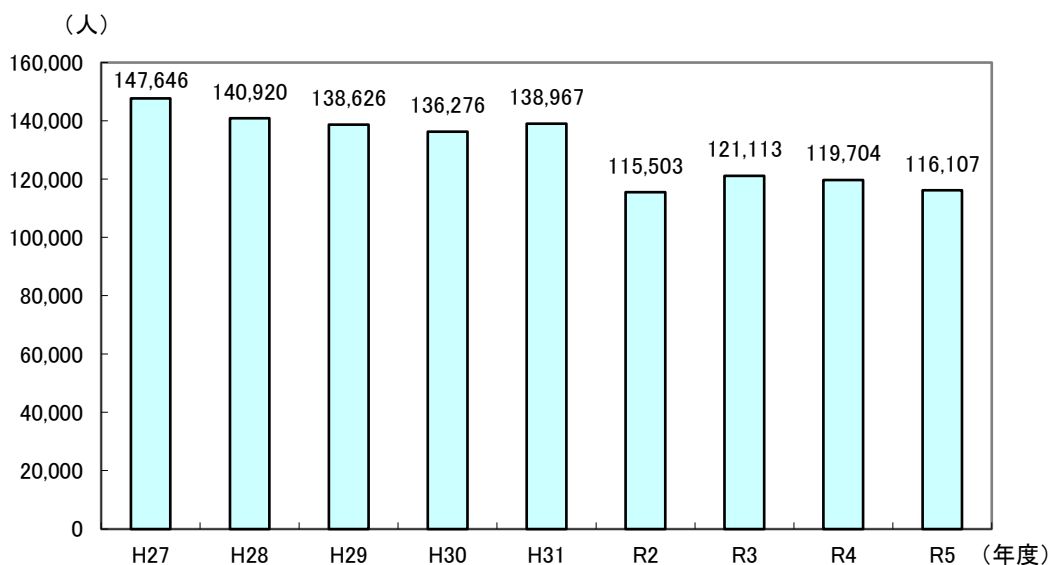
注2) 前期高齢者とは65歳から74歳まで、後期高齢者とは75歳以上の高齢者とする
(資料:「年齢別人口報告表」)

シルバー人材センターの就業員数は、平成27年度から平成31年度を除いて減少傾向にあります。公共事業の受注量の減少が主な要因であると考えられます。今後は企業等への就業開拓による就業機会の拡大が課題となっています。

老人クラブは現在13クラブとなり、会員数が減少しました。しかし、自主的な会員増強運動等の効果により、以後増加に転じています。

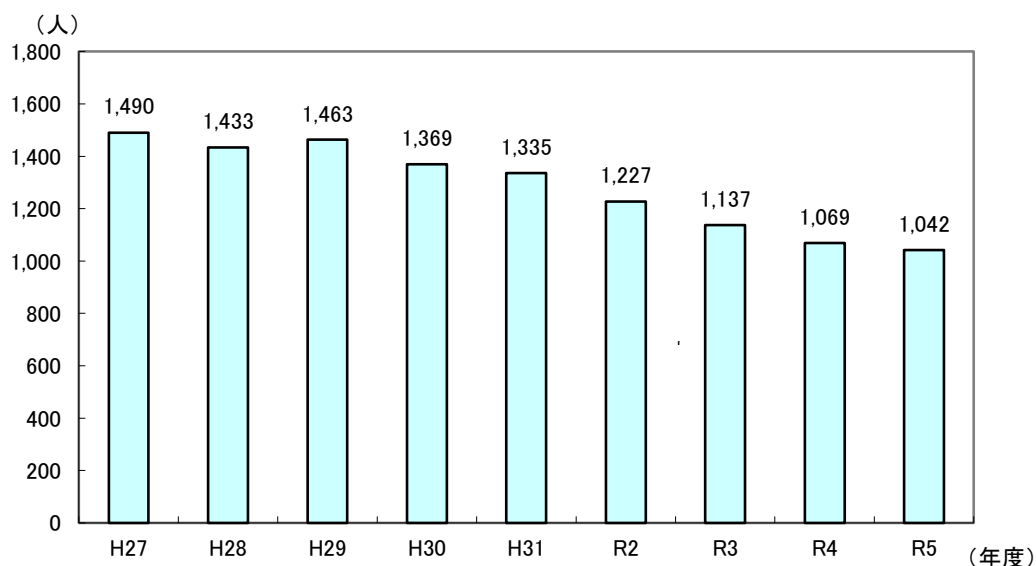
高齢者の生活様式の多様化に伴い、就労や趣味・交流活動、地域活動など様々な活動環境の構築が求められています。

図表158 シルバー人材センター就業員延人数の推移



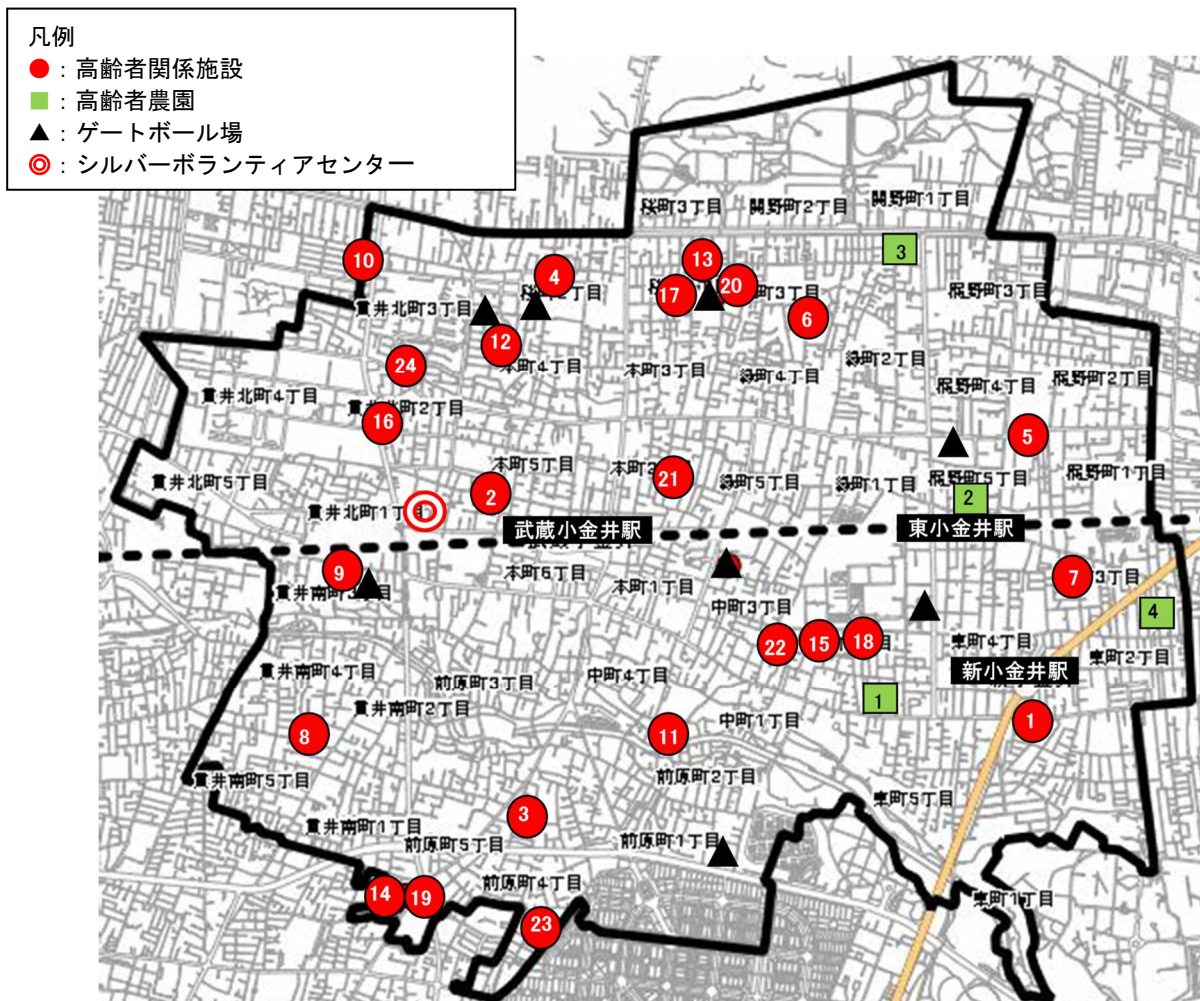
(資料：「事務報告書」)

図表159 老人クラブ正会員数の推移



(資料：「事務報告書」)

図表160 高齢者施設等の位置



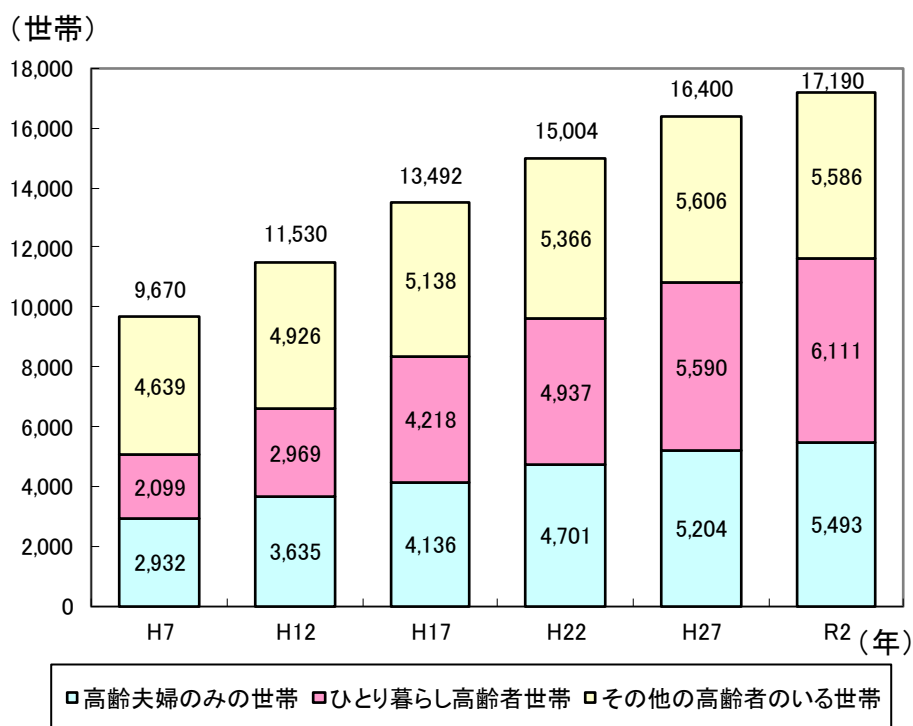
ア. 老人クラブ利用施設			イ. 高齢者支援センター等		ウ. 高齢者(いきいき)農園		
番号	施設名	利用老人クラブ	番号	施設名	番号	名称	面積(㎡)
1	東町集会所	東部寿楽会	13	小金井きた包括支援センター	1	中町二丁目高齢者農園	675
2	上之原会館	本町長生会	14	小金井みなみ包括支援センター	2	梶野高齢者農園	1,706
3	前原町丸山台集会所	南部長生会	15	小金井ひがし包括支援センター	3	緑町二丁目高齢者農園	1,008
4	桜町上水会館	北部長生会	16	小金井にし包括支援センター	4	東町二丁目高齢者農園	697
5	婦人会館	梶野高砂会	17	桜町聖ヨハネホーム(特別養護老人ホーム)			
6	緑センター	緑長生会	18	つきみの園(特別養護老人ホーム)			
7	東小金井駅開設記念会館(マロンホール)	柏鳳会	19	小金井あんず苑(介護老人保健施設)			
8	貫井南センター	ぬくい会東 ぬくい会西	20	桜町高齢者在宅サービスセンター			
9	貫井南町三楽集会所	三楽会	21	小金井市本町高齢者在宅サービスセンター			
10	貫井北町集会場	松寿会	22	中町高齢者在宅サービスセンター			
11	中町天神前集会所	悠楽会	23	秋桜(介護老人保健施設)			
12	本町住宅集会所	緑寿会	24	ぬくいの杜(特別養護老人ホーム)			
			25	本町けやきの杜(特別養護老人ホーム)			

(資料：経済課、地域福祉課、介護福祉課)

3. 高齢者が暮らし続ける仕組みの充実

高齢者のいる世帯は年々増加しており、その中でもひとり暮らしの高齢者の増加率が高くなっています。平成17年度以降は高齢夫婦のみの世帯数よりもひとり暮らし高齢者世帯の世帯数が多くなっており、全体に占めるひとり暮らし高齢者の割合も年々増加してきています。また、平成7年度と令和2年度を比較すると、高齢夫婦のみの世帯は約1.9倍、ひとり暮らし高齢者世帯は約2.9倍、その他の高齢者のいる世帯は1.2倍となっています。

図表161 高齢者世帯数・ひとり暮らし高齢者世帯数等の推移



注1) 平成17年までは夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの世帯を、平成22年以降は夫婦とも、またはいずれか一方が65歳以上の夫婦のみの世帯を高齢夫婦のみの世帯として集計した。

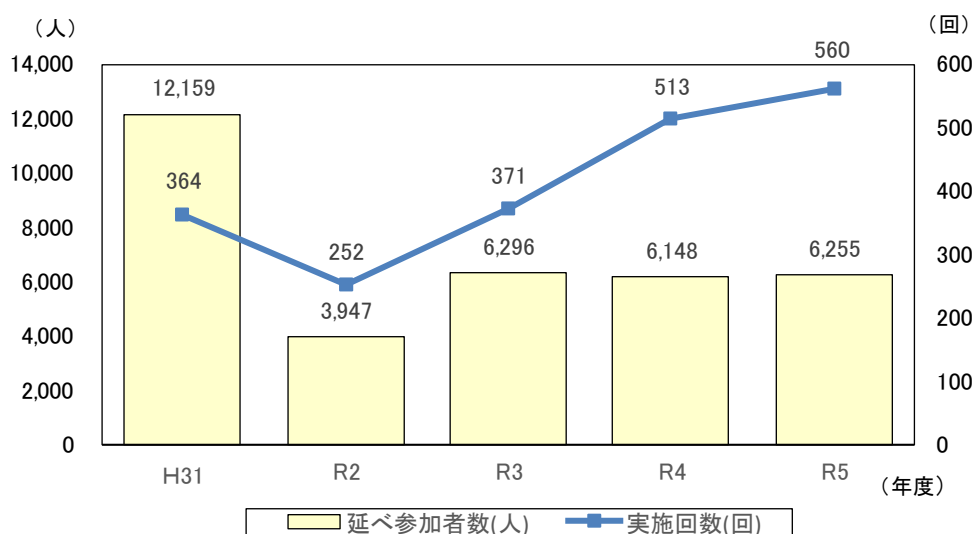
注2) 各年10月1日現在

(資料:「国勢調査」)

介護予防の一環として実施している小金井さくら体操の延べ実施会場数、実施回数及び延べ参加者数について、いずれも令和2年度に大幅に減少しています。その後は、延べ実施会場数及び実施回数については以前の水準を上回る実績となっていますが、延べ参加者数は低い水準で横ばい傾向を示しています。

図表162 小金井さくら体操の実施状況

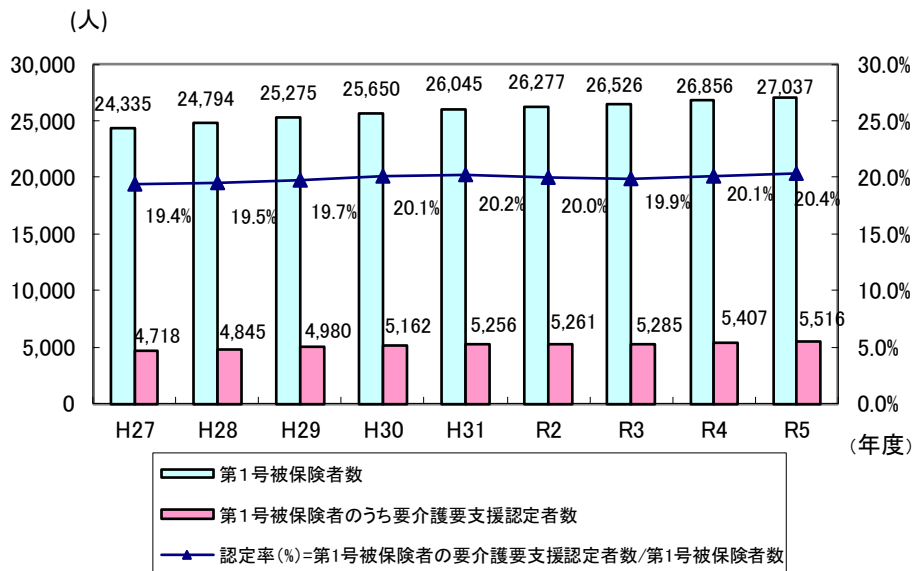
区分	(年度)				
	H31	R2	R3	R4	R5
延べ実施会場数(箇所)	46	27	30	50	50
実施回数(回)	364	252	371	513	560
延べ参加者数(人)	12,159	3,947	6,296	6,148	6,255



(資料：「事務報告書」)

第1号被保険者及び要介護（要支援）認定者は年々増加傾向にあります。また、介護（介護予防）給付費も要介護（要支援）認定者が増えていることに伴い、毎年増加しています。

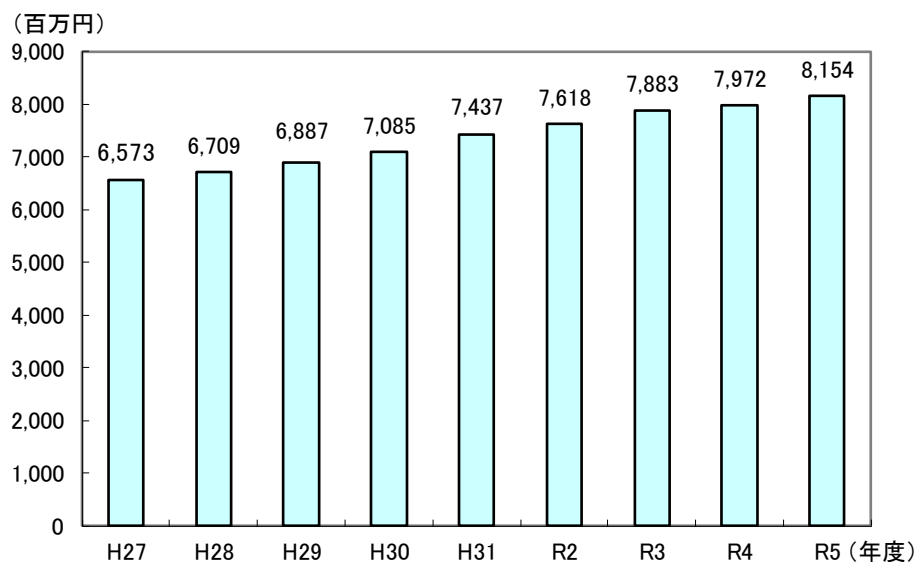
図表163 介護保険第1号被保険者と要介護（要支援）認定者の推移



注) 各年3月31日現在

(資料:「事務報告書」)

図表164 介護給付費の推移



(資料:「事務報告書」)

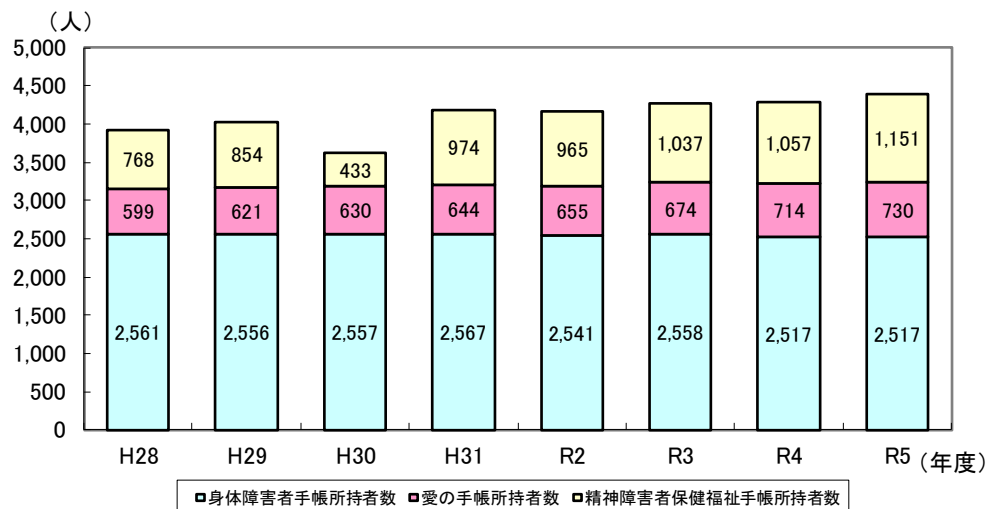
4. 障がい者福祉の充実

障害者手帳の所持者数では、身体障がい者が多数を占めています。

小金井市は近隣市に比べて、人口に占める障がい者の割合は少ないものの、三障がいを合わせた障がい者数は令和5年度は4,000人を超えています。

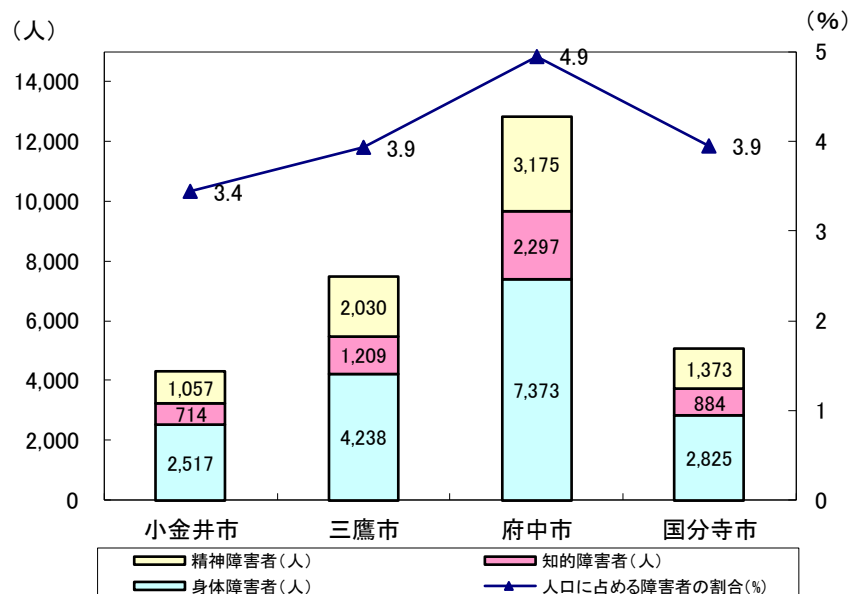
市内の障がい者関連施設では、児童通所施設の開設が多く見られ、児童を対象とした福祉の充実が進んでいるものの、市内の南西部、北東部に関連施設がなく、地域的な偏在があります。

図表165 障害者手帳保持者数の推移



(資料：「小金井市障害者計画」)

図表166 障がい者数及び障がい者が人口に占める割合(近隣市比較)



(資料：自立生活支援課)

図表167 障がい者関連施設一覧



地図 番号	名称	住所	地図 番号	名称	住所
1	Dream Up	本町1-5-1 アルプ武蔵小金井201	20	小金井生活実習所	桜町2-4-3
2	meray	中町4-3-24	21	ネクストエール小金井本町教室	本町5-2-25 たかはしビル2階
3	SPORTS LABO DAYS 武蔵小金井PARK	本町5-7-25 SORAIRO101	22	ハートキッズ小金井	東町5-23-18
4	あん工房	本町3-8-1 第二佐藤ビル	23	パン工房ノアノア(南口店)	本町1-6-17
5	ウィズ・ユースこやか小金井	貫井南町4-8-10	24	パン工房ノアノア	本町4-1-1
6	おもちゃ箱こがねい	貫井北町3-18-15	25	フラワー工房さくら	貫井南町2-7-14
7	おもちゃ箱しんこがねい	貫井北町2-4-8	26	ムジナの庭	中町4-12-18
8	おもちゃ箱なかまち	中町4-17-13	27	ゆめ工房さくら	貫井北町3-3-5
9	おもちゃ箱上水桜	桜町2-12-31	28	ワークセンター「あい」	東町4-17-1
10	かがわ工房	貫井北町5-8-1	29	手づくり工房「みらい」	東町4-20-3
11	からしだね	貫井北町3-6-31 金子マンション5号室	30	賀川学園	貫井北町5-8-1
12	きこえとコミュニケーションのうさぎクラブ	緑町1-6-53 うさぎビル1階	31	共同作業所 希望の家	東町2-24-17
13	コペルプラス 東小金井教室	梶野町5-11-2 ランシュレ1階	32	児童発達センター ひいぼ	貫井北町1-6-22 日興ビル小金井1階
14	スペース楽	東町4-10-14 第2黒沢コーポ1F	33	児童発達支援 保育所等訪問支援 More	桜町2-12-31 クレール上 水桜Ⅲ1階101号室
15	にこにこキッチン	中町3-8-4	34	児童発達支援・放課後等デイサービス 木の葉クラブ	本町1-6-9
16	にこにこファクトリー	本町1-14-15	35	児童発達支援あぶあ	東町5-24-9 プリジュール103号室
17	手づくり工房 たいさんぼく	貫井南町4-11-11 グランバレイ102・105	36	小金井市福祉共同作業所	梶野町5-10-58
18	小金井市児童発達支援センター きらり	梶野町1-2-3	37	小金井聖ヨハネワークセンター	貫井北町2-13-6
19	小金井市障害者福祉センター/小金井市 障害者地域自立生活支援センター	緑町4-17-10	38	小金井聖ヨハネ支援センター	梶野町5-8-9

(資料：自立生活支援課)

図表 168 市立小中学校特別支援学級設置状況一覧

区分	校 種	学校名	学級名「通称名」	対 象
固定学級 ※注 1	小学校	第一小学校	知的障害学級「梅の実学級」	知的障がい
		第二小学校	知的障害学級「さくら学級」	知的障がい
		東小学校	知的障害学級「ひまわり学級」	知的障がい
	中学校	第一中学校	自閉症情緒障害学級「I組」	情緒障がい・自閉症・学習障がい・注意欠陥多動性障がい等
			知的障害学級「G組」	知的障がい
		第二中学校	知的障害学級「6組」	知的障がい
導 通 学 級 級 指	小学校	第二小学校	聴覚障害通級指導学級「こだま(きこえ)学級」	難聴
			言語障害通級指導学級「こだま(ことば)学級」	言語障がい
(巡 特 回 別 型 支) 援 ※ 教 注 室 2	小学校	第二小学校 第三小学校 緑小学校	特別支援教室「大空教室」	情緒障がい等
		第一小学校 東小学校 南小学校	特別支援教室「くじらぐも教室」	情緒障がい等
		第四小学校 前原小学校 本町小学校	特別支援教室「ひだまり教室」	情緒障がい等
	中学校	全中学校	特別支援教室「cosmos教室」	情緒障がい等

注 1) 固定学級は障がい児のみの学級。

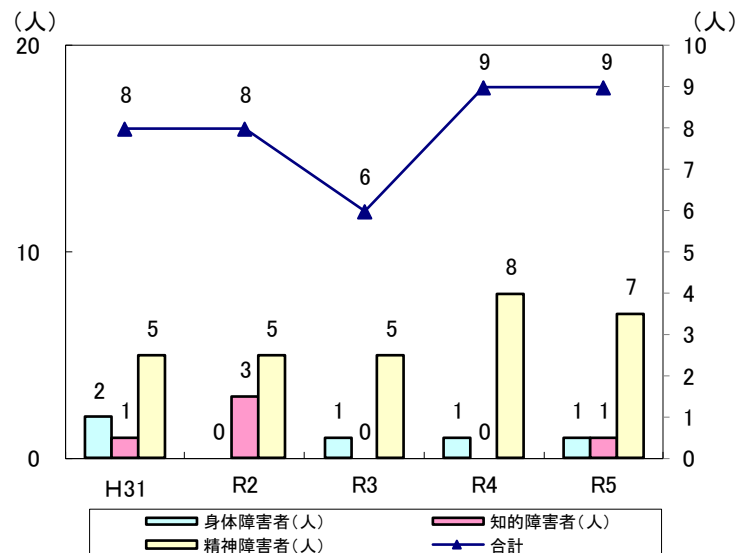
注 2) 平成30年 4 月から各市立小学校の全校及び令和 3 年 4 月から各市立中学校の全校に特別支援教室が設置されている。通常学級に在籍し、必要に応じて自校に設置されている特別支援教室で個別の支援を受ける。

注 3) 令和 6 年度時点

(資料：指導室)

障害者就労支援センターによる就職者数は、令和３年度に減少したものの、令和４年度に増加し、その人数を維持しています。

図表169 小金井市障害者就労支援センター就職者数



(資料：自立生活支援課)

在宅の支援に加え、施設で生活する方の日常生活を支援するサービスを行っています。
在宅の方に必要な通所サービスも6種類（★）あります。

図表170 障がい福祉サービス等の内容

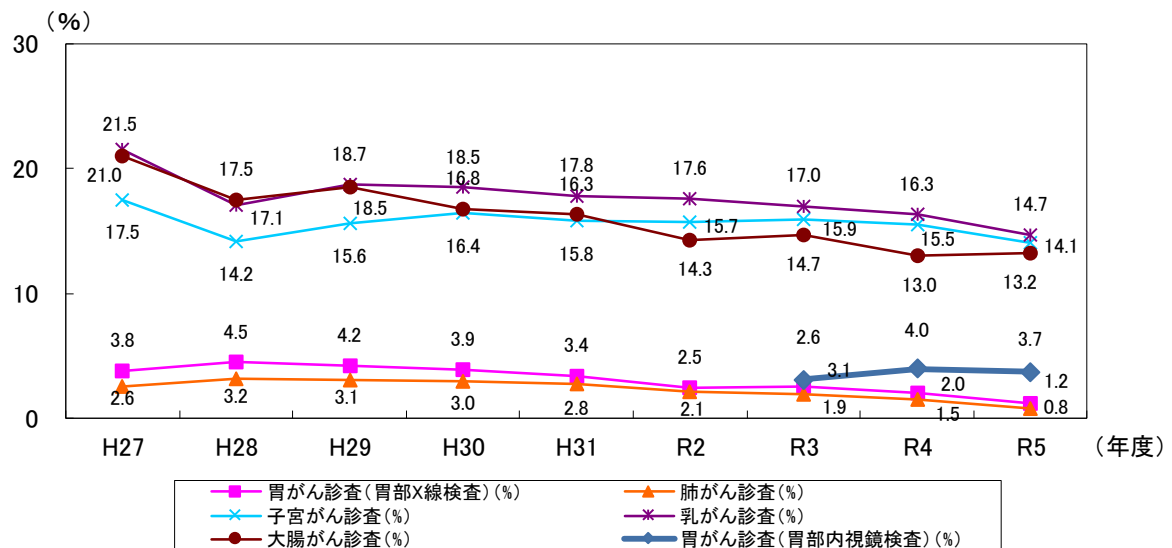
介護給付		
	居宅介護(ホームヘルプ)	居宅において、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言、その他の生活全般にわたる援助を行う。
	重度訪問介護	重度の肢体不自由者又は重度の知的障がい・精神障がいにより行動上著しい困難を有する人で、常に介護を必要とする方に、入浴、排せつ、食事の介護、家事援助、コミュニケーション支援、外出時の移動介護などを行う。
	同行援護	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する障がい者(児)に、外出時において同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護、排せつ及び食事等の介護その他の外出する際に必要な援助を行う。
	行動援護	障がい者(児)が行動する際に生じ得る危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護、その他行動する際に必要な援助を行う。
	重度障害者等包括支援	介護の必要性がとて高い重度の障がい者(児)に対し、居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、生活介護、短期入所、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援及び共同生活援助を包括的に提供する。
	短期入所(ショートステイ)	居宅において、その介護を行う者の疾病その他の理由により、障がい者支援施設、児童福祉施設その他の施設等への短期間の入所を必要とする障がい者(児)につき、当該施設等に短期間の入所をさせ、入浴、排せつ及び食事その他の必要な保護を行う。
	療養介護	医療と常時介護を必要とする人に医療機関への入院とあわせて、病院において行われる機能訓練、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び日常生活上の世話をを行う。また、療養介護のうち医療に係るものを療養介護医療として提供する。
	生活介護★	障がい者支援施設その他の施設において、昼間に、入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事並びに生活等に関する相談及び助言その他の必要な日常生活上の支援、創作的活動又は生産活動の機会の提供、その他の身体機能又は生活能力の向上のために必要な援助を行う。
	施設入所支援	主として夜間や休日において、入浴、排せつ及び食事等の介護、生活等に関する相談及び助言、その他の必要な日常生活上の支援を行う。
訓練等給付		
	自立訓練(機能訓練)★	身体障がい者等に対し、理学療法や作業療法などのリハビリテーション等を行い、身体機能の維持・向上を図る。
	自立訓練(生活訓練)★	知的障がい者・精神障がい者に対し、日常生活に必要な訓練、相談及び助言等を行い、生活能力の維持・向上を図る。
	就労移行支援★	一般企業等への就労に向けて、就労に必要な知識・能力の向上のために必要な訓練などを行う。
	就労継続支援A型★	一般企業等への就労が困難な人に、雇用契約に基づく就労の機会を提供し、知識や能力の向上のために必要な訓練などを行う。
	就労継続支援B型★	一般企業等への就労が困難な人に、就労の機会を提供し、知識や能力の向上のために必要な訓練などを行う。
	就労定着支援	就労移行支援等を利用して、一般企業等に雇用された人の就労継続のために必要な企業等との連絡調整及び生活上の問題に関する相談等の支援を行う。
	自立生活援助	居宅において単身等で生活する人に定期的な巡回訪問や相談対応等の支援を行う。
	共同生活援助(グループホーム)	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他生活上の援助を行う。
地域相談支援給付		
	地域移行支援	入所・入院中の障がい者が退所・退院するための支援を行う。
	地域定着支援	地域で居宅において単身等で生活する方への支援を行う。

(資料：自立生活支援課)

5. 健康の維持・増進

がん検診受診率は年度による増減はあるものの、ほぼ横ばいで推移しています。
母子保健分野では、新生児訪問指導実施数は年度による増減はあるものの、概ね横ばいで推移しています。

図表171 がん検診受診率の推移



注1) 胃がん検査は令和3年度より開始

(資料:「小金井市の保健衛生」)

図表172 新生児訪問指導実施数

(延べ回数)					
年	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
新生児	976	1,114	902	960	847
未熟児	9	16	16	23	24

(資料:「小金井市の保健衛生」)

図表173 乳幼児等健康診査の受診者数

(単位:人)					
年	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
乳幼児健康診査	1,091	930	939	919	931
1歳6か月児健康診査	969	1,103	1,037	983	874
3歳児健康診査	990	1,061	1,117	1,048	953

(資料:「小金井市の保健衛生」)

小金井市内には病院が5件、診療所が92件、歯科診療所が70件あります。

令和5年度の休日急患等診療日数は、年末年始を含めて73日となっています。昼間の患者数は年間で7,962人となっており、1日あたりでは約109人となっています。準夜の患者数は年間で665人であり、1日あたり約9人となっています。このうち、年末年始に限ると、昼間は1日あたり約165人、準夜は1日あたり約14人となっており、平常と比べて大幅に多くなっています。

図表174 休日急患等診療状況

区分	日数(日)	施設数	診療科目別患者数(人)					救急病院
			内科	小児科	外科	その他	合計	回送数(回)
休日診療								
昼間	67	268	3,088	1,966	52	1,868	6,974	20
準夜	67	67	348	218	5	20	725	10
年末年始								
昼間	6	24	608	239	12	129	988	4
準夜	6	6	48	23	2	1	86	1
合計								
昼間	73	292	3,696	2,205	64	1,997	7,962	24
準夜	73	73	396	241	7	21	665	11

注) 令和5年度

(資料:「小金井市の保健衛生」ほか)

図表175 小金井市の病院・診療数

病院				診療所			歯科				
総数	一般	(再掲) 小児科 (重複計上)	精神病院	総数	(再掲) 小児科 (重複計上)	(再掲) 有床	総数	診療科目(重複計上)			
								一般	矯正	小児	口腔外科
5	4	1	1	92	16	1	70	69	34	54	35
3.9	3.1	0.8	0.8	72.3	12.6	0.8	55	54.2	26.7	42.4	27.5

(資料:「北多摩南部保健医療圏保健医療福祉データ集」)

小金井市の令和5年度の特健診受診率は51.4%となっており、26市で3番目に高くなっています。

図表176 特定健診実施結果法定報告数値(令和5年度)

市町村名	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	順位(位)
八王子市	75,788	34,564	45.6%	22
立川市	22,404	8,962	40.0%	26
武蔵野市	17,568	8,318	47.3%	17
三鷹市	22,537	10,958	48.6%	11
青梅市	20,089	10,216	50.9%	5
府中市	31,242	15,304	49.0%	8
昭島市	15,325	7,343	47.9%	15
調布市	27,359	14,755	53.9%	1
町田市	54,630	24,676	45.2%	23
小金井市	13,691	7,040	51.4%	3
小平市	23,152	11,347	49.0%	7
日野市	21,977	9,844	44.8%	24
東村山市	20,436	9,838	48.1%	13
国分寺市	14,448	5,859	40.6%	25
国立市	9,790	4,478	45.7%	21
福生市	8,516	3,982	46.8%	19
狛江市	10,261	5,279	51.4%	2
東大和市	11,519	5,442	47.2%	18
清瀬市	9,972	4,996	50.1%	6
東久留米市	15,930	7,687	48.3%	12
武蔵村山市	9,726	4,949	50.9%	4
多摩市	20,252	9,890	48.8%	10
稲城市	10,402	4,987	47.9%	14
羽村市	7,382	3,610	48.9%	9
あきる野市	11,879	5,439	45.8%	20
西東京市	25,501	12,103	47.5%	16

(資料:「法定報告_保険者別年度比較(特定健診)【2013~2022年】」)

7 計画の推進

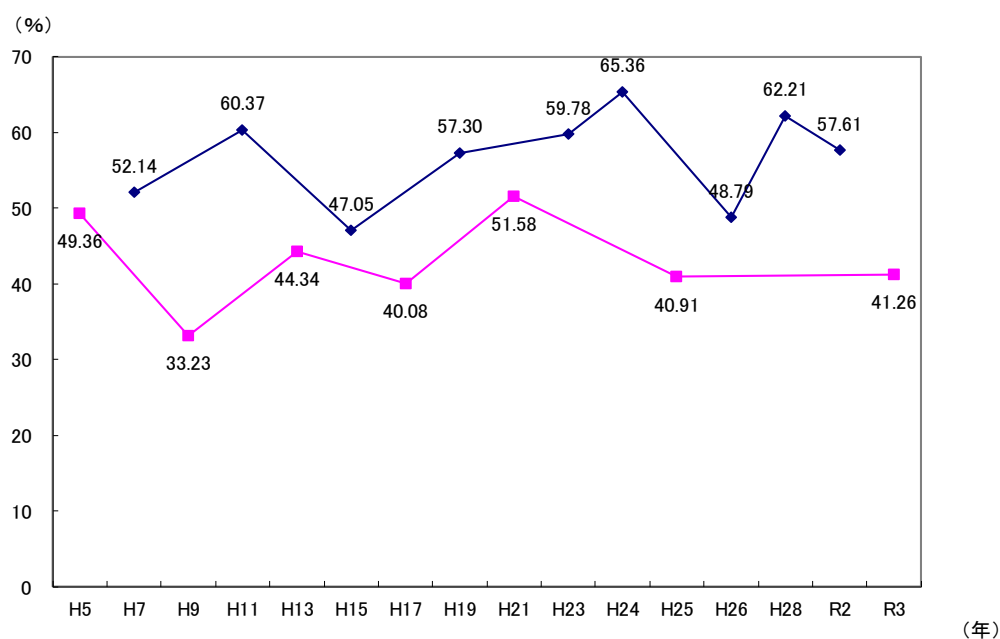
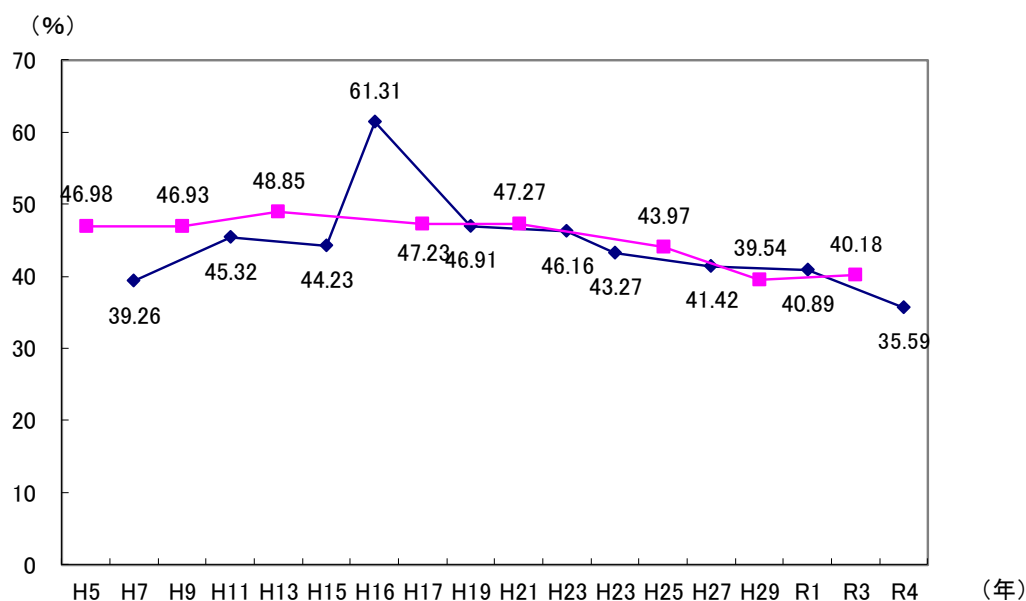
1. 市民参加・協働の推進

市長選挙の投票率は平成16年を除いて概ね40%台で推移していましたが、直近の令和4年の選挙は35.59%であり最低の投票率となっています。市議会議員選挙の投票率も概ね40%台となっていますが、長期的には低下傾向にあります。

年齢別に見ると、20歳代が最も低く、年代が高くなるにつれて上昇する傾向があります。

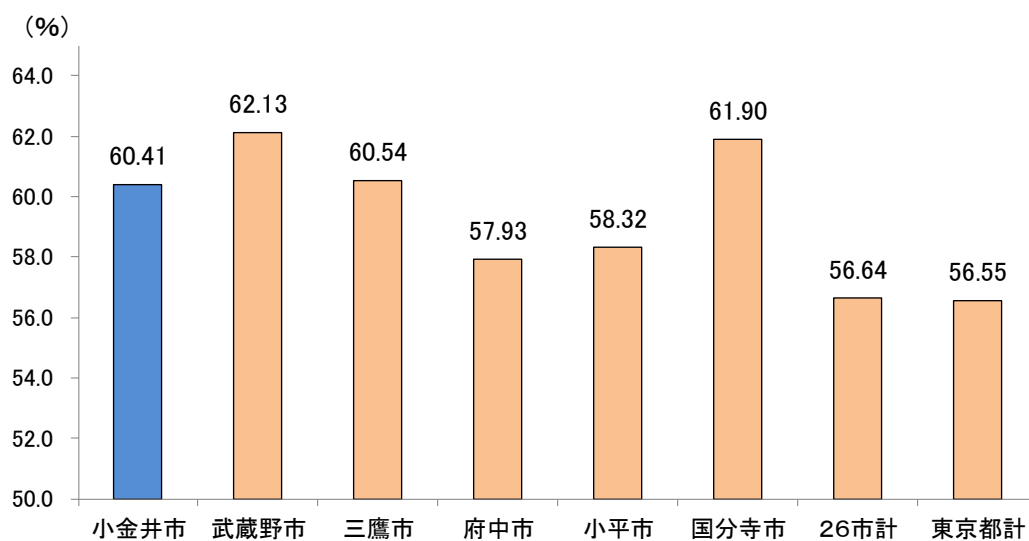
18歳・19歳の投票率は概ね30歳代と同程度の水準となっており、20歳代に比べて高くなっています。

図表177 選挙別投票率の推移



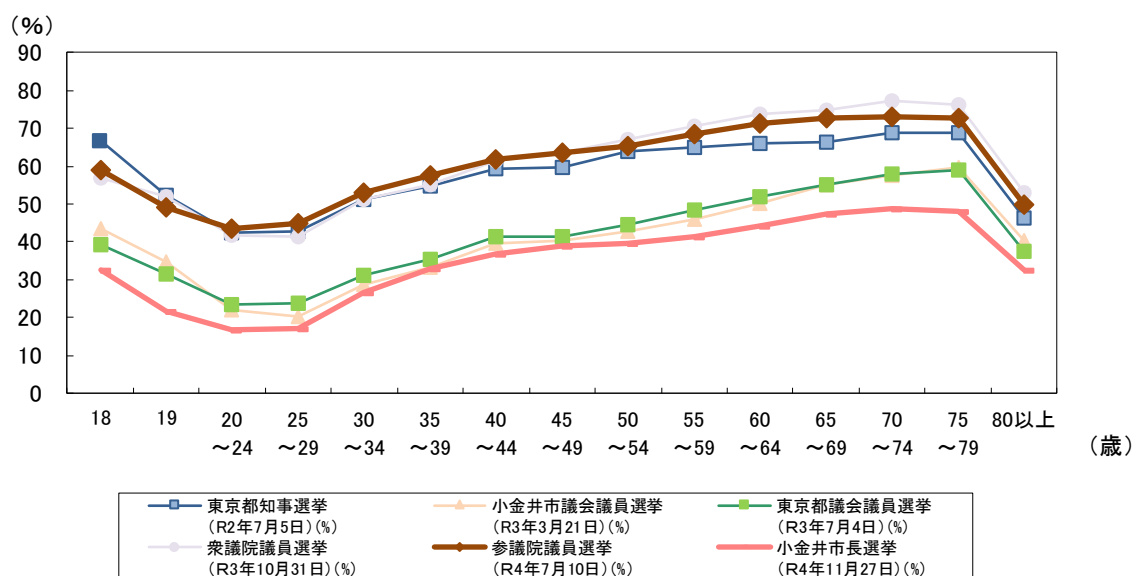
(資料：選挙の記録)

図表178 近隣市における参議院選挙投票率



注) 参議院選挙：令和4年7月10日執行（東京都選出）投票率（資料：東京都選挙管理委員会）

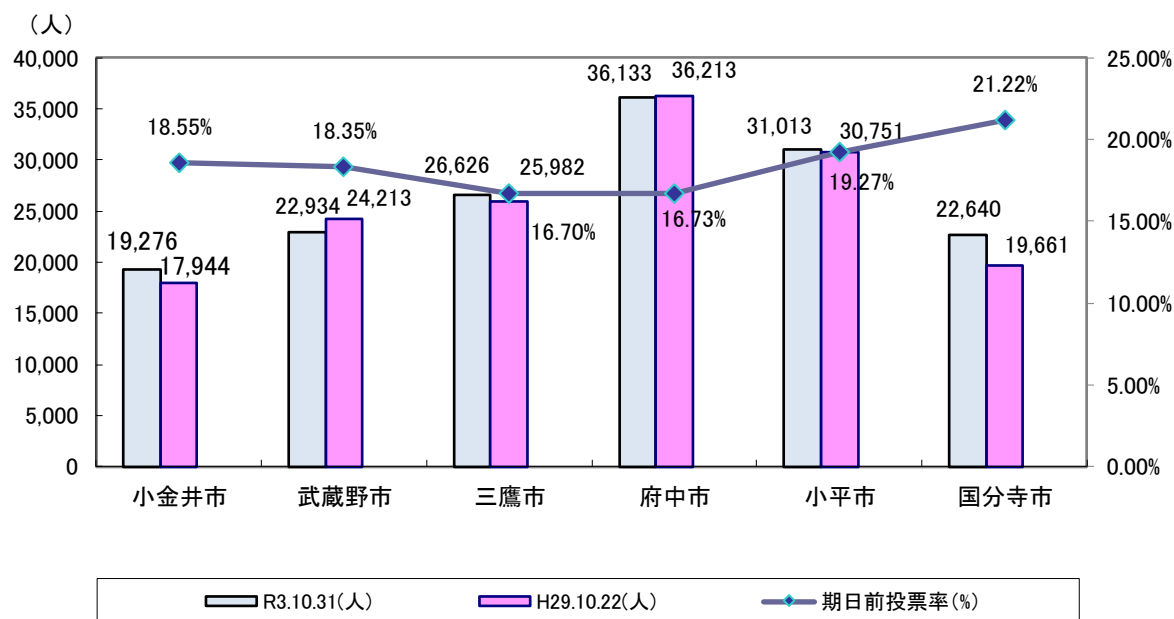
図表179 年代別投票率



年齢	東京都知事選挙 (R2年7月5日) (%)	小金井市議会議員選挙 (R3年3月21日) (%)	東京都議会議員選挙 (R3年7月4日) (%)	衆議院議員選挙 (R3年10月31日) (%)	参議院議員選挙 (R4年7月10日) (%)	小金井市長選挙 (R4年11月27日) (%)
18	66.63	43.42	39.36	56.95	59.09	32.42
19	52.40	34.60	31.66	51.89	48.93	21.82
10代計	58.83	38.94	35.46	54.30	53.52	26.69
20~24	42.54	22.05	23.56	41.78	43.48	16.62
25~29	42.64	20.35	23.89	41.42	44.77	17.13
20代計	42.60	21.17	23.73	41.59	44.16	16.88
30~34	51.09	28.61	31.24	51.09	52.89	26.71
35~39	54.83	33.13	35.52	55.13	57.62	33.07
30代計	53.03	30.95	33.44	53.16	55.32	30.03
40~44	59.21	39.50	41.28	61.39	61.82	36.72
45~49	59.76	40.41	41.25	63.60	63.49	38.80
40代計	59.49	39.96	41.26	62.53	62.67	37.79
50~54	63.75	42.68	44.49	66.92	65.31	39.48
55~59	65.08	45.79	48.27	70.39	68.28	41.38
50代計	64.38	44.17	46.28	68.55	66.72	40.39
60~64	66.05	50.16	51.91	73.88	71.30	44.15
65~69	66.41	54.95	55.05	74.92	72.67	47.39
60代計	66.22	52.42	53.38	74.36	71.92	45.60
70~74	68.65	57.40	57.73	77.17	73.03	48.84
75~79	68.73	59.67	58.78	76.21	72.66	47.90
70代計	68.68	58.33	58.16	76.78	72.87	48.43
80歳以上	46.36	40.24	37.36	52.93	49.71	32.67

(資料：選挙の記録)

図表 180 近隣市との期日前投票の比較



注) 衆議院議員選挙

(資料：東京都選挙管理委員会)

図表181 パブリックコメントの実施状況

年度	件数(件)	揭示人数(人)	揭示件数(件)
H27	10	27	74
H28	9	36	107
H29	9	153	394
H30	5	26	102
H31	4	173	486
R2	16	422	889
R3	15	427	731
R4	3	26	64
R5	4	51	138

(資料：企画政策課)

図表 182 市議会審査の状況

(単位:件)

区分 年	総件数	市長提出案件				議員提出案件				請願陳情
		条例	予算・決算	契約	その他	意見書	決議	選挙等	その他	
H26	158	42	30	1	33	38	5	0	9	46
H27	162	41	26	1	19	35	6	14	20	57
H28	191	47	31	0	20	57	13	10	13	75
H29	154	20	27	2	37	41	7	10	10	32
H30	208	41	28	1	24	55	7	0	6	46
H31	218	38	28	1	20	38	14	8	25	46
R2	419	30	30	3	40	55	18	2	6	235
R3	247	31	36	4	20	46	10	8	11	81
R4	229	28	35	1	22	44	6	0	13	80
R5	233	32	32	1	35	48	8	7	15	55

(資料:「事務報告書」)

図表183 議会に対する請願・陳情の状況

区分 年	総数	社会教育	学校教育	福祉	公共施設	公害	交通安全	道路	河川	中央線周辺	その他	国・都など
H27	57	0	1	3	26	0	1	5	0	0	18	3
H28	75	0	4	11	7	0	1	5	2	1	36	8
H29	32	0	4	3	8	0	0	0	0	2	13	2
H30	46	0	0	10	8	0	0	1	0	1	24	2
H31	46	0	1	1	4	0	1	2	0	0	35	2
R2	235	4	3	25	48	0	0	0	0	3	145	7
R3	81	0	0	3	15	0	1	0	0	0	61	1
R4	80	0	2	12	11	0	0	1	0	0	54	0
R5	55	5	2	4	14	1	1	0	0	1	22	5
過去合計	707	9	17	72	141	1	5	14	2	8	408	30
年間割合(%)	100.0%	1.3%	2.4%	10.2%	19.9%	0.1%	0.7%	2.0%	0.3%	1.1%	57.7%	4.2%

(資料:議会事務局)

市民協働支援センター準備室における市民協働・市民活動についての相談件数は、年によりばらつきがあります。

市民活動団体の活動を紹介するこがねい市民活動まつりは、令和4年に廃止となりました。

図表184 市民協働支援センター準備室の相談件数の推移

年度	件数(件)
H27	123
H28	147
H29	152
H30	179
H31	372
R2	201
R3	200
R4	187
R5	401

(資料：「事務報告書」)

図表185 こがねい市民活動まつりの参加者数の推移

年度	参加者数(人)
H27	—
H28	約2,500
H29	約3,000
H30	約2,500
H31	中止
R2	約300
R3	約300
R4	廃止
R5	廃止

※コロナのため縮小開催

※コロナのため縮小開催

(資料：「事務報告書」)

町会・自治会の数は、団体数については平成29年以降横ばいであるものの、加入世帯数は減少傾向にあります。また、NPO法人数は令和2年以降に若干の減少が見られます。他方で市民団体数は平成28年から平成29年にかけて大幅に増加しました。ボランティア参加数は東日本大震災後に急増し、現在でもその水準を維持しています。このように市民の地域活動や社会貢献活動、団体活動のあり方には変化が見られます。

図表186 集会施設

番号	名称	番号	名称
市の施設		14	貫井北町集会場
1	東町集会所	15	貫井北五集会所
2	東町友愛会館	16	貫井南町三楽集会所
3	東小金井駅開設記念会館	民間の施設	
4	婦人会館	1	東町一丁目アパート集会所
5	中町天神前集会所	2	東町二丁目アパート集会所
6	中町桜並集会所	3	東町三丁目第二住宅集会所
7	前原町西之台会館	4	東町四丁目アパート集会所
8	前原町丸山台集会所	5	中町二丁目アパート集会所
9	市民会館(萌え木ホール)	6	前原町三丁目都営アパート集会所
10	前原暫定集会施設	7	本町四丁目地域集会所
11	上之原会館	8	都営小金井貫井北町三丁目 第2アパート集会所
12	桜町上水会館	9	貫井南町四丁目アパート集会所
13	貫井北町中之久保集会所		

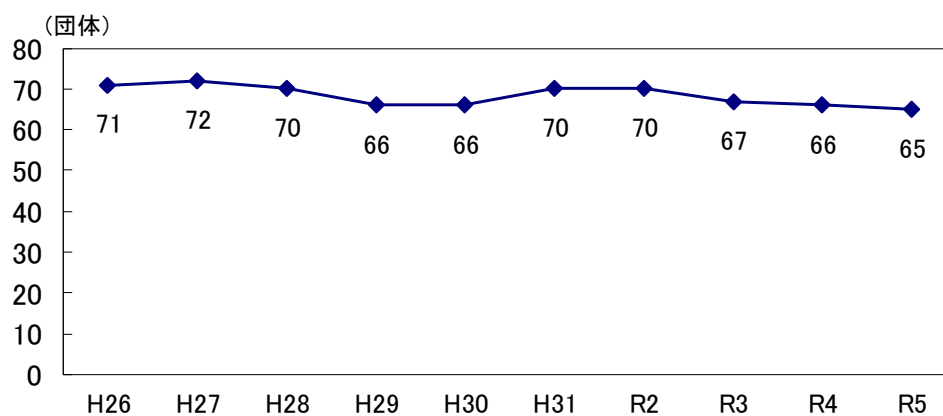
凡例

- : 市の集会施設
- : 民間の集会施設



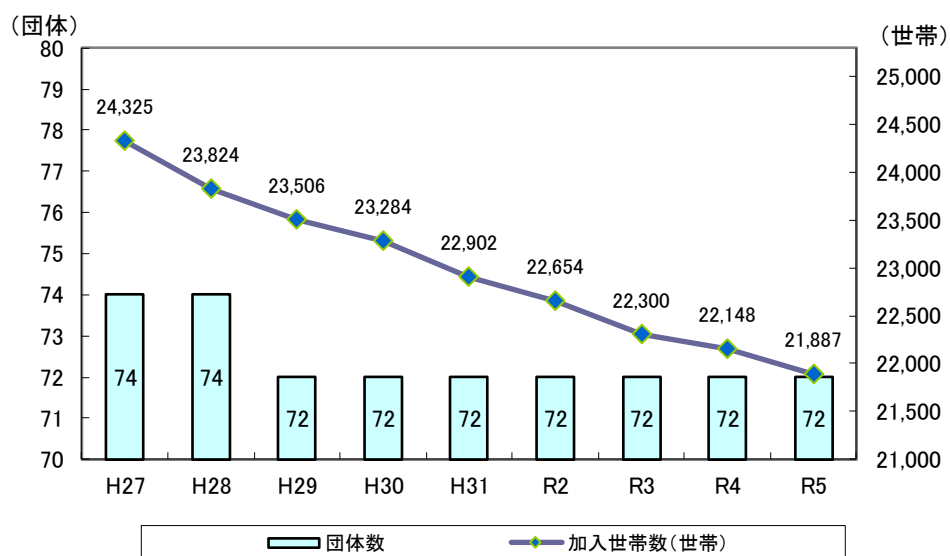
(資料：コミュニティ文化課)

図表187 NPO法人数の推移



(資料:「多摩地域データブック」2023)

図表188 町会・自治会の団体数・加入数



(資料:「事務報告書」)

2. 積極的な情報発信

市民掲示板・広報掲示板は、市内全体をほぼカバーできています。

図表189 市民掲示板



図表190 市民掲示板関係

番号	所在地	目 標	番号	所在地	目 標
1	本町5-6	上の原公園内	62	貫井北町1-11	貫井北センター東
2	東町4-4	新小金井駅東側	63	桜町2-3	第一中学校南
4	貫井北町2-10	本町住宅交差点	65	本町5-15	駐車場北
5	本町6-6	市役所本庁舎南	66	東町5-1926	あおぎり公園内
6	緑町3-15	浴恩館公園前	67	中町3-15	東京農工大学西
7	貫井南町4-3	貫井南センター内	68	中町2-22	社会医学技術学院南
8	本町6-9	武蔵小金井南口第1自転車駐車場東	69	東町4-9	東町5丁目バス停北
9	貫井北町3-1	本町住宅バス停前	70	東町2-27	西武多摩川線踏切南
11	緑町2-1	児童遊園内	71	貫井北町1-18	中之久保集会所内
12	本町1-1	図書館本館内	72	緑町3-3	緑センター内
13	貫井南町3-6	さわらび学童保育所前	73	貫井南町5-15	なつみかん公園東
14	前原町3-11	わかたけ保育園前	75	貫井北町4-2	東京学芸大学西南角
15	梶野町2-16	米穀店南	77	貫井北町3-23	貫井北町第2自転車保管所東
17	梶野町5-7	第三小学校南門東	78	関野町2-5	新小金井橋北
18	本町3-1	公民館本館北	80	梶野町4-110	長昌寺北西
19	前原町4-12	メグスリノキ公園西	81	梶野町1-10	くぬぎ公園西
20	緑町5-9	緑町5五丁目バス停南東	82	前原町5-11	南中学校前バス停西
21	桜町1-8	第4子供広場内入口脇	83	前原町4-18	丸山台集会所北
22	関野町1-5	児童遊園内	86	前原町2-2	南小学校南
23	桜町2-1	桜町病院バス停北	87	東町4-24	新小金井駅西
24	前原町2-10	天神橋南	88	東町1-22	シャラノキ公園入口脇
25	前原町5-8	前原交番西バス停東	89	東町1-37	新小金井交番南
26	緑町3-11	都営アパート内	90	梶野町3-8	梶野橋南
27	梶野町3-7	法政大学工学部北	91	緑町1-6	大嶽神社北
29	東町2-8	都営アパート給水塔北	92	緑町4-17	障害者福祉センター内
30	前原町3-8	前原町西之台会館南	93	緑町5-3	やまもも公園北
31	前原町3-8	前原町西之台会館前	94	中町2-24	東京農工大学南
32	桜町2-8	桜町上水会館北	95	中町4-7	小金井神社南
33	梶野町5-10	婦人会館内	96	本町5-10	ムサコー番街西
34	本町5-6	上之原会館前	97	本町5-29	本町小学校北東
36	貫井北町5-21	児童遊園前	98	桜町1-10	新小金井橋南
38	中町2-14	中町2丁目第2児童遊園西	99	貫井南町1-16	ネムノキ公園南
39	中町1-8	第二中学校北東角	100	貫井南町4-27	貫井神社駐車場北
40	東町3-7	東小学校東門東	101	前原町2-20	中前橋南西
41	東町1-39	東センター内	102	前原町3-10	大城橋北西
44	緑町3-11	グリーンタウン北	103	貫井北町5-18	保健センター内
45	緑町2-5	亀久保緑地内	104	前原町3-41	市役所第二庁舎内
46	東町4-25	東児童館内	105	前原町4-5	イチョウ公園内
48	前原町5-1	東京自治会館前	106	貫井北町5-10	早稲田実業学校北西角
49	貫井南町4-21	都営アパート内	107	前原町1-212	前原やなぎ公園内西
50	梶野町4-19	クルミ公園内	108	貫井北町2-19	プール前バス停北
53	本町2-4	信用金庫東	109	本町5-19	遊歩道内
55	東町5-23	第3児童遊園南	110	前原町2-14	遊歩道内
56	中町2-15	幼稚園正門西	111	前原町4-4	ぐみの木公園内
57	貫井南町2-9	ハナダイコン緑地南	112	前原町5-13	アンズ緑地北
58	本町6-6	市役所本庁舎北西	113	桜町3-5	桜町こぶし公園南
59	貫井南町3-6	三楽集会所内	114	本町6-14	武蔵小金井駅南口
60	関野町1-13	総合体育館内	115	本町4-1	遊歩道内
61	貫井北町5-20	東京経済大学入口バス停南			

注) 掲示板番号には一部欠番が存在する。

(資料：広報秘書課)

図表191 広報掲示板



図表191 広報掲示板関係

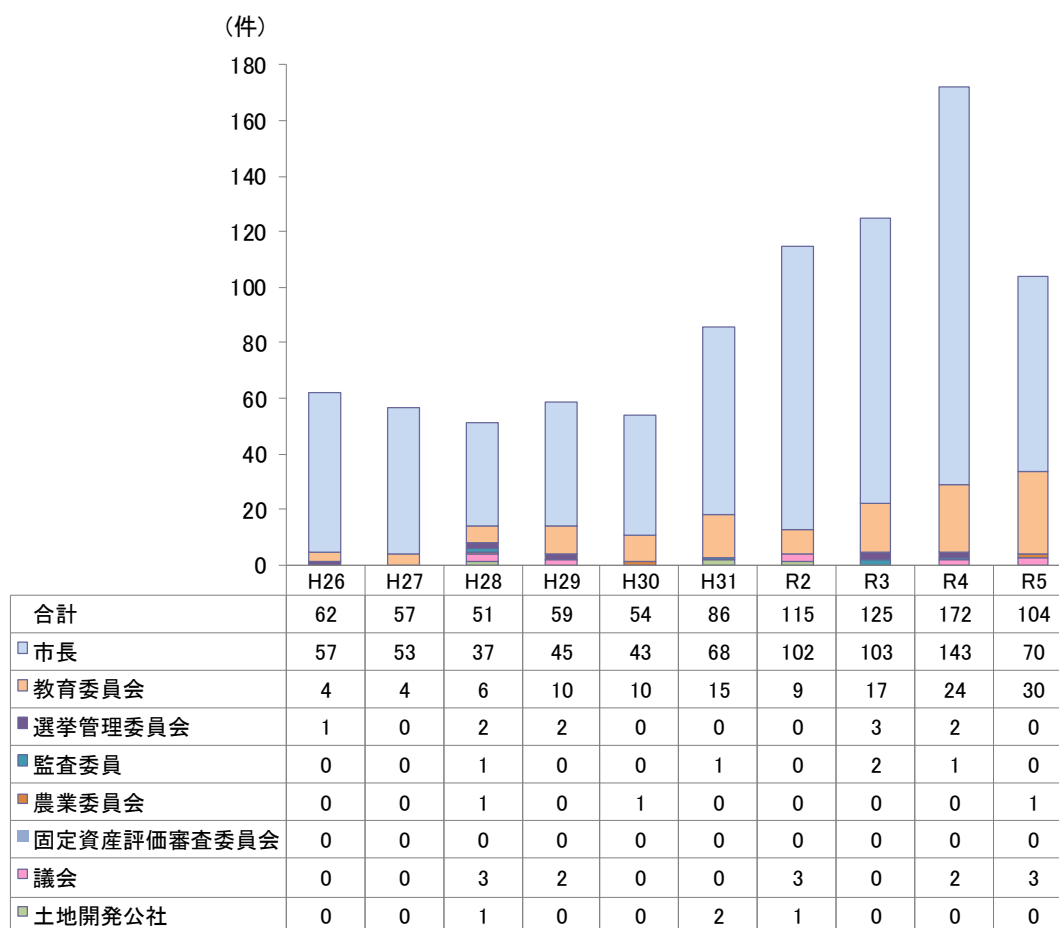
番号	所在地	目 標	番号	所在地	目 標
1	貴井南町3-6	さわらび学童保育所内	58	中町1-8	第二中学校東
2	貴井北町5-20	J R 車庫前バス停南	59	中町4-16	はけの森緑地南
3	貴井北町5-18	保健センター内	60	中町4-11	西念寺西
4	貴井北町5-10	早稲田実業北	62	前原町1-12	前原やなぎ公園西
7	貴井北町3-31	文書倉庫前	63	前原町4-20	ハナミズキ公園内
8	貴井北町3-33	茜屋橋東	64	前原町4-5	イチョウ公園内
9	貴井北町3-40	高橋農園北	65	貴井南町1-27	南中学校北
10	桜町2-5	都営アパート東	66	貴井南町1-23	貴井南町1丁目バス停
11	貴井北町3-1	本町住宅バス停前	67	貴井南町2-9	ハナダイコン緑地南
12	貴井北町2-10	本町住宅交差点	68	貴井南町4-18	野川坂下橋北
13	本町5-29	本町小学校北東	69	本町6-9	武蔵小金井第1自転車駐車場東
14	本町5-24	本町小学校北東	70	本町6-6	市役所本庁舎南
15	本町5-10	ムサコ一番街西	71	前原町3-37	幡随院北東
17	本町5-38	小金井郵便局南	72	前原町4-12	メグスリノキ公園西
18	本町4-12	本町2丁目交差点北	73	前原町5-8	前原交番西バス停東
19	桜町1-7	小金井橋バス停東	74	貴井北町1-18	中之久保集会所内
20	桜町1-10	新小金井橋南	75	前原町4-18	丸山台集会所北
21	関野町2-7	小金井公園南	76	東町2-8	都営アパート給水塔北
23	本町3-1	公民館本町分館北	78	梶野町3-14	法政大学北
24	本町2-4	信用金庫東	79	緑町3-11	都営アパート北
25	緑町5-9	緑町5丁目バス停南東	80	桜町2-8	桜町上水会館北
26	緑町5-6	緑町1丁目交差点北東	81	前原町3-8	前原町西之台会館内
27	緑町1-6	大嶽神社北	82	東町1-39	東センター内
28	緑町4-1	小金井北高前	83	東町4-25	東児童館内
29	緑町2-11	緑町教会北	84	貴井南町4-21	都営アパート内
30	緑町4-15	浴恩館公園内	86	貴井南町4-3	貴井南センター内
32	緑町2-17	関野橋南	87	前原町3-23	わかたけ保育園東
33	梶野町3-11	梶野橋南	88	関野町1-13	総合体育館内
34	梶野町4-19	二本松そば	89	貴井南町3-6	三楽集会所内
35	梶野町5-10	婦人会館内	90	緑町3-3	緑センター内
36	梶野町2-12	長昌寺北東	91	梶野町1-1	くぬぎ公園西
37	梶野町5-7	第三小学校北	93	貴井南町5-15	なつみかん公園東
39	梶野町5-3	東小金井駅北	94	梶野町4-9	婦人会館南東
40	東町4-37	日本歯科大学南西	96	前原町2-2	南小学校南
41	東町4-44	東小金井駅南	97	緑町4-17	障害者福祉センター内
43	東町2-18	新小金井踏切西	98	緑町5-16	中町踏切北
45	東町1-16	東町1丁目アパート南西	99	貴井南町1-16	ネムノキ公園南
46	東町1-37	新小金井交番東	100	前原町3-41	市役所第二庁舎内
47	東町4-9	東町5丁目バス停北	101	貴井北町3-5	プール前バス停北
48	東町4-24	新小金井駅西	102	中町2-21	栗山公園内
50	中町2-24	東京農工大学南	103	中町3-19	トミンハイム西
51	東町5-26	東町5丁目児童遊園内	104	前原町5-13	アンズ緑地北
53	本町1-13	第一小学校北	105	本町6-14	武蔵小金井駅南口交通広場南
54	本町1-12	第一小学校北西	106	貴井北町1-11	貴井北センター東
57	本町1-1	第一小学校南			

注) 掲示板番号には一部欠番が存在する。

(資料：広報秘書課)

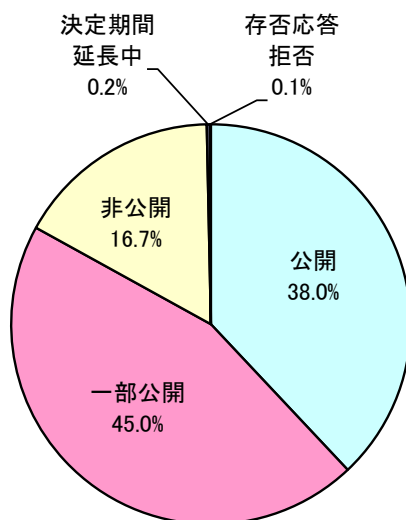
情報公開請求件数は概ね年間60件前後で推移していましたが、平成31年度異国は急増しています。市ホームページのアクセス件数は、3,000件台で、概ね横ばいで推移し、平成31年度以降からは急増しています。

図表192 実施機関別情報公開請求件数の推移



(資料：総務課)

図表193 情報公開請求決定内容割合



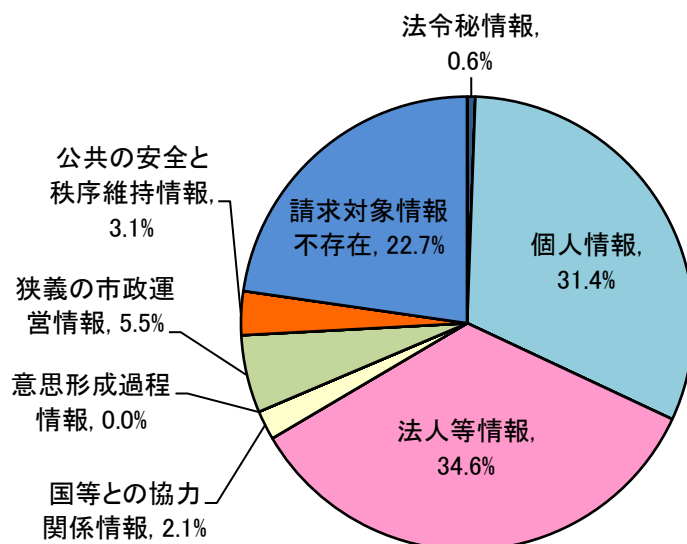
注1) 請求書1枚で複数の市政情報の請求が出来るため、1件の請求に対して複数の決定が行われる場合がある。

注2) 平成15年8月1日から「存否応答拒否」の決定内容が追加された。

注3) 平成16～令和5年度実績

(資料:「事務報告書」)

図表194 非公開(一部公開を含む)情報の適用除外事項別割合

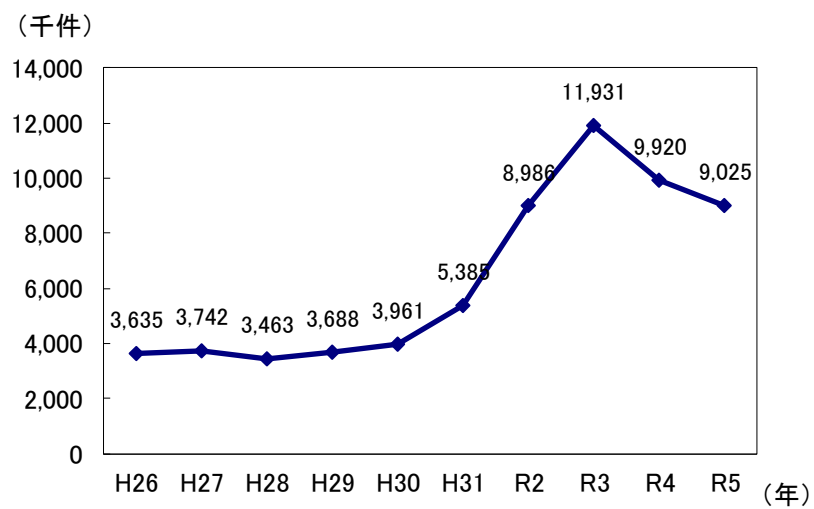


注1) 1件の非公開(一部公開)決定に複数の適用除外事項が該当する場合がある。

注2) 平成16～令和5年度実績

(資料:総務課)

図表195 市ホームページのアクセス件数の推移

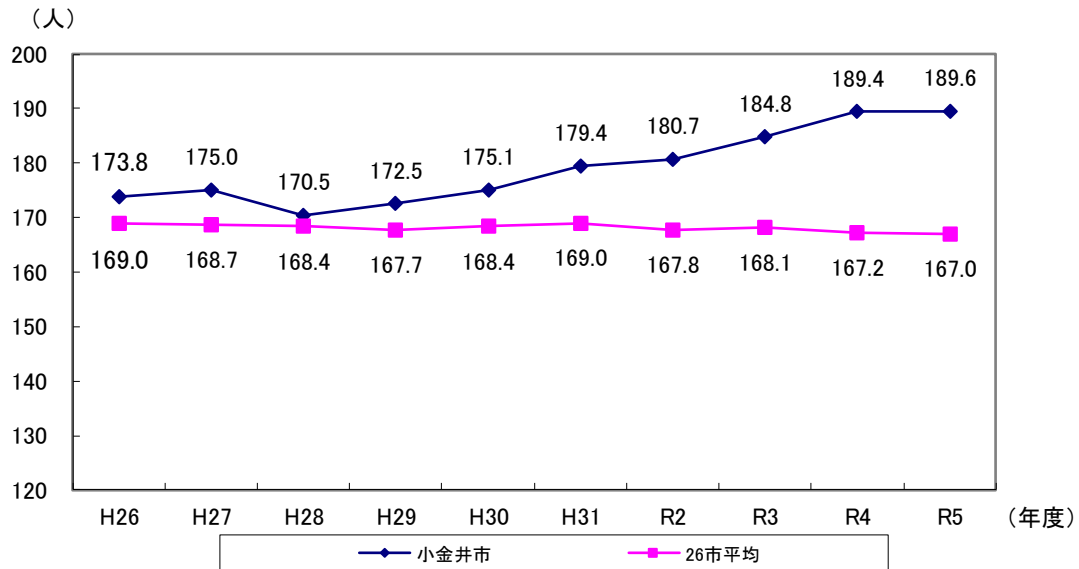


(資料：広報秘書課)

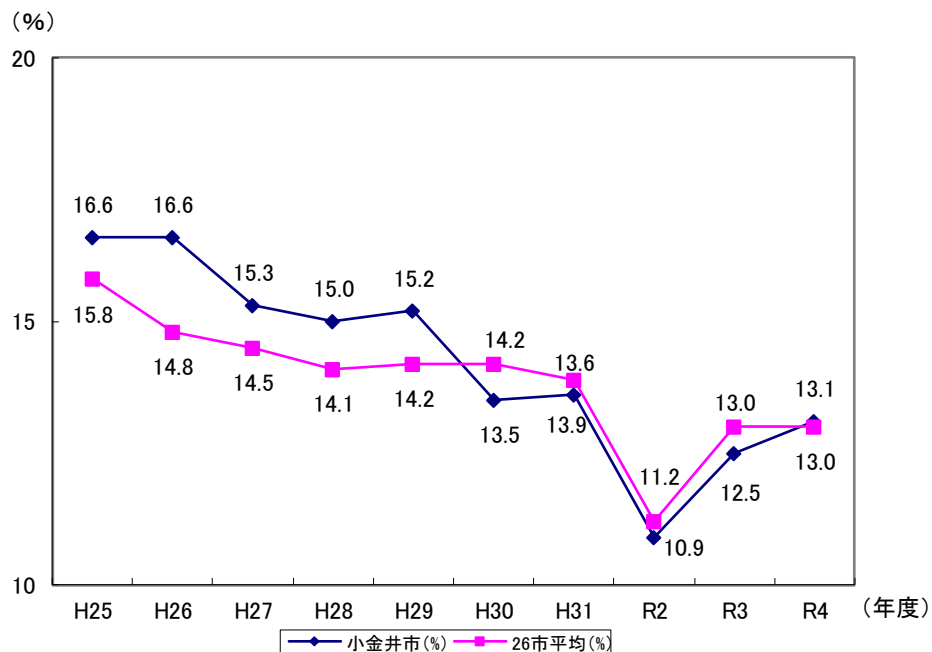
3. 計画的な行財政運営

26市平均と比較して職員1人当たりの人口が増えています。また、人件費比率は減少傾向にあり、特に新型コロナウイルスの影響を受けた令和2年度が大きく減少しています。人件費比率は、近年は26市平均と同水準で推移しています。

図表196 職員1人当たりの人口



図表197 人件費比率推移

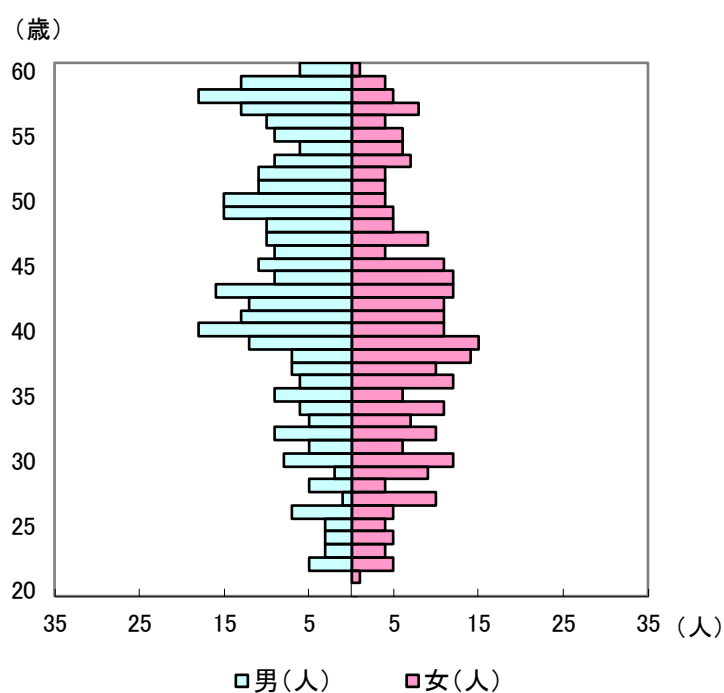


注)人件費比率＝人件費÷歳出総額×100。人件費は、報酬、給料、諸手当、年金等、通常勤労の対価として支払われる一切の経費(＝義務的経費)

(資料：「地方財政状況調査」(普通会計))

団塊の世代の退職に対応して採用した正規職員が年齢を重ねており、40歳代から60歳までの職員が多数となっています。正規職員の人数は減少しているものの、その分を非常勤職員や再任用職員で補っていることから、全体の人数として平成26年度から大きな変化はありません。小金井市では、経験と実績を有する再任用職員の活用により、若年層の職員への知識やノウハウの継承を図るよう努めています。

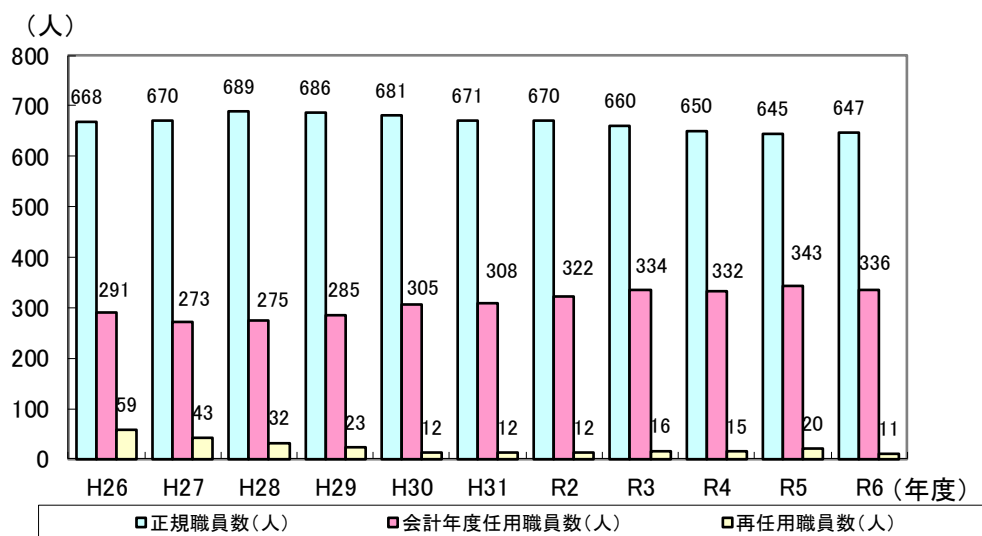
図表198 年齢別職員数



注) 令和6年4月1日現在

(資料: 職員課)

図表199 雇用形態別職員数の推移



(資料：職員課)

各施策が計画された目標のとおり実施されているかどうかを確認・検証し、見直しを行うために施策マネジメントを実施しています。令和3年度（令和2年度の実施評価）では、A評価（目標達成）が36.63%、B評価（目標達成していないが、数値が上昇）が23.76%となっており、約60%の施策で改善が図られています。

高度経済成長期の急激な人口増加を背景として、小中学校や公共下水道をはじめとする多くの公共施設等を比較的短期間のうちに整備してきました。現在では、約6割以上の建築系公共施設が築30年以上を経過しており、将来更新費用の縮減と平準化を図るべく計画的に進める必要があります。

図表200 施策マネジメント最終評価分野別集計表（令和3年度（令和2年度の実施評価））

	環境と都市基盤		地域と経済		文化と教育		福祉と健康		計画の推進		合計	
最終評価	指標数	構成比	指標数	構成比	指標数	構成比	指標数	構成比	指標数	構成比	指標数	構成比
A	10	37.04%	7	41.18%	6	27.27%	10	41.67%	4	36.36%	37	36.63%
B	10	37.04%	2	11.76%	4	18.18%	4	16.67%	4	36.36%	24	23.76%
C	3	11.11%	1	5.88%	0	0%	1	4.16%	0	0%	5	4.96%
D	4	14.81%	7	41.18%	12	54.55%	9	37.50%	3	27.28%	35	34.65%
合計	27	100%	17	100%	22	100%	24	100%	11	100%	101	100%

注) 最終評価の評価基準

「A」…令和2年度（平成32年度）の目標値に到達している。

「B」…令和2年度（平成32年度）の目標値に到達していないものの、数値が上昇している。

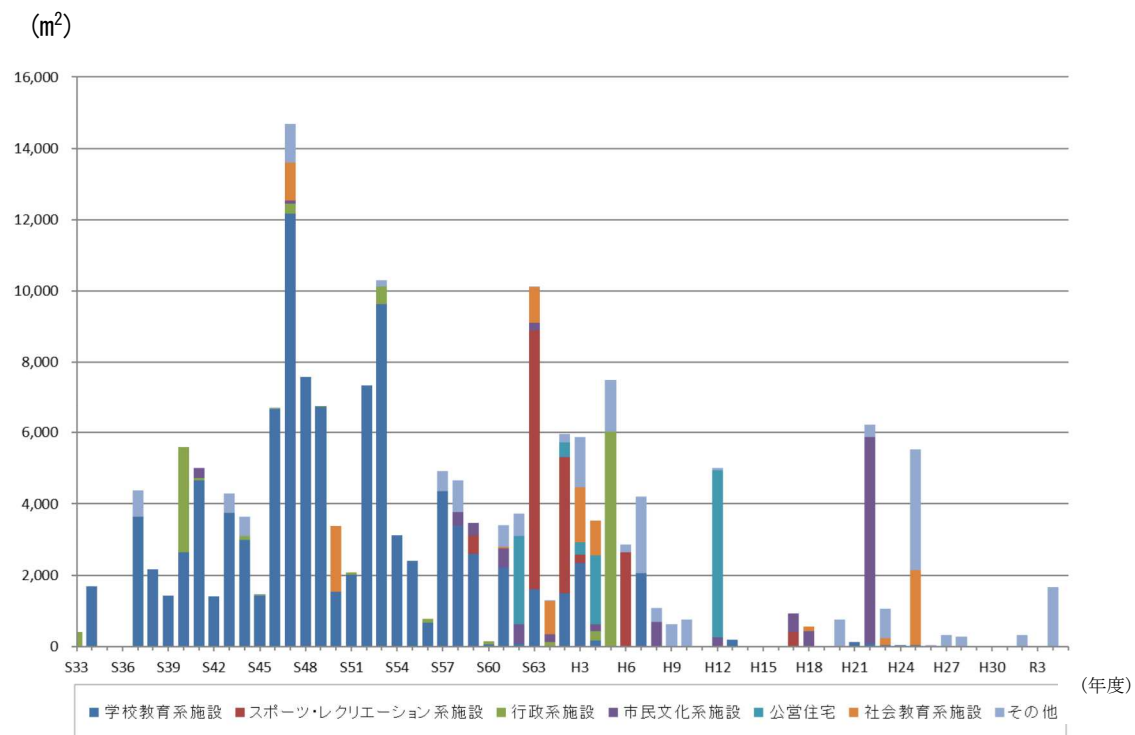
「C」…現状値（平成26年度）と数値が同一である。

「D」…現状値（平成26年度）より数値が下降している。

（資料：企画政策課）

7 計画の推進

図表201 公共施設の建築年度別・用途分類別延床面積



(資料：「小金井市公共施設等総合管理計画」)

小金井市では、近隣3市（武蔵野市、三鷹市、西東京市）と図書館の相互利用を行っており、利便性の向上を図っています。

図表202 武蔵野市・三鷹市・小金井市・西東京市が相互利用できる図書館

名称	住所
武蔵野市立中央図書館	武蔵野市吉祥寺北町4-8-3
武蔵野市吉祥寺図書館	武蔵野市吉祥寺本町1-21-13
武蔵野プレイス	武蔵野市境南町2-3-18
三鷹市立三鷹図書館	三鷹市上連雀8-3-3
三鷹市立下連雀図書館	三鷹市下連雀6-13-13
三鷹市立東部図書館	三鷹市牟礼5-8-16
三鷹市立西部図書館	三鷹市大沢2-6-47
三鷹市立三鷹駅前図書館	三鷹市下連雀3-13-10
三鷹市立南部図書館	三鷹市新川5-14-16
小金井市立図書館本館	小金井市本町1-1-32
小金井市立図書館東分室	小金井市東町1-39-1
小金井市立図書館緑分室	小金井市緑町3-3-23
小金井市前原町西之台会館図書室	小金井市前原町3-8-1
西東京市中央図書館	西東京市南町5-6-11
西東京市保谷駅前図書館	西東京市東町3-14-30
西東京市芝久保図書館	西東京市芝久保町5-4-48
西東京市谷戸図書館	西東京市谷戸町1-17-2
西東京市柳沢図書館	西東京市柳沢1-15-1
西東京市ひばりが丘図書館	西東京市ひばりが丘1-2-1
西東京市中央図書館新町分室	西東京市新町5-2-7

（資料：企画政策課）

財政状況について、26市平均と比較すると財政力指数、経常収支比率、人口一人当たりの財政調整基金現在高は高く、公債負担比率と人口一人当たりの地方債現在高は低くなっています。

目的別歳出は民生費の割合が最も高く、目的別歳入は市税の割合が最も高くなっています。

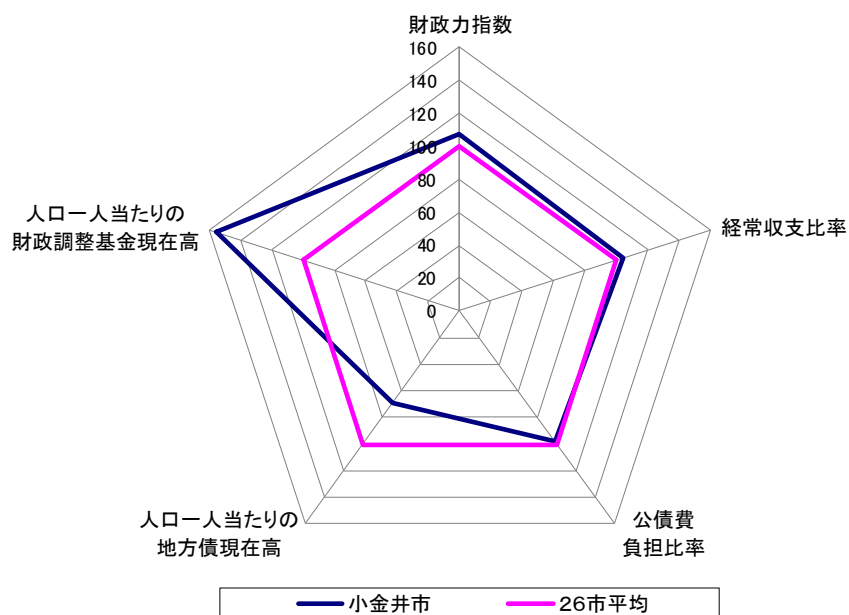
図表203 財政状況比較

	財政力指数	経常収支比率(%)	公債費負担比率(%)	人口一人当たりの 地方債現在高(円)	人口一人当たりの 財政調整基金 現在高(円)
小金井市	1.009	93.9	6.4	124,899	58,620
26市平均	0.942	90.2	6.5	179,816	37,699

注) 令和5年度

(資料:「地方財政状況調査」)

図表204 財政状況比較(多摩市26市平均を100とした場合)



	財政力指数	経常収支比率(%)	公債費負担比率(%)	人口一人当たりの 地方債現在高(円)	人口一人当たりの 財政調整基金 現在高(円)
小金井市	107.1	104.1	98.5	69.5	155.5
26市平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

注) 令和5年度

(資料: 財政課)

図表205 令和5年度決算状況

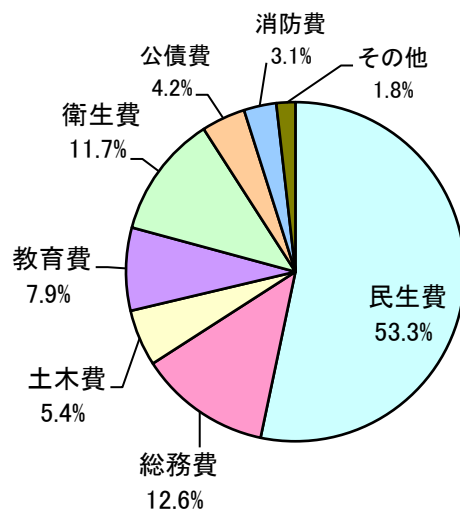
	総額（千円）	市民1人あたり（円）
歳入決算総額	53,050,349	425,717
歳出決算総額	51,083,149	409,931

注) 人口は令和5年1月1日現在

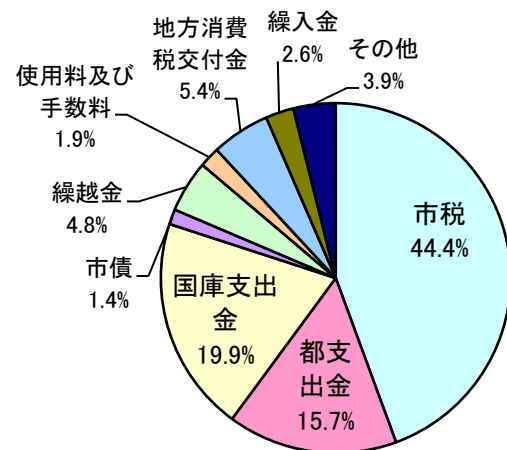
(資料:「地方財政状況調査」)

図表206 目的別歳出・歳入割合(令和5年度)

【目的別歳出】



【目的別歳入】

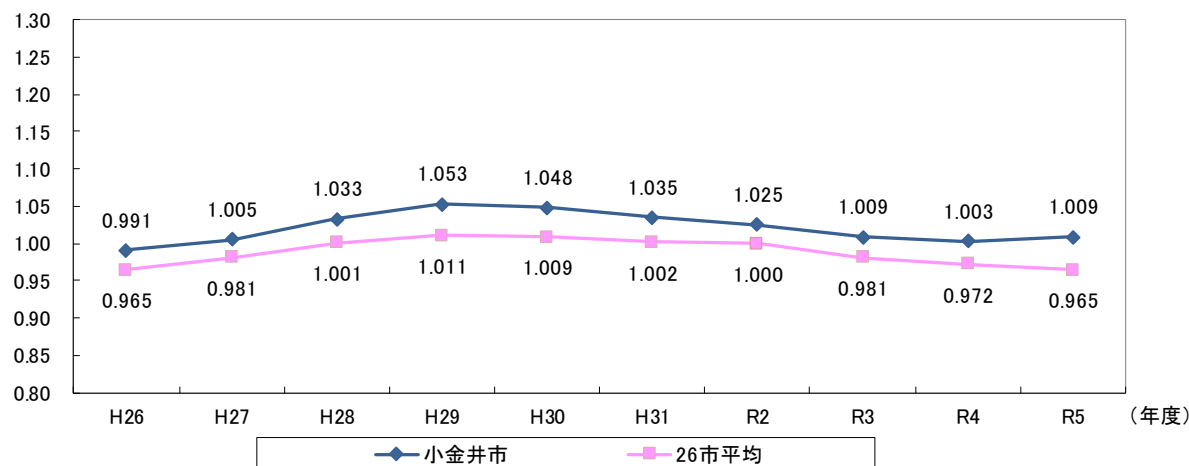


(資料:「地方財政状況調査」)

財政力指数は、近年は1台で推移しています。財政の弾力性を示す経常収支比率は高めで推移しており、硬直化した状態が続いています。

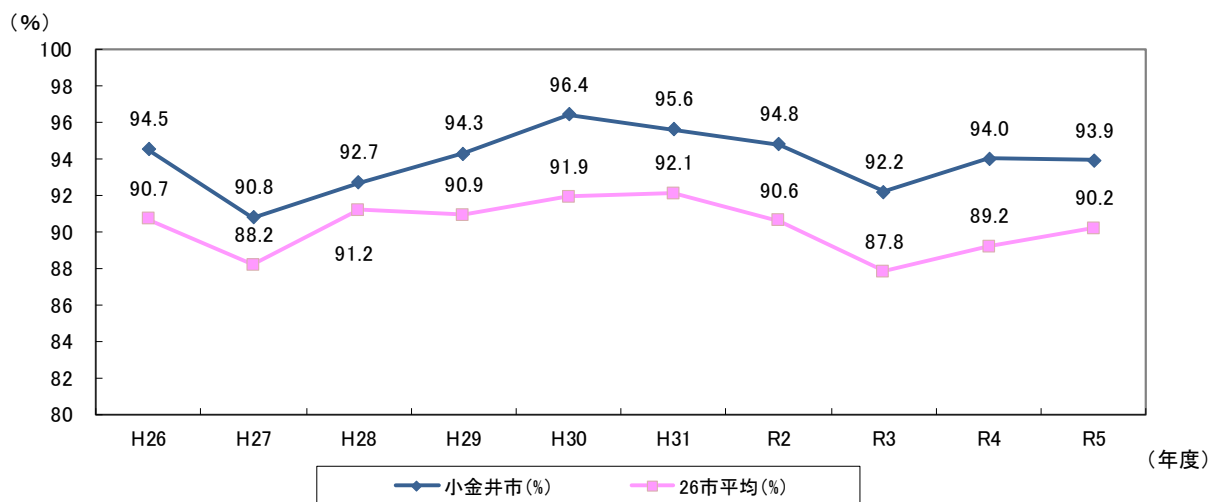
地方債現在高は、減少傾向にあります。また、建設事業債の現在高も減少しています。多様化する市民サービスに対応するために設置されている財政調整基金については、基金を積み増しており、令和5年度の残高は73億円以上となっています。

図表207 財政力指数の推移



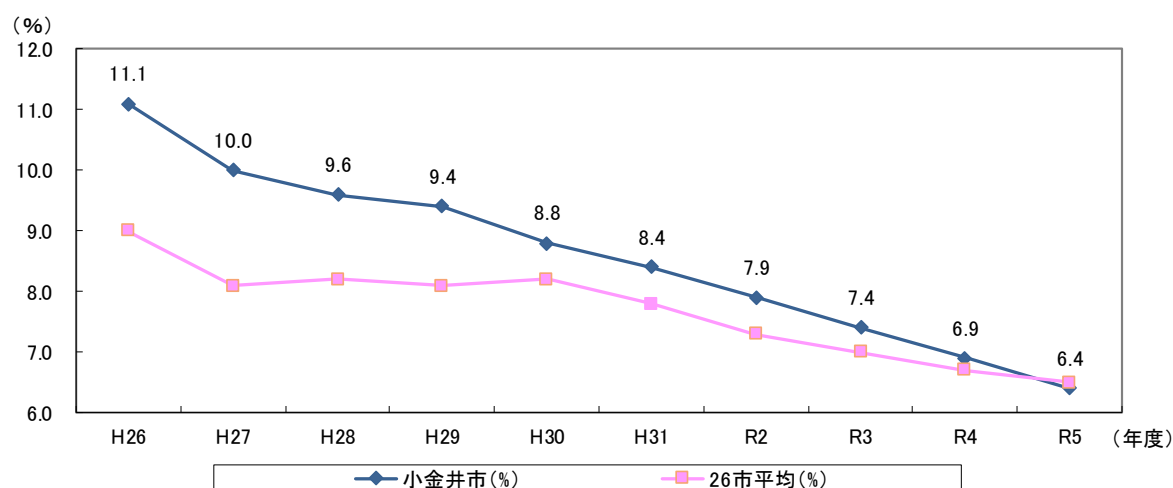
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表208 経常収支比率の推移



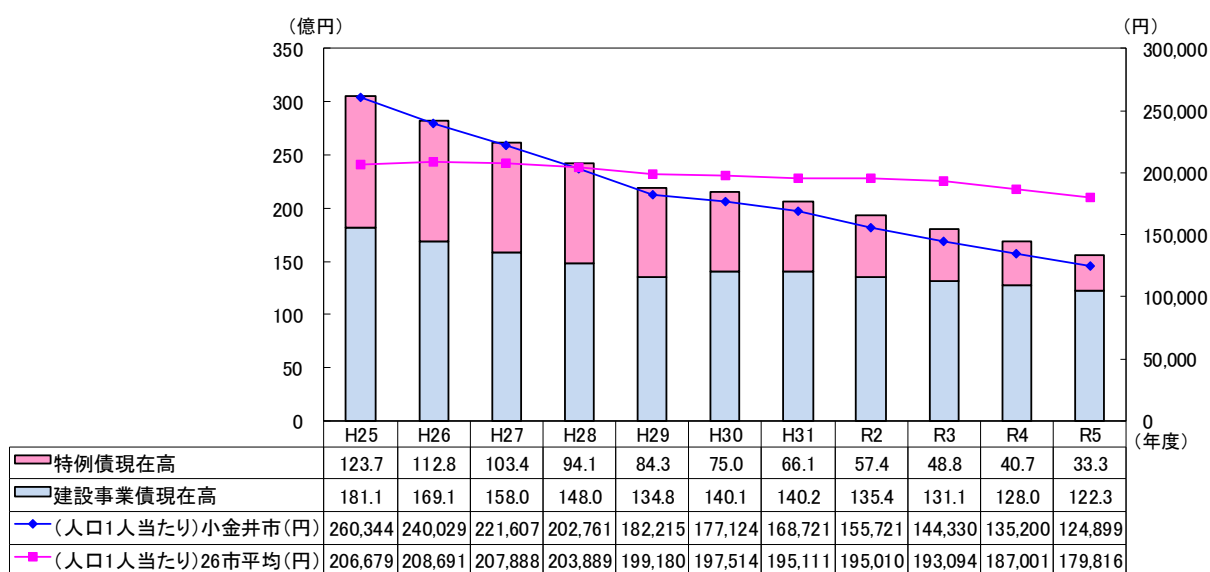
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表209 公債費負担比率の推移



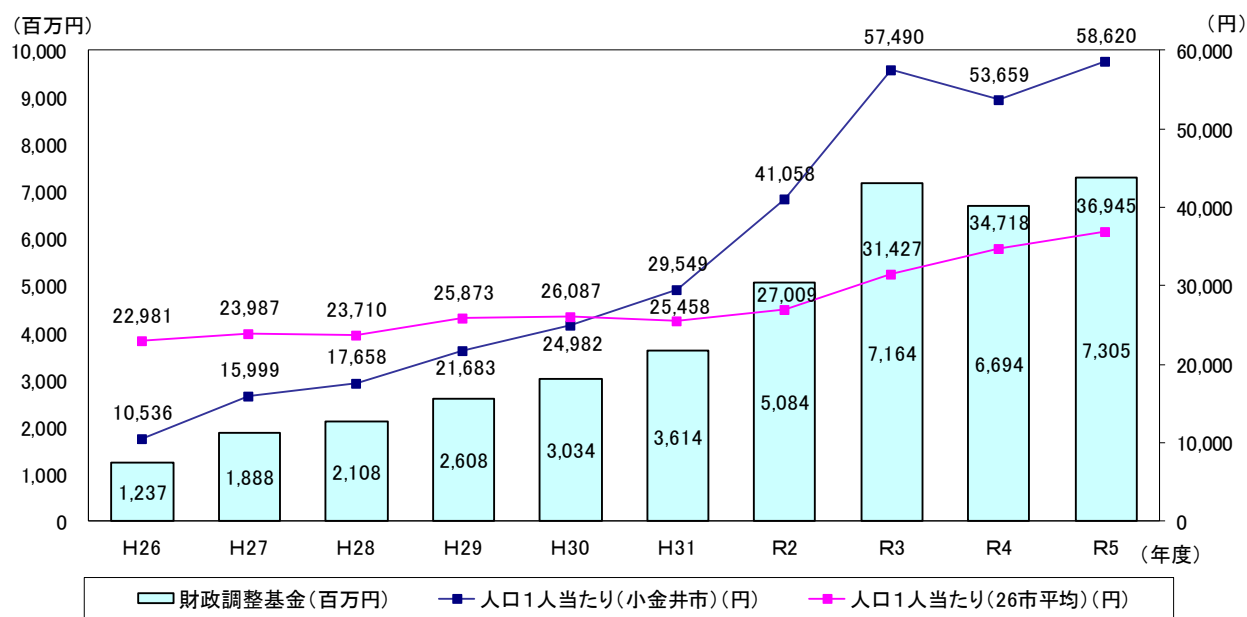
(資料：「市町村財政力分析指標」(東京市町村自治調査会))

図表210 建設事業債と特例債(赤字債)の現在高及び人口一人当たり地方債現在高



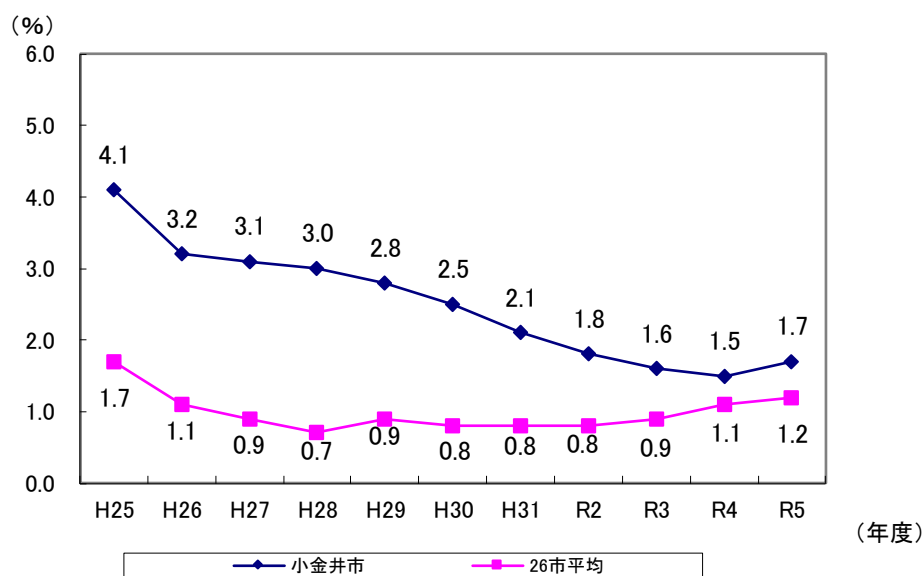
(資料：「地方財政状況調査」)

図表211 財政調整基金現在高及び人口一人当たり現在高の推移



(資料：「地方財政状況調査」)

図表212 実質公債比率

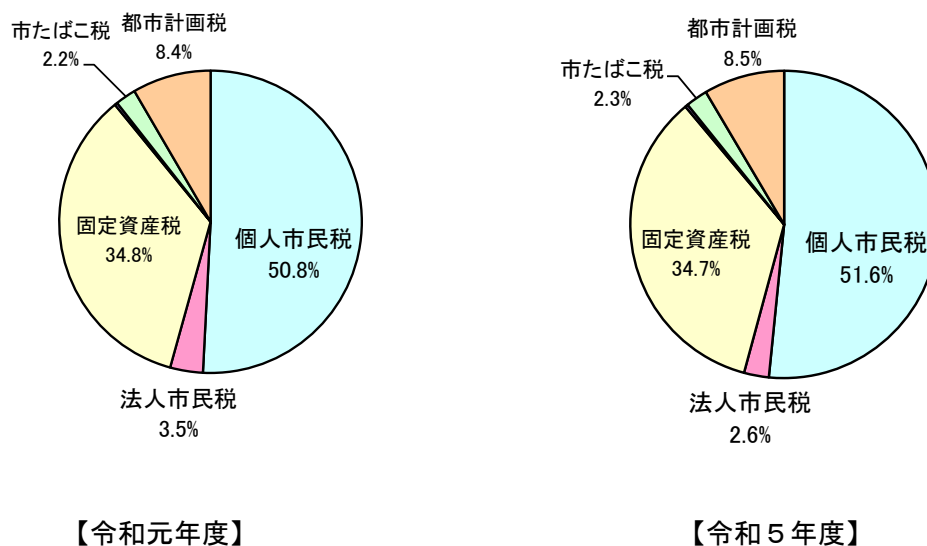


注) 26市平均は加重平均

(資料：東京都市町村課ホームページ)

令和5年度の小金井市の市税税収の約半分は、市民税が占めています。令和元年度と比較すると、大きな差は見られません。

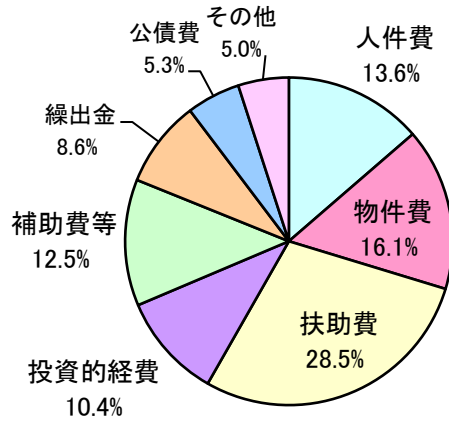
図表213 市税収入割合



(資料：「地方財政状況調査」)

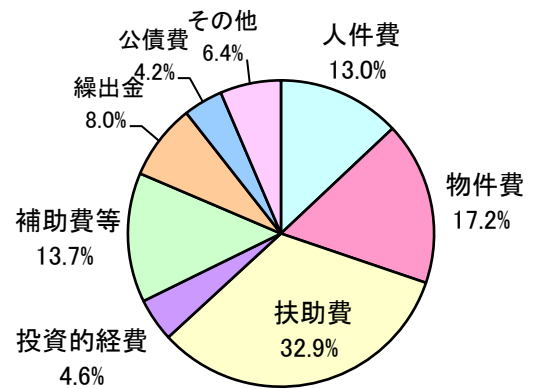
令和5年度の小金井市の歳出の割合を性質別にみると、扶助費が32.9%で最も大きくなっています。令和元年度と比較すると、扶助費の割合が増加し、人件費や投資的経費の割合が減少しています。

図表 214 性質別歳出割合



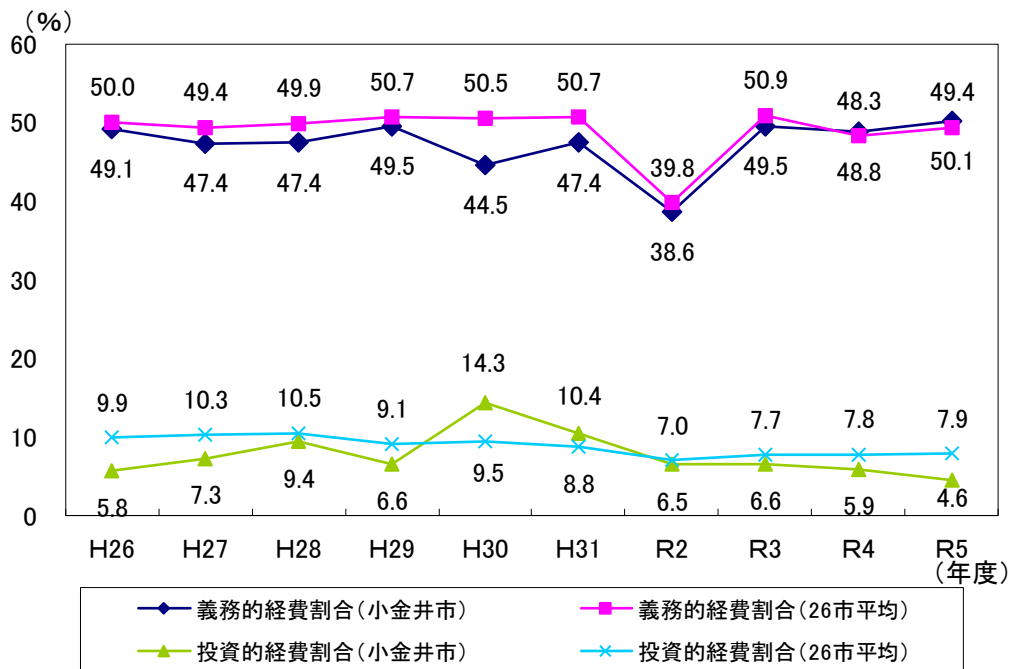
【令和元年度】

(資料：「地方財政状況調査」)



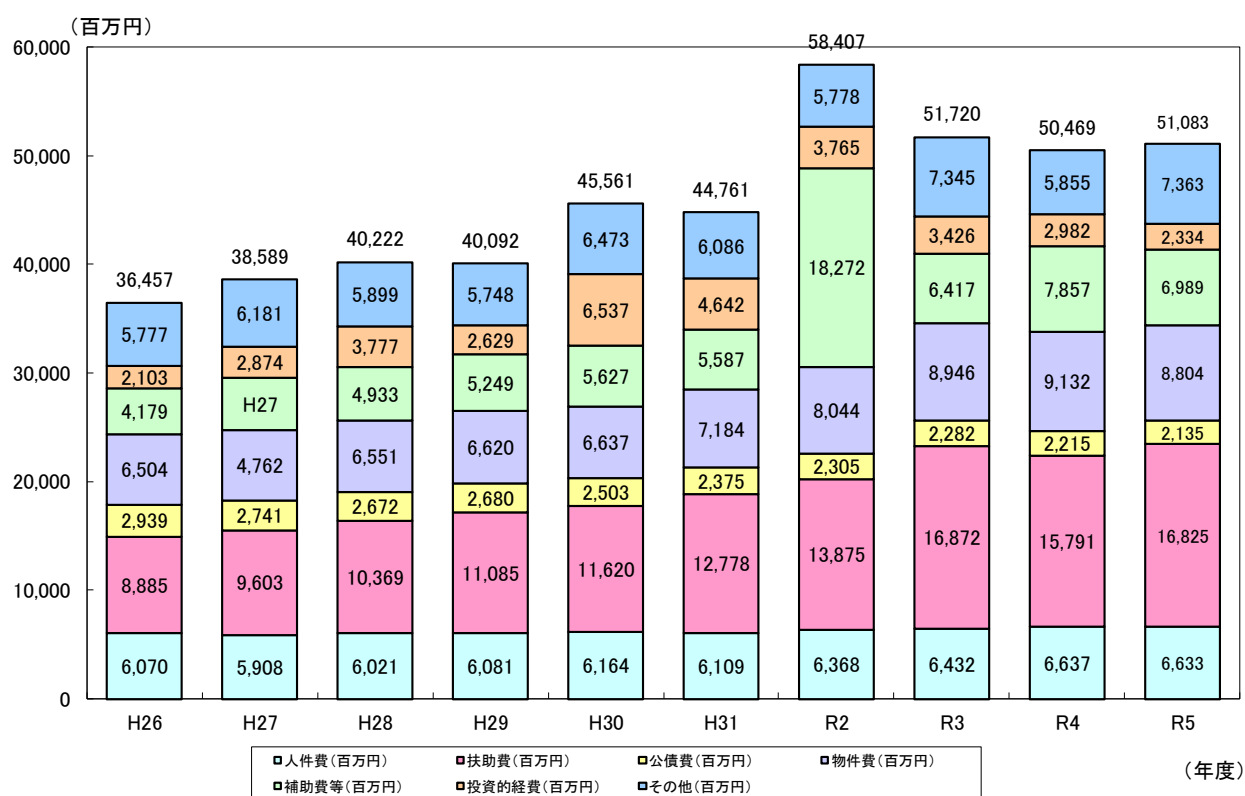
【令和5年度】

図表215 義務的経費・投資的経費推移



(資料：「地方財政状況調査」)

図表216 性質別経費の推移



(資料：「地方財政状況調査」(普通会計) 令和5年度)

こがねいデータブック 2024

令和7年3月

発行：小金井市 企画財政部 企画政策課
〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号
TEL：042-387-9800 FAX：042-387-1224

<http://www.city.koganei.lg.jp>
